県立
野母崎高新聞

第1号
発行日
昭和47年7月30日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
正文社印刷所
TEL ㉖0211

遂に独立
県立野母崎高校で発足
第1代校長に山下富春先生

野母崎高校に赴任して

山下富春

私が独立野母崎高校の初代校長として、内示を受けたのは去る三月二十八日、光輝あるその辞令を拝領したのは四月二日のことであった。私は、これまで長崎南高校の野母崎分校については、ただ石田分校長先生を知っているだけで、その他は何等の知識をも持ちあわせていなかったので、いささか驚いた次第である。私は、今迄島原に居を構えており、教師生活二十五年中、島原を離れたことは、長崎工業高校定時制主事時代の二年間を除けば皆無である。

さて、私は早速長崎県地図をひろげて、私が赴任する学校はどこなのか、長崎市からはどの位いの距離にあるのか、まず調べた。そして県庁を中心として高等学校の所在地を考えてみたら、長崎市内の高等学校を除けば、県庁より最も近い距離にある学校の一つであることが判った。

私は四月五日に始めて野母崎高校を訪れた。空は紺碧に澄みわたり、海は清くどこまでも透きとおり、長崎より至近距離にある郊外としては、最も自然環境に恵まれたところでありました。最近環境問題、公害問題がやっと一般に認識され連日紙上を賑わしている今日、このような誠に申し分のない教育環境に恵まれたところに本校が存在しているということは、私にとっては、この上ない喜びでありました。

私は、教育の必須の条件の第一は環境だと思います。私どもの人間性は、やはり環境に恵まれたところではぐくまれるものだと思います。私はこのように恵まれた本校で、教育方針にもうたっておりますように明朗な学園を建設し、生徒諸君の個性と能力を開花させ、不撓不屈の精神を養わせるために努力をしていきたいと思います。そして校訓として選んだ「瞳に希望を」「胸に誠実を」「腕に創造を」持った素朴な純真な青年に育てあげたいと思います。進学、就職問題については全職員をあげて本校に適した最も良い方法を見出すため、真剣に取組む覚悟です。クラブ活動もしかりです。

校歌は幸にも先日発表したように、藤浦洸先生の作詩ができあがり、また藤浦先生のご紹介で作曲は古関裕而先生にお願いしてありました。つい二、三日前にその作曲が送ってまいりました。誠に立派な格調高いもので、しかも歌いやすいものです。諸君等の青春の最高の思い出となる校歌だと信じます。早く発表して皆に歌ってもらいたいものだと思っています。応援歌応援旗は既にできあがり、高校総体で諸君等とともに活躍し、野母崎高校の意気を高めました。

施設、設備の面ではこれまで大変努力をされ、立派な学校になっていますが、まだまだのところもあるようです。校内より監理棟までの道路舗装、格技場の建設、クラブ室の整備、足洗場、水飲場の設置、問題はあるがプールの建設等、やらねばならないことも多々あると思います。

要するに、私は野母崎高校に赴任して、この恵まれた環境、整った施設を有意義にしかも充分に利用し、職員生徒一体となって、地域社会の要望、期待に応えられる立派な伝統をつくりあげたいと思う。

主張

生徒会立合演説会に思う
――問われる三年生――

先ほど行なわれました昭和四十七年度前期生徒会立合演説会では、私たちはもっとよく考えさせられるところが、多くあったのではないでしょうか。

一年生にとっては、高校生になって初めての演説、あるいは演説会だったにちがいありません。しかし、生徒会というもの自体は、中学校となんら変わっているところはないのです。それなのに、あの一年生の男子の立候補者の態度はどうだったでしょう。ただ一こと「……候補の……です。よろしく」これでは生徒会に対する立候補者の意見だって、生徒会に対する関志ますます困ってしまいます。なんのつもりで、あの壇にあがったのか疑問に思われます。たしかに、あの約三十人の立候補者はすべてでれでれとした態度では、やる気を持って演説をか、やってほしかったと思うのです。

せめて前期だけでも生徒会長を

それから会長候補にしてもそうです。今年からは三年生も必ず立候補するようになったものの、会長候補がいなかったのは心残りです。なぜ最後の仕事として生徒会を切りもっていこうとは思わないのでしょうか。一年生だって立候補しているのですよ。まだ高等学校の中身も知らない人が立候補している。わたしはその意気込みを買います。三年生にとっては就職、進学と忙しくなるのはわかります。でも前期間だけならやれるのじゃないでしょうか。就職、進学も決まりだすのは九月頃でしょう。進学者にしても、そんなに無理なことではないと思います。ですから、せめて一学期間だけでもやってほしかったのです。ある先生が、私たちにこう言ったことがあります。「三年生になっても生徒会の権力は一、二年に譲るな。三年生の前期間までは、おまえたちが会長を務めろ!」と。私は、これを聞いてもっともだと思いました。三年生がいるというだけでも、私たちは心強いのです。

いろいろとグチが飛びだしましたが、私たちは、生徒会というものを、私たちの学校生活にもっと重要視する必要があるのではないでしょうか。

学校の印象

教頭　森一郎

深い色と奇岩に恵まれた海岸線の方へ、もっらば首をめぐらせていたらしく、山手の方は緑の連らなりだけが印象に残っていた。

四月四日、長崎茂里町発八時四十分のバスに乗ったとき、蚊焼から六つ目の停留所ということを計算に入れて緊張していた。あいにくの雨で視界はとざされていた。県道から下の部落も畑も海も霧に沈み雲の中を行くようだった。乗客は少なく、わたしは赴任最初の風景をゆっくり心にきざむことができた。

高浜の停留所で、わたしの後から無帽の高校生が一人おりた。栄上から乗ってきたとき、すでに野母崎高校の生徒らしいという見当をつけていたので、学校の所在地を聞くと黙って案内してくれた。校舎が小雨に煙っていた。そのとき眺めた風景は、まだ日が経っていないのに、夢のような、おぼろな美しさで残っているように思われた。その第一日目の印象は二ヵ月たった今でも変わっていない。山腹に湧きたつ霧、五月の初めまでひろがっていた蓮華畑、いまもなお続いている蛙の大合唱、わたしは長崎で会う人ごとにそれらを吹聴している。

申しわけないことだが、わたしは野母崎高校が、どこに位置しているのか知らなかった。本校に転勤が決まったとき、同僚から、高浜の県道の横に立派な校舎ができていると言われても心当りがなかった。三年前家族を連れて野母崎植物園へ行ったことがある、海の白い道を校門まで歩きながら、わたしは新鮮な驚きにとらえられていた。霧のたちこめた山を背景にして、薄いだいだい色の本館と青い屋根の体育館が童話じみた明るさに包まれて立っていた。体育館の入り口付近にいた女生徒達もみなその清らかな恵みを受けている美しい風景は人の心をやさしくする。赴任して数日目、わたしは、道で小学生たちに、あいさつされて驚いた。本校生徒の淳朴さについても多くの先生方から聞かされた。大都会のスモッグはまだ諸君を侵していない。

わたしは少しほめすぎただろうか。諸君の中には、くすぐったさをがまんしている人がいるかもしれない。もちろん、ファイトがないとか、勉強が足りないとかいう声が耳に入らないこともない。その点について賢明な諸君は反省していることだろう。

人生は祭りの連続ではない。苦難の時を支えるためには強靱な体ときたえぬかれた気力が必要である。

しかし、またファイトはエゴイズムとおなじではない。偏狭にならないためには勉学により柔かな知性と視野の広さを持つ必要がある。諸君の素朴で美しい精神を将来挫折させないためにも、とくに望んでおきたいことである。

清らかさ
だがもっとファイトを

本だな

片恋

原名「アーシャ」ロシアの文豪ツルゲーネフ、中期の傑作、日本には一八九六年二葉亭四迷によって発表される。

一人の年老いた男が、昔を回想する形式である。

私は二十五才の時、何となく世間のさまがみたくて諸外国へ旅に出た。

ラインの小さな町にいたころ私は、同じロシア人のガギンとアーシャという兄弟とちかづきになった。

私は二人のいる宿にたびたび遊びにいった。兄のガギンは、顔を見ただけで快い気持になる、何となく暖まるような、そうした面相で、にこやかで愛敬のある男であった。財産もあり画家を志していた。妹のアーシャは子供のようで一時もじっとしていなかった。おお転変をしたり狂人じみた真似をしたり、かと思うと、おどおどした目で私を見る。ある時など、「私がもし死んだらあなたは可哀相だと思ってくれる?」ときいたりした。

或る日、ガギンが訪ねてきて、「アーシャが君を愛している」という、「アーシャは狂人みたいで、泣いては『早くここを出よう、あの方は私を軽蔑している』というのです。あなたは結婚しては下さるまい」

私は、びっくりしてしまった。好きではあったけど結婚する気はなかった。ガギンもそれをわかっていた。

その日私は、アーシャに呼びだされて会った。それが、私が彼女に会った最後であった。翌朝、早く二人は発っていったのである。それは私がアーシャと結婚してもよいと思ったやさきであった。

私は必死になって二人を探したが、結局私に残ったのは、アーシャの手紙と、今はひからびたが、昔彼女にもらった風呂草の花と、一生一人住まいの淋しい生活だけであった。

詩
蟬頃

室生犀星

いづことしなく
しいいとせみの啼きけり
はや蟬頃となりしか
せみの子をとらへむとして
熱き夏の砂地をふみし子は
けふ　いづこにありしや
なつのあわれに
いのちみじかく
みやこの街の遠くより
空と屋根とのあなたより
しいいとせみのなきけり

（注）これは著者が東京の空にふと初蟬の声をきいて蟬取りをして遊んだ少年の日を、故郷を思い、ことしもまたなすところなく他郷に夏を迎えたわが身の不甲斐なさをかなしむ詩である。

×××緑報×××

選手および応援のみなさん、大変御苦労様でした。悪天候のため、開会式が中止になり、楽しみにしていた入場行進が見られなかったのは残念でした。でも、他校に野母崎高校の名を知ってもらっただけでも、初出場としてのかいはあったと思います。

さて、今回より独立を境として、以前の「あかしや」を「野母崎高校新聞」と改名し発行することになりました。部の方もこれを機会に、活動内容もより充実させ、もっとすばらしい新聞をとはりきっています。みなさんも、詩、読書感想文、もの申したいこと、なんでもけっこうですから、どしどし書いて協力をお願いします。次回発行をお楽しみに!

第24回 県体またも雨中の開幕
――佐世保――

残念!! 開会式は中止

六月三日から、県民総合体育大会が、佐世保市を中心にくり広げられた。

三日の開会式のため、庭球器械体操、剣道の選手や部員が、森教頭先生を先頭として初の入場行進をりっぱにつとめようと、一生懸命に練習していたのは、みなさんも知っていることだろう。

しかし、だれかがよっぽど悪いことをしたとみえて、昨年につづいての雨のため開会式は中止となった。

三年の中には、この高体連が最後の試合となった人もいるだろうが、各個人、何かを得、そしてそれを、次の新人戦あるいは高体連に活かすことを望みたい。

カヤック・シングル（カヌー）に大会新

木村雄裕君（三年）2分18秒8

バレー（女子）

野母崎0（8―15 3―15）2宇久

六月三日午後0時、旭中学校体育館でバレー女子の試合が開始された。宇久高校との対戦である。多くの応援者が見守る中で試合は順調に進められていった。

しかし、開始されると同時に早くも三点奪われてしまったわが校は、調子を崩したのかなかなか得点が得られず、宇久高校との差はひらくばかりであった。しかし、サーブがみごとにきまってからは、やっと本来の実力を発揮し、試合開始後十分には九対六とかなり接近してきた。盛んな声援と拍手とで場内は熱気に包まれ、若人らしい雰囲気が場内いっぱいに漂っていた。その後、両チームとも奮闘に奮闘をかさねたが、結局第一セット一五対八、第二セット一五対三で宇久高校の勝利に終わった。

＝剣　道＝

個人戦

柴田君（一年）ベスト16へ

三日、一時五十分より佐世保市西海学園高等学校の体育館にて、開始されました。場内は、熱気がただよい、選手はいささか興奮気味でした。我が校は最初から手が二回戦へと勝ち進みました。中でも一年生ながらよく健闘した柴田君は、四回戦まで進みベスト十六位でした。今後が大いに期待される選手です。

▽女子一回戦
内野メ―　岩川（壱岐）
重松メメ―　加藤（諫農）
原田　―メメ普天間（対馬）
▽〃　二回戦
内野　―メメ山本（猶興館）
▽男子一回戦
柴田ココ―　林田（諫商）
松尾　―ココ平山（長工）
重松メ　―メメ山崎（北南）
▽〃　二回戦
柴田メメ―　松田（佐工）
▽三回戦
柴田メド―　力武（北南）
▽〃四回戦
柴田　ココ―松本（小浜）

（女子団体）

▽第一回戦　野母崎対壱岐
先鋒　原田コ―メメ
中堅　内野メメ―
大将　重松メメ―

▽第二回戦　野母崎対大村
先鋒　原田　―メメ
中堅　内野ドコ―
大将　重松コ―メメ

第一回戦は、壱岐高校とのあいだでおこなわれた。でだしも好調であり、応援団の声援にこたえて、勝利をおさめた。このぶんなら大村高校との試合もやれるだろうと期待していたが、最後の一本というところでおしくもやぶれてしまった。試合経験不足でみんなあがっていたため、思いきったふみこみができなかったようである。でも、みんなそれぞれの力を充分発揮し、一生懸命戦っている姿は印象的だった。

（男子団体）

▽第一回戦　野母崎対対馬
先鋒　森　メメ―
次鋒　宮前　―メ
中堅　柴田　―メド
副将　山中ド　―メコ
大将　松尾メメ―

剣道男子団体では、前日の個人戦で、柴田君が16位という成績をおさめていたこともあって、期待されていたが、相手の対馬高校もかなりの腕をもっており、前記の結果からもわかるように、非常におしいところまでいったのだが、残念ながら、敗れてしまった。

対馬高剣道部顧問の話

「わが校は、今までの実績もあったし、野母崎という名前は聞いたこともない。しかも全員が初段であるということだったので、多分大丈夫だろうと思っていたのだが、いざやってみるとなかなかの腕である。それでこれはあぶないと思って最後まで、ヒヤヒヤしていた。

自分のきめわざというものを持つと、もっとすばらしいチームになるだろう。」

＝テニス＝

▽女子一回戦
野母崎　0―2若松分校
三浦・森山0―4
今田・坂口3―4

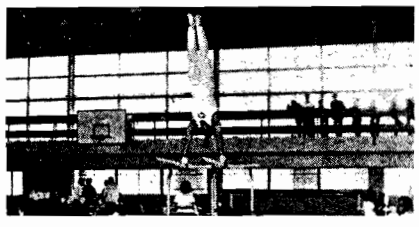
▽男子一回戦
本田・内野1―4
松尾・山口4―1
浜浦・浦町0―4

＝庭　球＝

悪天候のため一日延期になり試合は、四日、佐世保市営総合グラウンド第六バ1とで午前十一時四十分に開始される。この日は初夏らしく空も青く澄みわたっていたが、風が強く両校とも苦戦していたようだ。三浦、森山組は、最初の試合で固くなり動きが鈍く残敗今田、坂口組は、リラックスムードの試合展開で盛りかえしたものの、おしくも4対3で負けてしまった。男子も風ミスが続き本田、内野組は4―1で敗れる。続く松尾、山口組はラリ1の応酬から4―1と快勝、最後の浜浦、浦町組に望みを託したが相手校に一日の長があり2―1で惜敗した。

＝体　操＝

中野君（三年）
個人規定に二位



―団　体―
規定　五位　総合　七位
―個　人―
野中　孝二
規定　二位　自由　十位
器械体操は、顧問の先生の試合前のインタビューで

「私語」という言葉をきくと私は小学校時代を思い出します。教室の壁に貼ってあった注意事項の中の「私語はやめましょう。」という教訓を、声を出して読んだことを確かに覚えています。よく考えてみると、これは小学生だけでなく私たち高校生にも、あてはまるべき教訓ではないでしょうか。たとえば、生徒会役員選挙の立合い演説会、生徒総会などがそうです。前で話す人の話をまじめに聞いている人が、一体何人いるでしょうか。もちろん、私たちは石像ではありません。だから、身動き一つせず、話もしないで黙って坐ってなさい。そう言われれば無理かもしれません。しかし、何もそうは言ってないのです。ごく普通の楽な姿勢、それでいいのです。

私たちは若いし、大いに話もしたいでしょう。でもその前に考えなければいけないのは、私たちは常に団体生活を営んでいるということです。高校生として、ここを頭の中に入れ、自分の行動をもう少し慎しむべきではないでしょうか。

まず、立合演説会で話す人の立場にたってみて下さい。自分がいくら一生懸命演説をしたところで、みんながそれを理解してくれないと何にもなりません。いわば、誰もいない広野でのつぶやきにほかならないのです。しかもこの事は、立場が代わって初めて痛切に感じることができるのです。中には本当にまじめに聞いている人もいます、しかしその人達も、相当の集中力がなければ、まわりの話に神経がそされ、あげくの果ては自分もその仲間に加わってしまうでしょう。ですから、何ものにもまどわされない自分自身の気持ちを持つことが大事になってきます。と同時に、私たちはもう少し、他人の立場や、自分が今何をしているのか、又何をすべきかをよく考え、その場その場にふさわしい行動をとるべきではないでしょうか。

ひとこと

＝卓　球＝

▽女子一回戦
野母崎4―1若松分校
0ダブルス2
2シングルス0
2シングルス0
2シングルス0
2シングルス0

▽〃二回戦
野母崎0―4佐世保商

あいにくの雨びよりの中長崎国際体育館において、男女の試合が行なわれた。応援者も雨天のせいか、少なかった。我が校の女子は、一回戦若松分校とダブルスでストレート負けだった。しかしシングルスで4対1と好成績をおさめた。

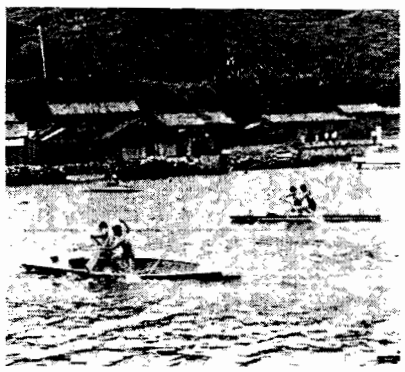
二回戦は佐世保商業高校とダブルスで、ストレート負けし、シングルスでは2対1と追い込んだ試合もみられたが、結局総合4対0という結果に終った。

▽男子一回戦
野母崎0―4佐世保工

男子の一回戦は、佐世保工と対戦したが、相手の気魄におされたせいか、ダブルスではストレートで負け、シングルスでも、日ごろの力を充分発揮できず、0―4の完敗に終ってしまった。

＝カヌー＝

▽男子
〔カヤック・シングル〕



①本村（雄）　2分13秒8
（大会新）
〔カナディアン・シングル〕
②龍頭
〔カヤック・ペア〕
①本村・山口　1分59秒9

▽女子
〔カヤック・シングル〕
①高比良勝枝　2分59秒9
〔カヤック・ペア〕
①高比良・峰　1分56秒4
②熊・上川内
③土居・福島

前日まで雨だった天候も当日はすっかり晴れあがり絶好の日となった。応援団も朝からずっと午後の試合が終了するまで声援をおくっていた。また選手の活躍もみのがせなく、大会新記録がでたほどである。一般生徒の応援も朝はたいへんよかったが、午後から少しばらばらになったような応援態度だった。

ジャンとハイド

小笠原先生の巻

▼お名前は？
小笠原徳行です。
▼生年月日は？
昭和二十三年四月二十二日
▼出身地は？
島原。
▼出身校？
小倉の北九州大学。
▼身長・体重？
一七一・五cm、六〇kg
▼趣味は？
バスケットと音楽鑑賞と自分で楽器をひくこと。
▼自分の性格は？
のんびりしていることが、いいところで気が短いところが悪い面だと思う。
▼教師になった動機
はじめはきらいだったけどある時期教師という職業がものすごくいい職業だと思った。
▼教師になっていなかったら？
通訳をしていたか、ぜんぜん英語に関係ない職業。たとえば人夫になっていたかもしれない。
▼どんな教師でありたいですか。
進学一本やりの教師でありたくない。
▼初恋はいつ、どんな人でしたか。
小五、中三、大一の時であまりはっきりおぼえていない。
▼理想の女性は？
元気で明朗でやさしい人。
▼もし結婚するとしたら見合、恋愛？
いい相手なら、どちらでもいい。
▼好きなことば。
わかんない。
▼いま、一番したいことは？
結婚です。
▼先生のくせは？
ふだん見ているとよくわかると思う。
▼自分の体で魅力のあるところは？
それは、ぼくを見ている人が、いちばんよく知っていると思う。
▼生徒にのぞむことは？
なにごとにも精一杯ぶつかってほしい。
▼男女交際についてどう思いますか。
ケースによってちがうけど、いいとも悪いともいわない、けれど一生懸命している人ならみてて気持ちいいと思う。
▼家族構成は？
母と弟二人。
▼尊敬する人は？
父。
▼一番好きなスポーツは？
長距離とバスケット。
▼ニックネームは？
のんちゃん、だるまくん、おばちゃん、バード。
▼コンコルドについてどう思いますか。
鳥に似た大きなジェット機でいい。
▼理想の人間像
自分の信念を押し通して、精一杯いきていける人。
▼学生時代の思い出
大学にはいって一年間は家にあまり帰らず、友だちの家をまわり語りあかした。
▼世の中で美しいと思うこと、みにくいと思うこと。
うらぎられることと、一生懸命しているのにかげ口をしたりすること。信頼しあえることが美しいと思う。

県立野母崎高新聞

第2号
発行日
昭和48年2月28日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
正文社印刷所
TEL ㉖0211

新たな校訓，校歌のもと
第1回卒業!!

校訓

一、瞳に希望を
一、胸に誠実を
一、腕に創造を

校訓とは

学校生活における人格淘太の目標である。

一、校門をくぐる時の目の輝きを見よ。希望に満ちた若者の眼がそこにある。マンネリ化した精神には輝きはない。常に目標を掲げ邁進せよ。

一、日々の生活を見よ、「精一杯やった」という充実感を偽りなく味わえる日が何日あろうか。なすべき時は誠意をもってなせ。

一、世に剣豪文豪と呼ばれる者を見よ、彼らは師に学び、創磨工夫し、独得の流儀を編み出した。創造への熱意に燃え未来を指向せよ。

野母崎高校校歌

（明朗に、力強く）

一、
若人の季節　海光り
輝やく希望　山映ゆる
みどりの風の　そよぐ丘
高き理想を　仰ぎつつ
集いてここに　誇りあり
野母崎高校
われらが母校

二、
正しき瞳　眉秀いで
誠実胸に　強くして
心は熱く　たくましく
共に鍛えて　ゆるみなき
学びの日毎　楽しさよ
野母崎高校
われらが母校

三、
英知の大地　ふみしめて
たゆまぬ歩み　意気高く
闘志あふるる　両腕の
明日を創る　力もて
とげなん事業よ
栄えあれ
野母崎高校
われらが母校

主張

高校生としての自覚を

毎日の高校生活の中で、ふと疑問に思うことがある。高校生とはこれでいいのだろうかと、中学の時と少しも変わりがないような気がする。特にそれを感じるのが自習時間だ。あっちでベチャクチャ、こっちでベチャクチャ、まるで自習＝おしゃべりといった感じである。何も一時間中まじめに勉強しろというのではないが、これではあんまりである。せめて、手を動かしながらしゃべるということはできないのだろうか。

私たちの学校の生徒は全体においてのん気なため、一時間を何となく過ごしがちである。でも、ちょっと考えてみて下さい。この一時間がどんなに大切であるか。〝チリも積もれば山となる〟じゃありませんが、この一時間／＼の積み重ねこそ、何かを築く基となるのです。

後で後悔しても時がもどるわけではありません。私たちはもう少し時間を大切に使うべきじゃないでしょうか。

次に気づくのが、さわいでも注意する人がいないということである。中学の時は注意する人もいたし、先生方からもよくおこられていた。でも高校ではそんな場面があまりみられない。またみられないのが当然である。実際「自習時間はこうこうして……。」などといちいち言われてたんじゃどうにもならない。

では、なぜ注意しないのだろうか。それはほとんどの人が、高校生ともなれば自分で自覚して物事の判断はできる、そう思っているからだと思う。ところが、私たちの中に自覚して行動をとる人が何人いるだろう。おそらく、ほとんどの人が「自覚」ということを忘れてしまってるんじゃないだろうか。自習時間ばかりではない。すべてにそうである。よくこの学校の印象として「生徒の学習に対する意欲がない」ということをきくが、これもやはり高校生としての自覚があれば少しはよくなるのじゃないかと思う。

私たちの学校も独立していよいよ二年目をむかえるわけだが、こうやってみんなが高校生としての自覚をもち行動する時、はじめて主体性のある学校になるのではないだろうか。

卒業生に贈る

二年　女子

「別れの季節の悲しみを…」と只今ヒット中のこの歌を聞くと、もう卒業のシーズンなのだなと、思います。我が校の三年生も卒業式を迎えて、嬉しさの中にも不安が入りまじった複雑な気持ちでいることと思います。ところで高校生活はいかがでしたか？人間の一生に比較すると、ほんの短い三年間ですが、この間に最も貴重な何かを経験されたことでしょう。卒業した先輩達がいいますものね。「高校時代の思い出が一番印象に残っている。」と……。

その思い出深い高校生活との別れに際して、お気に入りの『戦争を知らない子供達』の冒頭にある言葉を、三年生のみなさんに贈ります。

〝知っていても知らないふりをするのが大人ならば私は知らないのに知ったかぶりをしたい……

まじめだが非良心的なのが大人ならば、私はふまじめでも良心的でありたい〟

それではみなさん、元気で頑張ってください。

一年　松尾　千栄子

仰げば尊しの歌とともに我が母校を巣立って行かれる三年生のみなさん、御卒業おめでとうございます。三年間の高校生活の想い出を、青春のアルバムの一ページに託して、今、更にきびしく更に苦しい第二の人生へ出発なさろうとしている先輩達。

卒業を祝う中に、ちょっぴり、今までいつも私達をリードしてくださった先輩達と別れる心細さのある、今の私達です。

でも、私達後輩も、先輩達によって築かれたこの伝統をまもり、更によき伝統を築きあげるように頑張るつもりでいます。

どうぞ、先輩達も、この野母崎高校をいつまでも／＼長い目で暖かく見守っていて下さい。

先輩達の御健康、御活躍を心からお祈りしています。

卒業にあたって

三年　宮前　克馬

人生のちょっとした過程にすぎない高校時代も、ピリオドです。この三年間の全てに満足したわけではありません。でも全身全霊打ち込み、充実した時が、幾度もありました。振り返って『ああ、俺は俺なりの足跡を残せたんだな』と、自分に酔っています。そう今を惰性に甘んじて、おろそかに毎日を過ごしたのでは進歩がないのです。とにかく自分の責任においてベストを尽くして下さい。

好きな金言に「川はいつも流れている。しかし、いつも同じ水が流れているのではない。」（鴨　長明）

「人の一生は重荷を負って遠い道を行くようなものだ。」（徳川家康）「恋をして恋を失った方が、一度も恋をしなかったよりもましである。」（テニソン）

とにかく過程を大切に、雄々しく未来を迎えてください。

三年　高比良　美義

「三年間」……それは人生のほんの一部にしかならない。その三年間と言うものは、青春時代の大事な時間である。

しかし、この三年間私は何をし、何を得たというのであろうか。学生の本業である勉強さえまともにやらず、深夜放送や悪事に熱中し、いろんなロマンスの経験をし、また一日中馬鹿になったりもした。こんなこと、実にくだらない物語ではありませんか。まあ——こんなくだらない生活をすることと、それも青春の一部とも言えましょうが。

こう言うしか私の言い方はないのです。こんな男の残した足跡なんて、風が吹いたらいともたやすく消えるでしょう。そして、どこともなしにまた、春が訪れるでしょう。

後輩よ！　我が母校よ！みんな、さようなら。

三年　女子

卒業という言葉を聞くのは三度目です。それなのに今度の卒業には、なぜか大きくて、重いものを感じます。まるで卵の殻を破ろうとして、初めてその殻の厚さを知ったみたいに。……

卵の中で、ぬくぬくと育った、わたしには外の世界がどんなものか知るよしがありません。これからは、一人で歩いていかなければならない外の世界への不安とあこがれの気持ちとを、ひよこは、持っているにちがいありません。でも、不安があまりにも大きくて、殻の中に閉じこもっていようとしても、そのままではきっと立派なにわとりになれないでしょう。高校での三年間は、この厚い壁を破ろうとする時の勇気と力とを与えてくれた時期だと思います。外界にはきっと自分より大きな鳥が、えさの対象としてねらっているかもしれませんが、勇気を持って卒業という殻を破ろうと思っているのです。

卒業は、わたしにとってもう一度あの入学当時の頃のように、新しい気持ちで出発できる、いい機会だと思っています。私の高校生活への期待は破れ、かといって何をどうこうと言う勇気もなく、結局学校にも惰性で、来ているようになっていたからです。こんなふうで高校生活に悔いを残しておそわれる。長い間真剣に考えぬいた結果の決意でありながら、自由に続く扉の前で彼女は立ちつくす。そして我を忘れた行為から、恋人の生命を失なわせてしまうのである。

館はフロッシュ夫妻の死後、競売に出され、ジェラールはカジミールのために農園をせりあげる。そして今でも時々ヌ・カルフールシュを訪れるが、イザベルの行方を彼は知らない。

本だな

イザベル

ジェラール・ヲカーズは博士論文を書くという名目で、ラ・カルフールシュに滞在することになる。彼が二十五歳の時である。

彼は館の人々から、想像以上の歓迎を受ける。そして、館内、館の周囲をくまなく歩きまわって、そこに隠された現実を発見すべく若い彼の好奇心を燃えたたせる。

中でも最も彼の興味を引いたのは、びっこの少年カジミールの母イザベルである。彼女はこの時館にはいないが、彼女の肖像に魅せられ、目に見えない彼女の足跡を追うジェラールはいつしか、単なる好奇心から恋人への好奇心と変わっていく。

感じやすく純粋無垢な女性を想像するジェラールは最後に、現実に見出されたイザベルが、想像のイザベルとは似ても似つかぬ女性であることを知らされる。

イザベルは束縛の多い家をのがれようとして、恋人との駆落を計画する。だがその時刻が刻一刻と近づくにつれ、何ともいえぬ不安（脳膜炎にかかり、画家らのもとへ）にとらわれてしまった今、どうしても卒業後の自分に期待をかけるしかありません。今度こそ、私は一生懸命やったのだと、自信をもって言えるような、目標めざして頑張ろうと思っています。

後輩のみなさん、クラブ勉強、趣味、何でもいいから何か一つ、高校時代に一生懸命やってみてほしいのです。少なくとも私よりは充実した日々を送れるはずです。何気なくこれを読んでいたみなさんに、もう一度自分の高校生活を振り返ってもらえれば、と思っています。

☆　☆　☆

湖畔のアトリエ

燃えやすく多感な画家ヨハン・フェラグートは、ロスハルデの広い庭のはずれにあるアトリエに、音楽的ではあるが、冷静で傍観的な夫人は母屋に、それぞれ孤独に暮らしている。

画家は妻との間に共通の喜びを見い出せず、妻は芸術のみに生きる夫に親しみを持てないでいる。長男もまた、芸術一筋の父に敵意を感じており、父子の仲もきまずい。

外形的に夫婦を結びつけているのは、七歳になる次男のピエールだけである。

夫婦共に、ピエールを熱愛するが、夫婦を和解させるだけの力は、子供にはない。そのうちピエールは、脳膜炎にかかり、画家らの必死の看護にも拘わらず、苦しみのうちに死んでしまう。

画家は、それ以前、子供が父と母を結びつける構図の絵を描いていたが、それは、彼の現実の生活と一致していない。

ピエールの死後、夫人は長男と共に、北方に旅立って行く。一人残された画家は、かつてない美術への情熱を感じる。自ら観察し創造する、冷たい、しかしおさえがたい情熱である。そして、友人と共にインドへの旅にのぼるのである。

緑報

三年生のみなさん、卒業おめでとうございます。みなさんの新しい門出を祝し今回は、卒業特集号として発行しました。この学校のよき思い出の一つとなるような新聞を、と部員一同努力したのですが、いかがでしたか？

さて、名を、新たに「野母崎高新聞」と改めて今回は第二号になりますが、部では、よりすばらしい新聞を作成しようと、みなさんの投稿を待っています。「本だな」、「主張」、「ひとこと」などのコーナーは、みなさんのコーナーです。良書の紹介や、もの申したい方は遠慮なく新聞部までお寄せください。その他、俳句、読書感想文、詩、また、批評など大いに歓迎します。

それでは次回をおたのしみに！

野母崎高校応援歌

(行進曲風に)

一、
水煙はるか　南の海に
今鳴りわたる　陣太鼓
声高らかに　こぶしあげ
行け我が友よ　旗の下
野母崎　野母崎　野母崎
高校

二、
風輝やかし　山紫に
布望の光　野に満ちて
熱球走り　剣舞う
行け我が友よ　旗の下
野母崎　野母崎　野母崎
高校

三、
暗雲重く　天暗くとも
勝利の砦　ゆずるなく
命の炎　力の限り
行け我が友よ　旗の下
野母崎　野母崎　野母崎
高校

(軽快に)

一、
光る海　若い瞳
ここに立つ　ブルーの旗
スクラム固く組み
闘魂怒濤のように
ああわれら　野母崎高校

二、
光る山　若い額
ひるがえる　ブルーの旗
母校の名をにない
闘魂疾風のように
ああわれら　野母崎高校

三、
光る空　若い腕
日に映える　ブルーの旗
栄光の勝どきを
闘魂炎のように
ああわれら　野母崎高校

つれづれに

宅島政美

妻がストーブを前にして長男のタイツの繕いものをしている。子供は運動が激しいのか足の爪先がすぐ穴になるらしい。

妻は袋物を繕うのは苦手らしく旨い具合いに繕えない。私が側から、「電球を使うと簡単じゃないか」と言ってやった。彼女はさも私のアイデアだと思ったらしく、いいことをきいたとばかり早速使用中の白熱球をはずして来て、忽ち繕ってしまった。

後日、一年生の諸君に靴下の繕い方を尋ねてみた。結果は妻と同様であった。クラスに一人か二人は知っている者がいるだろうと期待していたのに見事に裏切られてしまった。電球を使用することは、私が小学校で教わったことであり、母も実際そうして私に履せたことで、先人が生活の中から考え出した知恵である。

今日のように新しいものだけを求める〝使い捨て〟の時代に、穴のあいた靴下の繕いものなど無用だと笑われるかも知れないが、昨今の〝使い捨て〟ということには良心のひけめを感じる心理的習性が脳裏をかすめるのである。

戦後間もなく小学校へ上った私は、それ以前に入学した人々より恵まれてはいたが、鉛筆一本にしても大切に使われた記憶がある。鉛筆が短くなって書けなくなると、長い筒の先に短くなった鉛筆を差込み、二センチ程になるまで使い切った。その短くなった鉛筆は、友人と互いにその短さを自慢し合い、マスコットとして筆入れの隅に大切に保存したものである。この楽しみは今日の諸君等には理解されないかも知れないと思うが、学用品の不足した当時としては、そうすることが生活の知恵だったのかも知れない。一本の鉛筆に最後まで愛情を注ぎ、〝捨てる〟というより逆に大切にしたいと思ったあの頃が、今は懐かしくさえ感じられる。

先般、木下是雄著「物理の散歩道」を読み、つくづく考えさせられた。今日、毎日はき出される塵芥の量たるや、想像もつかない程であるといわれている。〝

〜〜〜〜〜〜〜

もし地震がおこったら逃げますか？

初めはびっくりするけど、逃げはしませんね。

家に帰ってからは何をしてますか。

すぐに御飯。その後、新聞を読んだり、授業の下準備をします。

この学校を去った後は？

対馬の方に赴任します。

ジャンルとハイド

平松先生の巻

ハーイ、みなさん。今回は小野先生の代教として生物と地学を教えていらっしゃる平松先生にインタビューしてみました。

▼お名前は？
平松文明です。

▼生年月日は？
昭和二四年一月九日

▼身長、体重は？
一六六・七cmの五九kg

▼出身地は？
平戸市志々伎町

▼出身校は？
平戸市立志々伎小学校
平戸市立南部中学校

▼家族構成は？
両親、姉、弟二人、妹五人それに私の十人家族です。

▼趣味は？
スポーツです。

▼先生の性格は？
おっちょこちょいで、お人良し。

▼先生のくせは？
どもること。これくせにはいるかな？

▼愛読書は？
あまり本を読まないから、別にこれといって決まったのはありませんね。

▼尊敬する人は？
両親です。

▼初恋はいつでしたか？
小学二年か中学二年のどちらかよくわかりませんね。

▼結婚はいつごろ？
二十七〜八才頃かな？

▼現在交際している人は？
いません。

▼理想の女性像は？
そうですね。日本的な静かな人で、もちろん言うべきことは言うけど、どちらかというとおとなしい人がいいですね。

▼教師になった理由は？
大学も出たし、何か役に立つ仕事をしたいと思って。

▼今一番やりたいことは？
自分の職業を完全にするため、もっと勉強したい。

▼一番好きなスポーツは？
柔道が好きです。

▼自分の体で魅力のあるところは？
腕です。ボディみたいに、それだけは負けない自信があります。

▼学生時代の思い出は？
高校時代では、寮生活とクラブ活動です。

▼ニックネームは？
名前が文明だから文明堂のカステラといわれていたけど。

▼この学校の印象は？
いい学校ですね。生徒たちが正直で素直で。

▼生徒に望むこと。
もっと勉強に対して積極的になってほしいと思います。

▼理想の女性像は？
そうですね。日本的な静かな人で、もちろん言うべきことは言うけど、どちらかというとおとなしい人がいいですね。

▼男女交際についてどう思います？
おおいに高校生はしたほうがいいんじゃないかな。自分も成長しますよ。

ひとりごと

みなさんは、「星の王子さま」という本を読んだことがありますか？

星の王子さまは小惑星B−6−2番に住んでいます。そして僕が知り合ったすてきな王女様は、その隣りのB−6−3番星にいますがもうすぐ、王子さまの星に引越します。なぜって王子さまと王女様は結婚するんですもの。

僕がどうして王女様と知りあいなのかおはなしましょう。

王女様は自分の星での毎日がひどく退屈だったんです。だって毎朝おきると、三本のバラの花に水をやって、お陽さまにおはようのごあいさつをするんです。それからあとは、すわってあみものをしたり、一週間に一度くらい空から降ってくるこなごなにこわれた星くずでケーキをつくったり……。

こんな毎日ばかりなもんでしたから、王女様は夜に

―――――――

〝塵芥の日〟には、どこかの引越かと思われる程、様々なものが惜しみなく山積みされている。これらのもの の資源は有限である。しかも一屯当りの塵芥の処理費が六、五〇〇円必要という。私たちはこれまで作られた物を楽しみ、その中で生活して来た。ところが、今やその物の寿命が縮められ、多くの物は塵芥を前提として作られ、品物と塵芥との一点に我々の暮しがあるかのような、錯覚さえ感じられる。塵芥から見れば、この世は〝仮りの宿り〟でしかないと言うのは過言だとは思うが、考えなければならないことだと思う。

運動場にはトレーニングパンツが、体育館の裏には運動靴が……。という有様は本校から是非追放したいものである。

「公共物を大切にしましょう」という言葉を今までに何回、いや何十回見聞きしてきたことか。この言葉を見聞きするたびに、私はその不道徳さを思い出し、不愉快になる。

実際、実例を取りあげて考えなくても、最近はいやおうなしに目の中に飛び込んでくる。皆さんも、強いてここに実例をあげなくても、そんな光景をよく見かけることがあるでしょう。

最近日本では、物質面はだんだん豊かになってきているが、反面精神面では利己主義的考えが高まってきていると思う。だから、そんな不道徳な光景を見かけた時、私は残念ながらそれを否定することはできない。それどころか、ますます日本人のそんな浅はかな行為に恥ずかしささえ覚える。

何でも利己主義的考えでの行動は、他人の存在は眼中にない。こんな状態で、「公共物を大切にしましょう」などと言っても、焼け石に水である。だからと言って、そのままの状態にしていたらどのようなことになるでしょう？……他人から指摘されないと、自分の浅はかな行為に気付かない。他人から言われてもその人自身が、その行為の善悪の判断に無感心だと、もう御手上げである。これではいつまでたっても、「公共物を大切にしましょう」という言葉は、私たちの囲りから消えはしない。私たち一人一人が、利己主義的考えを改めないかぎり。

だが皆さん、私たち一人ひとりにはこの言葉を消すのに「不可能」ということはありえないのです。永久に……。

ひとこと

とがめだつもんですから、そこのところに、王女様が毎朝お水をやっているバラの花を一つ折ってかざってやりました。すると、すばらしくすてきになったものですから、ビビは大よろこび！　ぜひお礼をしたいといいました。

それならば、と王女様は「よその星にけるおまじないをおしえて」ってたのんでみましたら、ビビは、おぼえたてのじゅもんの、「アバラビラヲボラヲバラブ」をおしえてあげました。王女様がさっそくやってみると、この地球にきてたってわけです。

とにかく僕はびっくりしました。僕は岩場でつりをしてたんです。すると目の前にパッとあらわれたのがその王女様だったもんですから。僕は、とっさに、ついこのまえよんだばかりのサン＝テグジュペリの『星の王子さま』をおもいだしました。だから僕は、彼女にいったんです。「ねえ君、あそこからきたんだろう。」って空をさしながら。

こくんとうなづいた王女様は「ここはどこ？」ってたずねましたので、「チキュウのニッポンだよ。」っておしえてあげました。

僕は、王女様にいろんなものをみせて、いろんなところへつれていきました。そのときの王女様のことはまた機会があったら、おしらせしますけどね、とってもおもしろいもんでしたよ。

王女様が星に帰るとき、僕は、何のおみやげもやることはできませんでしたが王女様の星のすぐお隣りのB−6−2番に、すてきな王子さまが、一匹のひつじといっしょにすんでいることをおしえてあげました。王女様は、大よろこびで、なにかもにょもにょいってたんですけど、いつのまにかきえてしまいました。

きっとそのもにょもにょは星へ帰るじゅもんだったんですね。

そうそう、ついこのあいだのことでしたけど、天使のビビが、二通の手紙を、僕にもってきました。一通は王女様からぼくにもう一通は王子さまから、砂漠であったおじさんあてでした。王女様の手紙には、王子さまとなかよくなって、こんど結婚することになりましたってかいてありました。王子様の手紙は、いまも僕がおあずかっています。だってビビが、そのおじさんをさがしだすことができないもんですから……。

今ごろは王女様、月のしずくでベールをあんでるだろうな、きっと。

あなたたちも、もし、王子様と王女様のこどもがやってきた時は、あたたかくむかえてくださいね。

詩

無題

都会の空には夕焼けがない
といいます
都会の町には親しみがない
といいます
そんな所にいってしまうあなたに
〝さよなら〟なんていえない
今にも涙がでてきそうだから…
〝また会おうね〟っていって送ってやりたい

都会の風はただ冷たい孤独
だけが吹くといいます
大都会の空の下でたよるものもなく孤独と戦っていくあなたに
〝がんばってね〟っていってやりたい

町かどでたたずむ小犬に
両手をさしのべてくれたあなたに
〝ありがとう〟をいいたい
淋しかった小犬の心に
あたたかい灯をつけたあなたは
夕焼けよりも美しい愛があります

都会の空には夕焼けがない
といいます
都会の町には親しみがない
といいます
でも夕焼けよりも美しい心に笑って
〝またね〟と…!!

かあさん

かあさん
かあさんという名はほんとうにいい
幼かったころ学校から帰ると
「かあさんは？」と言った。
するとかあさんの声が遠くできこえた。
「おかえり」……
私は夜目をさまして
かあさんの顔を見た
かあさんの顔はうれいでいっぱいだ
いつねるのか起きるのかわからない
こまめできれいずきなかあさん
かあさん
私よりも小さなかあさん
かあさんの声はほんとうに大きい
大声で私をしかった。
でも大好きかあさん
かあさんという名を聞くたびに
頭の中をかすめて消えさる
かあさんの声、今も
私の目の奥底にはっきりと刻まれている

かあさんの着物をそっと顔にあててみると
あのころのかあさんのにおいがする
長いあいだ苦労の多かったかあさん
今度墓参りに行くときはかあさんの好きだった野ぎくを持って行くね

17才の掟

3つのころの記憶をたよりに青い鳥をみつけに…
6つのころの想い出をたどって山におちた星を探し…
9つのころの悲しみを抱いてピンクの涙をひろいに…
今、僕は17
傷ついたはとはみつけたが
星はもう空にはみえなくて
ピンクの涙も色あせた
何もかもうそっぱちだったんだ
僕にはもうなにもない
ただ一つの夢も
ほんのかけらの愛さえも…
18になることすら許されず
……。

野母崎高新聞
発行　野母崎高校新聞部

高体連近まる

―闘志満々の各選手―

今年も高校生のスポーツの祭典である高体連が近づいてきた。高体連出場は運動部にとって最大の目標であることは言うまでもない。今年の出場は、バレー男女、テニス男女、卓球男女、剣道、陸上、カヌー、バスケット部である。そこで各部に抱負を聞いてみた。

男子バレー

最後の追込みに全力を投じる男子バレー部。六月二日、大村園芸高校と諫早商業高校との予定。「体調は上々です。やはりサーブ、レシーブがポイントの要ですね。とにかくサーブのみですね。と、キャプテンの森君。猛練習を重ねる男子バレー部に大いに期待したい。

尚、レギュラーメンバーは次の通りである。

森信弘（三年）
森健一郎（三年）
松尾計（三年）
宮崎一男（三年）
柴原敏孝（一年）
高平政芝（一年）

女子バレー

女子バレーは、向陽高校で行なわれる。そこで、キャプテンの原田さんにしギュラーメンバーや選手のコンディションを伺ってみた。「放課後の厳しいトレーニング、それに早朝トレーニングのために、選手にいささか疲れが感じられるようだ。でも、せめて一回戦だけでも勝ちたいですね。」回戦だけでもとは弱気。ひ二回戦、三回戦そして勝ちまで進出してもらいたい。メンバーは次のとおりである。

原田佳子（三年）
森安薫（三年）
松尾小夜子（三年）
渡辺憲子（三年）
山崎佐枝子（三年）
村山民子（三年）
成山悦子（二年）
岩永真由美（二年）
松尾八重夫（二年）
大塚淳子（二年）

テニス男子

コンディションがあまりよくないというテニス部男子は、一人一人の持っている力を思う存分に発揮して、優勝を手にしたい。と、ファイト満々の抱負であった。

メンバーは次のとおりである。

小宮直也（三年）
今田良幸（三年）
三浦敏幸（三年）
杉本邦宏（二年）
小宮昭成（三年）
塚本常明（二年）

テニス女子

コンディションはまあまあというテニス部女子は、どんな相手でもベストを尽し、できるだけがんばって一回戦だけでも勝ちたいと思う。と、チョット欲のない抱負であった。

メンバーは次のとおりである。

熊利津子（三年）
内野留美子（三年）
泉由紀子（三年）
峰博子（三年）
本田祥子（二年）
笹屋千枝子（二年）
野川晴子（一年）
渡辺昭子（一年）

卓球男子

卓球部は、今のところコンディションがあまりよくないらしいので、早くコンディションを整えて「一回戦だけでも勝ちたい。」という抱負を実現し、試合に挑張り切っている剣道部。メンバーは次のとおりである。

森玄（三年）
江口良弘（三年）
本村和夫（三年）
本村清（二年）
本村靖（二年）
柴田康弘（二年）
三浦徹浩（一年）
内野福美（三年）
松尾清子（三年）
内野純子（三年）
内田知恵子（三年）

卓球女子

卓球部女子のコンディションは、一球一球への集中力が不足しているとのことだが、一日も早く、不足している箇所をとりもどしてほしい。抱負としては、スマッシュの思い切りをよくして、中途はんぱなプレーをなくしたいと言っていた。

メンバーは次のとおりである。

高松文子（三年）
高平つぎよ（三年）
森保祥子（三年）
高柳なつみ（三年）
山田英子（三年）
高平洋子（三年）
岩永ひで子（三年）

陸上

現在、陸上部の選手は調子が悪いとか……

キャプテンの今田君は、部員に対し「もっと意欲をもって励んでもらいたい。」と言っている。メンバーは次の通りである。

峰達也（一年）
砲丸投げ
高比良文子（一年）

剣道

「男女とも新人戦の時、活躍してくれたのでいい所まで行けると思うが、県下の実力が接近してきているので、はっきりとした予測はつかない。」と言う顧問の先生に対して、コンディション上々、優勝あるのみと

カヌー

カヌー部のキャプテン山口君にインタビューしてみると「水産高校に勝って、総合を勝ち取りたい。」と言うことだった。メンバーは次のとおりである。

山口優（三年）
内田敏幸（三年）
橋口良平（三年）
鵜瀬富士男（二年）
内野弘康（二年）
白石悦郎（二年）
熊一人（二年）

バスケット

「合気」を合言葉のバスケット部は予戦を無事通過し、高体連出場を得た。部の古田キャプテンに初出場の感想をインタビューしてみると、「初出場で部員一同緊張するかもしれません。でも、野毋崎高校の意地というものを見せてやろうと思う」と、たいへん力強い言葉であった。メンバーは次のとおりである。

山崎貴美子（三年）
田崎豊子（三年）
峰昭子（三年）
内野美佐恵（三年）
後藤美香子（三年）
中村満知恵（三年）
松尾祥子（二年）
吉村京子（二年）
出口千鶴（二年）
高橋七枝（二年）
熊朝和（二年）
峰邦俊（二年）
阿糸克和（二年）
山崎直人（二年）
松尾秀早（二年）
里重幸（二年）
三浦隆文（二年）
森義明（二年）
熊田利子（二年）
本村小夜子（二年）
峰寛子（二年）
他四名

応援同好会

初体験の人が多く、会員のほとんどが風邪にかかっているので声を出すことができません。うまくいくかどうかわかりませんが選手の励みとなるようしっかり応援したいと思います。メンバーは次のとおりです。

緒方恵子（三年）
松尾八千代（二年）
高崎舞子（一年）
今村郁美（一年）
内野恵美子（一年）
井口千穂子（一年）
赤崎和枝（一年）

頑張れ野毋崎!!

初の女子生徒会会長誕生

男子をしのぐ圧倒的支持を得てみごと当選

去る十月二十九日の後期生徒会役員選によって、新役員八名が選出され、彼らを中心に活動が開始されたのである。

投票結果

後期生徒会役員	
森　邦子	222票
◇会長　内野　富美子	114票
◇副会長　峰　由起子	81票
◇書記　宮脇　春香	75票
◇会計　松尾八千代	144票
高比良法子	126票
◇議長団　竹部　正昭	132票
志水　清司	108票

〈会長〉森　邦子

私に投票して下さった方又、他の人達もありがとうございました。まだ本格的な仕事についていませんので、実感がわきませんが…さしあたっては、女子のソックスの事や、外出事の服装の事など、立会演説会の時言ったとおり全力投球でがんばります。役員ももう二度目で、ある程度よゆうを持ってできると思いますが、みなさんの御協力をお願いします。

〈副会長〉内野登美子

投票有難うございました。何分にも、内容がわかりませんから、まず生徒会の仕事を早く理解し、その仕事を早く自分のものにしたいと考えています。しかし、他の役員には決して、迷惑をかけるようなことはしないということをこの紙上において約束します。生徒会というものをとかく軽視または、やっかい視していた私ですが、会長を信頼し、いたらない自己を反省しながら、全校生徒を念頭において、少しづつ仕事を覚えていきたいと思います。より多くのみなさんと語り合い笑いあえたらいいと思っています。悪いところが目につきましたらどんなに、けなされてもかまいません。きっと戒めて下さい。よろしくお願いします。

野母崎高校の向上と和を祈願して!!

県立野母崎高新聞

第4号
発行日
昭和48年12月20日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
正文社印刷所
TEL ㉖0211

〈書記〉峰　由記子

わりと、こんな事には、消極的な方ですし、あまりなりたいとは思いませんでした。ですから、今の私にとっては、負担が大きすぎて、皆さんのご希望にそうことができないかも知れません。しかし、選ばれたからには、いっしょうけんめい、やっていきたいと思っています。

〈議長団〉竹部正昭

議長団に当選したことを聞いたときは、悲しくてその半面はずかしかった。生徒会の機関や仕事の内容など、まったく知らない自分が「どれだけやっていけるのか」と思うと不安でいっぱいである。しかし、選ばれた以上、現在よりも進歩した生活面の向上をはかりよりよい生徒会を作りたいと思っています。

〈議長団〉志水清司

運よく議長団に当選した今、希望に大きく胸をふくらませています。「何をしようか」「どうしたらよりよい学校をつくりあげていくことができるか」。でも、自分一人でどうもがいてもどうすることもできません。生徒のみなさんがいっしょになってやっていくことによって、よりよい学校ができていくと思います。みなさんのご協力をお願いします。

〈会計〉松尾八千代

生徒会役員に選ばれて、初めて生徒会役員としての自覚や責任が、感じられるようになりました。納得のいくまで、一生懸命頑張ってみたいと思っています。みなさん、御協力お願いします。

〈旧会長〉本村憲次

会長に任命された頃の僕の頭には、これをやってみたいという希望で、胸を張らませていた。その希望を実現することができ、会長の座を降りることは、非常に残念だけれど、僕自身の原因によるものだから仕方が無い。この半年間というもの生徒会の仕事を覚えるだけで勢いっぱいで、他の事をする余裕が無かった。それに、十分仕事ができる生徒会の会議室がなかった。今度、新しく作ってはしいと思う。

僕は会長になって初めて役員の辛さを知った。そんな今、僕は役員の立場になって、生徒会に協力したいと思っている。みんなも、できるだけ協力しよう。

後期役員のみなさん、ガンバロウ。

主張

「近頃の若者はなっとらん。」という言葉をしばしばきく。一体何を言ってるんだろうかと考えてみると、やはり思いあたることがある。

第一に現在の私達には奉仕精神や物を大事にする心が欠けているということである。学校の草取りにおいては何かとさぼりたがるし廊下にゴミが落ちていても直ぐ捨おうとしない。又世の中があまり便利になりすぎて、物のありがたみがわからなくなり粗末に扱ってしまう。

第二に現代っ子らしいといいながらも上辺だけで、ハキハキした態度がみられない。何かして怒られるとすぐ弁解ばかりする。済んでしまったことは仕方ないのだから、はっきり自分のした事を認めて態度を改めればいいのに、いつまでもグズグズしている。これは特に男子に見られる。勇気がないというのか側で見ていて、ムズムズする時がある。「男ならもう少ししっかりしろ、昔の人をみてみろ!」と叫びたくなる。お国の為とはいいながらも自ら死に突進していった昔の人々。そんな事を今さら何だと言うかもしれない。しかし、せめてあの勇気だけは日本人として持っていていいと思う。

時代の流れと共に人の心も変わる。それはそれで仕方ないかもしれない。ただ言いたいのは、現代っ子らしさの中にも昔の人のいい部分だけは残して欲しいということだ。たとえば、細かな点まで気を配るとか、物を大切にするとか……そしてこれらが実現された時、「近頃の若者は……」という言葉はきかれなくなるだろう。

☆　★　☆　★　☆

今回の立会演説会に思う

今回の立会演説会は、前回よりも活気がなく、立候補者の意見を述べる声も小さく、聞いている人達にもよく聞きとれなかったようだ。そのためか、聞いている人も数少く、たいていの人達が騒いでいた。

誰の生徒会でもない、私達自身の生徒会なのだから立候補者の意見はよく聞き、生徒会役員に適していると思う人を、真剣に考えてほしい。

次回からは、積極的に各人が自分も生徒会の一員だという気持で、接してほしいものだ。

本だな

悲しみよこんにちは

この本は、著者が十八歳のときに書いた処女作で、フランスの一九五四年度の「批評大賞」を獲り、フランスだけでなく世界各国のベストセラーズのひとつとなった。

本の主人公はセシルという十八歳の少女である。彼女には、若くて美貌の螺夫の父親がいる。彼ら親子はとても仲良しで、パリで陽気な生活を送っている。ある夏、彼らは南仏の海辺に真っ白な素晴らしい別荘を借りて、父の愛人の若い女の子といっしょに、平和な夏休みを送っている。そこへ、亡き母の友達の、理知的で、美しい女性が遊びに来る。今まで、どちらかといえば、きれいだが頭の悪い、半玄人の女の子たちとばかり遊んでいた父親は、聡明で、洗練されたこの四十二歳の女性に心を惹かれる。ある晩、カンヌに遊びに行ったとき、二人の心は結ばれ、かれらは一夜で結婚することをとり決めてしまう。

少女は未来の母親に対して複雑な感情をいだくようになる。父親の愛情を独占したい気持とか、試験勉強を強制したり、恋人の青年との逢引をとがめたりする理知的なこの女性に対する反抗。ついに、彼女は策略をめぐらして、自分の恋人の青年と、父の愛人だった若い女の子を使って父の結婚を妨害する。

主人公のセシルという少女は、シニックであり、また青春だけにある一種の残酷さをもっている。また異様に鋭い観察眼で大人たちを眺めている。そこには非常に若々しい新鮮なものがある。生まれたばかりの赤ん坊が、見るもの、触るもの、聞くものすべてを、驚きをもって感じるように、彼女にとってもまた、世界は未知なことでいっぱいである。彼女は、聡明で、優秀な一人の大人の女性を憎悪する。ぶちこわしてしまいたい、完成されたものに対する反感、反逆、こういった感情をこの少女の中に見いだすことができる。以上が、「悲しみよこんにちは」のあらすじである。

ひとりごと

今日もまた、朝がやって来た。

やだなあ、今日もまた、一日動かなくちゃいけない。

ふとんの中から、でるのがとっても辛い、近頃ウンと寒くなったもんね。あ〜あ、起きなくっちゃ顔も洗わなくっちゃ

そうそう、ごはんも食べて……あ〜あ

と朝起きると思う私……それが動きだすと、楽しくなっちゃうんだなあ、勉強できるから?

違う、違う

じゃあ、友達と会えて、話ま、それもあるね。大部分それじゃないかな。

だけど、最近、すごく楽しい私……

ただ、それだけのことだろうか、今の私は……

わからないなあ

でも、楽しいならそれでいいじゃない……ね

それが、昼間はこんなに楽しいというのに、夜になると、いろんなことを、深刻に考える私。

深刻に考えて、何の結論もなしに寝てしまう。

そして、また、朝がやって来る……

このようなことの繰返し、こんなことでいいのかなって、ある夜、考えたことがある。だが、結論は出るはずはなかった。

これでいいのかと考えている一方、これでいいのだと強く思っているからだ。

緑報

今年最初の新聞、いかがでしたか?

ほんとならば、もっと早く出すべきだったのですが、行事、その他で、十分な時間がとれず、とうとう今年度第一号新聞が二学期ということになってしまいました。ほんとに申し訳なく思っています。

ところで、「今年初めての新聞」と言いましたが、私たち一年生にとって、勿論初めての編集で、作り方もろくに知りませんでした。そのため、就職・進学で忙しい三年生の先輩たちに手間をかけさせてしまいました。でも、これからは、私たちだけで作っていかなければなりません。

先輩たちの手をかりず、どれだけやれるかわかりませんが、いっしょうけんめいがんばるつもりです。

そこで、その新聞にのせる記事のことですが、みなさんにも、どしどし投稿してほしいと思います。

たとえ、新聞を作ったとしても、みなさんに喜んでもらえなければ何にもなりません。私たちは、これまで以上におもしろいこと、みなさんが楽しく読んでくれるようなことを載せたいと思っています。

それから、私たち新聞部に対しての意見・希望など、どしどしおよせ下さい。お待ちしています。

郷土研究部
部員募集中
男子部員求む!
掛け持ち結構
待ってまーす。

雨あがりの体育祭

去る十月一日、待ちに待った体育祭が行なわれた。前日の不運な天気にくらべ当日は、秋晴れのよい天気であった。

開会宣言・校長先生のあいさつを皮切りに、第二回体育祭が開始された。

プログラムは、三年生の愉快な土方姿での応援を始めとする、力強い応援合戦で始まった。

まず女子の「百メートル走」、続いて、二年男子によるオープンゲーム、「我人生なり」―これは、いろいろな障害をこえ、最後には、重さの解っていない荷物を担いでいく。というゲームであるが運悪く、重い荷物を持った人は、災難であった。

続いて、女子の「千メートル」そして、男子の「棒倒し」、一年男女による、「お化粧は上手」と続き、次は、女子全員による、ダンス――「日本を踊る」である。美しいとまではいかないが、それぞれが、いっしょうけんめいにがんばっていた姿は、すばらしかった。

再び、応援合戦が行われた後、男子の「三千メートル」から、二年男女による「お宮貫一」と続き、午前の種目を終了した。

午後――昼食を終え、さっそく、わが校恒例の「野母崎パレード」の開始である。一年・二年・三年と、それぞれの趣向を凝らした仮装行列― 特に、二・三年のパレードはすばらしいものだった。

そして、三度目の応援合戦を終えたあと、午後のプログラムも、着々と進められていき、三年男女の仲む つまじい「フォークダンス」、オープンゲームである、飛び入りコーナーも、無事済み、本大会、最後の、応援合戦を迎えた。最後とあって、応援団の意気込みも、激しく、今まで練習したすべてを出しきって、頑張っていた。

この応援にのり、「女子二百メートル」・「男女八百メートル走」と続き、いよいよ、最後を飾る、「スエーデンリレー」・「チーム対抗リレー」が行なわれた。リレーだけあって、応援の方も、ものすごく、応援席を立ち、走者の通る、コースぎりぎりまでに、押し寄せたほどだった。

閉会式――閉会宣言のあと、成績発表及び表彰式が行なわれた。

一年・二年の奮斗空しく、三年の逆転勝利に終った。聞けば、今年の三年生は、一・二・三年の三年間とも勝利を獲得したとのこと。すばらしいことである。

生徒、ひとりひとりが、力を出し尽くした体育祭も閉式通告によって、すべて終了した。

体育祭を終えて

一年　女子

待望の体育祭だったが、当日はあいにくの天気で日曜日開催の予定が一日繰上げられたため、ちょっと張り合いのないものとなってしまった。その点とても残念ではあったが、今は全力を出し尽くした満足感と、安堵感に浸っている私である。

中でも特に印象づけられたのは、何といっても最後の閉会式であった。応援部を中心に全員がスクラムを組み、校歌を歌うときは、言葉ではとても言いあらわせない、暖かい、心のはずむ何かがあった。こういう点が小・中学校とは異なるのである。実に高校生らしい締めくくりであった。

趣向をこらした応援合戦や仮装行列は、観客ばかりでなく私たちの目をも楽しませてくれたが、みんなの協力が足りなかった一年はとうとう前日まで戸惑ってしまい、当日ぶっつけ本番のかたちになってしまった。面白さの中にも自分たちの主張がちゃんと入れこまれている二・三年の仮装は、さすがに先輩だけある。私たちは圧倒されるばかりであった。

より充実した体育祭にするためには、もっと考えてもらいたい点もいくつか目についた。まず、各種目の組み合わせである。この点は生徒数が少ない我が校の場合、重なってしまうのも仕方がないことかもしれない。いうまでもないが、一つの競技を終えて、すぐ次の競技に出るということは、体力的にも、進行時間にしても都合が良いことではない。できる限りの範囲内で検討してもらいたい。また観客が少なかった今年の場合は、各学年の応援は選手にとって何よりの励ましとなったことだろう。熱のこもった応援は大いにけっこうなことだが、それが度を越してコース内までも進出するのはどうかと思う。それにもう一点、これはあくまでも私個人の希望であるが、より親密感を増すために、先生方と生徒とが一緒になって競いあう種目をもっと取り入れてほしい。

体育祭が近づくといやな気もおこるが、一方では楽しみな気もある。雨天のためせっかく整備したグランドが水びたしとなり、懸命に排出作業をしたことも、一つの思い出となるだろう。一年はまだ未熟ではあったが、それはそれなりに全員頑張った、高校初めての体育祭を終えて、「協力」、「責任」、「友情」という言葉の大切さ、重大さ、暖かさを身をもって感じとれたことは何よりの収穫であった。

ジョンとハイド

山口先生の巻

Q お名前は？
A 山口禎美
Q 生年月日は？
A 昭和九年一月二十一日
Q 出身地は？
A 大村です。
Q 出身校は？
A 法政大学
Q 学生時代の思い出は？
A 苦学の思い出というのがありますね。むしろ、苦しかった思い出ばかりですね。
Q 教師になった理由は？
A やはり、教師になるのが一番いいと思いましたから。
Q なぜ地理の先生になったのですか？
A 小さなことを、自分なりに考え、調べていたら、興味が出て来て知らないうちに、社会科を担当するようになったんです。
Q どんな教師でありたい？
A 生徒といっしょに何でもやってみたいという気持ちだけは持っています。
Q 教師の他になりたかった職業は？
A 小さい時、兵隊さんになろうと思っていました。
Q この学校に来てよかったと思いますか？
A そりゃ、よかったと思います。
Q 生徒について、どう思いますか？
A 非常にいいと思います。
Q 生徒に望むことは？
A 親を泣かせるようなことがないように、親孝行してもらいたい。
Q 理想の人間像は？
A 血族・肉親を愛するということですよ。それが、理想の人間像の出発点だと思います。
Q 最後に、男女交際はどうあるべきだと思いますか？
A 今のままでいいと思いますね。

読書感想文

河童を読んで

三年　高松　文子

或る精神病患者の話として書かれてあった。いかにも奇妙なできごとの連続であった。しかし、その中に作者芥川氏の悩みや社会に対しての怒りを見る思いがした。患者の話によれば、主人公はふとしたことで、河童の国に落ち込む破目になったと言いたいが、主人公は河童の国を出た後も忘れられずもう一度帰れることを願っているという、何がそうさせるのか私には到底考えも及ばない。河童の国はこんな国だったのだから。まず、河童の父は母体にいる我が子に生まれる意志があるかどうかを問う。これ自体おかしいなら子供の方は、生まれてもいないのに自分の意志を告げるのである。そこで子供は遺伝をもちだし生に対する拒否を示した。私は精神病のような遺伝をもって生まれ、それを恐れるぐらいならこの世に現われない方が幸せなのだろうかと逆に人間的意識を感じた。そういう事を願った人があったのかもしれない？と想像を巡らしてもみた。また職工は機械の合理化に伴ない職工屠殺法により食料にされる。何とも不気味で身の毛もよだつ話である。

しかし、河童たちは当然だと言わんばかりである。そして不快に感じた主人公に人間社会への追求をし、同一的に指摘している。よくある怪奇漫画を見ている感じがした。同様に恋愛についても雌が雄を追いかけ、雄は必死に逃げまどう、ずるい雌は、計画的に雄を自分に向ける。人間の風刺をしているように思えて思わず吹き出してしまった。雄の方も結構、楽しんでいるのではないかな？と思ったただ雌の行動が並み外れているのにはおどろいた。河童は、精神的欲望のままに行動している。それが死につながってもおかまいなしであからさまにそれを現わす。妻や子供が死んでも保険金が、はいるからと喜ぶ。では、何故家族生活を営んでいけるのだろうと不思議な気がした。全てが狂っているような河童の社会にも絵画や宗教や音楽などが在った。その中で河童の国では、音楽だけがのけものにされ、政府に仕える警官の手で妨害される。音楽のない世界など、どんなにつまらない変な所だろう。

欲望のままに動く河童には似合わないことだ。自分の表現したいことを音楽にしたからといって河童の警官には、頭にくるのだろうか、ピアニストは耳のない河童だと憤慨していた。

河童は本当にいたかどうかわからなくても、その姿ははっきりと描かれている。あの姿はどうも好きではない。だから河童の世界もこんな風におかしい方がピッタリなようだ。

中原中也詩集を読んで

三年　熊　利津子

ある雑誌の中で私をくぎづけにするような詩を見つけた。これが私と中原中也との出会であった。それからというものは毎日のように彼の詩にむさぼりつき、彼の生まれ育った山口という町を何度も訪ねるという夢を見るまでに至った。全くおかしな話である。彼をとうとう恋人にしてしまうありさまだ。とにかく私は彼の詩が大好きである。だからそうであればそうであるほど程エスカレートしてしまう。他人に言わせれば、私と中原中也の結びつきはおかしいと笑うかもしれないが、それでも一向にかまわないのだ。よく彼の詩と石川啄木の詩のイメージがだぶつくことがある。なんとなく似ている様で似ていない様で……。彼の詩には、宗教（キリスト教）の影響が多分にある。しかし彼はキリスト教信者ではない。けれどもキリスト教精神を本質的に生かして詩を作った宗教詩人といえるかも知れない。彼を一躍有名にしたのは、「北の海」と「一つのメルヘン」であった。ガランとした風景描写だけでなく、詩に時間、時を感じさせるものがある。前に二つの詩をあげたが、私はそれよりも、「山羊の歌」の中の「汚れっちまった悲しみに……」が詩の中で一番好きである。この詩、わかるようでわからないような、なにか心に残るものをもっている。彼のもっている物悲しさ、孤独感がにじみ出ているようだ。私が何故彼の詩を好むのか、まだはっきりわからないが、ただいえることは、一生彼の詩だけは忘れられそうもないだろうと思う。

詩

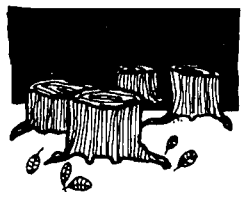
私は私であるために

私は私であるために……

過去を捨てるとは
私には（女には）
過去は飾りにも等しい芸術品だから
沈みゆく陽に眠りながら
何度
偽りを知ったただろうか
過去に溶解し
存在はうつろに
振り向いた街に私の姿はなく過去のあやしいまでの叫びが
聞こえるだけ
あ、神様　祈ります
私は私であるために
（春が私の側で笑っていたのだ　彼の大きな体が闇の中をつっ走ってくる）
最後
過去が微笑んでいた
一枚の写真を焼き捨てよう
私は私であるために

れきし・あい

あなたの姿さえまぶしかった……
微笑は最大の幸福を呼び起こす神
何時も　インクの情熱的芸術が白いノートに散り
あなたでいっぱいになった
放課後
空より青い幸なる目的地を眺めながらの会話
"Time is gold"
青春を謳歌させたエネルギー源
神
神はあなたのもとに私のもとに
永遠の光を築きあげたキリストのような言葉はなく
無言のままに……
赤々と時には青く燃え続ける光に虚飾はない　と信じて……
ああ力いっぱいの恋を作りあげた!!　幼なさよ
愛という名の白いヴェール
が欲しくて
十八の娘になった朝
大人になったうずきが身体じゅうを突き走り
あなたに隠れてヴェールを捨てた　もはや　あなたの作った神は虚像となり　白いノートは古びて散った



県立野母崎高新聞
第5号
発行日
昭和48年5月28日
発行者
長崎県立野母崎高
新聞部

高体連近まる!!

＝GO!GO!のもぎき＝

来たる六月一日より、高体連が開始されます。えぞ！がもする高校生にとって最大のおこがれであり、目標である高体連出場。今年わが校からは、バレー男女、剣道、陸上、カヌー、ベイスボール部が出場します。

選手の皆さん、特に三年生の皆さんは、高校生活最後の高体連ですので、悔の残らぬようがんばって下さい。

バレー部（男子）

三回戦まで行くことを目標に、サーブがやレシーブに重点をおき練習に励んでいます。チームワークを前さが工ーえの高平君や田平君等を中心に、すばっかン攻撃等を使い、勝ち進んで行きたいと思います。

メンバーは次の通りです。

角岡敏秀	三年
小浜正光	〃
尾川義	〃
高橋正信	〃
森保秀史	二年
高平政道	二年
金元	〃
金子男	〃
山田達男	〃
山下浩	〃
田平正一	一年
藤山重人	〃

バレー部（女子）

昨年の高体連では、あまり良い成績ではなかったので、今年は、今までの練習をもっとにしようにし、出せるだけの力を出してがんばって行きたいと思います。

メンバーは次の通りです。

大塚清子	三年
松尾八重美	〃
城山悦子	〃
岩永真由美	〃
才村次子	二年
江上久子	〃
坂田三和子	〃
森美紀子	〃
本村智恵美	三年
吉村富美枝	〃
熊谷順子	〃

陸上部（男子）

松尾一也	〃
今田久志	〃
塚村郁夫	〃
荒原[illegible]	〃
泉雄二	〃
松尾稔	〃

陸上部（女子）

今までの成績は、あまりよくなかったので、今回の高体連では少しでも成績をあげるようがんばります。

メンバーは次の通りです。

笹屋ヤス子	三年
野川晴子	〃
本田祥子	二年
渡辺昭子	二年
峰富東子	二年
野口善子	〃
鶴田駿治子	〃
出口十恵	〃

バスケットボール部

高体連は、高橋キャプテンをはじめ、全員が、笠原先生のもとで、練習に励んでいます。

メンバーは次の通りです。

高橋七枝子	二年
松尾稔子	〃
吉村京子	〃
水下恵美	〃
今井洋子	〃
川上孝代	〃
水口ヤス鶴	〃
坂田美子	二年

カヌー部

毎日一生懸命練習をしてきたのですが、足が非常に上達に遅れ、残念に思います。どうぞ、ご声援をかけています。

メンバーは次の通りです。

内野猛	三年
水村憲次	〃
今田誠	〃
竹本也利	〃
相井忠広	二年
中村文也	〃
内野順司	〃
藤松芳	〃
中村初義	〃
川村ひとみ	一年
水本京子	〃
丸村けい子	〃

カヌー部（女子）

私達カヌー部は、とにかくがんばるのみ！特別やる相手校の水準も、特別やる聞いたので、高体連では、悔の残らぬようにがんばります。そしてできれば三連勝を勝ち得たいと思います。

メンバーは次の通りです。

食朝和	三年
日石悦郎	〃
川本元和	〃
食[illegible]	〃
内野弘美	〃
峰邦俊	〃
上崎直人	〃
里生幸	〃

剣道部

全員が、毎日の練習に、特を出れ、場校にめ向けいま、すべ、ベ、ク強化に勢を出しています。対戦校がわかっていますので、さらに、ねばりのある剣道をめざして、頑張っています。いかなる強者相手にも、敢然に闘魂を敬制に全力を出して頑張ってこ行きたいと思います。

メンバーは次の通りです。

本村清	三年
本村靖	〃
三浦和治	二年
今田美[illegible]	〃
松尾忠臣	三年
上村勇美	〃
内野登美	〃
松尾小枝子	〃
松浦公子	〃

恐慌の最中に巣立つ若人

県立野母崎高新聞

第4号
発行日
昭和49年 2月20日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
正文社印刷所
TEL ㉖0211

美しく神聖な追憶こそ救い

教頭　森　一郎

「風立ちぬ
いざ生きめやも」
ヴァレリー

去年、私は初めてこの学校の卒業式にのぞみ、都会の高校と違った光景を見た。送辞を読んだ女生徒は涙のためしばしば絶句し、式後職員室にあいさつに来た男の子も顔をしわくちゃにし、あふれる涙を腕でぬぐった。在校生の人垣の中を校門へと歩む女生徒達は、ただ涙、涙であった。

校門を出て半時間もたてば、その人達の頬も乾いてくるだろう。みんなと一緒に笑い、ふざけあい、「私どうしてあんなに泣いたのかしら」とか、「おれの涙腺はたるみすぎていたのではあるまいか」、などと言っているのかもしれない。

しかしその感傷の貴重さが身にしみてわかるのは、およそ二十年もたってからである。その頃、諸君は教師の名前も忘れ教室で習った具体的なことはおよそ忘却しつくしている。あの教師の白衣はいつも汚れていたとか、あいつのゲンコツは、二つ目のが一番痛かったなどという妙につまらないことだけが残っている。

とすると三年間の学園生活は、あまり意味がなかったのだろうか。誰もそう思うものはいないだろう。諸君は、この季節に一羽の鳥に住みつかれてしまったのだ。人の柔かい魂を好物とするその鳥に、人は青年期にだけめぐりあう。そして一生縁が切れなくなるのである。

卒業式になると、私はいつも十九世紀末のロシアに生きた天才のことを思いだす。つまり荘厳で感傷的で人間の魂だけを見つめて作品を書いたドストエフスキーのことである。

彼は死ぬ直前に書きあげた「カラマーゾフの兄弟」の中で少年達を登場させている。一人の貧しいかわいそうな少年が死ぬ。その埋葬が終わった後、友だちの少年達を前にして主人公の一人、アリョーシャは話を続ける。その場面でこの膨大な長編小説は終わっている。「いったい楽しい日の思い出ほど、ことに子供の時から保存されている。こうした美しく神聖な思い出こそ何よりも一等よい教育なのです。過去において、そういう追憶をたくさん集めた者は一生救われるのです。」

成長し社会に出た後誘惑にに負けて「悪人」になるかもしれない。あるいは仮に「残酷で皮肉な人間」になっても、ここで親しく語り合ったという「この一つの追憶が、私達を大きな悪から守ってくれるでしょう。そして私達は過去を顧みて、おれもあの時分は善良だったのだ、大胆で潔白だったのだと言うことでしょう。」

私は十年ほど前読んだ時、そこに傍線を引いている。彼の抱いていた独自の人間観、世界観は、機械化され平均化され人間の生きがいがどこにあるのかわからなくなった今、ある重要な意味を持つと主張する人は多い。私は青春時代からドストエフスキーには何となく親しめず今でもその感じは変わらないが、彼の人間と社会を見る目つきの痛々しさと真実さには、さすがに胸を打たれている。

私の半生を振り返ってみて、学園が創り出す「美しく神聖な思い出」に比べられるものはどこにもない。

諸君の中には、試験の圧力、教師による叱責、友だちとの喧嘩などで不快な思いを持った人もいるかもしれない。しかし諸君が社会に出て振り返った時、それらは、純粋な魂の描く軌跡であったことがわかるだろう。色々なことで迷い、あるいは仮に誘惑に負けることがあるとしても高校で過した三年間の月日は、単に遠い思い出としてではなく諸君の心の奥に住みついていて、諸君を励まし正しい方向を指さしてくれるにちがいない。

では諸君。お元気で、よい航海を。今出帆の時である。

〈進　学〉

主任　平田先生

私達の学校も昭和四十年四月発足以来、今年で満九年を迎えます。その間に多くの人達が就職し、或いは進学していきました。その状況を表にまとめてみますと次の様になります。学級数の少ない時は比較的成績の良い生徒が多かったとのことです。ここ三年程特に目立つのは、女子の進学者が多いことと、男子の昼間就職して夜間の大学や短大にいく人がふえていることです。それと、卒業後何年かたって進学したいという人が目立ってきています。これは就職してみてやはり上級学校に行った方が良いという何かがあったからだと思います。「できる時にしない人は、したい時に何もできないだろう」と、先人の言葉があります。ここ三年程特に目立つのは、女子の進学者が多いことと、男子の昼間就職して夜間の大学や短大にいく人がふえていることです。それと、卒業後何年かたって進学したいという人が目立ってきています。これは就職してみてやはり上級学校に行った方が良いという何かがあったからだと思います。「できる時にしない人は、したい時に何もできないだろう」と、先人の言葉があります。これから先は、今より仕事が細分化すると思います。単純な仕事はいやだと言う人が多い中で、少しでも有意義な生活を送ろうとする人は、仕事のかたわら、学校へ、或いは直接学校へ行く人が増えていくでしょう。私はこのことは、大いに意義あると思います。

〈就　職〉

主任　谷本先生

昨年暮から例の石油問題で、日本列島が大荒れ模様ですね。つい先日までは、GNP第二位の経済大国であったはずの日本ですが、このことにより基盤の浅さを、まざまざとみせつけられるこの頃です。所謂高度成長を押し進めていた時代に育った諸君には、ピンとこないかも知れませんが、もともと日本は資源弱小国なんです。戦前から戦後にかけてのことを考えてみなさい。その弱小国がなり振り構わずつっ走って、所謂経済大国らしくなってきたわけですね。それがたった石油一つによってストップが、かけられたわけです。今年からは、ずいぶん情勢が変ってゆくでしょう。例えば、ここ数年来の異常なまでの求人難などなくなって行くでしょう。そういった激動の社会へ諸君は、第一歩をふみ出す訳ですからそれなりの覚悟をしていって欲しいと思います。

今までは、極端な求人難からややもすると、いつでも転職できるという安易な考えが、どこかにあったかもしれませんが、これからは、クラスでのキャンプが、わずかな楽しい思い出です。記憶が、まだ新しいもあるのでしょうが、思い出が多いのは、やはり三年生です。中でも体育祭の劇的と言っていいほどばらしい逆点優勝は、強く焼きついています。お互い握手し合う者、感動のあまり涙ぐむ者、スクラムを組み大声を張りあげて歌った校歌…これらのことは、当分は、私の脳裏に宿っていることでしょう。そして沈む夕日の中で、入学以来初めて「この学校は、すばらしい学校だ。」と強く感じたことも…ところで、私はこの言葉を以前にも聞いたことがあるのです。卒業生を見送っていると、父兄の一人が「あなたの学校は、いい学校ですね。」と言って通りすぎたのです。自分の学校を誉められるのは嬉しいことですが、何となくピンとこずに忘れ去ったことでしたが卒業を前にした今では、その時のあの人の気持ちがよくわかります。このことを、まざまざとみせつけられるこの頃です。所謂高度成長を押し進めていた時代に育った諸君には、ピンとこないかも知れませんが、もともと日本は資源弱小国なんです。戦前から戦後にかけてのことを考えてみなさい。その弱小国がなり振り構わずつっ走って、所謂経済大国らしくなってきたわけですね。それがたった石油一つによってストップが、かけられたわけです。今年からは、ずいぶん情勢が変ってゆくでしょう。例えば、ここ数年来の異常なまでの求人難などなくなって行くでしょう。そういった激動の社会へ諸君は、第一歩をふみ出す訳ですからそれなりの覚悟をしていって欲しいと思います。

今までは、極端な求人難からややもすると、いつでも転職できるという安易な考えが、どこかにあったかもしれませんが、これからは、純粋な魂の描く軌跡であったことがわかるだろう。色々なことで迷い、あるいは仮に誘惑に負けることがあるとしても高校で過した三年間の月日は、単に遠い思い出としてではなく諸君の心の奥に住みついていて、諸君を励まし正しい方向を指さしてくれるにちがいない。

では諸君。お元気で、よい航海を。今出帆の時である。

進路状況だより

❀❀❀

はそうは行きません。じっくり腰をすえてかかるべきです。日本は、資源弱小国でしょうが、国民の能力水準では世界に冠たるものでしょう。良し悪しは別として見かけだけの経済大国になれたのも、この能力があるからだと思います。

若い諸君の能力。これが日本の誇りうる唯一の資源です。そういう意味でこれからもより一層心身共に、能力を高め、みかけだけではない豊かな国を造り上げて下さい。

❀❀❀❀

進みたまえ、学校へ

論説

激動する社会に対処する知恵と沈着な行動

ノストラダムスの大予言は、実は大確言ではないだろうか。国内を見れば、石油危機に端を発したすごい程の物価の高騰。便乗値上が横行し、一段の輪をかける中で公害による人命軽視。まさに揺れに揺れる現代社会。他方外に眼を向ければ、アラブ・ゲリラと赤軍派による非人道的なテロ行為、漁業捕獲割制約等々。世界的危機感に見舞われる今日、こうした不況がはびこり、不安感のみみなぎる社会にこそ、己を見つめ、情報に耳を傾け、適切な判断に基づいた沈着な行動が要求される。

◇　◇　◇　◇

若人のもつ情熱と限りないエネルギーを自分の利益追求にそそぐのみでなく、社会の利益ひいては世界平和の追求につぎこむことが今こそ望まれる時機であろう。赤軍派の如き過激派青年の血の粛清による革命を夢みては一大事である。革命は血の粛清だけで出来るものではない。社会の切実な問題意識を基にした完全な大衆運動の高まりがあってこそ成就するということを銘記すべきである。因みに全国主婦連を見よ。台所をまかされた者の切実な叫びが政治を動かし、除々にではあるが天井知らずの物価高騰に「まった」をかけているではないか。だからこそ、敏感であらねばならない。この激動する社会に対処するには、知識ではなく知恵こそこれである。

◇　◇　◇　◇

若人よ、大いに知恵を働かせよ。

しかるにこの三年間、高校で何を学び、いかに行動したか。我が野母崎高は独立して二年、まだ歴史は浅い。だから伝統と呼ぶべきものは残念ながら見あたらない。これは巣立つ者にとって、いかにも寂しいことだろうと思う。伝統はそこに住む者の行動によって培かわれるものである。されば残された在校生諸君、一致団結。大いに頭脳を駆使し、行動して立派な伝統を礎いていこうではないか。

巣立っていく若人達の胸中は、はたしていかなるものであろうか。もし学校の制約からの、あるいは又、親元からの解放感に溺れ込み空想的自由のみを夢みている若人がいるとすれば…。

こうした不況がはびこり、

三年間を回顧して

三年　山口美代子

いよいよ、これで学生生活も終わりとなりました。月並みではありますが、月日の立つのは、本当に早いと言わないでは、いられません。入学当時に「三年間というのは、あっという間に過ぎてしまうから、悔いが残らないように充実した毎日を送りなさい。」とおっしゃられた先生の言葉や、「高校時代が、一番よい時代なんだからな。」と言った先輩の言葉が、今さらながらジーンと伝わります。自分で勝手に造りあげた高校生のイメージと現実とが、大きく食違い、結局中学校と何ら変わらない平穏無事の毎日に「何のために勉強するのだろうか。」と、よく書かれてあった一年の時の日誌。今、思えばロマンチックな夢想に耽っていたその頃が、一番よい時代だったと思われます。

学校にも慣れ、落ち着きも出た二年生が、以外に思い出に残っていないのに驚きます。思い出に残るはずの修学旅行も、名所、旧所を通過した程度にして覚えておらず、ただ疲れたことだけが、後悔として残っています。それよりもバスの中で、ふと何処かに行きたくなり、わずかのお金で、友達と遠出したこと、それから、クラスでのキャンプが、わずかな楽しい思い出です。記憶が、まだ新しいもあるのでしょうが、思い出が多いのは、やはり三年生です。中でも体育祭の劇的と言っていいほどばらしい逆点優勝は、強く焼きついています。お互い握手し合う者、感動のあまり涙ぐむ者、スクラムを組み大声を張りあげて歌った校歌…これらのことは、当分は、私の脳裏に宿っていることでしょう。そして沈む夕日の中で、入学以来初めて「この学校は、すばらしい学校だ。」と強く感じたことも…ところで、私はこの言葉を以前にも聞いたことがあるのです。卒業生を見送っていると、父兄の一人が「あなたの学校は、いい学校ですね。」と言って通りすぎたのです。自分の学校を誉められるのは嬉しいことですが、何となくピンとこずに忘れ去ったことでしたが卒業を前にした今では、その時のあの人の気持ちがよくわかります。このことを、まざまざとみせつけられるこの頃です。所謂高度成長を押し進めていた時代に育った諸君には、ピンとこないかも知れませんが、もともと日本は資源弱小国なんです。戦前から戦後にかけてのことを考えてみなさい。その弱小国がなり振り構わずつっ走って、所謂経済大国らしくなってきたわけですね。それがたった石油一つによってストップが、かけられたわけです。今年からは、ずいぶん情勢が変ってゆくでしょう。例えば、ここ数年来の異常なまでの求人難などなくなって行くでしょう。そういった激動の社会へ諸君は、第一歩をふみ出す訳ですからそれなりの覚悟をしていって欲しいと思います。

今までは、極端な求人難からややもすると、いつでも転職できるという安易な考えが、どこかにあったかもしれませんが、これからは、純粋な魂の描く軌跡であったことがわかるだろう。色々なことで迷い、あるいは仮に誘惑に負けることがあるとしても高校で過した三年間の月日は、単に遠い思い出としてではなく諸君の心の奥に住みついていて、諸君を励まし正しい方向を指さしてくれるにちがいない。

では諸君。お元気で、よい航海を。今出帆の時である。

餞けのことば

K・H生

三年生のみなさん。御卒業おめでとうございます。

みなさんはこの母校の独立第二回目の卒業生として出てゆかれるわけですが、一人一人の学校生活の思い出は、数知れないものと思います。

この学校に対して、三年間行なってこられたみなさんのさまざまな行動が、良き思い出となると同様に私達一、二年にとってもすばらしい思い出、良き教訓となりました。私達は、その教訓を大切に、これからの野母崎高校を大きなものにしてゆかなければ……と思っています。又今後、みなさんは、それぞれの道へ進まれるにあたって、いろんなことに出会うかもしれませんが、これまでのことを支えにして頑張って下さい。

生きよ！生きよ！
死んでも生きよ
永遠から永遠に向って輝やいている
一筋の光の中に生きよ

この詩のように、これから先、力強く生きて下さい!!

進学状況

大学別＼年度	43年	44年	45年	46年	47年	48年	49年
卒業人数	91	90	97	133	133	129	113
国公立大	0	0	(2)	(1)	0	0	4
私立大	1	7(3)	(5)	4(6)	4(1)	(6)	1(2)
(二部)	2	2	2(1)	2	5(1)	2(1)	1(3)
国公私短	2	0	3	0	1	0	1
私立短	8	4(1)	2	3	4	3	7
(二部)	0	0	1	(6)	1	5	3(1)
各種学校	3	5(3)	5	15	8	13	13

( ) 中に卒業生の数字

就職状況

男女 地方別	男	女	計	男女 地方別	男	女	計
関東	3	17	20	福岡	0	3	3
関西	13	20	33	長崎	15	16	31
中京	1	13	14	計	32	69	101

大きくなる野母崎高

四十九年度新年から、四学級になることは、すでに御存知ですね。四学級になるにあたってはクラスが不足しますが、一時現在の視聴覚教室使用となる予定。そして、五十・五十一年度には、管理塔の後に鉄筋コンクリート四階建てを建設しそこには、普通教室六クラスに加えて、今までわが校になかった語学演習室、・視聴覚室・礼法室などその他特別教室を備えるそうです。

◇　◇　◇　◇

一月三十一日に完成した格技場は主に剣道部使用。

◇　◇　◇　◇

新校舎横便所前に、水飲みカランと足洗い場を建設予定。

◇　◇　◇　◇

部室は四部室、二月いっぱい完成予定。残りの部室は来年度建設予定。

◇　◇　◇　◇

四十九年度内には体育館横に自転車置き場建設予定。

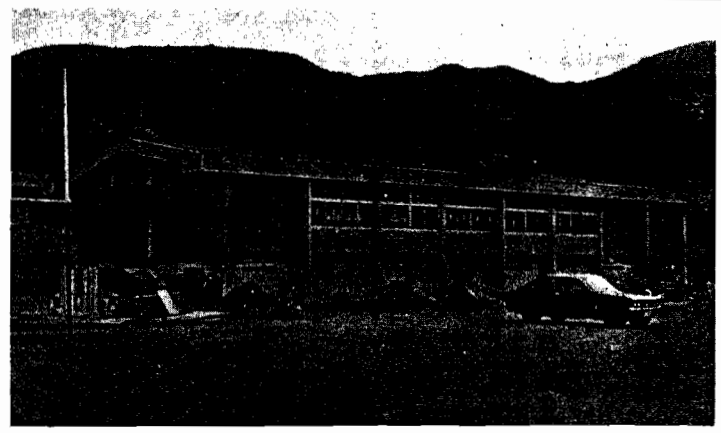
◇　◇　◇　◇

現在のテニスコート下に第二グラウンド建設予定。

◇　◇　◇　◇

今年三月までには高浜下毛首に、三家族分二階建ての職員住宅が完成するそうです。

いずれは、プールも建設予定とのこと、しだいに大きくなるわが校です。



完成した格技場

十八歳の尼の人生

名古屋から東海道線で三十四分、「国盗り物語」で一躍全国に知れ渡った岐阜の町は、秋の陽光の中を静かに横たわっていた。

駅の東方に十八歳の佐藤心淳尼の修業する天衣寺がある。幼くして福井の養江寺という尼寺に養女として迎えられ、昨年四月、臨済宗妙心寺派天衣寺の美濃尼衆学校に尼となるための修業にやって来た。

剃髪し、朝五時から夜九時までの荒行の中に、たったひとりの身をおき、心淳尼は、はっきり言った。

「尼になったことに、後悔は少しもありません。」結婚してはならぬ清貧な尼らしく、一生を仏道に帰依し、ひとりで生きていかなくてはならない。

十八歳の若い日々を心淳尼はどう考え、何を願っているのだろうか？

「尼寺はとても厳しい所です。強い〈〈意志が必要です。なぜなら、尼はひとりで生きていかなくてはなりませんから。」ひとりで生きていくという決意。このことほど、自らが在るということを個人にとらえかえたものはないのではなかろうか。私達は、全国で打ち込める何かを持っているだろうか、日常生活を有意義に送っているだろうか。将来の展望をしっかり把えているだろうか。

大人達は、現代の若者を「三無主義」、あるいは、「年若き老人」などと言っている。文明の目覚ましい発達のなかで生きることの重みが薄れてしまったのだろうか？

こうした中で、心淳尼の決意は、けなげとか悲壮とかいう言葉では簡単に片づけられそうもない。

最後に心淳尼は「考えさせられたし、ショックも受けたけれど、私は私なりに充実した日々を送り、それが私の青春と言えるように頑張りたいと思います。今考えていることは、早く立派な尼さんになりたいということです。」と言っている。

話す時、ややうつむきかげんにはじらう姿も笑顔もまちがいなく若い女性のものだ。

食事どきになれば、玄米と味噌汁と漬物を食べる。自らの若い日を充実した意義ある日にすることを誓った。

この尼は修業を続け、線香と経文の生活を堅い決意のもとに送るだろう。やがて私達は高校を巣立ち、就職あるいは、進学の道をたどって生活を切り開いて行くだろう。

青春――この言葉に決定的な意味も解釈もないだろう。しかし私達は、若い日々を自らの意志で自らの手と足と知恵で精一杯生きぬかなければならない。私達は、青春ということの意味をもう一度、考えてみなければならないのでは。

主張

一年　吉川貴美子

私が身障者に対して非常に関心を持ったのは、中学二年の頃からでした。中学一年の夏、雑誌を読んでいて知った身障者に手紙を書くことに始まったのです。今初めての頃を思い出してみると、「かわいそうに」というだけの同情で始まったのかも知れません。けれど手紙を書くということすら難しい彼からの手紙は私にとってとてもうれしいものでした。再び彼の姉さんから手紙が来たときに、「あ、私にもできた。」というれしさが込み上げて来たのです。

中学三年の時、私は市内にある施設を訪問しました。一つは身障者のための技術指導所でした。彼らは、色色な機械を使って体を鍛え技術を身につけなくてはいけないのです。そこの生徒はちょうど週末だったのですが、二、三人の者がまだ勉強していました。足の不自由な子は手を使う技術を一年間に習うのです。そこには予想していた暗さはなく、技術を身につけるためのきびしい訓練を受けながらも、「ニコッ」と笑ってくれる人達の多い所でした。

もう一つの方は、重症者の所でした。ここは訓練どころではありません。生まれた時からベットの上という人がほとんどという所です。私達は、学級の人達が集めてくれたお金で、沢山の菊を買って行きました。言葉もろくに話せぬ子なの子達を見ていると、「何かしてやりたい。」という考えが私の頭の中に浮んで来たのを、今もはっきりと思い出すことができます。帰る時、車の中で私は話す気力もありませんでした。初めて目の前に広がった、あまりに惨な景感だったからです。

私はこれらの施設を訪れてとってもよかったと思っているのです。たしかに同情でしかなかったのかも知れません。でも一つ「知る」ということができました。家族の人達にも会うことなく、一年中ベットの上で横たわっている彼らを。

「私たちに何かしてやれることはないだろうか。」健康である私達が、彼らに何かをしてやるということは、たしかに同情と呼ぶ方がいいかも知れません。

「かっこつけて。」なんて言われるかも知れません。でも私のようなちっぽけな人間が、何かやれることができたら。これを見い出したい時、私自身、精神的に一歩前進できるのじゃないかと思っているのです。だからせっかく知り会った人への手紙を書くことも、できるだけ続けて行きたいと思います。私のこれからやることを見い出すためにも。

ジャルとハイド

◎藤島先生の巻◎

「一年間をふり返って」というテーマで何か書く様にと依頼されたがどういうわけか私はあまり過去をふり返ることをしないので非常に困った。理由は、私がごくごく忘れっぽい性格という欠点を持つ人間だからである。それを無理やり思い出してこの野母崎高校に初めて来たことを書いてみようと思う。私がバスを降りてこの高浜の地に立ったのは昨年の四月×日。あたりを見回わしてすぐ「ああ、あれだな。抜群の学校じゃないか。」と思った。なぜなら以前勤務していた学校は、昔風の夏はムシ風呂、冬は全館冷房の校舎であったからである。くねくね曲った畑の中の道を少々の不安とゾクゾクするような期待とを必至でおさえながら、何げない様なすました顔をして校門をくぐった。その時、運動場のド真ん中で練習していた顔のまっ黒なテニス部の男子生徒が「コンチワ。」と私に向って声をかけてくれた。(本当は私に向けられたものではなかったかも)今でもその時の何ともいえないあの不思議な気持ちは自分自身にも説明のしようがないくらいである。だから、私はテニス部の男子が大好きである。その一声で野母崎高校の全生徒の印象というものが、最近の物価の値上りよりもずっと激しく私の小さな胸に焼きついた。事実、新任のあいさつでみんなの前に立った時、そのまぶしいくらいの視線にまちがいはなかった。がぜんファイトがわいてきて自分でもみんなの前に出ると顔が上気して、うれしくて、楽しくて、一日一日が短かくてたまらないくらいであった。しかし、それも四月が過ぎ五・六・七……十一・十二月と過ぎていくうちにどういうわけか変わってしまっているみんなと、それに疑問さえ持たない自分に気づく。ハッと思い呼びかけるが何ももはね返ってこないし、くる気配もない。寂しいなあと思う。お互いに残された日々を何とか頑張ろうではないか。(何を頑張るのかは個人の自由とする)そうすることで又、四月にみんなの顔にあのまぶしさがもどることを必死で祈り、一年間の反省をしたい。

◎四辻先生の巻◎

蓮華草の花が、のんびりと田んぼに咲いていた。陸上部の生徒の姿はなく、広いグラウンドは、テニス部の生徒が昼寝をしていた。ポストンバック二個、蒲団袋で私はタクシーを降りた。兄貴から譲りうけた背広を身につけ、私は高浜村に着いた。それから私は、竹の子を食べながら、竹取物語にふれる浮世離れした暮らしになった。陸上部の顧問となった私は、何もできない。それはそのはず、運動会を含め走る事は大の苦手で、いつもゴッペの私だったからである。でも教師だから、まずは走ろうと思い、蒲団でゴロ寝、足はガタガタ。畜生！情けない！やがて溜息。そんな暮らしの中で百メートル十六秒台。「どがんしたらよかとか和孝！」「どうもこうも手足がバラバラじゃ、えんちんとば手本にせよ！」どうにかしようと考えたが仕方がない。どうせ走るのならと、手を大きく天に振り上げる四辻走法を発明したのである。

後者の方は、あまりよくないという陸上部の諸君達の意見にしたがったので、今はやらない事にしている。体育祭の時は後遺症が出たので、あまり参考にしないでほしい。百メートルは現在十二秒六。二百メートルは二十七秒八の自己記録である。陸上部諸君と共に昨年は暮れた。やがて竹の子の季節が待っている。又今年も汗を出し、諸君の力走を拝見する事にしよう。

本棚

友情

「友情」は大正八年、作者が三十四歳の時に書かれた。一口に言えば、主人公である若い作家野島の失恋物語だが、「友情」と題されていることでもわかるように、野島の失恋あるいは友人大宮の得恋が主題ではない。

主人公野島は、高い理想をもち、また大きな可能性を自分の中に感じている若い作家だが、まだ多分に独り合点なところがあり、また無器用で、のびのびと自分をのばすことができないでいる。そういう彼が、友人の妹杉子に熱烈な思いを寄せるが、その恋もいたって独り合点なものだ。野島の年上の友人大宮は、男らしい潤達さと、たしかな目と腕をもつ男で、すでに作家としても地位を確立している。野島を深く信じている大宮は、これまで何くれとなく野島を励ましてきたが、この恋愛においてもできるだけ彼を助けようとする。しかし杉子は野島には少しも惹かれず、そういう大宮の方へ急速に傾いてゆく。大宮はそれに気づいて、逃げるように突然パリへ行くが、杉子の追いかけ追いかけ出す手紙は、ついに大宮の杉子に対する愛情をよびさまし、二人は結ばれることになる。

それまでが前編で、後編は大宮と杉子が交わした手紙からなる。大宮がこれを小説の形にして発表、それを野島に送りつけた。彼はこういう形で友に自分達の結ばれた経過を語り、友人としての自分の立場を釈明すると共に、友がこの打撃に堪えてりっぱに立ち直ってくれることを求める。以上が「友情」のあらすじである。

詩

あなたの世界

あなたの世界は
そんなにも素晴らしいの
でしょうか
私の愛より
強い愛に囲まれたよ
うに
あなたの世界は
そんなにも大きいのでし
ようか
私が迷ってしまうほど

私の知らないあなた
私を知らないあなたは
何処で何をしているの？
尋ねるべくもなく
知るべくもなく
時を忘れるほど
空想の間を
さまよっていたのに

あなたの世界は
こんなにも遠いのでしょ
うか
まるで
心のかみあわないような

真赤なペンキ

青空に
真赤なペンキを流したら
太陽は自らに失望し
地球から姿を消すでしょ
う
だから私は
真赤なペンキは嫌いです

大海原に
真赤なペンキを流したら
人魚は真白な歯を
汚され嘆くでしょう
だから私は
真赤なペンキは嫌いです

だから私は
真赤なペンキは嫌いです

緑報

今回の野母崎高校新聞いかがでしたか？

三年生の卒業式にまに合わせようと、急いで作り上げたのですが、部員が一年生ばかりであったため、うまくできあがったかわかりませんが、一生懸命作りました。

昨年、一、二、三年の各三組の方達に、アンケートをとってもらった結果、次のような事が多く希望されていました。

。新聞を月に一度発行する
。壁新聞を作る
。もっとユーモラスなものを載せる（四コマまんが・笑い話しなど）
。もっとみんなの意見をとり入れる

などです。特に、新聞を月に一回発行するというのが圧倒的に多かったのですがみなさんも御存知のように文化部は、時間のつごうで週に月水金の三日間しかできないのです。それらの日も、一時間で校舎を出て行かなければなりません。みなさんから寄せられた御希望に反するようで申しわけないのですが、月に一回の発行は、お許し下さい。でもできる限り多く発行したいと思います。ユーモラスなものというので、マンガとか笑い話しなどがありましたが、四コママンガを書く人がいたら、部までお寄せ下さい。又、みんなの意見を取り入れるというのも多くみられました。私達新聞部は、いつでもおまちしています。どしどし投稿して下さい。イラスト・詩などもお寄せ下さい。

県立野母崎高新聞

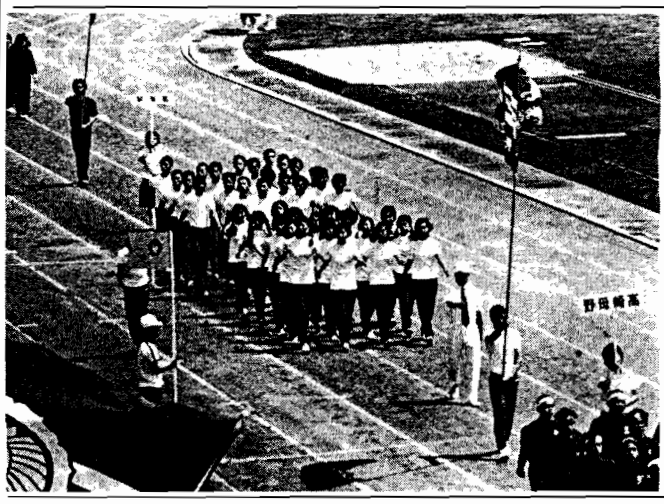
第7号
発行日
昭和49年6月29日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
正文社印刷所
TEL㉖0211

力強い若人の歩調

去る六月一日午前十時、若人の祭典に相応しい晴天の下、ツートンカラーも鮮かな諫早県営競技場で、第二十六回高校総合体育大会の火蓋が切って落とされた。

高らかにファンファーレが鳴り響く中、県下の七十八校の選手団が、力強い行進を続けた。我が校は第四十七番目の入場。すべてが晴れ晴れとし、緊張した顔、顔、顔。「野母崎高校ここにあり。」とりっぱに示してくれたのである。

この華かな幕開けと同時に、各種の競技が開始され、二日後、ほとんどの競技が終了した。我が校では、伝統あるカヌー部が連続総合優勝を成し遂げ、バレー部女子はベスト16位に進出という好成績を残した。



青い空、芝生の緑、トラックの赤とが美しく調和した開会式場はスタンドを埋めつくした各校の応援団で熱気にあふれ、入場行進までそれぞれ個性あふれる応援合戦が繰り広げられた。

午前十時、ブラスバンドの演奏にのせて選手団入場旗手柴田君を先頭に本校の行進が続けられ、選手宣誓を最後に開会式の幕を閉じた。

開会式を終えた宮崎教頭先生は「回を追うごとに熱気があふれ、特に今年は厳粛な風香る中で行なわれ、非常に感激しました。」と語っておられた。なお試合結果は次の通りである。

バレー男子

六月一日午後四時、南山高での試合では全員よく動き、ボールにもスピードがあって、一回戦の北松農校に勝ち、各自意気揚々と帰宅。翌二日午後一時、女子の対戦校と同じ島原南校と対戦。体育館二階ギャラリーからの応援に答え、第一セットを軽く取ったが、それが油断となりリズムを壊して健闘空しく敗れた。

試合経過（一回戦）

野母崎　15－4　7－15　4－15　島原南

第一セット

前日のリズムそのままに、相手校のスパイクミスやサーブミスを誘って、15対4と一セットを取った。

第二セット

勝利を焦ったのかスパイクミスが目立ち出し、リズムがガタガタになって得点七点に終る。

第三セット

ます、一点先取したが、九点連取され、タイムを取ったが、ミスが目立って惜敗。

バレー女子

一日、午後一時から市民会館で行なわれた一回戦北松南高との試合は、2対1で二回目に進出。二回戦は島原南高を2対0のストレートで軽く下し、三回戦を迎えた。相手校は準優勝まで進んだ強豪の島原商で大いに健闘したが惜しくも敗れた。又、応援に来ていた一年生の声援もすごかった。

野母崎　15－9　16－14　5－15　北松南

試合の経過（一回戦）

第一セット

両校も緊張のうちにレシーブが乱れたり、タッチネットがあったりしていつもの調子が出せずに14－4のマッチポイントを迎え、レシーブミスで5－15で敗れた。

第二セット

相手校のミスで前半リードして6－3。北松南高も焦って来てミスがめだっていた。半ばで我が校不調になり、アタックがなかなか決まらなかったが、15－14とジュースになり、成山さんの強烈なサーブが決まり16－14でセットを取った。

第三セット

気をよくした選手たちも気迫が入り、順調に得点し、後一点という所でなかなかポイントにならなかったが、15－9で第三セットを取り2対1で勝利を取った。サーブがふだんよりよく入り最後の方でねばりがでてきたのが勝因だったようだ。

野母崎　15－4　15－6　島原南

試合の経過（二回戦）

第一セット

相手校のサーブミスが多かった。5－2と我が校リード。相手校作戦タイムがかかったが、ペースをくずさずに快調に15－4と一セット取った。

第二セット

7－4と3点に詰められたが、我が校はトス！アタックとよく決まった。その間に、相手校作戦タイムが二回あったが15－6と大差で勝った。特にボールをよく拾ってトスボールが好調でキルがよく決まったのが勝因だったようだ。

野母崎　3－15　0－15　島原商

三回戦では、強敵島原商とぶつかった。必死の声援の甲斐もなく、選手は二回戦のリズムを取りもどせないままに、一セット3－15、二セット0－15とストレートで敗れた。やはり、サーブやレシーブなどベスト8への壁は厚かったようだ。

バスケット

バスケ部員は、9時40分発佐世保行きの列車で、試合会場の佐世保商業高校へと出発した。我校は籤運が好く一回戦不戦勝だったが、翌日の二回戦は、中地区最強の口加高校との対戦を控えて、選手の素顔には、旅館での寛ぎの中にも、やはりあせりがあるように思われた。試合の朝5時半起床。ランニングやミーティングをして旅館を出た。10時半の試合開始トスタッブの直後、早くも2点を取られ、我校は必死に追い上げた。前半中盤には我校の調子が生きづき、その差3点まで縮めたが、19対37で後半を迎えた。我校もメンバーチェンジを行なったり、作戦タイムを取ったりして追い上げたが、口加校のスピードについて行けず、ファール退場者続出で、結局35対90で勝利を逸した。試合終了後、「全員よく頑張った。今迄の試合よりはるかに良い試合だった。」という小笠原先生の言葉に全員励まされ、これからのバスケット部の飛躍を誓いあった。

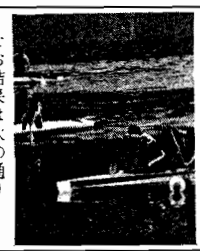
生徒会所感―高体連取材班として、初めて選手と行動を共にし、普段見られないような礼儀正しさなどを教わった。みんな一つの和となり、頑張った素晴らしい試合だったと思う。

カヌー

二日の午前九時開始、好天気に恵まれ、地元野母崎港で、繰り広げられる各レースに、二十六人の選手は日頃の陸トレ、海トレの成果を生かして大いに活躍。応援団も大声を張り上げ、我校だけでなく水産高、一般の選手にまで一生懸命応援していた。

しかし午後からは、応援に加わらない生徒が、多くなったのは残念であった。

ともあれ、カヌー部選手一同よく頑張り、その伝統を連続総合優勝で、飾ったのはさすがであった。



なお結果は次の通り

「男子」

カナディアン・シングル
二位　熊朝和　2'44"5
カナディアン・ペア
一位　白石・河原　2'32"7
三位　熊・福田
カヤック・シングル
一位　森義明　2'24"2
二位　三浦降文
三位　松尾秀昇
カヤック・ペア
一位　松尾・森　2'13"2
二位　指方・三浦
カヤック・シングル
一位　熊由利子
二位　木村小夜子
三位　峰憲子
カヤック・ペア
一位　熊・峰　2'47"0

陸上

競技は一日から三日間諫早競技場で行なわれた。晴天の下、全員ベストを尽くしたが健闘空しく入賞できなかった。敗因については陸上部全員口を揃えて練習不足だと語っていた。しかし期待の四百Mリレーは準決勝四位という成績を残すなど殆んどの選手が去年よりずっとタイムも縮まり、実力を身につけつつあるので今後の活躍が大いに期待出来る。

千五百M予選
竹平　忠利　五着　4'29"4
四百M予選
本村　憲次　三着　57"8
四百MR予選
内野・本村　三着　47"1
中村・柏井
同準決勝　四着　46"8
八百M予選
内野　順司　四着　62"5
五千M予選
成山　秀信　18'47"7
二百M予選
本村　憲次　三着　25"0
百M予選
川原ひとみ　四着　14"9

生徒会所感―コンディションが悪いと試合前から言っていた通り、最後の一踏ん張りが、足りなかったようだ。それでも、ゴールまで、一生懸命走っていた所は、とても印象的だった。

テニス男子

選手は一日女子の試合を見学した後、旅館に一泊。翌日、島原市営コートで試合が行なわれた。真黒に日焼けしたテニスプレーヤー達が日頃鍛え抜いた技をぶつけ合い、高校生らしい試合展開が繰り広げられる。我が高の成績は一セットのみ取得という完敗に終わってしまったが全員よく頑張ってくれた。敗因はやはり体力不足。これからは基礎体力作りから励んでほしいものだ。

野母崎0－3大村工場
（塚村・松尾感）
1－4
（松尾一・杉本）
0－4
（今田・泉）
0－4

テニス女子

一日に、島原農高との試合が行なわれた。全体的にファーストサーブのミスが目立ち、力んだのか、レジーブした球が相手の前衛の頭をこさず止められていた。また、相手の球は仲々速くて力強く、後衛の反対のサイドぎりぎりを狙って打ってくるので、おいつけず、相手のペースに巻きこまれていたようだった。しかし三ペアともジュースがあり試合内容そのものは点数のわりによかった。

野母崎0－3島原農高
（笹屋・野川）
1－4
（峰・野口）
1－4
（本田・渡辺）
0－4

剣道

競技は、諫早農高の体育館で行なわれた。

第一日目、個人戦が行なわれ、柴田宏弘君、三浦祐浩君、松尾千栄子さん、内野登美子さんが出場。一

松尾さんは、一・二回戦難無く、ストレートで取り、三回戦も、相手に一本取られたものの、すぐに奪い返し、勝ち取った。しかし、四回戦、島原商の坂口さんに破れ、惜しくもベスト8に止まった。

柴田君、三浦君、内野さんらは、健闘空しく、いずれも二回戦で破れてしまった。柴田君は、不戦勝の後二回戦、一対一で時間切れ延長戦に入り、息詰まる試合に、応援の声も一段と上がったが、結局、上対馬高山本に惜しくも破れた。

◇二回戦は団体戦。早期から、各校の練習が行なわれていた。

午後九時十五分、試合開始の合図が鳴った。

【団体女子】
野母崎　大村高
中村㊀－対2　築城
内野㊁1対0　北村
松尾　0対2　山口

●女子団体優勝　長崎西高

【団体男子】
一回戦
野母崎　松南
今田　2対1㊀田中
三浦　2対1㊁古賀
本村　0対2　坂口
柴田　2対0　中村
二回戦
野母崎　南山高
今田　0対2　近松
三浦　0対2　岩永
本村　0対2　津田
柴田　0対1㊁才津
2対0　川村

生徒会所感―我が校クラブの中で、最も有望視されていただけに、その期待が選手にとって重荷になったのではなかっただろうか。個人戦にしても、団体戦にしても、もう一歩という所で敗けてしまったことが残念でならなかった。

記者席から

赤と白のバトントアラーを先頭に、輝かしいスタートを切った高体連も終了。その華やかさとスケールの大きさは、初めて見る一年生の興味をひき、最後の試合に臨む三年生の闘志と喜びを誘ったことであろう。

今、県下高校の総合成績を顧ると、例年よりもレベルが下がり気味だったと言われている。その中で、我が校が今迄以上に健闘したのは、徐々に力を積み頑張った各部の大きな成長があったに違いない。

又、応援は、反省すべき点もあったが、「他校の先生方のお誉めの言葉があった。」と言われる程の、そのフェアな態度は、刻々と成長しつ、ある我が校の姿を裏付けているかのようで、特筆されるべきであろう。

新任紹介

今年、我が校に新しく赴任された七人の先生方のプロフィールを紹介します。

①生年月日
②先生になられた動機
③担当科目
④我が校の第一印象

宮崎友千代先生

①大正十三年九月二十一日
②少年少女との生活にたまらない魅力を感じ、青春の情熱を傾けて教職に没頭したのですが「先生」が好きだったということでしょう。
③教頭・国語
④生徒は温順で素直でとても感じがよいが、少し活気に乏しいようです。

本田　重之先生

①明治四十一年三月一日
②終戦によって北京から引揚げて来て、何もしないでぶらぶらしていた頃、ある学校の先生から勧められて。
③国語
④学校は静かなところにあり、校舎はきれい。先生方は親切でやさしい。生徒たちはおとなしい。

舛本　盛雄先生

①昭和八年十二月五日
②特になし。
③国語
④海に近く、閑静な環境で、実に素晴らしいと思います。施設、設備も一応整って勉学には大変ふさわしいところです。教室での諸君の印象は、卒直に言えば少し先生方に負けている所がありはしないかという点と、非常におとなしいという感じの二つである。

崎　駿　先生

①昭和十五年八月一日
②生徒諸君と共に学び遊ぶ事により、長く若さを無くす事がないから
③世界史
④自然環境に恵まれた学校なのに、もう少し元気が欲しいと感じました。

式見　正秀先生

①昭和二十三年七月十二日
②気象庁に勤め、山頂で観測活動をやりたいというのが最初の志。しかし外国語が弱く進路変更。好きな理科、数学につき合えるのは、教師だと考え現在に至っているわけです。
③物理・数学
④静かな広々とした環境に恵まれているので、物事にこだわらずおっとりしているなと思う。同時に、集中力を希望します。

佐原　和美先生

①昭和二十六年十月二十五日
②特になし。
③養護
④緑の中に、いっそうその白さが引き立つ本校の門を潜った。その新鮮な感じに私は胸が踊った。
生きている。
外観は色鮮かに、クリーム・緑と
しかし、生きているはずのその中は……
その中の人間の脈動は、聞こえない
私は精一杯、その時その時を生きて欲しいと思う。

吉海　康子先生

①昭和二十八年十一月五日
②別に理由はありません
③実習助手
④とても学校らしい学校で校舎を囲む緑が非常に印象的でした。

主張

真の友情を求めて

今日も私は彷徨っている。友情とは何かが分らずに。今日も私は悩み続ける。孤独の寂しさを噛み締めて……。

真の友情を求めて……。

人間は誰もが孤独だと言う。確かに現実はそうなのかもしれない。だが私は決してそう思いたくない。いつも誰かが傍に居てほしい一人で居るのはとても寂しいから。とても怖いから。

青春の真ただ中に生きる高校生。高校時代こそ友発見の時、一生変わらぬ友情を育てる時とよく言われる。確かにそうだとは思う。だが果たして、この野母崎高校生徒の中で何人が親友を見いだし得ているのだろう。いやその前に、いったい何人が真の友情とは何かを把握できているのだろう。クラスでの討論会にも何度となくこの問題は取り上げられてきた。しかし、いつも決まった答え。「相手を尊重し、信頼し、お互いを高めていく事こそ真の友情だと」だが、そういう答えを出す友すべてが、私の目には真剣に話し合っているようには映らなかった。残念ながら。私は今日まで、いえ、今も何時でも、親友を求めて努力してきた。クラスの人が教えてくれたように相手を尊重し信頼し、できるだけ笑顔で人と接しようと努めてきた　しかし結局は一人ぼっち　誰も私の心、私の悲しみ、[illegible]を理解してくれる人[illegible]かった。でもここで失望したくはない。いつかはきっとすばらしい人に出会えることを信じて生きていきたい。みなさんも考えてほしい。そして傍にいるその孤独な友に手をさしのべて明るい笑顔をその友に与えてほしい。私と同じ寂しがり屋があなたのまわりにたくさんいることを知ってほしい。

本だな

「あすなろ物語」

―井上　靖―

「あすなろ」というのは井上氏の郷里の天城地方に多い木で、檜に似ているそうです。この木は「あすは檜になろう、あすは檜になろう」と思いながらついに檜にはなれない、悲しい木という説話が伊豆地方にあるそうです。

向上と発展を望みながらもついに、その願望を果せないという、この悲しい木の説話に、作者は人間の悲しい性をこめています。この「あすなろ物語」は自伝小説ではありません。

「あすなろの説話のもつ哀しさや美しさを、小説の形で取り扱ったものだ」といっています。

全体は六章に分かれていて、それぞれ少年時代、青年時代、新聞記者時代のエピソードを語っています。興味深いのは、それぞれの章に女性がひとりづつ登場し、なんらかの形で一人の人間に、深い影響を与えるということです。

あらすじは次の通りです。

主人公、鮎太の祖母であるおりょう婆さんの姪冴子は、温泉宿に宿泊していた大学生と心中することによって、少年に激しい衝撃を与えます。伊豆の山村で自然に囲まれて育っていた鮎太にとって、人間の情熱の不思議さを思い知らされた最初の事件だったのです。

寺の娘雪枝は、男まさりでカラッとした男性的性格の女性です。鮎太は雪枝によって始めて、男にとって勉強だけがすべてではないということを教えられ、男の意地のようなものをたたきこまれます。それまで秀才であった鮎太が、世間にはもっと秀れた人間がいるということを思い知らされ自分の中の「あすなろ」を意識し始めるのもこの頃だったのです。

ジャンヒバイド

川場さんの巻

Q お名前は？
A 川場　房生
Q 生年月日は？
A 昭和三十年一月十日
Q 両親は？
A 家族・兄・妹
Q 住所は？
A 野母崎町黒浜一〇六四
Q 現在の仕事についた理由は？
A 恩師のすすめによるもので、特別に理由はないです。
Q 現在しあわせを感じていますか？
A 恋人がいれば、しあわせのしの字も感じるのでしょうけど、現在それらしきものが見当りません。健康であり、三度の食事ができるだけでしあわせですよ。
Q 好きな本は？
A 伝記物が好きですね。
Q いつ頃結婚したいか？
A 二十七才でしたいですね。
Q どんなお嫁さんがほしいですか。
A 世の男性の望みと全く変わりありません。

生徒会ニュース

去る二十四日、四十九年度生徒会役員改選のための立会演説会が、又二十五日役票が行なわれました。

御存じの通り、今年から生徒会規約が改められ任期は一年。投票方法は会長、副会長、役員団の三者に投票し、役員団の中から書記、会計、議長が得票数の多い順に選ばれる事になりました。みなさんは立候補者が打ち出した生徒会活動への抱負を十分考慮し自分の期待通りに活動してくれると思われる最適の人を選んだ事でしょう。あなたの一票が野母崎高校生徒会の発展につながるのです。これを機会にみなさんも生徒会役員に協力し生徒会の一員として努力するよう心がけて下さい。今回の役員改選で生徒会活動がより一層活発で充実したものになることを望んでいます。

「詩」

ある日の午后

或る日の午後
桜の花びらが
そよ風に舞う頃
　この町に来た少女
校庭のかたすみで
　詩集をめくり
ときどき見せる澄んだ
その瞳に写る映像。
健やかに
清らかに
ボールとたわむれる少年。
春の陽に光る汗
校庭に響く喚声

さわやかに
愛らしく
小犬とたわむれる少年
夏の陽に光る顔
校庭に響くデュエット

その美しい光景に
この町だけでは
幸わせに暮らせそうだと
　ほのかな望みを抱いて
少女の胸をふるわせた
或る日の午後。

木の葉が
　紅く色づく頃
　この町に来た私
校庭のかたすみに
　今、少女はなく
飼い主を探す寂しげな
赤い子犬の姿。

うなだれて
ひっそりと
白い校舎を周り
秋の陽に歩く姿
校庭に響く遠吠

その佗しい光景に
この町もまた
嫌いだと言ってるようで
　悔恨の悲みを抱いて
ひとり涙をこらえた
　或る日の午後。

緑報

高体連も終わり、ホッと一息。各部の練習風景も新キャップテンを中心に進められ、一年生の球拾いの姿も次第に目立たなくなりつつある今日この頃である▼今年の高体連はカヌー部、女子バレー部の健闘が大いに讃えられるが、他の部も年々チームの強化が図られているので、新人戦、来年の高体連では、その心身技の三位一体の向上が期待出来るようだ▼松尾八千代さんをリーダーとする応援部も、陽に焼けるのもかまわずに、敵味方に憎しみない声援と拍手を送って大いに奮闘。ご苦労さまでした。▼高体連が済んでの或る日昼食前で、お腹の虫が鳴き出す頃、ふと他の授業にも耳を傾ける▼一年某クラスエイゴに混って長崎牢が飛び出す。翻訳例「うんにゃあ、そんげんこつ、話さんやったばい。」という具合。▼標準語を話す事は、これから社会に出る私達にとって大切なこと。それでも、厳しい授業の中にも、ユーモアを折り込みながらの授業は学習意欲が湧くものだ。それがうまく学力向上に結びついてほしいものである。▼最近校内の風紀が乱れつつある。非常に残念な事だ。独立以来三年目、伝統も何もない野母崎高校だけに、これから私達が築き上げていかなければならないのである。少なくとも学校の名誉を汚すことなく、後輩の良い手本となる生徒になるべく心がけていきたいものだ。▼「服装の乱れは心の乱れ」と言われている。そう言われる事のないよう、あなたも気をつけて……。

3 分間仕上カラー写真
DPE
さはらスタジオ
野母崎町脇岬
TEL371

教科書指定店
有限会社
文久堂書店
本店／長崎市銅座町 6 －14
TEL㉒6939・0271
ダイエー店／長崎市新地町

事務の能率に奉仕する
株式会社 イシマル
〒850 長崎市出来大工町28
Tel長崎（0958）22－8121

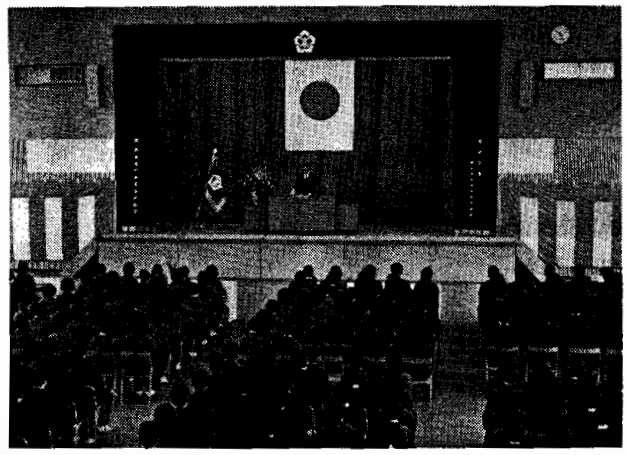
石田スポーツ店
長崎市浜の町 3 －11　平和楼前
TEL㉔2493(代)　㉔
この券御持参の方は現金の場合
割引券

県立
野母崎高新聞

第 8 号
発行日
昭和50年3月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
正文社印刷所
TEL ㊥0211

はばたく百余名！

第三回卒業式行なわる



本日三月一日午前十時、本校体育館にて第三回卒業証書授与式が挙行された。卒業生は男子五十五名、女子七十四名、計百二十九名。在校生が一日がかりで設営した美しい式場には、先生方、在校生の他に、野母崎・三和両町長、PTA役員など数十名の来賓の方々や多くの父兄が列席された。その中を三年生が拍手に迎えられ入場。どの顔も喜びにあふれ堂々として立派だった。

式は「君が代」斉唱に始まり、各担任の最後の呼名に答えた三年生一人一人が感激のうちに壇上に登り、校長先生から卒業証書が手渡された。

続いて「常に希望に燃え誠実を貫き、自分自身の人生を創造してほしい」と慈愛あふれる校長訓辞があり来賓の祝辞も寄せられた。

在校生代表熊文男君が、独立時から本校の為に努力して来た三回生に「変動の中に一人立ちする先輩方、困難に打ち勝って前進して下さい。」と送辞を述べた頃から、会場は惜別のムードが漂い始めた。更に、卒業生代表松尾千栄子さんが、「数々の教訓を心の支えとし、これからの人生に野母崎高卒の名に恥じることなく生きる事を約束します。」と在校生への期待と将来への決意を、美しい言葉の中にも力強く答辞を述べ、別れの悲しみは最高潮を迎えたのであった。

こうして厳粛な式典を終えた第三回卒業生は、列席者の暖かい拍手に送られ退場、担任との最後のホームルームにと向った。

今日の日を境に、卒業生は第二の人生に船出する。不況の風が吹き荒れる社会へ旅立つ百余名のこれからの精進を期待したい。校長先生の訓辞をはじめ、教頭先生の餞けの言葉、諸先生方、在校生の期待と励しの言葉を胸に堂々と人生を歩いて行って欲しい。後に残る者として心からそう祈ってやまない。尚、前日同窓会入会式も行なわれ、会員は八百三十四名となった。

主張

独立校としての誇り

創立以来十年、独立して三年になる我が校は自然環境の素晴らしさに加えて校舎も整備され、立派な学校生活を送れるようになった。又「野母崎高校」の名もしだいに広く知られるようになってきた。しかし残念ながら私達生徒自身への評価は年々、下降線をたどっていると言われているようだ。このあたりでもう一度分校時代と比較し、反省し、検討してみるべきではないだろうか。

第一に最大の変化は、風紀の乱れではないだろうか。「清楚で純朴で規律正しい高校生」それが本来の野母崎高生の姿ではなかっただろうか。かくいう私も風紀を乱している一人に違いないのだが。

第二に自主性の喪失があげられる。生徒会活動、JRC活動など、そのどれを取ってみても生徒の積極性、自主性の現れであったのだ。特に以前のJRC活動は、よく知られていて、そこには生徒の素朴な奉仕精神が満ちあふれているようだった。JRCクラブが廃止される程までになった理由は何なのか。よく考えてほしい。又、もし規律が厳しいと思うのなら、堂々と署名運動をやるなり、生徒総会で論議するなりして、先生方に規則の改善を申し入れるべきではなかろうか。思っているだけではいけない。積極性をもって有言実行しなければ。

第三に生徒間の交流の問題を取り上げたい。先輩に会えば軽く会釈する。それは当然の事とされ、数年前まで「挨拶」は我が校唯一の伝統とさえ言われる程であった。先輩後輩の暖かい交流が落ちついた校風を築き上げていた。なのに現在の我が校の実態は、大げさに言えば、まるで犬猿の仲なのである。後輩はもっと先輩に敬意を示し、素直に忠告を受け先輩も又、頼れる人であるべきであろう。

まだまだ、分校当時と比べて私達の悪い点は数多くある。この三年間の独立校として、我が校はいったいどれだけ発展したのだろう。私にはどうしても、これと言った進歩の跡を見い出せないのである。

まもなく、新しい学年が始まる。創立十一年目をよい機会として、高校生としての原点にかえりより良い野母崎高校の伝統を築き上げるべく努力していこうではないか。

早く名実共に「野母崎高校は立派な学校だ。」と言われるようにしたいものである。それでこそ、野母崎高生としての誇りが持てるのだから。

ささやかな餞（はなむけ）

教頭　宮崎　友千代

今から二十数年も前になりますが、新前教師としてこの土地に来て、生れてはじめて自分の教え子を世に送ることになった私は、その折の感慨を次のような駄句に詠みました。

卒業歌
かかる世に立つ子等愛（かな）し
私自身、自分の卒業を
卒業や
誰も貧しく学び来て
母が言ふ
世の荒波や卒業す

という切ない気持で歌ったのでしたが、敗戦後のあの混迷し荒廃した社会に出て行く紅顔可憐の教え子達が何としてもいとおしくてならなかったのでした。

乙女われ
夢をいだいて卒業す
（失名）

頬燃えて
自画像出来ぬ卒業す
（爽雨）

などの明るい句を愛唱していた私にとって、初めての教え子達の卒業歌は、何とも言いようのない悲しい響で胸底に泌み渡るのでした。

戦後三十年、今あなた達が巣立って行こうとしている日本の社会には、その形と質とが異なりますが、あの戦後に劣らぬ不安と危機が押し寄せています。あなた達は、その厳しさを実感してはいないでしょうが、あなた達の船出は、この荒波を乗り切らなければなりません。

私は縁あって、再びこの地に赴任し、かっての教え子のお子も交るあなた達新しい教え子の卒業にめぐり合ったわけですが、今度は「かかる世に立つ子等愛（かな）し」の感傷は捨てて、あなた達の厳しい晴れの門出に力強い声援を送り、大きな期待をかけたいと思います。私のささやかな餞の心を受け取ってください。

教え子の
子もわが教え卒業す

担任の言葉

流転の中の真価

三年一組担任　池田成彬

今日の世間は、目まぐるしく変わる。もっとも世の中が寸刻も、じっとしていないことは、大昔から今も少しも変わりはない。鴨長明は「ゆく川の流れは絶えずしてしかももとの水に非ず」と嘆じ、ずっと古いところでも孔子は川岸に立って「逝くものは斯くの如きか」と感慨を洩らした。また哲人ヘラクレイトスは、「万物は流転する」といってることは、あまりに有名であるのだけれども……。

しかし、そういう「変わる」中におけるさまざまの人間像のはかり知れぬ喜怒哀楽を想い、いかように暮し、いかように没していったかを思うと、これよりまさる人間模様はないと思う。そういうことを考えてみると、そこに今まで学校の指導、家庭の保護にあった君達がこの人間模様に自分自身の色をつけていくのかと思うと感慨の念を禁じえない。

君達の前途に何があるか君達がそれにどのように対処するのか。時は不景気の波が寄せて目まぐるしく変わるこの時代である。諸君の真価がどのような時に発揮されるのか。

考えることは何よりも健康に注意し、数年後にパッタリとどこかで会った時、君達の元気な姿を喜びたいと思うものです。卒業は終わりではなく始まりです。どうぞ、しっかり頑張って下さい。

卒業生諸君へ

三年二組担任　舛本盛雄

盛唐の詩人杜甫に、五言の古詩「贈衛八處士」ありて詩中に左の句がある。曰く

主ハ称ス会面難シト
一挙ニ累ス十觴ヲ
十觴モ亦不レ醉ハ
感ズ二子ノ故意ノ長一キニ
明日隔チナバ二山岳ヲ一
世事両ツナガラ茫茫タラン

卒業に思う

松尾　千栄子

学校や家庭という居心地の良い所で育った、言わばヒョコの私にとって、もうすぐひとりの社会人として巣立つことに、今はただ、まだ見知らぬ世界への限りない夢とあふれる希望と、そして一沫の不安とで胸が一杯です。

高校時代に何をした？

高校時代に何を残した？

入学当時のあの多くの夢と目標は何一つとして満喫できず、ただアカシアの木と学窓とに、三年間の想いをたくし、卒業して行く私。けれども、卒業しても時には香ぐわきたいと思うのです、この母校を。青春の一時を送った想い出深いこの母校のことを。ある時はふと懐かしげに。ある時はまた心の寄りどころを求めて。厳しく、難しい社会の中を生き抜かねばならぬこれからの私にきっときっといつの日も心の支えとなってくれるだろうと信じて。

一生懸命に働き、まじめに正直に努力をしよう。日一日とより幸せな生活を送れることを願って。そしてまた、この母校が私達の時代以上に、より素晴らしい学び舎になることを後輩の皆さんに期待して……。

〝母校よさようなら〟

卒業生に贈る

二年　高比良　法子

卒業を前にして、三年生の皆さん、どんな心境ですか。社会に出ることの不安と、その反面社会へのあこがれでいっぱいでしょうね。卒業という扉を開こうとしている今、後ろを振り返ってみると、そこには数々の楽しい思い出・悲しい思い出があったことと思います。

三年に一度の文化祭！

今は、当時の安史の乱後の余波のいまだ治定せぬ社会とは全く異なっているが、やはり学窓を出て世に翔けむとする君達を見ると右の最後の二句の感慨が、私にとっても無縁のものではないように思われる。学校にある時と、社会に出てからと、……これからどう成長しどう変貌するか、また一人一人がどんな道を歩いてゆくか、まさに茫茫として他の測り知れないものがある。そこにひそかな期待をつないで、君達の健闘を祈りたいと思う。

せきべつ

三年三組担任　徳益祐夫

三年生諸君、卒業おめでとう。

これで二年間続けて、三年生を送り出すことになるが、昨年度は三年間持ち上りだったせいか、これでやっと送り出せるんだという実感と嬉しさがありましたが、今回は、僅か一年間の君達との付き合いのため、このような気持ちになれず反対になんだか淋しいような、まだ居て欲しいような気持ちがしてなりません。君達は「これでやっと、やかましい学校の規則、面白くもない数学の勉強から解放されるんだ。これから何をしてやろうか。」といった気持ちではないのですか。これは働いてみて、初めてわかることと思いますが、親の脛をかじって勉強している時ほど、実は楽で、自由なときはないと思っています。君達もいつか学校を懐しく思うことでしょう。

一・二年生諸君、時が経つのは早いもので、次は君達の番です。学生時代は二度とありません。今、大いに勉強し、また、よき思い出を沢山創っておきましょう。

皆どろんこになってグラウンドを走った体育祭！

もうだめと思って歩こうとした時、肩をポンとたたいて励ましてくれたマラソン大会！

そして親しかった友を失ってしまったこと……！

その他沢山の思い出があると思います。思い出だけが次から次へと繰り広げられる今、年月の過ぎることの速さを感じさせられます。

三年生の皆さんは、今一本のレールの上にいるのです。そのレールはどこまでも続いているのです。途中曲りくねった所もあるかと思います。それでもくじけず、それらの困難に打ち勝って下さい。

卒業の時の喜びの涙、お別れの涙、思い出をつめこんで思いっきり流して下さい。そして、新しい目標に向って前進して下さい。

今後の御活躍を期待しております。

厳しくなる進路

七三年の石油ショックに尾を引き、不景気とインフレの、いわゆるスタグフレーションの渦中にいる野母崎高生諸君、もう将来の設計は出来ているだろうか。

今年の卒業生の進路状況を見ると、就職者九十一名（進学者三十三名、未定五名）となっている。尚、この中でも、二、三のメーカーでは入社日を延期する所もあり、深刻な世情が本校生にも反映している様である。

我々は身近にせまったこの現実に正面から対処しなければならない。着実に方針を決め、自分に最も適した道の選択が要求されているのである。温暖な自然に恵まれ、ノンビリ屋の我々もこの現実は見逃せない。

そこで、我々はどう対処したらよいのか、心構えなどを進路指導部の谷本、田島両先生からアドバイスしていただくことにする。

今年度の就職状況について

谷本　賢三先生

新卒業生の進路は、それぞれ決まった現在、今年度の就職状況をふり返り、現一、二年生の諸君の参考にしたいと思う。

一昨年の石油ショック以来、日本経済界を吹き荒れている不況旋風により、昨年度までとは相当の変化が見られる。例年通り六月初めから求人票の受付を行なったが、予想に反して夏期休暇に入るまでの求人企業数は例年と変化なく、むしろ若干上廻る状況であった。しかし、社会情勢は不況ムードが強く、生徒諸君には遅くとも九月上旬までには志望企業を決めておくよう勧めておいた。

十月一日より採用試験が始まり（数年前より大企業は十月一日から五日までの間に一次試験を行なっている）、本校でも十月中旬ごろから採用内定者が出始めた。ところが十月下旬から考えられないような事が起こって来たのである。

ここ数年、鉄鋼、造船（県外）、繊維関係は応募者があればいつでも（三月下旬でも）選考試験を行なっていたのであるが、それらの業種の中ですら、この時期に充足御礼という形の採用〆切通知が来はじめたのである。求人票は送ってきたものの実際には採用しないのではないかと勘ぐりたくなるようなものさえあり、十一月末までには、デパート、化学、機械、電気、造船など殆どの業種が充足通知をしてきている。極端に言えば、十二月以降は採用している企業が限定される状況になったのである。

年が改まって本年に入ると、諸君御承知の通り、入社を一ヶ月遅らせるとか、初任給を昨年並に凍結するとかいう企業が出てきており、不況の状況は一段と深刻になり、当分好転しないと考えられている。

以上の状況から、一、二年生の諸君に、特に次の点に留意して今から充分、その対策を考えて欲しいと思う。

一、競争試験に勝つだけの学力を身につけること。不況になる程、企業は能力のある人を求めるのは当然だ。

二、志望企業を出来るだけ早期に決定すること。第一希望が駄目なら第二希望にといった安易な考えは許されない。

三、県内企業の競争率は県外企業よりも高いこと。どうしても県内に就職したい人はそれだけ実力を養うこと。

四、志望企業の試験内容を調べて、その対策をたてておくこと。

珠算の資格が必要ならば夏休みまでに資格をとっておくこと。

五、縁故を当てにしないこと。

競争に勝って就職せよ！

進学雑感

田島　力雄先生

近年生徒数の二割強をしかせめない為か、進学を志す諸君の意気が上らないのが残念である。補習への参加態度を見てもその意欲が感じられないのであるが、さすがに三年生諸君は、現在入試のさなかにあるわけで、眼にも力が入って好ましい。だが、とにかく遅すぎるのである。

現二年生、三年生、四十八年度卒業生の高校二年時における第二回県下一斉模試成績結果の偏差値（平均点を五十に統一したもの）を上位五名について比較検討してみると、四十八年度卒業生が五十に至るのに対し、現三年生は四十五を僅かに上回る程である。そして現二年生は更に下回り、やっと四十台に達した程度である。

これは明らかに近年の学力低下を示している。その原因は何なのか。私達は大いに反省し、検討しなければならない。

まず考えられる事は、以下の二つである。

①目的意識の欠如

生徒諸君の一人一人が、しっかりした進学目的をもって、毎日の学習に取り組む自覚が欠けているきらいがありはしないか。それは、一年時の進路調査の結果が三年時の調査には大きく変わり、進学断念、又は受験大学のレベルが大きくダウンする事からみても明らかである。

②計画的自主学習の不足

しっかりした目標のもとに、一日一日の家庭学習を計画的に、かつ自主的に積み重ねていく姿勢が不足してはいないか。「ローマは一日にして成らず。」実力は一日にしてつくものではない。学校での単なる課題学習に終わる事なく、実力養成の為自ら問題を求め、解決していく努力が大切である。

日頃考えている事をあげてみたが、その他各人各人が大いに反省し、実力養成→大学突破への意欲を燃やして、将来の目的完成に供えていただきたい。

文化祭を終えて

—テーマ—　若者の扉

去る十一月十七日、独立後第一回文化祭が行われた。当日はあいにくの雨天であったが、多数の参観者を得て、一応の成功を見た。

日頃文化面で恵まれない地にある本校で、四時四十五分の下校ベルにもめげず、あれだけやれば充分だという声も聞かれる。この一、二年間の文化部活動の低迷ぶりからすると上等だったとも言われる。

確かに、参加した我々は、我々なりにあの文化祭に心身ともに燃えた。あれから三ヶ月。燃やした火は、今何を焦がしているのであろうか。焼きこがす対象を見失っていないだろうか。

そこで我々は、文化祭を終えて生徒会に提出された各参加団体の記録と反省文から、その概略をまとめ、問題点をさぐってみた。

まず、あの日の文化祭を再現してみよう。

本校での数少いい文化部「科学」、「郷研」、「新聞」の三部は、それぞれ〝写真展、科学機器展示〟、〝郷土の民話集、史跡スライド〟、〝新聞工程、これが野母崎高生だ〟と見せ場を作った。

「コーラス」「ギター」同好会も、賛助出演の長大マンドリン演奏に負けない程の美しいハーモニーを聞かせてくれた。

手芸、美術、書道、生物などの作品展示。古本、写真即売、似顔絵展も観覧者の足を止めた。その他、映写会、コンサート読書会、コーヒーショップなども催された。

中でも人気を呼んだのは、二年有志「お化け屋敷」、一の四劇「絶叫」それに家庭クラブ「バザー」であった。特に「絶叫」は練習を積んだお陰で、観覧者の涙を誘う程の出来ばえであった。

さて、一見成功したとも言える文化祭の裏に、どの様な問題があったか。その幾つかを拾ってみた。

㈠テーマ設定の遅れ

三年に一度の開催が予定されていたのに、主題決定が遅く、追求不足。

㈡部活動の積み重ね不足

三年間の文化部の研究発表の積み重ねが無かった。

㈢展示場の離散

文化部の郷研、科学が新館にあり、参観者の足が遠のいた原因を作った。

㈣一般生徒の無関心

高体連に比べ、不参加生徒の協力が少かった。

㈤品位の低下

「お化け…」会場で一般の方からのひんしゅくを買うアクシデントがあった。

㈥案内、宣伝不足

会場までの図示、内容のアピールが不足していた。

この他、時間配分の不備で全会場を見られなかった者も出たり即席展示がかなりあり、高校文化祭のレベルを下げたと言えるのではなかろうか。

今後の野母崎高生の文化発揚を期待したい。

ジャンルとハイド

—高平　紀子先生の巻—

○お名前は
高平　紀子
○生年月日は
昭和二十五年十二月一日
○趣味は
楽器いじりとお料理を少々（おもに食べ歩き）
○長所と短所は
長所は明朗なとこかな。短所は短気なところ。
○初恋はいつ、またどんな人でしたか
中一の時、頭がきれる人でした。

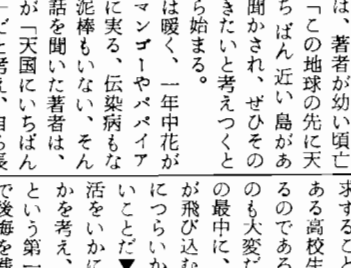
○将来の夢はどんなことですか。
各地を旅行すること
○教師になっていなかったらどんな職業についていましたか。
音楽教室の先生
○自分の高校生活と現在の高校生活は変わっていますか。
あまり変わっていないと思うが、でも私達の時は、もう少し学校を大切にしていたと思う。
○この学校についてどう思いますか。
私の母校でもあるし、とっても好きです。
○この学校の生徒に望むこと
もう少し行動力があってもいいと思う。若さがたりないのでは？
後輩達よ、ファイト、ファイト!!

本だな

この本が書かれたのは、昭和四十年著者の二冊目の作品で、著者の体験記である。

著者は、この旅でいろいろな事を学ぶ。人の心のあたたかさ、白人や日本人の誰にも解らない本当の土人達の姿などを、この本を読んだ読者自身も、それらを学び体験したような気分にさせられる。また、著者は島に別れを告げ帰国する時泣いたのである。滞在中、親切にしてくれた人達にさようならしたくないと…。

それがまた、一度も島へ行ったことも、土人達に接したこともない者にも、著者の心情が感じられるのである。そして、この本を読んだ人なら誰でも、ニューカレドニァ島へ行ってみたいと思うことだろう。



物語は、著者が幼い頃亡き父に「この地球の先に天国にいちばん近い島があるぞ。」と聞かされ、ぜひその島へ行きたいと考えつくところから始まる。

気候は暖く、一年中花が咲き、マンゴーやパパイアが豊富に実る、伝染病もなければ泥棒もいない、そんな島の話を聞いた著者は、その島が「天国にいちばん近い島」だと考え、自ら長年の夢を実現しようと夢の島、ニューカレドニァ島へ旅立った。ところが……。

マラソン大会

去る一月二十五日、第三回校内マラソン大会が行われた。あいにく雨にたたられそうな空模様だったが、大会を行うにはさしつかえがなく、予定通り幕を切ったのである。

午前十時丁度、教頭先生のピストルの合図と同時に女子二百二十八名、続いて十分後、男子百五十五名がそれぞれ五㎞、八㎞を完走目指してスタートした。

そして二十分後、先頭が姿を見せ、その後次々とゴールに入った。

結果は、

個人男子優勝
一年三組　成山　秀信
女子優勝
一年二組　内野　道子
団体優勝
一年四組
以上のような結果となった。

男子優勝者成山君は「好成績で嬉しかった。二～三ケ月も練習してない先輩がよく速く走れるなと思った。高体連、駅伝大会での自信がつきました。」と語っていた。また女子優勝者内野道子さんは、「初めてのマラソン大会で一位になって嬉しかった。折返し点を過ぎてから、もう歩こうかと思った時もあったが、自分で自分を励し続け学校が見えてきたとき、もう少しだ頑張るぞと元気づきゴール目指して走りました。やはり何でもやり通すことが大事だと思いました。」と語り、団体優勝の一年四組の代表者は、その勝因を「クラスのみんなが勝負に関係なく全力をつくしたから」と言う。その他幾人かの人に走った後の感想を尋ねると、「初めいやだったが、走った後気持ちがよかった。」という元気な言葉が返って来た。

今回も事故や棄権者が一名も出ず終ったことは、非常に喜ばしい事であった。

緑報

校庭のアカシアの木も葉は冷たい風と共に散り今は寒々と立つばかり。そんな風情をながめていると、時の流れの速さに驚かされる▼私達は学生である間、早く社会人になりたい、学校などいやだなどと思いがちだ。だが社会人の人達は、学生時代が良かった、もう一度あの頃にもどりたいと思うらしい。社会人である彼らもまた、学生の頃には私達と同じ思いだったに違いないのに▼なのにどうして学生時代を強くなつかしがるのだろうか。それを追求することがひいては実のある高校生活を送る鍵となるのであろう▼仕事を探すのも大変だというこの不況の最中に、温室育ちの私達が飛び込むことが、どんなにつらいか、想像もつかないことだ▼残された学生生活をいかにして充実させるかを考え、とにかく、卒業という第一の青春のくぎりで後悔を残さぬよう努力したい。▼卒業生のみなさんこれからのご幸福をお祈りいたします。

◇　◇　◇

卒業式までにと作成を急いだとの新聞も、どうにか卒業生の方々にもご覧いただけるようで安心しています。この号は、卒業をテーマとし、教頭先生を始め、三年の担任の先生方、卒業生、在校生の方々に御協力いただき、編集しました。それから、今後の進路の厳しさを、谷本・田島両先生に書いていただきました。在校生のみなさんが、この号を参考として、自分の進路について深く考えて下されば幸いです。

県立
野母崎高新聞
第 9 号
発行日
昭和50年7月7日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
正文社印刷所
TEL ㉖0211

輝かしき若人の祭典

―高体連―

体操部才津君　個人優勝なる！

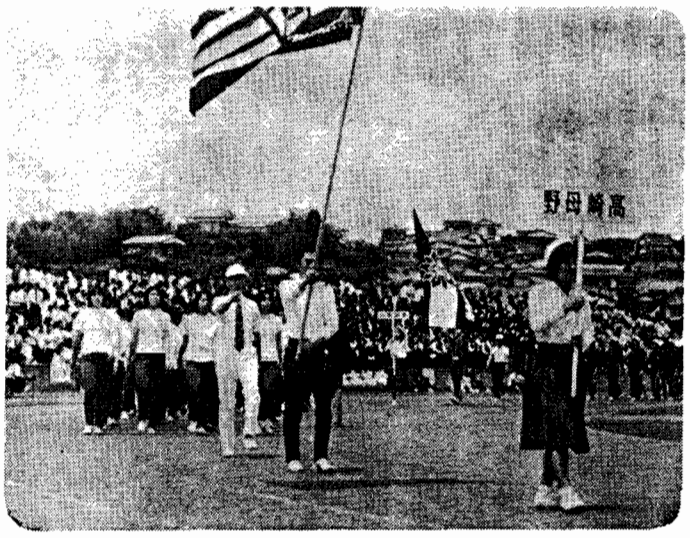
去る六月七日から、佐世保会場を中心に、県高校総合体育大会が開催された。

開会式場は佐世保相の浦総合グランド。大会に相応しい天候の下、佐世保市八校のブラスバンドの演奏にのせて、華やかなバトントワラー、続いて壱岐高を先頭に、各九十校の選手団が入場した。

我が野母崎高校は、団長宮崎教頭先生を先頭に、七十二番目の入場。旗手の三浦君を始め、晴れ晴れとした選手団の力強い行進が、大会への意欲を物語っていた。

この華やかな幕開けと同時に、各種競技の火蓋が切られ、三日後、力の限り戦った満足感や、僅かな力の差に涙をのんだ悔しさなどさまざまな思いを、選手の胸に残して、ほとんどの競技が終了した。

結果は、体操部の才津義明君が個人総合優勝を獲得した他、陸上部の内野順司君が、五種競技で七位入賞という好成績を残した。



観衆の拍手を浴びて野母崎高選手団・堂々の行進

バスケット男子

「高体連出場」という彼らにとっては初めての出場権を握り、緊張感と、希望を秘めて試合場に向かった。

一回戦は強敵佐世保東高校を、86対63でみごとに破り堂々と二回戦に進出、初勝利を手にした。二回戦は女子の応援があったにもかかわらず、シュートミスがめだち、惜しくも66対86で川棚波佐見高校に敗れてしまった。しかし、選手一人一人の顔からは悔いる色など全く見られず、むしろ選手の頬から流れる汗には、喜びと、満足の色さえ感じられた。三年生にとって最初で最後の試合を無にすることなく今後の飛躍を大いに期待したい。

生徒会所感

初出場で、二回戦まで進出できたのは、選手一人一人の努力と、チームワークの良さを物語っていたと思う。

バスケット女子

七日、午前十一時、向陽高校体育館で佐世保西校との試合が行なわれた。試合開始直後、我が校は早くも2点を入れ、好調の波に乗ったように見えたが、トラベリング、ダブルドリブルなどのテクニカルファールが目立ち、25対32で後半を迎えた。後半、我が校は必死に追い上げその差8点と縮めたが、すでに時間切れで、48対56で勝利を逸した。

試合終了後、「敗因は我が校の攻撃心が足りなかったことだ。」と調先生は語っていた。試合は敗戦に終ったが、技術的に劣る点はなかったようで、今後の活躍が期待される。

生徒会所感

結果は、思わしくなかったが、試合を終えた選手の顔には、全く後悔の色は感じられず、「満足」の表情さえ感じられた。

陸上部

競技は七日から三日間佐世保競技場で行なわれた。当日は、大会にふさわしい天候の下で、選手たちの体調もよく、各競技に専一していたようであった。昨年と比べ、その成績には多少のギャップも見られたが、好成績が残された今回の競技は、選手にとって悔いのないものであっただろう。

四百M予選　峰　達也　59″3
千五百M予選　吉村　幸春　4′56″
千六百M予選　峰　達也　3′59″
五千M予選　幕　純彦　18′20″
百M予選　浜辺　敏夫　川原ひとみ　12″4
二百M予選　浜辺　敏夫　14″
26″2

八百M予選　内野　順司　2′12″
千六百MR予選　峰　千恵美　内野・峰　本村・成山　2′40″
五種競技　内野　順司　七位

体操

競技は、八日に長崎市民体育館で行なわれた。

一日目は、個人規定演技で、我が校からは、田添、才津の両選手が出場。会場には、他の競技と幾分違った雰囲気が感じられ、出場したのの選手も、緊張のためか、失敗が目立ち、あまりかんばしくなかった。しかし、選手二名の我が校は、他校以上に心の動揺があったと思われるが両選手とも落ちついて、他の選手に劣らず巧みな演技。会場からも、盛大な拍手が送られていた。

好調な出だしを切った我が校は、二日目の個人自由演技に臨んだ。この日の出場は才津君ひとり。ここでも彼の健闘は目ざましく、個人総合優勝という、大きな花を我が校にもたらしてくれたのである。才津君は、「一生懸命練習したのが良かったと思う。」と勝因を語り、さらに来年への闘志を燃やしていた。今後の体操部の活躍を大いに期待したい。

一日目の個人戦には、三浦祐治君、出口敏也君、福田洋子さん、幕法子さんの四人が出場。熱気あふれる会場の各パートで、それぞれの熱戦が繰り広げられた。我が校の選手も、今までの辛い練習を無駄にすまいと健闘したのだが、幕さんが三回戦まで進出した他は惜しくも二回戦にとどまった。我が校の選手も、今までの辛い練習を無駄にすまいと健闘したのだが、幕さんが三回戦まで進出した他は惜しくも二回戦にとどまりくやし涙をのんだ。

二日目の団体戦はリーグ式で行なわれ、前日の成績があまりかんばしくなかったので、団体戦こそは、合言葉の「和」を胸に強く刻んで、全力で相手にぶつかっていったが男子一勝一敗、女子二勝一敗という成績で惜しくも二回戦進出は果たせなかった。

〔団体男子〕
野母崎2―3国見
〃　3―2川棚
〔団体女子〕
野母崎3―0猶興館
〃　2―1対馬
〃　1―2鎮西

生徒会所感

結果はともかく、試合内容は、平均的良かったと思う。相手校もそんなに強くなかったので、もっと頑張ってほしかった。

テニス女子

競技は、七日から駒馬テニスコートで行なわれ、息づまる熱戦の中、軽やかに動く選手達のプレイは、会場をより華やかにした。我が校は、一回戦、国見高と対戦し、結果は3―0で敗れたが、三ペアともジュースの後で落とすという熱戦だった。今回の試合では、ボールをよく拾い、足もよく動いていたが、試合慣れした相手のボールに振り回された事が敗因と言えよう。

野母崎0―3国見高
（野川・寺坂）
3―4
（村田・山口）
1―4
（高比良・渡辺）
3―4

生徒会所感

前衛中心の攻撃ができなくて、相手のペースに巻き込まれたのが残念だった。そんなに強い相手ではなかったので、もう少し粘ったらよかったと思う。

テニス男子

七日、長大テニスコートで佐世保南高との試合が行なわれた。真黒に日焼けしたテニスプレーヤー達が、日頃鍛え抜いた技を競い合い、熱戦が繰り広げられたが、我が校の結果は健闘空しく一ゲーム取得に終った。キャプテンの吉川君は「レシーブミスやサイドアウト、バックアウトが目立った事と、体力不足が大きな敗因だった。」と語り、いい試合運びをしながらも敗れた悔しさを語っていた。

野母崎1―2佐世保南
（松尾(静)・村田）
4―2
（松尾(伸)・松尾(節)）
0―4
（小川・吉川）
1―4

男子バレー

試合は、佐世保市立高で開催。選手は、体調も良く落ち着いて試合に臨めたようであった。

第一日目の相手校は、初出場の豊玉高で、前半我が校は立ち上がりが悪く、先行されたが、相手校のフォーメーションの「乱れ」で一セット、二セットとストレートに下した。

野母崎15―11豊玉
15―8

第二日目の相手校は小浜高で、選手にはやや緊張している様子が見られた。一セットは、我が校のミスがめだち相手に先取されたが、二セット目で、選手の呼吸が一つに合流したかのように感じられ、結果も15対9となり、選手等の意気込みがわかる。しかし、三セットでは、激戦の中で、両校のメンバーチェンジ、タイムのフル活用が行なわれ、13対13と、実に意気衝天たるものを見せてくれた。が、相手校に二点先取され、残念ながら勝利を逸した。

野母崎15―9小浜
13―15
8―15

生徒会所感

今年の試合では、選手等も正に恨事であっただろうが、チームの和を保ち、これまでの練習の成果を存分に発揮できただろうと思われる。これからも素晴らしい試合を期待したいものだ。

生徒会所感

二回戦で勝利を逸すという結果に終ったが、その試合は、見るもすさまじいものであった。選手達も満足感でいっぱいであろう。

バレー女子

競技は、七日から佐世保聖和学園で行なわれた。我が校は一回戦、平戸紐差高と対戦し、2―0で勝利を手にした。第一セットは、サーブミスなどが目立ったが、後半は普段の調子が出せて、第二セットは野母崎のペースで試合が進められ、まずまずの成績だった。

野母崎15―10紐差
15―8

二回戦は八日、島原高と対戦した。試合は、前日の調子はどこへやら、全く手が出せず、相手校が点を重ねるうちに、あせりが出始め、チームワークの乱れも重なって、大敗してしまった。しかし、この苦い経験を無駄にせず、チームワークの強化など、また一から出直して欲しいものだ。

野母崎2―15島原
2―15

生徒会所感

全体的に、サーブミスが目立っていたが、ボールはよく拾っていたと思う。しかし、昨年の試合よりも、残念ながらレベルが下っていたように思われる。

剣道

競技は、七日から二日間にわたって佐世保の西海学園体育館にて行なわれた。

緑報

梅雨。いやな言葉、いやな季節である。雨は私の汚れた心を洗い流してはくれない。雨は私のやさしさを、少女の純な、素直な心ばかりを奪ってゆく▲今日もまた雨。じめじめした木造の中にいると、いつしか心も沈みがち。悲しい事にばかり出会ってしまう▲この頃、よく考える。人間らしさって何だろう。やさしさって何だろう。他人の心を覗いてみたい。触れてみたい。その暖かな心に。そうすれば、私にもひとひらの優しさが生まれるかも。暖かな人間味がもてるかも。たとえ、それがほんの僅かであったとしても▲生きがいが、欲しい。何かに全てをぶつけてみたい。そしてふれあいが欲しい。それが「青春」のはずだから▲雨があがれば、日ざしがまぶしくなれば、私の心も晴れ上がるのでしょうか。

例年、六月に行なわれていたカヌー大会は、来たる七月二十日に野母港にて開催される。選手は、さる事件での練習不足等、幾つものハンディキャップを乗り越えようと、練習に明け暮れている。全校生徒の皆さんも、盛大な応援をお願いします。

新任紹介

今年度、我が校に新しく赴任された六人の先生方のプロフィールを紹介します。

①生年月日
②担当科目
③先生になられた動機
④我が校の第一印象

なお、校長先生には、赴任のお言葉を書いて頂きました。

松尾賢一校長先生

どこの学校にも校訓がある。本校の校訓も、いつの年か先輩たちが随分考えて作られたに違いない。そして私も立派な校訓と思う。校訓はその学校の道徳の規範である。また生徒規程にも目を通した。……すること、……は禁止する等々、私には聊かいかめしい感じをあたえる。

以上すべて本校生徒の行為を秩序づけ、あるいは判断しようとする場合のよりどころである。すべて絶対的な正しさをもっている。ところが、私が赴任してからもすでに学校の決まりを守らなかったということで謹慎を申しわたす羽目になった。

私は常々学校に限らず人間社会の中で絶対に正しくみえるものが正しくない作用を及ぼすのではないかと考えている。その正しさが形式化され、人の心の本質に触れなくなると、それは全く力をもたなくなるのではないだろうか。

道徳を口にする人必ずしも道徳の実行者とは限らない。実行しようと思っても いかにそれが困難であるかを痛感した人の告白である時、それは生きてくるのだと思う。道徳を完全に実行する人間というものは事実上存在しない。真の道徳家とは、実行しようと思っても実行できないでいる苦しみを身を以て感じた人のことである。道徳とは、校訓や生徒規程を含めてこうした人間性に根ざした懐かしいものでなければならない。

私は本校の校長としてどれだけのことができるだろうか。生徒諸君や先生方とできるだけ接触し、失敗や誤ちをおかしながら、みなさんから敬遠され、遊離することのないように努力したい。「正しさ」を装おって「偽善者」になることはしたくない。

石崎賢一先生

①昭和六年七月二十六日
②国語
③このような質問に、限られた範囲で答えることは困難なことであり、それといった理由も見当らない。しいて言えば、僕のような人間が、人間を教育することについて、恥ずかしさを感じることもあるが、教師という職業に誇りを持っていることはまちがいない。
④やや元気不足、勉強不足であるように思われる。いい環境に恵まれているのであるから、その中で大いに頑張ってほしい。又、掃除を毎日全員でやっている事には感心した。ただ、生徒会活動をもっと自主的にやっていったら、素晴らしいと思う。

永井隆臣先生

①昭和十六年三月十七日
②数学
③教育が一番大事だと思ったから。
④校内は緑が多く、いい環境だと思います。又、登下校時の挨拶がよくなされ、男女間の仲もよく、大変気持ちよく感じました。しかし、言葉使いが特に一年生は悪い様です。

福芳　昇先生

①昭和十八年五月十四日
②英語
③大学で英文学を学んだから。
④生徒の学習態度は良いと思うが、家に帰っての勉強が足りないような気がする。又、クラブ活動においても、体育館・格技場・運動場・テニスコートなど、前の学校より設備が整っている。きびしい練習によって実績を上げて欲しい。

遠山博文先生

①一九四一年九月二十八日
②英語
③教員か学者になろうと思って大学に入学したが、卒業の時に学問が莫々として手ごたえがなかった。何か手ごたえを求め、教員に。
④温和で従順でお人好しで礼儀正しい（もちろん例外あり。）燃え上る情熱なし。気力なし。金子光晴流に言うなら寝ころがったオットセイ。後向きにでもなろう。環境は風光明眉。コーラの自動販売機が目の毒、口の毒。

荒木好隆先生

①昭和二十六年八月二十日
②社会科（地理・世界史）
③社会の歯車となって働くという事には耐えられなかった。それ故、民間会社には向かない人間であるというのが、僕自身の出した結論であった。そこで「生活」という問題に直面し、悩んだ末に選んだ職業が教師であり、「他の職業に比べると、まだ自己主張ができるんだ。」そう思ったのである。
④授業はあまり聞いていないが、人間的にりっぱな生徒が多いように思われる。社会的視野にたって物事をみつめる生徒が多いようだ。

主張

自己を見つめよう

三年　吉川貴美子

高校時代と呼べる日も、残すところ後、半年になってしまった。近頃、私は自問自答のようにして、高校時代の思い出を探ってみるが、答えは出ない。「中学時代は、こんなではなかったのに。」と過去を振り返り情けなく思う。以前は、どちらかと言えば、行動的だったのが、一段階上にきて残念が入ることが多く、思うような行動が取れず、イライラしてばかりだった。が、そのたびに、私は相談相手を変えて解決しようと試みた。と言えば、悪く聞こえそうだが、決してそうではない。二十代、三十代の人が主だった。私とは十才位違うせいもあって、彼らは、私のおよそ考えもしないようなことを言ってくれたり、時には、対等の立場に立って、討論することもあった。この交際は、私自身の思考に大きな影響を与えそうである。私達は、よく友達を同じ年に求めがちであるが、それは一種の例であって、必ずしもそうでなくともよいと思う。あるある雑誌に「親友に裏切られた…」と書いてあるのを見つけた。今まで親友と思っていた。

「大きな夢を持て！それが実現しようとも、しなくとも。」この言葉は、私のモヤモヤを取り去ってくれ、今、私は自分の進むべき道を決めた。

高校時代は、親友ができる時期とか、進路選択の時期とか言われるが、それ以上に自己を磨くということが、大切ではなかろうか。「いろんな考え方、見方を今のうちから。」と、一・二年生の後輩に望みたい。

世の中―
いつまでも、今の友達がついてきてくれると思うべからず！

ジョーク•Joke

我が校教師数二十六名。内、女性教師四名とほんのわずか。又、同じく二十六名中メガネ使用の先生方がその過半数を占めているのだからびっくり。▲通学鞄の質量を量ってみると、最低が約一・五キロで、中身は弁当とノートが二～三冊だけ。最高は約六キロ程度で、これに補助鞄がつくと七キロにはなる。放課後、机の中に教科書を隠して下校したるのはごもっとも。▲我が校全校舎及び体育館の総階段数は、なんと百五十三段もある。もし暇な人がいたら一度数えてみたらどうだろうか。▲私達高校生は十五才から十八才の若々しい年代にいるが、過去何日生きて来たかというとだいたい五千日を上まわっている。そして人生70年として考えると、二万五千五百五十日の生涯を送ることになる。実に短いと感じるが、だからといって毎日を曖昧に暮しては、あまりにも情けないのではないか。人生の内で一番素晴らしい

本だな

この本が書かれたのは昭和四十六年。著者の聖パウロ学生時代の頃の事を基に書かれた作品と思われる。

物語は、聖パウロ学生寮に住む小松、日野、上田の三人の不良学生達を中心に展開してゆく。寮の学生達は生活していくために、常にアルバイトをしなければならなかった。そして小松ら三人もその例外ではない。彼らは突飛なアイディアでアルバイトを始めるが、必ず一騒動起こし、その都度尻ぬぐいをさせられるのが、指導神父モッキンポット師である。彼は、薄汚れた神父服を身にまとった、いわば西洋乞食と言えそうな人物だが、お人好しで迷える子羊達を放っておけない優しい心の持ち主である。そんな彼を、不良学生達は慕っていた。一言でいうと、お人好し神父と悪ヂェ学生の行状を軽快なタッチで描く、ユーモアあふれる作品である。

「モッキンポット師の後始末」と聞いて、首をかしげる人も多かろう。モッキンポット――聞くからにおもしろい。中には、「ホッテントットを連想する」と言った人もいた。なるほど……という感じがしないでもないが……。私がこの本を紹介しようと思ったのは「おもしろいから」その一言につきる。読んでいて飽きるということを知らない。しかも堅苦しさがなく眠気がさすということもない。トイレで読もうと、寝っころがって読もうと一向にかまわない。そんな感じの本である。

今、ひとりでいるのが寂しい人、悲しくて笑う事を忘れてしまった人達みんなにこの本を勧めたい。……がしかし、読んでみたいと思われた方は次の注意を忘れることなかれ!!まず、笑いすぎてあごをはずさないこと。思い出し笑いをする時は場所と時をわきまえてする。例えば授業中「コラ!!そこのおまえ何をニヤニヤしとるか!!」と先生のおいかりをかう結果にならないとも限らない。また、ひとり理由もなくニヤニヤしていると、気が狂ったのではないかと周りの者に、いらぬ心配をかけるから注意。以上の事をよく頭の中へ入れてから本屋なり図書館なり足をはこびましょう。

モッキンポット師の後始末

―井上ひさし―

心のとびら

―恋　文―

拝啓

初めてお便り差し上げます。突然に、しかも名も記さず、あなた様のお手元への御無礼お許し下さい。

※　※　※　※

庭に咲く紫陽花の花の鮮かさも、次第に色あせ初夏の陽差しが、まぶしさを増す今日この頃でございます。あなた様はいかがお過ごしでしょうか

卒業までであと半年余りとなりました。近頃は、今までを振り返り、柄にもなく、ひとり考え込むことがしばしばです。さまざまな思い出が、私の脳裏に浮かんでくるのです。でもどんなに楽しかった思い出にも、何らかの形で後悔というものが残っているものですね。こうして、あなた様への想いを告げることなく、お別れすることも、いずれ、後悔として、私の心にすみつくことでしょう。学生時代の素晴しさ大切さを悟ることができる時、すでにその時代を無くしてしまっているとは、悲しいものですね。

ところで、ご自分の進まれる道はお決めになりましたか。まだ悩んでいらっしゃるところでしょうか。私は、やっとのことで決心がつき、それを目ざして頑張るつもりです。

決心がつくと、何となくホッとするものですね。今まで深く悩んで重苦しかったのが、急に軽々しくなった気分です。とにかく、これから先の数か月は、私たちの将来を決める大切な時です。お互い一生懸命頑張りましょう。

※　※　※　※

アッそうそう、実は昨日、あなた様の夢を見たのです。うれしいことにあなた様と私は恋人同士。手をつないで浜辺を歩いていました。バカバカしいなんて、笑わないで下さいね。そんなこと夢の中でしか叶わぬことなのですから。

あなた様を想い始めて一年余り、親しいお友だちにでもなれたらと、いつも胸に秘めていました。でも、あなた様にとって、私は、いつまでもすみっこに咲く野の花。あなた様はとうとう、目に止めて下さらなかった。でもいいのです。あなた様のやさしい笑顔、決して忘れない思い出となる事でしょうから。

できる事なら、私の存在が、あなた様の心を支配してしまいたかったけれど……

※　※　※　※

くだらない事を、長長と書いてしまいました。あなた様にとっては、全く、ご迷惑な事ですが、この想いを何かに託したく、ペンを取ってしまいました。

真夏ももう間近か、学生時代の最後の夏の光は私にはとても、まぶしすぎます。

あなた様のご幸福、いつまでも、お祈りしています。

かしこ

追伸――

高校時代最後の夏――
海の青さよりも
空の青さを好み
雨よりも
お日様を好み
憧れのスターよりも
あなた様を想う
そんな女の子に
なりました。

あなた様へ

駒澤大學

■ 大学院
人文科学研究科　経済学研究科　商学研究科
法学研究科　経営学研究科

■ 学部
経済学部　経済学科　商学科
法学部　法律学科　政治学科
経営学部　経営学科
文学部　国文学科　英米文学科　地理学科
歴史学科　社会学科
仏教学部　禅学科　仏教学科
経済学部第二部(夜)　法学部第二部(夜)
経営学部第二部(夜)　北海道教養部

■ 短期大学
国文科・英文科(女子のみ)　放射線科(共学)
仏教科(夜)

〒154　東京都世田谷区駒沢1の23の1
☎ (03)422－6111（大代）

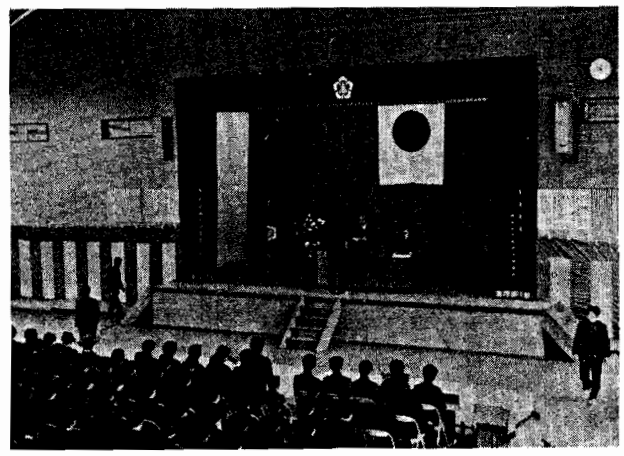
駒沢大学広報課B係

県立野母崎高新聞

第 10 号
発行日
昭和51年3月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
正文社印刷所
TEL ㉖ 0211

巣立つ若人！

第四回卒業式行わる



去る三月一日、第四回卒業式が挙行された。この日学窓を巣立ったのは、男子六十名、女子七十五名計百三十五名。

先日来の雨もやみ、すっかり晴れ上がった好天気、新しい門出にふさわしい日和である。じかに卒業証書を手渡したいという配慮から、卒業生は登壇して、ひとりひとりじかに校長から手渡された。

校長は訓辞の中で「社会人になることはやさしいが真の社会人になるのはやさしくない。みなさんの職業ないしは、立場を通して真の社会人になって、幸福がもたらされることを期待する」と卒業生の前途を祝賀された。

在校生を代表して島田慎吾君が送辞を読んだ。その中で「いつも強く真実を見つめ、不滅の愛と永遠の人間関係を培い、希望をもち闘志をもって、心・技・体を養って下さい」と、旅立つ先輩を励まし、『瞳に希望を、胸に誠実を、腕に創造を』の校訓をいつまでも記憶し、実践してほしいと述べた。

それに答えて、卒業生代表の本村京子さんは、「たとえ失敗しても最後まで成功を信じ、冷静に我が道を見つめたい。母校で培った不屈の精神で、眼をあげてどこまでも歩いてゆきたい。」と将来の苦難に対処する決意のほどを述べた。

このころになると式は最高潮に達し、涙を流し、すすり泣く声が聞こえた。また父兄の方々の顔には、不安と安心の入りまじった様子がうかがえた。その後「螢の光」につづいて、三年生にとって最後の校歌斉唱も終え、卒業生は、一歩一歩ふみしめ、拍手の中を退場して行った。

卒業生は、卒業の記念として、体育館用の暗幕を贈呈してくれた。演劇や映画の時、他校から借りていたが、そのような問題もこれで解消されるだろう。そういう卒業生の気持ちに、心から感謝したい。

主張

バス利用の実態

「あなたは新聞を読む時どこを最初に見ますか。」といきなり質問されたらどう答えますか。ある人は第一面を、ある人は第三面を、またある人はスポーツ記事を、などと答えるでしょう。

しかし、テレビの番組から見るという人が多いのではないでしょうか。どんな人でも、最初から最後まで一字一句落さずに読むという人はほとんどいないでしょう。べつにそんな読み方をしなさいといっているのではありません。前置きが長くなりましたが、私が言いたいのは新聞のことではありません。バスの利用のことです。なぜ新聞のことを出したかと言うと、皆さんもご存じかもしれませんが、ある新聞の読者からの声の欄に、ショッキングな記事が載せられていました。

その内容とは、我校の生徒が、バスの利用の仕方が悪いと言うのです。確かに、最近の利用の仕方は、目にあまるものがあるようです。バスが来ると、「それ行け!!」というふうにわれ先に駆け出して乗ろうとするため、入り口の所で大混雑が起きてしまい、私達だけでなく一般客にまで迷惑をかけてしまうのです。入り口の混雑の中をやっとの思いで抜け出すと、もう席はあいていないという具合です。お年寄りを見ても、「せっかく座ったんだ。」という気持ちが先に出てしまい、席を譲ろうとしない。まるで座ることが学生の特権みたいに考えている人が多いようです。そういう中で席を譲ってやろうとしても、周囲の目を気にしてついつい億劫になってしまうことがよくあると思います。「じゃ、えらそうなことを言ってるけど、お前はどうなんだ。」と聞かれたら、何と答えたらよいかわかりません。なぜならば、私もそんな人の中の一員だからです。だから、あの新聞を読んで恥かしく思われてしょうがないのです。ここで一つ考えなおしてみようではありませんか。毎日利用しているバス、そんなささいな事で野母崎高校生としての誇りを失いたくないものです。

【文芸】

たびだち

森岡三枝子

今、十八才の若人はスタートラインについた
今、十八才の若人が飛び立つ
君、振り向いてはいけない
これからは独りで生きていくんだ
大空の中にのみこまれたって、海の中に沈んだっていいじゃあないか
独りで立ちあがればいい

卒業に あたって

山口ひとみ

早いもので、入学してからもう三年間が過ぎた。三年間の月日に押し流されたような自分を感じる。ある時は、「時の流れに止ってくれ。」と願い、ある時は、「速く流れてくれ。」と願った。でも所詮時間というものは偉大なものの前では私達はちっぽけな存在にすぎなかった……。

悲しい時は泣いたっていい、楽しい時は笑うんだ
青春列島の主役が君であるかぎり——

今、過去をふり返り三年間の高校生活を思うと、数ある行事や、毎日毎日の生活の中で、私は楽しくすごすことができた。緑と青空に囲まれた環境や、多くの友達に囲まれて、私は朗らかに笑い、たわいもないおしゃべりを続け、時には心配で悲しそうな顔をすることもあっただろう。そのような中で、私は素朴で純粋な心を持った自分を嬉しく思う。

しかし残念なことは、死ぬほどつらかったという場面に直面したことがなかったことだ。裏返せば、私の精神はゆるみっぱなしであった。つらいことは避けて通ろうとした。今、なぜだか残念である。強くなれなかった自分を思う。ある先生がおっしゃっていた。「あなた達は、ぬるま湯につかりっぱなしだ。」と、確かにそうだなと思う。

もう一つ残念なことは、平穏無事な生活の中で、真の学ぶ喜びを見い出すことの出来なかったことである。形式的、受動的な授業で、自分が積極的に知識を求め、何かを摂取しようと努めることが出来なかった。

時間はあった。道具もあった。しかし、一つだけたりなかったのは、私達の心であったと思う。何をするにつけても、人に頼りがちで、積極的でなかった自分を悔む。今になってこういうことを思い、どうすればいいのだろうかと戸惑いもあるが、もはや時間は止まってくれない。ただ前進あるのみだ。少しでも自分が心から満足するようなことをやっていきたい。在校生諸君よ、日々を大切にすごしてほしい。二度と帰らないのだから。

卒業生へ

二年　西川智子

校庭に冬化粧をしたアカシアがポツンと……。今年もまたそんな季節になりました。しみじみと時の流れの速さを感じさせられます。卒業を目前に控えた三年生の皆さんにとっては、尚のことでしょう。今どんな心境でしょうか。社会への期待と不安が入り交っているそんな気持ちでしょうか？卒業……いろいろな言葉が連想されます。

別離！　出発！

三年間を振り返ってみてどうですか？きっととめどもなく数々の思い出が浮かんでくることでしょう。楽しい思い出。悲しい思い出。苦しい思い出…。それらすべてがなつかしく思い出されているのではないでしょうか？そしてその思い出が現在へと達した時、いよいよ一人立ちなのです。思い出は全部つめこんでしまいましたか？もうやり残したことはありませんか？

明日あの扉を開けばすべてが一変し、見知らぬ風景が人々が一団となって現れるでしょう。そこには底知れぬ程の困難が待ち受けていることでしょう。でもきっとそれらに打ち勝つものと信じ、目的の達成せんことを祈ります。お元気で…。

卒業するみなさんの幸福を祈って

校長　松尾賢一

「初心忘るべからず」という教えはひろく知られた言葉で、これは能楽の完成者世阿弥の教えに由来する。三ヶ条の中の二番目に、「時々の初心を忘るべからず」とある。年令に応じ、それぞれの時期において、謙虚に厳粛に自らを反省し、これからの自分の人生をより正しく生きようとする態度が大切だということである。

こういう点で、みなさんは今人生の一つの節目にさしかかっているわけで、ただ今のみなさんに一番ふさわしい教えだと思う。

人生をそんなに深刻に考えないで、もっと楽しく生きていくのが得策だという考え方もあるにはある。即ち幸福論だが、人生を楽しく、幸福に生きることには私も異存はないが、幸福ということを考えるとき、とかく次のような欠陥に陥りやすいことを強調したい。

一つは空想的な性質であって、未来に対する夢のような漠然たる期待の感情であり、もう一つは賭博的な性質であって、一挙に何ものかを手に入れようとする。これもまた一種の空想的性格といっていいものである。

人間を成長させるものは成功の経験よりむしろ失敗の経験の方が尊い。即ち失敗の経験を生かすところに人間の知恵があるといっていい。人生すべてのことについて一つも失敗や過失を犯さないなどということはあり得ない。これをどう生かすか、これが人生の工夫である。最初にいった「初心忘るべからず」という教えは正にこういう意味である。

このような私の考えと願いをこめて、みなさんの門出を祝し、将来の幸福を祈る次第である。

五十年度校内行事

4 月
- 8日入学式・始業式
- 9日退任式・対面式
- 10日学級委員任命式
- 24日地区別集会
- 26日遠足

5 月
- 1日女子ベスト着用
- 16日中間テスト　二十日まで
- 20日生徒総会

6 月
- 2日夏服着用
- 3日PTA総会　学級懇談会
- 7日県高体連大会　九日まで
- 13日第一回実力テスト　十四日まで
- 15日第一回県下一斉模試

7 月
- 4日期末テスト　八日まで
- 15日球技大会

9 月
- 19日終業式

10 月
- 1日始業式
- 5日第二回実力テスト　六日まで
- 26日体育祭予行練習
- 28日第四回体育祭

11 月
- 1日女子ベスト着用
- 5日国家公務員採用試験
- 12日地方公務員採用試験
- 13日男子冬服着用
- 15日中間テスト　十八日まで
- 25日学年別遠足
- 2日創立記念日
- 15日県下一斉模試　十六日まで

12 月
- 8日期末テスト　十二日まで
- 20日第四回マラソン大会
- 23日生徒総会
- 24日終業式

1 月
- 8日始業式
- 16日インフルエンザの大流行のため休校　二十日まで
- 23日第三回実力テスト　二十四日まで

2 月
- 1日県下一斉実力テスト
- 6日三年　学年末テスト　十日まで
- 20日予餞会
- 28日卒業式予行練習　同窓会入会式

3 月
- 1日第四回卒業式

以上、五十年度の主な校内行事をあげてみた。この一年間の出来事を、少しでも思い出してもらいたい。

体操部優勝

去る十一月九日におこなわれた体操部の新人戦において、完全優勝を目標とし、伊奈先生の下に一致団結した我体操部は、名門海星をやぶり、名実共に王座を獲得しその名を高めた。

団体優勝	野母崎高校
種目別優勝	
床運動	才津義明　二年
平行棒	〃　〃
吊輪	才津義明　二年
鞍馬	〃　〃
長馬	浦　主税　一年

という結果になった。鉄棒を海星にとられ、完全優勝を達成することは出来なかったが、高体連大会で個人優勝をした才津君は二度目の個人優勝を成し遂げその活躍もさることながら、一年生の活躍にも目を見張るものがあった。

そこで才津君に感想を聞いてみた。

「九州大会や全国大会に出場したけど、さすがに上手な人ばかりだ。長崎県で優勝したといっても、九州大会では通じない。九州の体操はレベルが全国一だから、まして全国大会では。」と平静な答えが返ってきた。

三ヵ月後の彼らの高体連での成長と成績が非常に楽しみである。

第一回映画祭

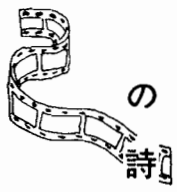
去る十一月五日、第一回映画祭が開催された。その第一回目の作品は、「抵抗の詩」(ユーゴ・映画)と「泣いた赤鬼」(マンガ)の二本立であった。抵抗の詩は、第二次世界大戦の最中、グラグエバツツの町に突如ドイツ軍が侵入し、子供達が学校を追い出された所から始まった。そんな中で子供達はそれぞれ生活の知恵を働かせていた。リーダー格のビリヤクを中心とした彼らは石炭を盗んだり、靴みがきをしたりしていた。がそんなある日、パルチザンの攻撃を受けドイツ兵に十数人の死者が出た。そこでその代償として町の住民八千人の大量虐殺が始まった。その時かくれていた子供達はみつかってしまい靴をみがくように言われるが、彼らはブラシを捨てて町の人の所へ行き殺されてしまうのである。

この作品は、実際に起きた物語を映画化したもので残酷を描いて美しく、そして、その美しさは少年の魂の怒りと勇気が我我の胸にも呼び起こされそうな悲劇である。万博国際映画祭でこの映画が上演し終った時、客席から拍手が起ったという。子供達が主人公になった映画でこんなに衝撃を与えたものはかつてなかったであろう。

映画の終ったあと何人かの生徒に意見を聞いてみたところ「大変感激した。」「とてもよかった。」「又してもらいたい。」と言うようなさまざまな答えが返ってきた。

だが今回は、第一回目でもあったせいかいろいろな点で今後改善していくべき所がいくつかあった。

抵抗の詩



(一)作品の選定

多くの生徒に意見を聞くことなく、ごく少数の文化委員会で決めてしまった。

(二)二本立て

たしかに今回も二本立てであった。しかし泣いた赤鬼というのは、わずか十五分程度で、高校生としては、やや幼稚であったように思われる。同じ上演するのならもっといいものを二本ぐらいしたいものだ。

(三)場内の椅子

泣いた赤鬼

もし二本立てとなると、三時間ぐらいかかってしまう。そうなると椅子があった方がいいのではないだろうか。

(四)雰囲気作りの音楽

映画が映写されるまでや、巻き戻しの時、音楽を流して雰囲気を作るべきである。

(五)父母の不参加

プリントして各生徒に持たせたけれど、父兄の出席がなかったことは、少し残念である。よい作品を無料で見ていただくのだから、次回からはもっと多数の出席を願いたい。

(六)宣伝不足

即席のポスターなどで形だけは何とかしたが、生徒の盛り上がりが少なかったように思える。

この他にもいろんな点が挙げられるが今後一つずつなおしていきたいものだ。

しかしある程度成功したと言ってもいいであろう。今後、野母崎高校の文化的行事として、いつまでも読けていきたいものだ。

ジョーク

港の英語

私達が日頃英語を勉強してふと「一番長い単語とはいったいどのくらいだろうか。」というようなことを考え、せっせと辞書を引いたようなことはありませんか。私達が知っているものでは、長くてもせいぜい十数文字というとこである。何人かの生徒に聞いてみると、二十～三十という人が多いようだ。しかし驚くなかれ何と四十五字も長々と続くのである。ちなみにその単語を紹介しよう。

pneumonoultramicroscopicsilicovolcanokoniosis

これが一番長い単語のようだ。これは、火山灰を吸ったためにかかる呼吸器病の名前である▼palindromeとは、日本語の「しんぶんし」のように、上から読んでも、下から読んでも、同じ言葉のことである。

Madam I am Adam.

これは有名でよく引用される。また一番長いのは、

Dog as a devil deified.
Deified lived as a god.

(犬は悪魔として神化され、神の如く生活した)というのである。なお、次の言葉はナポレオンの言葉として有名である。

Able was I ere I saw Elba.

(エルバに行くまで我有能なきなり)▼いろんなものの集合を英語でいうとどんなになるのだろう。

人の群集…company
牛や馬の群れ…herd
鳥の群れ……flock
魚の群れ……shoal
虫の群れ……swarm
車や船の集合…fleet
鯨の群れ……school

などいろいろあるが、鯨が学校とはおもしろい▼「真赤な嘘」「黄色い声」のように、色のない色が英語にもある。

イカサマ師　black leg
わいろ金　golden key
物思い　brown study
気取り屋　blue nose

などなどあげるときりがない。

以上、今回は英語を中心にまとめてみた。これらのことがすこしでもやくにたってもらいたい。

マラソン大会

去る十二月二十日、第四回校内マラソン大会が、行われた。校長の音頭のもとに全校生徒の闘志も最高潮に達した。

午前十時丁度、引き締まった雰囲気の中に一発の号砲が響き同時に男子百八十五名、続いて十分後、女子二百九名が一斉にスタートした。

結果は

個人男子優勝
二年四組　成山　秀信
女子優勝
一年三組　峰　ちえみ
団体優勝
二年四組

以上のような結果となった。

男子優勝者成山君は、「一位になれて嬉しい。いやV2の方がとくに嬉しい。独走の時苦しかったけどゴールを目指して、一秒でも記録を延ばそうと思い無心で走った。」と語っていた。また、女子優勝者峰さんは、「日頃たいした練習もしてなかったのに一位になれて嬉しかった。帰りがけの高浜海水浴場の所が一番苦しかったけれど何も考えずに走りました。」と語ってくれました。そして、昨年に続いて二度目の優勝を遂げた二年四組の代表者は、「『勝因は?』と急に聞かれても困るな。しいて言えばクラスの全員が優勝しようとまでいかなくとも、少しでもいい成績で有りたい。そう思って個々の力を十二分に出しきったことだと思う。今後も、この気持ちを忘れないで行きたいと思う。」と嬉しさを隠しきれない様子で答えてくれました。

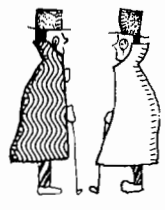
結局、二年生の上位独占という形に終ってしまったため、高校生活最後のマラソン大会である三年生にとって、何となくものたらないような感じがしたのが惜しまれる。

ジキルとハイド

荒木好隆

○お名前は
荒木好隆
○生年月日は
昭和二十六年八月二十日
○趣味は
各地を旅行して回ること。
○尊敬する人
フォイエル・バッハ(近代の哲学者)
○感動した本
一握の砂(石川啄木)
○好きな言葉
明日の愛、明日は幻、今日こそ本番
○学生時代のニックネーム?
○きらいなタイプ
自分の言った言葉や行動に責任を持たない人。
○初恋はいつ、どんな人と
小三の時同じクラスの可愛いい子。
○結婚はいつ頃したい
二十九才頃まで
○理想像は
顔は十人並で知性が有り話していておもしろい人。たとえば浅川マキさんみたいな人。

○男女交際についてどう思いますか。
学生時代に経験がないからうらやましいと思う。
○友情のありかたについて
中途半端で終わらずに永続するもの。
○今、一番ほしいもの。
恋人
○我校の長所、短所。
長所はあまりない。短所は生徒が本当に目的意識を持って登校しているのだろうか?
○最後に何か一言
未来に希望を!!

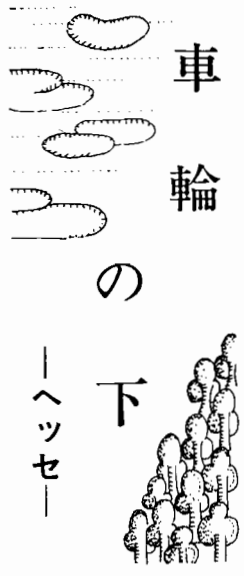


本だな

車輪の下 ―ヘッセ―

この作品は、一九〇四～一九〇五年にかけて書かれ、著者の苦しかった少年時代の頃のことを、基に書かれた作品と思われ、彼が書いた作品の中で最も多く読まれているばかりでなく、最もよく親しまれて来た作品といえます。

物語は、ひたむきな自然児である少年ハンスを中心に展開される。ハンスは、父親や教師たちの「野蛮な虚栄心」の犠牲になるという意識もなく、周囲の人々の期待にこたえようとする悲しい誇りから好きな魚釣りやウサギ飼いもやめて勉強に打ち込む。その痛々しい姿……。やがて試験に通って誇らしく上気しながら解放された喜びにひたり、夏空の下でほほをほてらせて魚釣りに熱中する。その



生活に破れて痛手を受けた少年は、初めて異性への恋心に胸をときめかす……。そのうぶなもろさによろめく姿……。このような少年時代の波乱にとんだ時期を扱っている作品である。この「車輪の下」を、多く読まれた方もいることと思います。この作品を、私が紹介しようと思ったのは、この作品の主人公のハンスは、教育の車輪に追いたてられて、心身ともに疲れ果てて、それに、思春期の憂うつ症が加わって自滅してしまったが、私たちはこの作品を読んで、ハンスのような自滅の道を歩まず、何かしらの教訓的なものをみいだしてもらえばいいと思っていますが、そう深刻にならなくとも、気楽な気持ちで、読みたい人は図書館なり本屋なりに足をはこんで読んでもらえばよいし、読みたくない人も、何かの気晴らしに読んでみたらどうでしょうか。

緑報

耳を傾けると小鳥のさえずりが聞こえる。もうそんな季節になりました。土の中の動物や木や草も一斉に活動を始める。春、それは長かった冬が終わり、新しく生まれ変わる時節である▼科学が目まぐるしく進歩して、何不自由のない生活をおくっている今日の私達は、日頃「時間」というものの存在を忘れがちである。「時間」は、いくらお金を積んでも買うことのできない絶対的なものである▼それなのにどうして私達はそれを無意味にすごしてしまうのだろうか。二度ともどることのない高校時代。この青春の一ページの中にいる私達は、このまま無気力な目的のない生活をつづけていいのだろうか▼だれもが持っている「時間」という財産を安易に捨ててしまい、気づいた時はもうそれは遠い彼方へ去ってしまい、どうすることも出来ない過去のものになってしまい後悔する▼そうなる前にもう一度見つめなおし、大事にしようではないか。

新聞部より

今回は非常に計画の遅れが目立ち、一日に間に合わせるため苦労しましたが、残念ながら間に合いませんでした。今回は、三年の各担任の先生方のお言葉を生徒会誌に回して、その代わりに、五十年度の校内行事を載せてみました。また、カットなどを増やし、全体的に見ても、以前より読みやすくなるように努めてみました。今後、写真やイラストなどをもっと多くし、読みやすく、親しみのある「野母崎高校新聞」にしてゆきたいと思っています。

羽ばたけ若人！

県立野母崎高新聞

第 11 号
発行日
昭和51年11月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
正文社印刷所
TEL ㉖ 0211

体操部完全優勝！

去る六月五日、松山の陸上競技場において、第二十八回高校総合体育大会が開催された。当日は、あいにくの天気にもかかわらず、長崎県内の高等学校の生徒が一堂に集まり、色とりどりの校旗や各校のはなやかな応援合戦が雰囲気を盛り上げた。

十時三十分、長崎商業高校のバトントワラーを先頭に、九十七校の選手団がつぎつぎに入場、そして三十二番目に我校が、友永教頭を先頭にし力強い実に堂々とした足どりで入場した。開会式の後、選手は各々の会場へと向って行った。開会式が行なわれた約一時間の間、小雨がパラつきあわやと思われたが、なんとかもちなおし、無事終了することが出来た。

結果は全体的にあまりかんばしくなかったが、体操部は、完全優勝達成という輝しい成績であった。

ここでその三日間の活躍ぶりを振りかえってみようと思う。

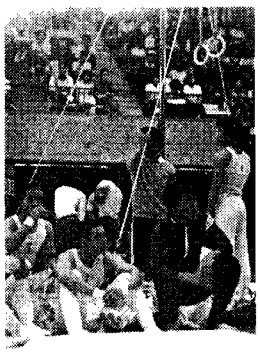
体操

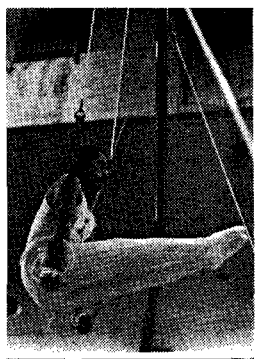
競技は、八日、午後一時半から長崎市民体育館で行なわれた。

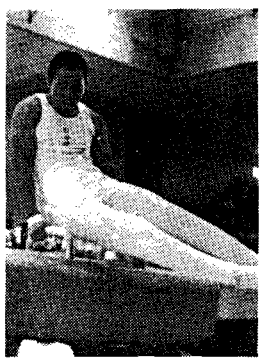
一日目は、団体規定演技昨年は部員数が足りず出場を断念しただけに、今年の活躍が期待された。試合前の彼らは、緊張したようすもなく宿敵、海星の演技を熱心に見ていた。しかし、本番になるとさすがの彼らもややあがったのかソワソワしていたが、次々に技をきめ、観客一同の賞賛を浴びた。翌日の、自由演技では、昨日以上、演技に熱がこもり張切って競技に臨んだ。そして全校生徒の期待に応え、団体戦優勝、個人戦においても一位独占という文字どおりの「完全優勝」を果した。

試合終了後まもなく選手達に、出来ばえを聞いてみると「優勝はできそうですよ。」という頼もしい答えが返ってきた。また応援していた我が校の生徒も「他校とは比べものにならない。優勝まちがいなし。」というはずんだ声で答えてくれた。

この日を境にして、今まで海星を追う立場にあった我が校体操部は、今度は、追われる立場となったのである。







才津君の談話

勝てると思ってはいたけどやはり嬉しいです。やはり伊奈先生のご指導と練習をかかさなかったことがこんな成績を生んだんだと思います。今後は九州大会や全国大会で昨年よりいい成績を残したいと思っています。

【ニュース】

その後、才津君は八月に長野県で開催された全国高校総体の跳馬部門で優勝、さらに福岡県での国体予選では、総合四位という成績を残した。

剣道

競技は、六日から二日間にわたって練早の長崎日大高の体育館で行なわれた。

一日目の個人戦では、田尻孝平君、峰義博君、山崎さたみさん、岩永裕子さん、内田優子さんの五人が出場熱気あふれる会場の各パートで、それぞれに白熱した試合が繰りひろげられた。今までの辛い練習に耐え、その苦労を無駄にすまいと健闘した結果、峰君、山崎さん、岩永さんなどが三回戦まで進出したが、他はあまりかんばしくなかった。

二日目の団体戦はリーグ式で行なわれ、前日の成績で女子は相手校に勝つだろうと思われ、彼女たちも、やる気十分だったが、三敗という成績で終わり、男子は、一勝一敗という成績で終わり上位進出は果たせなかった。

男子

野母崎3　2佐世保西
〃　2—3島原商
野母崎1—2佐世保東

陸上

陸上は、五日から七日まで、松山競技場で行なわれた。前日からの雨であいにくの天候となり、グランドコンディションも良くなかったが、昨年に比べると各人とも自分の力を発揮し、記録も更新した。

結果は、次の通りです。

男子

・千六百Mリレー　3′58″5
本村・浜崎
篠崎・谷川
・千五百M
本村久良　4′47″0
成山秀信　4′43″9
成山秀信　17′0″8
・五千M
女子
・八百M予選
峰千恵美　2′22″0
・八百M決勝
峰千恵美　2′36″8
四百Mリレー
川原・桑原　59″0
竹平・内野
何人かの選手が試合前に体調を壊して、どうなることかと心配されたが、各人とも最高のコンディションで戦うことができた。

カヌー

六月六日午前九時半開始前日からの悪天候で、心配されていたが、徐々に回復し、晴れ間もみえるようになった。レースの方は、全員ベストを尽くして健闘したが、出場選手全員二年生ということもあり、優勝することはできなかった。来年の奮起を期待したい。なお成績は次の通り。

男子

・カナディアン・シングル四位　内野真次　2′48″3
カナディアン・ペア
四位　内野・江崎　2′22″6
カヤック・シングル
四位　松浦忠臣　2′32″7
・カヤック・ペア
三位　松浦・小宮　2′19″6
五位　江崎・竹部　2′45″5
女子
・カヤック・シングル
二位　桑崎美知代　2′59″2
三位　中田高美　3′02″6
・カヤック・ペア
一位　中田・桑崎　2′37″4
三位　高橋・浦岡　2′46″3
・団体優勝　長崎水産高校
◎全国大会へは、入賞した六名が参加の予定。

バレー（男）

大村園芸高校にて、対五島高戦が行なわれた。試合内容は、最初から相手チームのペースに巻き込まれてたて続けに得点を許した。中盤からは、よく健闘したのだけれど、肝心なところでミスを出して、攻撃と得点を結びつけることができなかった。キャプテンは、試合前日に、こ、三の故障者がでたこと、相手のペースに巻き込まれてしまったことを敗因としていた。

結果は

野母崎（9—15、6—15）五島

テニス（男）

雨のため延期され、翌六日、親和銀行のコートにおいて十時から行なわれた。

試合は、一回戦に日大と対戦、2—0のストレートで負けてしまった。敗因は各選手があがってしまい、さらにコーナーを狙った球がきまらなかったことにあったようだ。

テニス（女）

女子も同じく翌日、佐世保総合グラウンドで行なわれた。男子に比べ好プレーを展開したが、やはり男子同様2—0のストレートで五島奈良尾に負けた。実力的には我が校が上のようだったが、ミスが目立ち、普段の実力を発揮しないうちに敗れてしまった。

バスケット（女）

活水高校で行なわれる当日最後の試合であった。相手校は大崎高校、我が校の選手に較べると背が高いように思われた。しかし、そのハンディを乗り越え堂々と戦った。双方ともパスや敏速な攻めはほとんど差はなかったが、ただ一つ我が校に利があった。シュートである。シュートがきまるかきまらないかの差が得点となって現われた。

前半　45—15
後半　40—19
計　85—34

翌日の二回戦では口加高校と対戦し、昨日と逆のスコアとなった。一回戦に勝ち残り、やや安心したためか油断していた面もあったようだった。試合内容もまったく昨日と反対であった。

バスケット（男）

南山高校において佐世保北と対戦し、結果は百点ゲームという試合に終った。

初戦からまたたくまに大量点を与え、出鼻をくじかれてしまった。その後、気をとり直したもののやはり実力の差が大きく現われてしまった。相手校の執拗なまでのマークと、速い動きパス、それに対し我が校はシュートミスとファールが多かった。

前半　52—12
後半　62—16
計　114—28

バレー（女）

五日、紅葉高校で多勢の宇久高応援団と、わずかばかりの本校生徒が見守るなかで熱戦が展開された。

試合前には、ますますのコンディションだという話だったのだが、多数の観衆を前にして、緊張したこともあったろうか、日頃の力を発揮することなく、相手チームの早い攻撃の前に敗れてしまった。足も動いていなかったし、声もあまり出ていなかったか、後半の反撃は印象的だった。

結果は、

野母崎4—15宇久
〃　6—15　〃

秋

コチコチカチカチ
——時は過ぎ
コチコチカチカチ
——透明な風が駆けてゆく
こおろぎが鳴いている
さみしい　さみしいって
私の心を見透かしてるみたいに
コチコチカチカチ
——時は過ぎ
あなたは私に
悲しみを
悲しみだけを残します。
彼女の笑顔も
思い出の庭に
悲しみだけを残して……
全くこのような心境である。

▼今年の主な行事も終ったわけだが、もう目標は決めただろうか。目標のない生活は人間を堕落させると誰か言った人がいたけれど本当にそう思う。何歳になっても夢だけは持ち続けたいものである。

コチコチカチカチ
——透明な風が駆けてゆく

【新聞部より】

第十一号の発行が、遅れてしまって申し訳ありません。しかし、我々もみなさんの御期待にそえるように頑張ったつもりです。この内容が、みなさんに楽しく読んでもらえれば幸いです。

ところで、今、新聞部では、部員を募集しています。まだクラブに入ってない人、今だに迷っている人は〝来たれ新聞部へ〟。

緑報

▼待ちに待った体育祭も、成功のうちに幕を閉じ、海水浴で賑った海岸に人影すら見えなくなった今日この頃、めっきり肌寒くなり、いよいよ秋の到来である。

▼秋……食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋などといろいろあるけれど、何といっても、我々若者にとっては、何ともはや、ロマンチックな響きのする言葉である。▼いつだったか、学校帰りの木陰道で、セミの声を耳にした。夏中、うるさいとさえ思えたその声も、秋はまた違って趣き深く感じられた。▼ところで今年もあとわずか。いつもながらこの頃になると、時の流れの速さをうらめしく思う。

時よ
私のわがままを聞いて
私はあなたに
止まってほしいのです。
少しの間でいいのです。

新任紹介

今年度、我が校に新しく赴任された七人の先生方に加えて、小野、石崎両先生のピンチヒッターとなった先生方のプロフィールを、紹介します。

① 生年月日　② 担当科目　③ 先生になられた動機　④ 我が校の第一印象

なお、戎先生については、ジキルとハイドに載せています。

友永　省吾教頭

① 大正十年一月一日
② 英語
③ 敗戦時ラバールにおりましたが、日本は今後は平和な文化国家になるのだから、誰でも中卒程度（当時義務教育は小学校まで）の学力が必要との軍司令官のお考えで、物資不足の中ながらガリ版刷りの数理英の教科書が配布され、自分達で作った。収容所の中で学識者が先生になり勉強が始められました。食糧の自給や捕虜作業が多忙であり、意外に内地帰還が早かったので学習量は大したことはなかったのですが、文武両道の司令官のおかげで、文化国家の建設のためには教育が大切なことを教えられたものでした。これが教職についた動機の中の一つであったと思います。
④ 女生徒が数名しかいない工業高校に、十三年間勤務した後で本校に来ましたので、女生徒が多いのが印象的でした。県下で最南端の高校にふさわしく、校章がハイビスカスで、その花のように、一般的に、若さと情熱をもって学習にクラブに励んでいるのがうかがえ、良い環境の中でのびのび生活しているのは、大変良いことだと思います。

香田　富臣先生

① 昭和十三年四月七日
② 国語
③ あまり外向的でない自分の性格から適職に思えたし、やりがいのある仕事と思って。
④ 生徒諸君が素直で礼儀正しい。もう少し学習面などに意欲的であると、さらによい。

溝上　国興先生

① 昭和二十二年十二月五日
② 日本史
③ 教育と勉学に情熱を燃やしたいと思った。
④ あまりにもおとなしすぎて活気に欠ける。クラブ活動が不活発である。

山口　一吉先生

① 昭和二十八年十二月十五日
② 数学
③ 他の職業につくと、もう本を読むことが、なかなかできなくなるみたいな気がした。他にやりたい職業がいろいろあったが、その中でも一番やりがいがあり、むずかしそうだったので、まずもって、教員でもやって自分をもっとしっかりした一人前の人間にしようと思った。
④ ここで働くのかと思った。

重松　千恵子先生

① 昭和二十八年十二月二十六日
② 英語
③ 普通の職業につくのが、いやだったため。
④ 環境の恵まれた土地に育ったせいか、素直で、伸び伸びとした生徒が多い海に近いのがとても良い。

宮崎　安子先生

① 昭和二十九年三月十三日
② 養護教諭
③ 病院に行こうか保健所にしようか迷ったあげく、いちばん身近かな学校に!!
④ れんげ草や海、山にかこまれてすばらしい環境か第一印象で、今それと反する校舎内の様子を見て、少しがっかりしています。

志方　美恵子先生

① 昭和二十八年一月二十五日
② 音楽
③ 幼少より『うた』が大好きで、志を果たすべく音大へ行った。学校という場を通して、生徒と接していくのも一つの道であると考えたため。

木寺　久美子先生

① 昭和二十六年十月四日
② 生物
③ 小学校三年のとき、担任の先生が、かけ算の九九やラジオ体操の順序を放課後まで特訓してくれたのです。そのおかげで算数がかえって好きになりました。それから先生ってすばらしいと思うようになったのです。
④ バスでの通勤。海と夕焼け、とてもすてきです。でも授業はすばらしくない。先生も頑張るから、あなた方も頑張って下さい。

秋本　恵子先生

① 昭和二十七年四月二十八日
② 国語（三年と二年）
③ 気がついてみたら、先生と呼ばれていまして…今の世の中で、やり甲斐のある仕事だと思っています。
④ 環境の良い学校だと思いますが、なんとなく活気が足りないようです。良きにつけ悪しきにつけ、堂々と自己主張のできる、そんな元気のよい生徒を毎日探しています。

主張

近頃よく思う。私自身あまりにもなまけすぎていたのではないのかと。この前まで、何とも思わなかったことすら、いやなことに思えてくる。それは、あと四ヵ月で卒業というセンチメンタルな感情のせいかもしれないのだが。

一学期の終りに、生徒会改選を行なった。結果は今さら言うまでもなく皆知っていることであろう。

本当に、この学校のことを考えて投票したという人が何人いるだろうか？

いや、それにもましていい。生徒総会にしても、自分自ら、立候補しようという人などほとんどいないのだから。淋しいことだと思う。そんなふうに無関心なままに過ごしてしまったら私達の学校は、一体どうなってしまったのだろう。それは何もこの学期の生徒会の選挙だけに限られたことではない。クラスマッチにしても、休育祭、遠足にしても、やるべきことは何をするまでもなく決められていて、『今までやってきたことだから、やらなくてはならない』という程度の気持ちで、種目内容が、少しずつ変わっていくだけにすきなように、二年半もの間、体何をして過ごしてきたんだろうしたことといえば、友達とのとりとめのない話と、少しばかりのいたずらと、クラブ活動と……

二学期となり、今こそ高校生としての自覚をもち、今までの生活を反省すべき時だ。ただ『有意義な生活であったか？』と尋ねられて、『イエス』と答えるには、私の中の一部か痛む気がする。あと四ヵ月、何かやってみたいとは、思ったけれど……

今日♥この頃

ジキルとハイド

戎　哲夫

○お名前は？
戎　哲夫
○生年月日
昭和二十二年九月十日
○出身地
佐世保
○趣味は？
マンガ（勿論読む方）
○好きな本
聖書・火の鳥・西方の人
三省堂のカレッジクラウン
○好きな言葉
とぐろ巻く、くその先端
けつの中。
○好きなタレント
森　昌子
○尊敬する人
イエスキリスト
○今、一番ほしいもの
生徒の思いやり
○今、一番行きたい所
インド
○ニックネームは？
○初恋はいつ、どんな人
五才の時、近所のインド人

○学生時代はどんな人
小中学校ではまじめ、高大学校では劣等生
○ユーモアについて
最も人間的なもので、サルと人間を分けるもの
○我が校の長所、短所
長所はナイーブな所で、短所はお互いを知りすぎている所。
○生徒に望みたいこと
もっとお互いをわかってないというところから出発しないとだめ。
○ご結婚おめでとうございます！
○奥さんの名前は？
愛子（ラブちゃん）
○どんな人
キビシ〜イ
○知り合ったきっかけ
喫茶店で珈琲を飲んでいた所、僕から声かけた。
○子供は何人ほしい
二〜三人ぐらい
○今の心境
がんばろう!!
○最後に何か一言
積極性のない者は、習練できない。

本だな

雁

森　鷗外

この作品は明治四十四年九月から大正二年二月にかけて雑誌スバルに連載されたものであるが、作品の中に描かれたことがらは「明治十三年の出来ごと」だったという。この作品は、主題的にはヒロインのお玉の自我の目覚めから、そうしてせっかく目覚めた彼女の自我の道が極めて簡単に閉ざされてしまったことを描いたものである。

ヒロインのお玉は、貧しいながらも深く彼女を愛していた父の慈愛につつまれて育ち、どこまでも無邪気で素直な女としてこの作品に描かれている。

彼女は、自我とか意志とかいうものをまったく持たない、ただ与えられた運命なり周囲の条件なりのままに、黙って押し流されて行くだけの女として登場するのである。ところが、それまで何かしらを頼って与えられるままの運命に身をまかせていた彼女が、はじめて自分ひとりの生活を持つようになるのである。それが即ち彼女における自我の目覚めであったが、彼女はまだ自分から周囲の殻を踏み破って新しい運命をきりひらいて行くだけの決心はつかなかった。しかし、ある日、彼女は自分の道を踏み出そうとしたが空しくも失敗に終った。

この作品は全体として、せっかく解放されかけながらあまりにもはかなくその道をふさがれてしまった。自我への、哀しい挽歌みたいな作品だといえる。彼女のその気持ちもむなしく岡田が投げた石に当って、はかなく殺されてしまった「雁」の哀れさは、いうまでもなくそういうお玉の生の哀れさを象徴するものになっている。

また、極めて微妙にたどられているお玉の気持ちやその細君の嫉妬や不満についての主人公宋造の心理がまた実に細緻と的確と品のすぐれた価値があり、お玉の自我の目覚めとその後の新しい緊張との故に生まれた瑞々しい生命のふくらみをもまた正しく理解することが出来ず、それをかえって自分にひきつけて解釈して喜んでいるあたりなど、面白く感じられることと思う。

この作品は、楽しい、面白いというものではなく、明治の女性の悲哀を描いたものだと思う。

ジョーク

私達が日頃目にしている今回は、校内の窓ガラスと校舎を、もう一度見つめなおしてみませんか。そこでました。

		ガラス	電燈	水道
体育館		501	48	1
格技場		102	48	60
旧館	教室	1384	177	48
	便所	62	7	10
新館	教室	1085	146	62
	便所	16	10	5
プレハブ		196	28	0
外庭		0	3	36
合計		3346	467	222

いかがでしたか。なんだ分の身近な公共物を大切にくだらないと思った人もあるかもしれません。でも自養って下さい。

豊かな個性を育てる
創立53年
大東文化大学

文学部　日本文学科　英米文学科　中国文学科　教育学科
外国語学部　中国語学科　英語学科
経済学部　経済学科　経営学科
法学部　法律学科

大学新聞無料送付
第三の新聞として「大東文化」新聞を発行、時評・書評・随筆そして入試問題などを掲載しており、希望者は下記事項をハガキに記入して下さい。52年3月号まで無料で送付します。
記入内容＝在学校名、学年・氏名・送付先

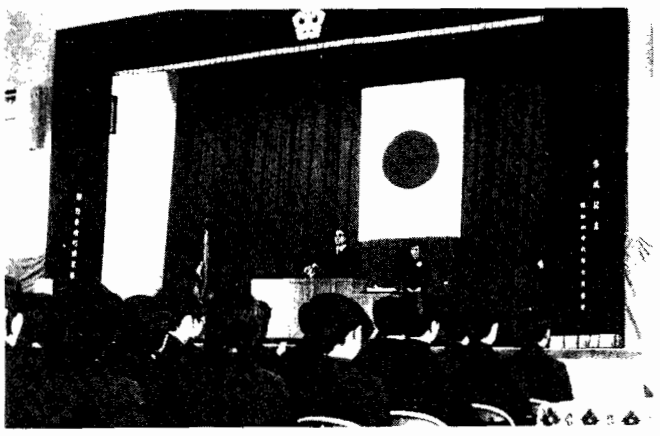
大東文化大学広報課　〒175 東京都板橋区高島平1−9−1　☎テレフォンサービス 03 (934)7965

県立
野母崎高新聞

第12号
発行日
昭和52年3月22日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
あど印刷
TEL 78 2363

明日を担え！若者たち

〝第5回卒業式〟行なわれる



去る三月一日、本校体育館において、第五回卒業式が行なわれた。この日は、前日の寒さがうそのような暖かい春日和だった。十時から始まった卒業式は、「君が代」斉唱の後、卒業生一人一人の名前が次々に呼ばれ、代表して西川智子さんが、校長先生から卒業証書を受けとった。今年巣立っていったのは、男子七十五名、女子八十九名、計百六十四名。

次に校長先生が、「強く、正しい人間になってほしい。強さ、正しさがなかったら社会は盲目的だ。自信をもって、正しい道を歩んで下さいね」と、また来賓の三和町長が「未来を開くのはいつも若者だ。知性、判断力を生かして自己の道を強く歩み出してほしい」と祝辞を述べた。

続いて、在校生を代表して村上孝子さんが「これから楽しみであろう。私たちは苦しいことや悲しいことがあるかもしれないけれど、くじけずにがんばっていきたいと思います」と、力強く話した。

その後、一歌斉唱を終え、卒業生は、拍手の中を退場して行った。この時流れたバックミュージックが、ちょっといかしていた。

卒業生は、卒業記念として、体育館用の暗幕を贈呈してくれた。これは、昨年の卒業生が贈った残りの半分だそうだ。また、桜の木五本を校庭に植樹した。数年後のこの桜の木の成長がはたのしみである。私たちは、伸びようとする本当の学生生活を送ることが、本もかれることがないよう、大切に見守っていきたい。

主張

規則とは…？

私は、毎朝目がさめるとすぐ、新聞受けの中の新聞をとり出して、ひと通り目を通してから学校へ出かけるのですが、いつ見ても、強盗、殺人、窃盗などの記事が紙面をいっぱいに埋めているのに驚かされます。ろいろな規則が、一規定、[illegible]

[illegible]

身近なことでは、目を向けないと[illegible]

[illegible]

[illegible]

予餞会

去る二月二十二日に行なわれた予餞会は、久し振りに登校した三年生を迎え、生徒会役員の開会の言葉により幕が開かれた。最初の出し物は、二年三組の〝フォーク〟で、大声をあげて歌う先生のショーは『結婚式』を、テーマにしたものであった。コスチュームも凝っており、途中で三年の方にリンゴを投げるというシーンもみられ好感がもてた。二番目の出し物は、一年二・二組の合作の〝合唱〟で、『さらば青春』『青春時代』『東村山音頭』の三つであり、最初は、一年生だけに、あがってしまったせいか、声が低かったが『東村山音頭』では、五人の勇士が元気よく歌って②いた。次の三番目の出し物は、一年三・四組の合作で〝ソロ〟（ピアノ）で、二人の女生徒が『荒井由美』の歌を弾き、歌っていたが、舞台度胸も満点だったし、声も荒井由美にとても似ていた。四番目は〝ソロ〟で、二人の女生徒が『荒井由美』の歌を上手った。次の七番目の〝器楽〟では『マルモット』『エーデルワイス』とても似ていた。四番目は指揮者と演奏者たちの息が合わなくて少し残念だった。

しかし、三組全体の協力の花が実ったせいか、ユーモラスな演奏でもあった。次は飛び入りコーナーで三年生の才津君の『いちご白書をもう一度』と、山川君の『落葉が雪に』であったが、二人ともじょうずでみんなにも大へん受けていた。次の八番目の出し物は〝フォーク〟で三年二組の山崎貢君にソロでギターを弾き歌ってもらった。これは彼にとってよき思い出となるだろう。（多少あがっていてうまく弾けないところもあったようだったが…。）九番目は〝日舞〟で三年の小浜さん、谷さん、川場さんの三人に出演してもらった。着物を身につけほんのりお化粧もしていて三年女子の貫禄を十分示してもらった。尚、題名は『古城』でした。次の十番目は〝フォーク〟で二年一・四組代表の川内君、熊君、鶴君たちに演奏してもらいました。十一番目の出し物は〝フォーク〟で二年二・三組合同で田畑君、中尾君、吉井君らに代表して演奏してもらいました。以上で予餞会のあらましを述べましたが、資料不足と時間不足の為、誤りがあるかもしれませんのでそのところは御了承下さい。

詩　春

青い空間に　白い花
梅の花がほころぶころ
雲にのった　春の妖精が
静かに空をかけめぐり
あなたの下へ降りていく
小さな　小さな
春の妖精は
ポトン　ポトンと
落ちていく　貴方の方へ
誰も知らない
心静かに落ちて行く
夢を求めて　夢に落ち
愛に生きる春の音
今日も静かに
あなたの胸に
ポトン　ポトンと
落ちていく
笑ってごらん
走ってごらん
春の妖精が
あなたの愛の花束を

本だな

夏目漱石　こころ……

この作品は、大正三年、作者が四十八才の時書かれたもので、話は上「先生と私」中「両親と私」下「先生の遺書」というように、第三章から成り立っている。

物語は、主人公が鎌倉へ海水浴に行き、先生と会ったことから始まる。その後主人公は先生の家へ行くようになったが、先生は世間とのつきあいもなく、職にもついていない。そしてまた、なんとなく寂しい所がある。私からみると〝変人〟としか言えないけど……しかし、主人公はこの先生のそんな謎めいたような所にひかれたのだろう。

先生の言う人生観や処世観に、教えられたり、考えさせられたりした主人公は大学を卒業することができた。主人公の父は、かねてから病気だったので、主人公は帰省することにした。父は、主人公の就職口が決まっていないので心配した。ある日、主人公は友人から中学教師の口をきいてくれたが断わった。それで先生に頼んでみようと手紙を出したところ、その返事はこなかった。世間とのつきあいがない先生だからそれはあたりまえのようでもあった。

しかし、それを知ってて出したということは…。そんなある日、明治天皇が亡くなった。この悲痛な風にまかれ、父はたちまち昏睡状態に陥った。そんな中へ先生からのぶ厚い手紙がとどいた。「この手紙があなたの手にとどくころには、私はもうこの世にはいないでしょう。とっくに死んでいるでしょう。」と書いたくだり文が主人公の目を射た。主人公は、てっきり前に書いた手紙の返事だろうと思っていたので、おどろいた。そして急いで東京へ向った。中「私と両親」先生はその苦しみから救われたいために、自殺を決意したのだった。

皆さんも読んでみたらどうですか。「坊ちゃん」や「吾輩は猫である」のような書物とは、またちがった漱石を見るのではないでしょうか。

ジキルとハイド
山口　一吉先生

1. 生年月日
昭和二十八年十二月十五日（午前一時三十分）
2. 出身校
湯江小学校→湯江中学校→諫早高校→長崎大学
3. ニックネーム
小中学校時代　いちきっちゃん
高校大学時代　カズ
4. 長所と短所
他人と比べて、この点がちがうというのはわかるが、それが性格とかいうものだろう。
5. 趣味
オーディオ　ハム　レコード
6. もし教師でなかったら
テレビのプロデューサー　映画監督
7. 好きなことば
逆境に立て！
8. 好きな食べもの
なんでも食べる
9. 初恋はいつ、どんな人
小学校の時、となりにいた女の子
10. 結婚はまだ？
全然考えていない
11. 男女の友情は成り立つか
成り立つのではないだろうか…。
12. スポーツについて
どう考えるか？
体作り、精神作り、人間づき合いに必ず必要だと思う。何にしろやっておもしろい。
13. 最後に一言
何といわれても、僕はそうたいした人間ではない。はっきりいって、バカの部類でしょうね。

伝言板

★今の時代、大うそつきじゃない者は大者にはなれません。
あしからずヨリ

★空にあこがれて
空をかけてゆく
あの子の命は
ひこうき雲

★Rollers ファンへ
二三〇〇円のエルビーレコード二枚を三〇〇〇円で払い下げます。
TEL 09587 15276

★ただいまBF募集中の女の子です。
だれかひまな人いませんか。

★おまけに
ただいまGFも募集しております。
だれか立候補して
チョーダイ！

○○さん　サヨナラ

★好きだった人に一言
伝えたかったのに…
あの人はいっちゃった。

★誰かギターを教えてくれませんか？　HY

★コカコーラじけん
ひろったものは
たべない、のまない
ほしがらない！

★たのしく殺人した後は
あなたは天国
私はかんごくなのだ。

三月の映画紹介
『キャリー』・『スター誕生』

『キャリー』は、テレキネシス（念動能力）をテーマとした新しい〝オカルト映画〟で、スティーブン＝キングのベストセラー小説を映画化したものである。十七年目の春に女へのしるしを体験した少女、彼女をあざ笑い、いじめた人々が血と炎の惨劇に見舞われるという内容。（長崎新世界で十九日から「ゲイター」と併映）

『スター誕生』は、再映画化で、内容は、ロック・ミュージックの世界を背景に音楽に生きる男女の激しい愛を描いた物語である。

今回はこの二つの映画を紹介しました。ところで、あなたは春休みを、どのように過ごす予定ですか？ハイキング、いや一日中家の中にとじこもってテレビを見るという人もあるかもしれませんね。そんなあなた、気晴らしに映画なんかを見て過ごしたらどうですか？きっと楽しい一日になりますよ!!

編集後記

やっと、第12号新聞が出来ました。予定よりもずうっとおくれてしまって…。この新聞は、初めて私たち一年生部員だけで作ったものです。もちろん、いろいろな人の協力があったけど先輩達がやってたようには、うまくいきませんでした。文にしたって、レイアウトにしたって……。むずかしいものです。

ところで、今回から、〝伝言板〟コーナーを設けました。楽しい伝言、ゆかいな伝言を募集しています。また、次回から〝告白コーナー〟や、先輩たちの様子を書く〝あの人は今…〟を載せたいと思っています。どんどん新聞部まで持って来て下さい！

これからは、もっともっとおもしろい新聞を作りたいと思います。みなさんも協力して下さい！それでは次回の新聞にご期待ください!!

県立
野母崎高新聞

第13号
発行日
1977年7月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
あど印刷
TEL 78 2363

栄光をつかめ!!

二年連続完全優勝

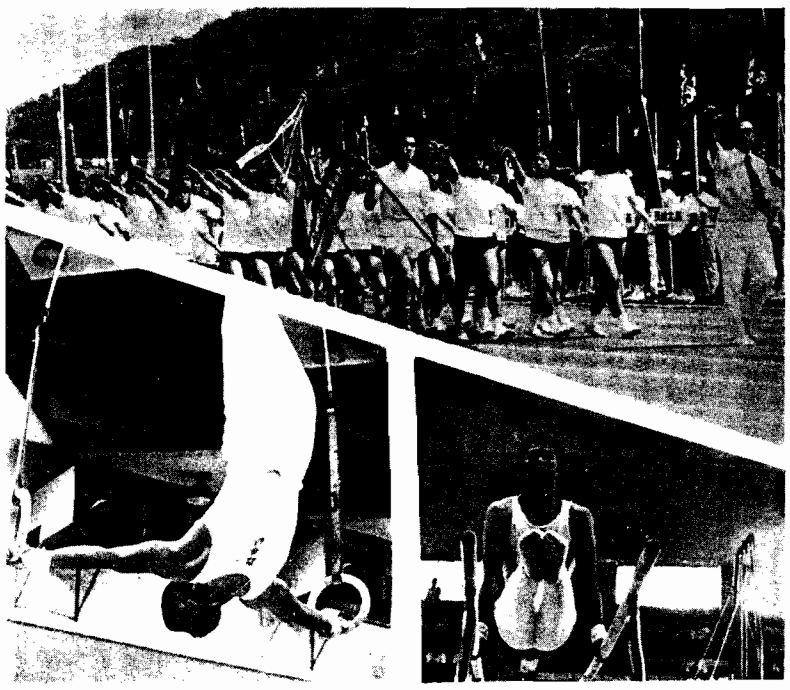
浦君個人優勝

—体操部—

第二十九回高校総合体育大会は、六月四日、諫早の県立運動公園陸上競技場で開催され、この大会は、九千五百四十一名という史上最高の参加者であった。また当日は真夏の日ざしを思わせる晴天でもあった。

選手団の行進前の会場では、各校の熱気あふれる応援合戦が繰り広げられていたが、我校には、応援団が結成されてなかったのが少し残念であった。

十時、諫早商校のバトントワラーの女子生徒三十人が先導をし、諫早高校を先頭にして、八十二校の選手団が次々に入場、そして我校が五十三番目に、友永教頭を先頭にして、若者らしく堂々とした様子で入場した。開会式の後、選手たちは各会場へと向っていった。結果としては各選手の健闘ぶりが見られたが、全体的に去年と変わらない成績であったが、体操部は二年連続完全優勝の栄誉を手にしたのだった。結果は次のとおりである。



〔バレー（男）〕

去る六月五日、大村園芸高校で、対諫早農業高校の試合が行なわれた。

相手校は、体力的にも、実力的にも我校より上に見受けられた。試合が始まると我校は、緊張したようすもなく、アタック、ブロックとよく決めていた。そしてニセット、相手のすきをうまくプレーをして得点したのだった。結果は次のとおりである。

野母崎　15　13
3－15　12　15　諫早

〔バレー（女）〕

野母崎対北松南戦は、五日、大村市民体育館で行なわれた。前半の出足は好調で、鋭いアタックがよく決まっていた。しかし中盤になると、体がかたくなってレシーブがくずれていった。また、レシーブしても続かなくなって得点と結びつけることができなかったようだ。

結果は

野母崎　12－15
4－15　北松

〔卓球（男）〕

競技は、四日国際体育館で行なわれた。

初めの対戦相手は、鷹島高校だった。野母崎の完全勝利（鷹0－野4）

次の対戦相手は、上五島高校であった。（鷹4－2で敗北）

〔卓球（女）〕

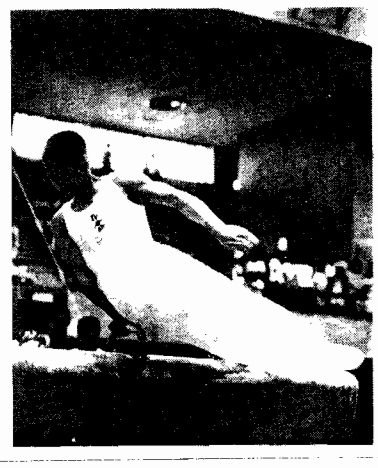
競技は、四日国際体育館で行なわれた。

試合相手は、豊玉高校であった。熱戦が展開されたが、緊張したせいか日頃の力を発揮することなく相手チームに敗れてしまった。

結果はつぎのとおりである。

野母崎1－4豊玉

〔体操〕



競技は、五日午前十時より、長崎市民体育館で行なわれた。

一日目は、団体規定演技、全体的に、試合前の彼らには、緊張のようすも見えず、堂々とした演技を行なった。

それには、他校の生徒も「さすが野母崎」と宿敵であるはずの我校を、たたえていた。

試合終了後、選手達に、出来ばえを聞いてみると、「かてますよ。」という頼もしい答えが返ってきた。

これで、体操部は二年連続昨年同様「完全優勝」という輝しい成績でした。

〔陸上〕

去る六月四日、諫早の県立運動公園陸上競技場で、行なわれた。

昨年とは違い最高のグランドコンディションで、みんな悔いの残らないようにがんばった。

結果は次の通りでした。

○千五百M予選
熊　敏俊　4′44″

○千五百M障害予選
熊　敏俊　5′7″

○千五百M障害決勝
熊　敏俊　5′4″

○八百M予選
吉田　2′51″

○八百M予選
峰　2′57″

○四百Mリレー
峰・竹平・桑崎・内野　59″

〔剣道〕

競技は、四日から二日間にわたって長崎の南山高体育館にて行なわれた。

一日目の個人戦には、小松浩幸君、峰義博君、松浦仁美さん、内田優子さん、三浦早百合さんが出場。熱気あふれる会場の各パートで、それぞれの熱戦が繰り広げられた。今までの辛い練習に耐え、その苦労を無駄にすまいと健闘した結果松浦さん、三浦さんが三回戦まで進出し、他は惜しくも二回戦にとどまりくやし涙をのんだ。

二日目の団体戦はリーグ式で行なわれ、男子一勝一敗、女子二勝一敗という成績で惜しくも上位進出は果たせなかった。

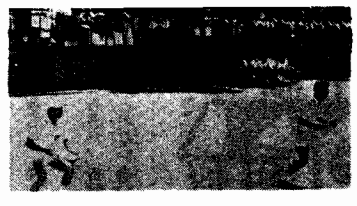
〔団体男子〕
野母崎4－1鎮西
〃　2－3佐世保南（シード）

〔団体女子〕
野母崎2－1壱岐
〃　2－1奈留（シード）
〃　1－2島原高

〔テニス（男）〕

試合は四日の午後二時、島原市営テニスコートで行なわれた。対戦相手は大村工業高校で、3－0のストレートで負けてしまった。

各選手とも緊張しすぎてか日頃の練習の成果を、充分に発揮出来なかった様子だった。



〔テニス（女）〕

島原商業高校テニスコートで行なわれ、対戦相手は大村園芸高校だった。落ち着いてスマッシュもよく決まっていたためか、3－0のストレートでみごとに勝ちぬくことができた。

翌日の二回戦では、各選手ともやや緊張気味だったのか、惜しくも負けてしまった。

〔バスケット〕

四日、午後二時半より、佐世保中央高校で対馬高校との試合が行なわれた。先取得点をあげ、出足は上々だったが、やはりあがっていたのだろうか、練習の時にはよく決まっていたシュートが本番になると、なかなか決まらなかった。また相手校の迫力ある男子応援団に圧倒されてしまったようだ。

結果は次の通りである。

野母崎　15－39　対馬
前半　16－59
後半　31－98
計

〔カヌー〕

六月五日、野母港において午前九時に開始された。この日は絶好の天気で波も穏やかであった。しかし、選手全員緊張したせいか、普段の力が発揮できなかったようであった。

結果は次の通り。

男子
○カナディアン・ペア
二位　内野・江崎
○カヤック・シングル
三位　松浦忠臣
女子
○カヤック・ペア
三位　中田・桑崎
○団体優勝　長崎水産高校

◎尚、カヌー部では新入部員、特に女子を募集中だそうです。

詩

小さな想い出だけど
大切な想い出です。
私が愛するということを知った。
見つめあうことも
手をつなぐことも
できなかった。
ふと背中にあなたのぬくもりを感じると
もう　それだけで
体がほてって
そう　初恋なのです
そんなことを
いつまでも
想い出している
私を笑わないで

一人ぼっち

一人あそびのかくれんぼ
おにがいません
かくれんぼ
めかくししても
かぞえても
〃もういいよ〃のとえがきけません
一人ぼっちのかくれんぼ
心を手わたす人がない

〃三位入賞〃

去る六月十二日、我校グランドで、高浜の職場内の親善を深めようと、職場対抗ソフトボール大会が行なわれた。この日は前日からの雨で、グランドコンディションが悪く、八時からの予定がグランド整備のため約一時間半遅れて、試合が開始された。第一試合目はおしくも負けたものの、後四戦、次々と勝ち、練習の成果を充分発揮できたようだ。日頃、運動不足である先生達にとっていい機会であったのではないだろうか。

結果は次の通りです。

山工8 － 野母高
左官4 － 〃
装建4 － 〃
黒浜2 － 〃
混成3 － 〃

緑報

▼待ちに待った高体連も終わり、ホッと一息。どこの部でも新キャプテンを中心に、練習に励んでいるようです。

▼すっかり梅雨に入ってしまいうっとうしい毎日が続く今日この頃。その中にほんのりと真紫を帯びた紫陽花があちこちで目につきました。紫陽花は、何もかも知っているかのように、大きく咲きほこっている。まるでいやなことを飲みこんでくれるかのように。紫陽花は嫌いだと言う人もいるけれど私は、つらいことやいやなことがあった日、いたたまれなくなった胸の内をこの花にぶつけてみたいと思います。悲しい日々はおくりたくはありませんね。楽しい毎日をおくりたいと思いませんか。みなさん、楽しい高校生活をおくりましょう。

主張

私が、この学校に入学して早三カ月がたとうとしている。学校の空気にも慣れいろんなことが目に入ってくるようになった。良いことも悪いことも……。私が次のようなことを書くということは私の愛校心だと考えてもらいたい。友人同志でいうならば、その人の欠点をその人にはっきりと告げる人こそ親友であるといえるからだ。

私が、まず目についたのが男女の格好である。頭はリーゼントにそめた髪、ひどく目立つカール、ずり下がったズボン、スカートとくつ下の間が10cmくらいの人……あまりひどすぎると思いませんか。

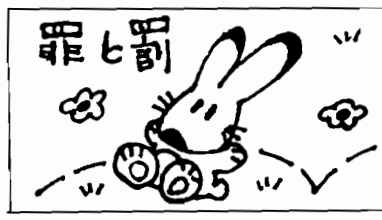
季節風に寄せて…

ある大人の人が、私にこんな話をしてくれました。「ここの学校の一部の生徒はひどいね。変にカッコぶっていて、あの人達が都会へ出てごらんなさい。自分がみじめだってことがよくわかるから。ほんとに井の中の蛙だよ。」又、中学の時の先生も、教え子が東京に転校していく時に格好を見たらパーマ、高ぐつと都会人なみの格好をしていたそうだ。しかし一カ月後その生徒から「列車が来るまでのホームでまっている間、僕は恥かしくて顔も上げられない。なぜなら他の学生は、みんな学校の指示の物をはいているから」という手紙がきたそうだ。今どろの私達の年令はなにかに反発をしたくなるものだが自分自身を他人から変な目で見られるようなことは、同じ高校生としてしてはしくない。しかし格好で性格はきめられない人もいるということをこの二カ月間でよくわかった。ある友だちが足をけがしていて階段を降りる時、格好のよくない男子の人達がパッと左右に分れてまん中を通らしてくれたそうだ。私は、この話を聞いて「人って外見だけで決められないな。今まで悪く思ってて申しわけないな……」って思った。

本だな

あなたは、近頃のうっとうしい雨の日の余暇をどのようにして過ごしてますか。そんな時にこそ、読書をなさってはいかがですか。そこで『罪と罰』という作品を御紹介します。

『罪と罰』とは『カラマアゾフの兄弟』と並んで、ドストエフスキーの最も代表的な作品として有名であり、広く全世界の読書人の間に普及しています。彼はこの作品で社会的統制と個人の自由の問題を、独自の執拗さで深く掘り下げています。『罪と罰』は一八六五年に執筆せられ、一八六六年の一月から十二月にかけて雑誌『ロシア報知』に連載されました。ドストエフスキーはすでにシベリアや流刑時代からこの作品の構想を練っていたもので概念としての〝罪と罰〟が彼の頭に宿っていたという意味に解さなければなりません。



『罪と罰』の外面的な筋としては鋭敏な頭脳を持つ貧しい大学生ラスコーリニコフは、一つの微細な罪悪は百の善に償われるという理論のもとに強欲非直な高利貸の老婆を殺害し、その財産を有効に転用しようと企てましたが偶然その場に来合せたその妹まで殺してしまいます。この予期しなかった第二の殺人がラスコーリニコフの心に重くのしかかり、彼は罪の意識におびえる惨な自分を発見しなければなりませんでした。不安と恐怖にかられ、良心のか責に耐える――ラスコーリニコフは偶然知り合った娼婦ソーニャの自己犠牲に徹した生き方に打たれ、ついに自己を法の手にゆだねます。ロシア思想史にインテリゲンチャの出現が特筆された一八六十年代、急激な価値転換が行なわれる中での青年層の混迷を予言し、強烈な人間回復への願望を訴えたヒューマニズムの書として不滅の価値に輝く作品です。

ジキルとハイド

小林隆一郎　先生

1.生年月日
昭和二十八年十一月八日
2.出身地
福岡県
3.趣味
サイクリング
4.好きな言葉
別になし
5.好きな本
博多っ子
純情
6.好きな食べ物
ポテトチップ
7.尊敬する人
高校の時の担任
8.今、一番行きたい所
伊勢
9.学生時代はどんな生徒？
照れ屋で不思議な人と言われていた
10.野母崎高生をどう思いますか？
あまりの自主性のなさにあきれてます。
11.先生になられた動機
何かをぶつければ、別の何かが、はね返ってきそうな気がしたから
12.我が校の第一印象
きれいだな～
13.自分の高校生活と現在の高校生活は変わっていますか。
はっきりいって変わっています。
14.もし先生になっていなかったらどんな職業についていましたか。
舞台の照明屋かアナウンサーになりたかった。
15.青春とは？
一瞬一瞬を精一杯生きること
16.先生になって一番よかったこと？
まだわかりません
17.生徒会活動について
僕の高校の時と比べてみると、先生の生徒会に見えます。
18.今の心境
学生時代に戻りたい
19.最後に一言
もう寝ます！

高校時代の
小林先生

あの人は今…

坂中　茂

前略

僕は今、東京の印刷会社に勤めている。学生生活を終えてすぐに社会に出るのはむずかしいことだと思っていたけど、やっぱりその通りだよ。

ところで印刷といえば日頃我々がいつも耳にしているものなんです。僕は今、印刷会社には必要な「校正」という仕事をやっている。校正といえば辞書を引けば載ってると思うけど先方から注文を取ってまた原稿に基づいて初校刷りをし、その出来上ったものを見て文字の誤りがないか、色がおかしくないか、刷下がこれでいいか　を見る仕事です。今のところは、おもに文字校正をやっている。校正をした後、再校を――　その再校が完全であるかを更に見それがOKなら、本刷りに入るというわけです。校正にミスがあると、何千枚も刷った後にミスが発見され全部ダメになることもあるのです。だから校正ミスのないように、仕事のあい間を見て漢字の練習やその他の知っておくべきことなどを勉強しているというわけ。それに僕が初めて知ったのは、印刷に用いる色のことなんです。なんと赤、黒、黄、藍の四色しか使っていないのです。

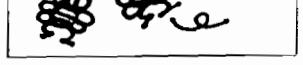
わかりましたか。わかればヨロシイ！あまり、いろいろ言ったって、わからないと思うから、このくらいにして……。

先生ならびに全校生徒の皆さんにヨロシク！みんな身体に気をつけろよ、それじゃこの辺でさようなら。

☆　坂中さんは第五回卒業生で、我校の生徒会長をしておられました。

徒然に

秋本東子



早朝、ガバッとはね起きて、今日は、富士山がきれいだろうと窓の外を見る。そんな辞がまだ抜けきらない。しかし、窓の外は磯の香がほのかに漂い、時折、ボーッと船の汽笛がさまよい込んでくる。「ああ、長崎だな。」当地へ流れついて十ケ月になろうとしているのに、何度、この言葉をかみしめたことであろうか。おそらく、今後も続くことであろう。

長崎は坂の街、山の上まで家が建ち並び、まさにすり鉢の底を連想させる。登って降りて、見事に一ケ月で靴が駄目になってしまった。靴屋さんは、さぞ儲けてることだろうと余計なことまで考える。ともあれ、長崎はだんだん好きになってゆく街である。

何といっても嬉しいのは食べ物である。長崎ちゃんぽん、皿うどんはともかく魚の新鮮で豊富なことには頭が下がる。海から遠去かった生活をしていた私にとって、身のひきしまった魚類を、一番おいしいシュンの時期に飽きるほど食べるのが夢だった。その夢が現実になった今、もっと食べたいと思うのは、私が欲張りなのであろうか。

長崎で好きなものは、まだたくさんある。別に長崎に限らないが、夕暮れの海が好きである。武路から、太陽の没するのを見るのは息を飲む思いだ。一日の最後のあがきとして、空を、海を真紅に染めて消えてゆく風景は、絵でなくてなんであろうか。偉大な一瞬である。夜の漁火も、また良い。満天の星と、島の灯りと一つになって、チカチカと輝く海は見飽きない。

休日には、なぜか市内に足が向く。石畳を歩くのが好きだ。小さな曲がり角に次々と出会うのが好きだ。寺町通りを目的もなく、コツコツと歩いていくと、しっとりとした歴史に包まれる。思いがけない所で、苔むした石垣や土塀が静かに私を待っていてくれる。いつも何かしらの発見があって、楽しい散歩である。近頃は紫陽花に心が奪われている。ハイドランジア・マクロフィラバー・オタクサという学名のこの花が、純国産であったとは、しかもシーボルトが、愛したお滝さんに因んで「オタクサ」と命名したとは、小さな驚きであった。近頃は鉢植えの大きな花を、よく見かけるが、やはり紫陽花は、こんもりとした緑の中に、点々と真青に散って咲いているのが良い。苦むした土塀の蔭で煙るような雨に打たれて、ひっそりと青く佇んでいるさまが、この花には似つかわしい。長崎に来て見なおした花である。

長崎以外で育った者にとって、ナガサキという言葉は、独特な響きを感じる。古い歴史を持つ異国情緒が他の土地とは異なったエキゾチックな味を醸しだしているのに加え、活気のある人間が、何の不思議もなくその中に溶けこんで、のびのびと明るい「自由」と「生命力」を謳歌しているからである。長崎には市場が多い。散歩の後には必ら市場へと足が向く。ここでは、人間が主役である。たくさんの店と品物の間を忙しく、騒々しく動きまわり大声で呼びかわす、いきいきとした人間の場所である。生活の匂いのプンプンする中を、私も一諸になって歩き回り買物をする。

しかし、ただ一つ不満なことがある。誰一人として「奥さん」以外には、呼びかけてくれない。考えてみれば、長崎に来て「奥さん」と何十回言われたことか。その時だけは、普段は忘れている年のことをふと考える。そして次の瞬間、いかにも台所を預っている「奥さん」らしく「少し負けてくれないかな。」と言った。少々図々しい顔で、少しでも多く品物をぶん取ることを考えるのが、私のささやかな抵抗でもあり、楽しみでもある。

なにはともあれ、長崎は見飽きることのない良い街である。

編集後記

やっと、第十三号新聞が出来ました。私たちもみなさんの御期待にそえるように頑張ったつもりです。

もちろん、いろいろな人の協力がありました。

この内容が、みなさんに楽しく読んでもらえれば幸いです。

大阪電気通信大学

エレクトロニクスへの限りない
夢を追求しよう！

大阪電気通信大学入試事務課S係
〒572　大阪府寝屋川市初町18番8号
TEL　寝屋川（0720）24－1131(代)
（詳しい資料を御希望の方は上記に御請求下さい。）

工学部
○電子工学科
○通信工学科
○電子物性工学科
○電子機械工学科
○経営工学科
○精密工学科
○応用電子工学科

短期大学部
（第一部第二部とも）
○電子工学科

豊かな個性を育てる
大東文化大学
創立54年

文学部　日本文学科　中国文学科
英米文学科　教育学科
外国語学部　中国語学科　英語学科
経済学部　経済学科　経営学科
法学部　法律学科

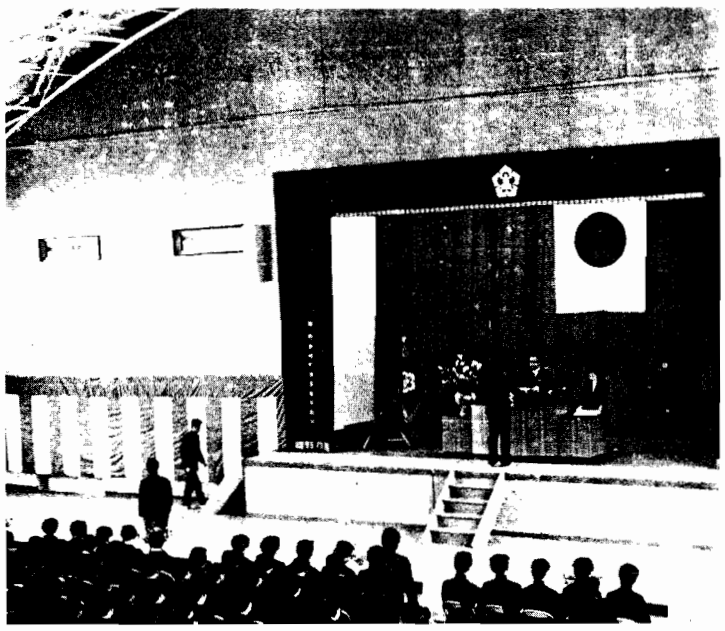
53年度入試要項定価500円　送料200円

大学新聞
無料送付
第一の新聞として「大東文化」新聞を発行。時評・書評・随筆そして入試問題などを掲載しており、希望者は下記事項をハガキに記入して下さい。53年3月号まで無料で送付します。
記入内容＝在学校名・学年・氏名・送付先

大東文化大学広報課　〒175　東京都板橋区高島平1　9　1
☎テレフォンサービス　03（934）7965

SEE YOU AGAIN!

―また会いましょう!―



❀卒業式❀

今日、三月一日、第六回卒業式が行なわれる。巣立っていく先輩は男子八十四名、女子九十六名、計百八十名。野母崎高校という小さな定点から無数の種が全国各地へ、全世界へと散らばっていくことになる。それぞれの種が無事に確実な地面を得て成長し大樹となることを祈りたい。

在校生を代表して送辞を読む生徒会長の島田慎二君は「人生で真に実在するのは〝今日〟だけだ。常に〝今日〟にダッシュしてほしい」と励ましている。前田校長は「ここで培った同志の心を大切にしてほしい。卒業の感激を心に留め、明日から真剣勝負で立向ってほしい」と強く期待されている。答辞の本村加夜子さんは「この学び舎での思い出を大切にしたい。母校の発展を期待している」と述べている。

学校には卒業記念としてワイヤレス・マイク二千幾会の時すでに使用。とキンモクセイ一本が贈られた。この木は二月二十四日、三年生の手で校門横に植樹された。毎年秋には芳香を放ち卒業生を思い出させるだろう。

卒業生は三月に試験がある高看、大学志望の十名を除いてはほぼ進路は決っている。男子では自動車関係八名、自衛隊六名、調理師六名と人気が集中している。女子ではテパート、スーパーなどの販売に十名、弱電―テレビ、ビデオ―に九名、病院勤務のかたわら准看に行く人七名と数えられる。その外、美容師・調理師・タイピストなどの各種学校への志望者が二十九名いる。不況の中で、長崎の就職は特に厳しく、十六名のほとんどが縁故関係で決まった。

就職部の話では、試験は難しく、選考は厳しくなった。第一回の試験でほぼ全部充足してしまい、従来のように、二次、三次の試験がなくなったという。

高校を終え、大学へあるいは実社会へと巣立つ諸君には、あの苦しかった学校の試験のようなものは無くなるかもしれないが、試験というのは、その時の力を試すことであり、試すことは繰り返されることはあっ

県立野母崎高新聞

第14号
発行日
1978年3月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
あど印刷
TEL 78－2363

明日からは日々是真剣勝負

前田真澄 校長

一八〇名の第六回卒業生諸君、卒業おめでとう。

三年間の蛍雪の功成ってここに卒業していく諸君に心から激励と祝福の拍手を送りたい。

昨今、造船不況をはじめ産業界は、かってない苦難のときを迎えようとしている。このようなときに卒業していく諸君には、景気のいい時代と違って、明日からの苦労はひとしおきびしいものがあろうかと思います。しかし、そういう苦難をのりこえて、明るい希望に変革していく原動力となるものが、又、諸君自身でなければならないのであって、そういう意味では、今日巣立っていく諸君に対する社会の期待は、きわめて大きいと思います。

高校を終え、大学へあるいは実社会へと巣立つ諸君には、「あの苦しかった学校の試験のようなものは無くなるかもしれないが、試験も大きくなって、やがて大木になるでしょう。又、残された後輩達は、諸君が先輩から受け継き、そしてつくりあげてきた希望と誠実と創造の気風をさらに高めてより一層立派に成長していくでしょう。そういう学校学校や後輩達の変化を諸君の目や耳で直接確かめてほしい。そのために、夏休みや正月休みに帰省したときは、学校に立ち寄ってほしいと思います。こうして、この学校で培ったお互い同志の心のきずなを永遠のものにしてほしいと思います。

仏教のことばに「一期一会」というのがあります。人生の中で、人と人との邂逅を意味し、会うことは別れの始まりということを教えています。

諸君は、今日を境に別れ別れに遠く離れてしまい、こうして全員が顔を合わせることは、もう二度とないでしょう。ご父兄や来賓の方々の祝福を受けながら、諸君は野母崎高校を巣立っていきますが、きょうの出会いはもう二度とめぐってはこないのです。だから、きょうの感激をいつまでも心にとめて、きょう一日を大事に過してください。どうか、呉々も健康に気をつけて、明日からの真剣勝負に勇敢に立ち向っていってください。

卒業にあたって

熊 俊則

入学してから早三年が過ぎた今、思い起こしてみると、様々な出来事がありました。先輩や友人との出合い・勉学・クラブ活動・体育祭や文化祭・そして別れ。しかし、そのつど感じ体験したことがすべてよい思い出ばかりとはいえないが、だからといって何も思い出として残っていないかというとそうでもありません。

私の心の中には、感動した日のことが、今でもありありと浮んできます。

だけど、今では忘れてしまいたいこと・どうしようもない悲しみにつつまれたこと。言いようもなくみじめになった事など、自然に素直な気持ちで忘れることも、思い出として心の片すみにしまっておけるような気がします。

つまり、全ての事が卒業という一つの出来事でくぎりをつけることが出来る。人生の中の一つのくぎりとして終止符を打つことができるような気がします。

全てが終って、そしてまた何かが始まる。

ある感動が終って、そしてまた新しい感動を迎えるように。

卒業生へ贈る

峰 千尋
吉田寿樹

新春も深まり、はや卒業の季節となりました。

野母崎高校での高校生活もわずかに残すのみとなり、なごりおしい今日このごろだと思われます。誰もが通らなければならない一つの青春の門を、悲しみまたは希望に胸をふくらませ、未来に向って「不死鳥」のごとく光り輝き飛び立とうとしておられる先輩たち。長いようで短かかった三年間。記憶をたどってみるといろいろな想い出が走馬燈のように次から次へと僕らの目の前を通り過きてゆきます。共に走り競いあった体育大会、あの練習の成果を見事見せてくれた最初で最後の文化祭。そして、技を競いあった球技大会。また、この前のマラソン大会といった想い出がわきおこって来ます。そして真近に迎える卒業式も一つの過去となりつつあります。

新しい扉を開けて各々の道を一歩一歩確実に歩むことと思います。

我々、在校生は、先輩達の残した伝統を誇りに思いつつ受け継ぎよりよいものにしていきたいと思います。

主張

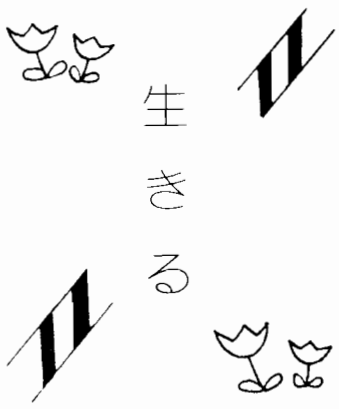
生きる

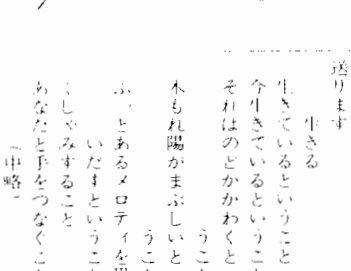
あなたは、〝生きる〟ということがどんなことであるか考えたことがありますか? 〝生きる〟って何だろう。それを考えるのは、難しいことだけど、何だかとても大切なことのように思えるから、私も少し考えてみました。私達は現在、親の庇護のもとにいます。一人前でないかもしれない。

それでも〝生きる〟ということは私が思うには難しく、めんどうくさいものみたいに感じられるのですから、学校にくるのたて陸性だって思ってくるときもあります。また〝生きる〟ということの反対の〝死ぬ〟ということを考えてみますと、近頃、雑誌にしオ・十一才などの幼ない子供たちが死にたくないのに白血病で死んだとか、中学・高校生らの自殺がよく載るようになりました。私は死ぬのはいやだ。それは自分からの逃避だし、また生。会に出てゆく人。一年生。ことの中。

それに私が聴病でもあるかったら。それを私がどうするってこともできない。でも死にたくないのに死んだ人達にとって、自殺するってことは、本当に間ないこと。

かもしれない。これから社。



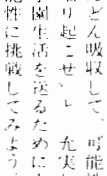


に出あうと思う。それでも強く生きてゆかねばならないと思う。人間として生れてきたからには。そして、こんな考えもあるってことかわかるように、この詩を送ります。

生きる

生きているということ
今生きているということ
それはのどかかわくということ
木もれ陽がまぶしいということ
ふっとあるメロディを思いだすということ
くしゃみすること
あなたと手をつなぐこと
「中略」
生きているということ
今生きているということ
泣けるということ
笑えるということ
おこれるということ
自由ということ
「中略」
生きているということ
今生きているということ
鳥ははばたくということ
海はとどろくということ
かたつむりははうということ
人は愛するということ
あなたの手のぬくみ
いのちということ
谷川 俊太郎
「うつむく青春」より

いかがでしたか〝生きる〟ということは尊いもの。そして、自分。人ではなく、多勢の人の中で生きていること。自分の生き方を見失うことなく〝生きてゆきましょう〟。



緑報

★Spring has come――なんと爽やかな、なんと快やかなひびきのする言葉でしょう。もう、春はそこまで来ています。だけど、まだまだ冷たい風は止みそうにもありません。いったい春は、どこをさまよっているのでしょうね! ★いつもですが、この頃になると、時の流れの速さに驚きます。三年生は三月一日限りで、この学びやをあとにします。今まで、いっしょに高校生活を送ってきた先輩たちと別れるのは淋しい気がします。★この一年をふり返って見ると、入学式から始まって遠足、球技大会、文化祭といろんなことがありました。今思えば、みんな楽しかったことばかり。三年生の皆さん、学生時代の思い出は大切にして下さい。★四月からは、また新入生を迎えて新学期がスタートします。何かのCMで、こんなことを言っていました。〝青春は、いつもから〟ほの香れ物みたいな新しいことをどんどん吸収して、可能性を掘り起こせ〟と。充実した学園生活を送るためにも可能性に挑戦してみよう。

現代の教師像

この校舎を囲む緑の環境の中で、毎日六時間の授業を受けている私たち。数学・英語・国語……。勉強は好きな人ばかりではないと思うけれど、自己の近い将来のためには必要なこと、欠かすことのできないもの―それらの授業を教えている先生方は、私たちに対してあるいは生徒会・専門部に対して、どのような考えをもっているのでしょうか。それは私たちにとって、とても興味深いことです。そこで、我が新聞部では先生方に、次のような質問をしてみました。

第一に、〝あなたは教師という職業にやりがいを感じますか〟これに対して、下のグラフを見てもわかるように四十パーセントの先生方が『やりがいを感じる』という結果が出ました。また、『とても張り合いのある時と、ひどく情けなくなる時と両極端に感じる』というのも意外に多かったようです。他に、『やりがいがあるから選んだのであって、感じなければ感じるようにとるそうです。第三の質問は、〝あなたは休日をどのように過ごしますか〟これ

1 あなたは教師という職業にやりがいを感じますか

感じる　40%	両極端に感じる　20%	感じない　5%	その他　35%

2 専門部や生徒会は先生方のものだと思いますか

思う　50%	思わない　20%	どちらでもない　15%	その他　15%

剣にとり組み、自己向上のために努力している時』『こんな時なんかに喜びを感じる』などと、いろいろな意見が出ました。

これで少しは先生方の考え、わかってもらえたでしょうか？このような先生方の意見も参考にして、より充実した生徒会をつくっていきたいものです。

じつつ、常に努力目標を掲げ、進出していきたい』などさすがに教育者らしい答えが返ってきました。次に〝教師生活においての喜びは何ですか〟と質問した所、先生方のほとんどが、『卒業した生徒たちが元気で活躍している姿を見た時』『生徒たちが自分の指導に真

は、レコードを聞いたり、読書をしたり――つまり趣味で過ごす人と、日頃てきない家庭サービスをして過ごす人の二つに分けられます。その他に教材研究とか孤独感を味わうとかがありました。最後に、〝生徒会は先生方のものだと思いますか〟という質問に対して半数の先生方が『先生方のものだと思う』と答えています。それで、〝そう思うのならばその対策は何だと思いますか〟とたずねると『生徒一人一人が自分のものとしての意識を持って欲しい』『生徒自身が、もう少し生徒会活動に対して関心と責任を持つ』『高校生としてのあるべき姿、社会とのかかわりなどを真剣に考える』、また『生徒会役員などのリーダー合宿研修に参加したり、他校訪問による研究をしたりする』などなど、いろいろな意見が出ました。

詩

空白

時はめぐりて
思いめぐらし
人はおきざり
むなしい日々の
今もかわらぬ　歯
凍てつき力ない
憧憬は
はきせぬ想いの
黙示録
だだよう波の
さながらに
終れることなし
――わが青春

本だな

気まぐれロボット

星新一

真さか身にしみる今日今頃ですが、みなさんはどのようにすごしてますか？こたつにはいりながら、本でも読んでみたらどうでしょうか。そこで、〝気まぐれロボット〟という作品をご紹介します。

この作品におさめられた二十六篇の大部分は、はじめは朝日新聞日曜版のために書かれたもので、以前、四十七年にこの本の中の三十一篇はおなじ『きまぐれロボット』の表題の下に和田誠のさしえ入りで、子どものための本としてまとめられたこともあります。しかし、この本は子どもと同時におとなが読んでも、おもしろいと思います。むしろ、子どもとか、おとなとかの区別のないところに、この作品のよさがあるのではないでしょうか。

さて、本の内容に入りますエヌ氏が大発明したマクラは凡人なら誰でも一度は夢みたことのある睡眠学習の可能なマクラであった。そのマクラはいかにもマクラらしいマクラであって特別な外観をもっていたりはしないし、その内部も電池や電気部品という、ポータブルラジオなみの簡単さである。それにこれは眠っている間に、苦労も努力もなしに知識を得たいという欲望をみたすため、小学生も大のおとなも、これが発明され発売されると我こそ先に手に入れようと目の色を変えるだろうか、このマクラは眠っている時にしか役に立たなかった。奇妙に人をいら立たせ、うら悲しくさせるものがある。失敗であるにちがいないのだが、完全な失敗とは言えないと思う。なぜなら、手に入れた人に、人間として反省する機会をあたえたのであるし同じような話がこの中にもいくつかある。まず、つぎはこの作品を読んで、私は何ごとも努力し、幾度かの失敗をのりこえるべきだとおもいてから、粉をとかした水をかけてやると、すばらしい早さで育つのである。

まるで、花さかじいさんのような話。しかし、この方法で育てたくだものは、おなかにはいってからもスピードはおとろえないし、枯れるのもすばらしく早いのである。これも睡眠学習の可能なマクラと同じように、人間の欲望のみにくさがありありと現われている。

ほかには、わすれたことを思い出す薬、ノミやカを寄べる便利な草花、悪人か善人かを見分ることのできる目薬、良心をめざめさせる作用のある薬キツツキ、画や九官鳥を使った強盗の計画、やっぱり、どれもうまくいかなかった。何でもそううまくいくものではないこの作品を読んで、私は何ごとも努力し、幾度かの失敗をのりこえるべきだとおもいてから、粉をとかした水をかけてやると、すばらしい早さで育つのである。

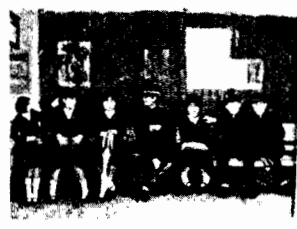
みなさん、一度読んでみたらいかがでしょうか。

高比良君(3-4)最優秀賞

―県高校美術展―

卒業を前に三年四組の高比良時朗君が県高校美術展の絵画（油絵）部で最高の優秀賞を獲得した。県下三〇〇点以上の作品から選ばれた十二の作品のひとつ。

この作品は下50（畳半分ほど）で高浜バス停に待つ野母崎高校生を描いている。ほのぼのとした朗らかさがあり、男子・女子の仲の良い親しさとあたたかさが画面を満し、笑いと言葉と安らぎがこぼれ落ちそうである。この絵は二月十四日から、週間図書館に展示された。高比良君は今春、東京の美術大学を受験する予定。合格を祈ってやまない。



具島学長の講演行なわれる

去る二月九日、本校体育館において、長崎大学、具島学長による『私の受けた教育、体験をくわしく教えてくださり、『その人にはその人の可能性というものがあってそれをうまく掘りおこすことによって、その人特有のものが生まれてくるのだ』という言葉を最後に、講演を終わられた

教えあったこと……学長は、自分の受けた教育、体験をくわしく教えてくださり、『その人にはその人の可能性というものがあってそれをうまく掘りおこすことによって、その人特有のものが生まれてくるのだ』という言葉を最後に、講演を終わられた

ジキルとハイド

○お名前は？
　式見正秀
　一家庭では式見和信。
○生年月日は
　昭和二十三年七月十二日
○体重
　千九百八十八グラム
○出身地
　島原市
○趣味は？
　山旅
○好きな本
　新田次郎の作品
○好きなタレント
　石立鉄男
　栗原小巻　十年前の
○好きな言葉
　意地と我慢の根情ひとつ
　気をぬいちゃものになら
　ない
○好きな食べもの
　鍋物料理
○尊敬する人
　職人気質のある人々
○今、一番ほしいもの
　判断力

○今、一番行きたいところ
　コーロ・バアルデス
　カラフルム、マ　ヤ……
○学生時代はどんな
　中高一継通のスカッとした
　雰囲気
○大学・蛮カの学生に憧れ
　る
○今の心境
　二児の父親になり、希望と不安が交錯している
○生徒に望みたいこと
　目標を掲き努力する生徒
　ハカと呼ばれる生徒を望む

映画紹介

イーハトーブの赤い屋根

主演　上条恒彦
　　宜　みつ子

今月の話題作『イーハトーブの赤い屋根』がいよいよ上映される。直木賞作家の宮本好京氏『分校日記』の映画化。岩手県の山奥の実在の分校でその生徒たちが出演する。若い教師夫妻が不便な辺地の学校で純朴な小学生と土地の人たちとの間にくりひろげられるヘューマンスあふれる物語である。学校が地域のあらゆる雑用を背負っていること、山や野原で行なわれる『課外授業』、地域全体が生徒もふくめて行なう密造酒隠し事件、研究発表会で分校の歴史を調べ県で一等を取る話――それから、この分校の廃校問題。春～秋～冬の美しい北上山系の自然も織りこまれている。美しくて素朴。私たちの胸を深く部分でうるおしてくれる。

駅前映画劇場　二月二十五日
封切　同時上映　ガンバレ

編集後記

この新聞がみなさんの手に届くのは、卒業式が目ですね。しーっかり？

今まで、卒業新聞は、生徒会卒業……ってなっていたけれど、今年は、生徒会卒業……ってなっていたけれど、今年は、生徒会卒業……ってなっていたけれど、今年

県立野母崎高新聞

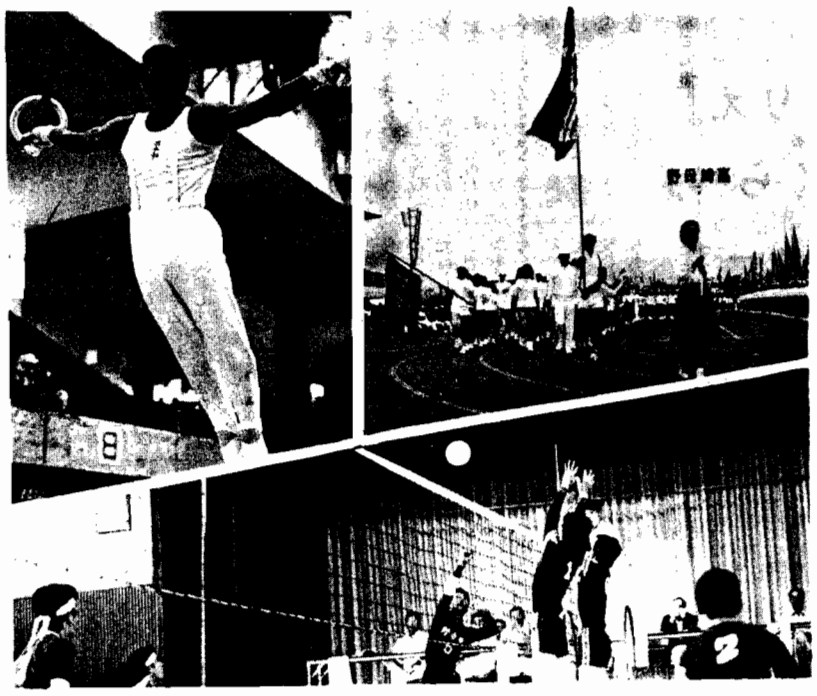
第15号
発行日
1978年7月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
あど印刷
TEL 78-2363

汗と涙と栄光と

開会式

第三十回高校総合体育大会は、六月三日、佐世保市総合グラウンド陸上競技場で開催された。今年出場したのは、県内の九十一校、九千八百七十八名という前回をさらに上回る参加者であった。当日は雲り空で、雨の中の開会式であったが今回は三十回目の記念大会だったため、佐世保市内の数校の合同によるバトントワラー、ファンファーレ隊吹奏楽団、合唱隊などが活躍し、花火も打ち上げられるという華やかさであった。

午前十時半、バトントワラーの女子生徒の先導で、各校の選手団が次々に入場し、そして七十一番目に我校が中原教頭を先頭に入場した。開会式後、選手達は各会場へと向かっていった。成績は、各選手の健闘ぶりが見られたためか全体的に去年より良かった様であった。それは、応援団の熱心な活躍があったためであろう。それぞれの部の結果は次の通りである。



卓球男子

去る六月三日、佐世保市立体育館で、対川棚高校の試合が行なわれた。我校は、体力的にも、実力的にも十二に見受けられたが、ミスが目立ち、惜しくも敗れてしまった。

結果は次の通りである。

野母崎2－4川棚

卓球女子

去る六月三日、佐世保市立体育館で、対早稲女子学院の試合が行なわれた。熱戦か展開されたが、緊張したせいか日頃の練習の成果を出しきることができなかったようです。

結果は次の通りである。

野母崎0－4早稲

器械体操

競技は、四日、五日の両日、長崎市民体育館において午前十時より行なわれた。一日目は、団体規定演技で、初めの方は、やや緊張の色もうかがえたが、二日目は比較的緊張もほぐれ、選手ひとりひとりが、それぞれの持ち味を充分に発揮して、堂々とした演技だった。

すべての演技が終わった後、「ホッ」としたような表情の選手たちに、今の心境を聞いてみると、「頭が痛い」とか「複雑な気持ち」だとか、思い思いの声が聞かれた。

そして、今年体操部は、三年連続優勝を成し遂げたのであった。

剣道

試合は、三・四日の二日間にわたって、佐世保の西海学園で行なわれた。個人戦は、女子、三浦・松尾・福田が出場し、それぞれ一回戦・三回戦まで勝ち進んだが、三・四回戦では、惜しくも敗れてしまった。また男子は、小松・松尾が出場し、残念ながら二人とも一回戦で負けてしまった。

団体戦は、午前は女子、午後は男子という試合順序で行なわれ、女子は一回戦に十五島高校と対戦し、3－0で勝利をおさめたが、二回戦に強敵の長崎商業高校と対戦、惜しくも2－1で負けてしまった。一方男子は、一回戦、佐世保北高校、大村工業高校とのリーグ戦で、佐世保北高校には3－2で負けてしまったが、大村工業高校には4－1で勝ちぬくことが出来た。その結果、二回戦に進出した諫早高校と対戦し、4－1で惜しくも負けてしまったが、男子の健闘ぶりはめざましかった。特に二年生の山田の活躍ぶりは、初めての試合とは思えないほどだった。

バスケット男子

四日、大村市民体育館で地元の大村高校との試合が行なわれた。身長の差や地元の応援に、圧倒された感じではあったが、良くロングシュートなども決まっており、日頃の練習の成果が十分に発揮できたようにみえた。しかし後半になると疲れが出てきたのか、ファールが多くなり、足も重くなったように感じられた。惜しくも破れはしたが、とても良い試合だった。

結果は次の通りである。

野母崎　佐世保西
前半　28－49
後半　20－32
計　48－81

バスケット女子

三日、大村の向陽高校体育館で、予定より少し遅れて試合が開始された。対戦相手は、佐世保西高校で、身長の差があってか、少し押されぎみだった。肝心の時にシュートがきまらず、選手の人達にもイライラした様子がうかがわれた。後半は応援にも力がはいってきて選手も調子をとりもどしたようで、シュートもきまりだしてきた。しかし、前半の差が大きくて、挽回することができなかった。日頃の力を十分に発揮することができずに、敗れてしまったことが残念だった。

結果は次の通りである。

野母崎　佐世保西
前半　6－48
後半　12－38
計　18－86

バレー男子

競技は、六月三日、四日両日にわたって南山高体育館で行なわれた。二回戦の対戦相手は、富江高校で、野母崎の完全勝利だった。翌日の二回戦の対戦相手は島原南高校で、熱気あふれる試合が繰り広げられた。三回戦は、運悪く接戦した小浜高校とぶつかって完敗したが、「我が校が、ベスト16に入った事がとても嬉しかった」と、部員の人達は話していた。二回戦で敗れたとはいえみんなそれぞれの力を充分発揮し、一生懸命戦っている姿は印象的だった。

結果は次の通りである。

野母崎　15－11　富江
野母崎　15－12　島原南
野母崎　15－8　小浜
野母崎　15－7　島原南
野母崎　15－12　小浜

バレー女子

競技は、活水高校体育館で行なわれた。初めの対戦相手は、口加高校だった。調子がよく、アタック、レシーブとよく決めていた。

結果は次の通りでした。

野母崎　15－6　口加
野母崎　11－15　口加
15－4

翌日の二回戦は、佐世保東商業高校とだった。昨日とはうって変わって、相手の気迫に圧倒されたのか、選手達の足が思うように動かなかったようだった。

結果は次の通りである。

野母崎　8－15　佐東商
1－15

テニス男子

佐世保総合グラウンドで行なわれた男子の試合は、宇久高校と対戦し、あいにくの天気ということと初めての試合の緊張のため2－0のストレートで負けてしまった。次回を期待したい。

結果は次の通りである。

野母崎　2－4　宇久
〃　0－4　〃

テニス女子

試合は三日の午後二時、国際経済大学のコートで行なわれた。対戦相手は波佐見高校で、個人戦ベスト8の好成績を残したペアがいるとのことで初めは緊張の色も見えたが、だんだんと実力を発揮していった。しかし惜しくも4対2で負けてしまった。

結果は次の通りである。

野母崎　4－2
3－4　波佐見
2－4

陸上

六月三日から五日にかけて佐世保市の総合グラウンド陸上競技場で行なわれた第一日目は、途中で雨が降るなど絶好の天候とは言えなかったが、翌日からは、しだいに回復し始めた。みんな自己の記録を上回るよう精一杯頑張った。

結果は次の通りである。

○五千M予選
緒方　17′23″2　10位

○千五百M予選
緒方　4′29″8　8位
森　9位
木村　10位

○千五百M障害予選
森　5′58″8　8位
木村　5′10″

○八百M予選
谷川　2′20″
岡本　2′18″

○四百M予選
谷川　55″8
岡本　58″6

○二百M予選
内野　30″　4位

○百M予選
内野　15″1　4位

◎尚、女子陸上部は新人部員を募集中だそうです。

カヌー

競技は四日の午前九時三十分から、野母港において開始された。この日はあいにくの雨で、選手たちにとってよい試合状態ではなかった。そのうえ練習の成果を充分に発揮できなかったことが、とても悔しかった。

結果は次の通りである。

カナディアン・ペア
二位　本村・熊
三位　三浦・内野

尚、カヌー部では、女子部員募集中です。

詩

追伸

「向こうを向いて歩いて」
なんて言ってしまった私だけどやはり後悔してしまいました。
振り返ろうと思ったけど
あなたの横には誰かがいるようで恐かったのです
しばらくは戻って来る日を待ってたけどいつまでたってもあなたの声はきこえません。
〝もしかしたらあなたはふり返っていまでも私のことを見ているかもしれない〟
そんな考えだけが頭の中をかけ回ったから思いきって振り返ってみました。
でもあなたの姿はいくらさがしてもみつかりません。
やはりやさしい誰かを見つけたのですね。
さようなら
いつもやさしい言葉をかけてくれたあなた
さようなら
いつもやさしく微笑んでくれたあなた
そんなあなたなのに私は素直になれなかった
こうなることは始めからわかってたのに
でもあなたがさよならを知ってしまうようでこわかったのです。
今さら何も言えないけど、ありがとう！
そしてさようならやさしいあなた！

緑報

高体連も終わり、日射しの強い日が多くなってきた今日このごろ……。いつも思うことは「暑いなあ。」ということだ。それに、眠くてしようがない。特に授業中など時々眠くなり、コックリコックリやってしまう。しかし、これではいけないと思い直し、再び黒板とにらめっこする。こんな毎日が続いている。

学校に登校する途中に田んぼがある。この前まではカラッカラだったのが、雨のおかげですっかり田んぼらしくなっていた。カエルも鳴いている。

通るたびに感じる。

〝もう夏なんだな…〟と。

主張

何のための勉強か？

皆さんは、何のために勉強するのか考えたことがありますか？ある高校の新聞に、そのことについてのアンケート調査の結果が載っていました。それで驚いたことは「高校ぐらい出ないと格好がつかない」「親がうるさいから」などの意見が圧倒的に多いことです。私達の中にも、そのような意見に同意する人が多いのではないかと思います。なぜなら、今の野母崎高校の実態を思い起こして下さい。どうであるかは自分達が一番知っていると思います。予習・復習はしてこない。授業態度は私語で騒がしいという状態。おまけに、課題もしてこない人が多い。勉強を何と思っているのだろうか？まるで勉強なんてどうでもいいような感じです。どうして高校生にもなって親から強制的に「勉強しなさい」と言われてしなければいけないのか。なぜ、世間体を気にしなければいけないのか。今こそほとんどの人達が高校に進学する社会になったのだけれど。このように目的なしで勉強するのは、少し難しい気がします。勉強だけでなく、何でもだが、まず興味を持つこと、そして目標を持つこと。それが大事ではないだろうか。それからだってできると思います。でも、高校時代の勉強というのは一生に一度しかないのです。「私はあの職業につきたい」とか、「僕はあの大学に行きたい」とか、一人一人さまざまですが、目的を持って、自分の可能性に挑戦し、自分を試してみて下さい。何といっても、結局、自分のための勉強なのだから……。

＋　＋　＋

本だな

『にごりえ』＊『たけくらべ』

＊樋口一葉

『にごりえ』『たけくらべ』どちらも一度は耳にしたことのある言葉だと思う。これは、明治文壇を彩った天才女流作家樋口一葉の代表作である。『たけくらべ』は、実在の生活からその人物を写し取ったと言われているにも拘らず、作そのものは、非常に抒情的であり、女の血で描いた、美艶な思春期の悲傷がヴィヴィッドに描き出されて、渾然たる現実を再現している。この作に現われる人物は、美登利を中心とする、吉原の遊廓付近に住む少年少女たちだが、その時代のそういう町の独特の有様も、そして、少年小女たちの背後の生活、……全盛の遊女を姉にもつ、派手な気性の美登利一家の遊女屋の寮の留守番としての暮しぶりや、小金貸しの田中屋の息子正太の、金持の息子らしい心情や、竜華寺の信如、付事師の息子の長吉など、廓近くの人々の活計も気質も繊細に浮き彫りされている。強者に対する弱者の反撥や、思春期の恋という花にはまだ早く、それほど自覚したものではないが、ひそかに匂く少年少女の思慕をめぐっての葛藤など、美しく悲しく、人生の影を写す観察の妙は、そのままひろい社会相につながる綾を縦横に張りめぐらしているといえる。

『にごりえ』もまた、『たけくらべ』に先立って発表された、社会への女の抗議の書として読むこともできるであろう。勿論『にごりえ』は、傑れた小説のもつ純粋な要素にみちた滑らかなもので、抗議の書などと言うほどの、ごつごつと小むずかしいものではないが、身を売って生きる貧しい女たちの、哀れな生涯に起る悲劇は、社会に向けられた一葉の眼を通過した冷酷な批判とも言えるものである。気性も、器量もすぐれたおあなた、文語体ではあるけれど、短篇で本の厚さも薄いから、一度読んでみてはいかが。

☆　☆

『御言葉』

★注意一秒、アホ一生、ぼけの魂百までも

★ちかんにあったら化粧をおとせ、あなたの素顔でオバケも即死

★あぜ笑おう、中年男のいやらしさ

★つっぱるな、しょせんあなたは二級品

★ワイロでためよう、人のあつかい

★ごますろう、金のあるやつ、強いやつ

★こだわろうひとつの善行、忘れよう百の悪行

――〝はいからさんが通る〟より――

校内ニュース

水泳実習行なわれる

今年から、初めての水泳実習が行なわれることになった。これは期末考査終了後にあり、「みんなが安全に楽しく泳げるように、知らなければいけない浴場での集団及び個人の行動」を目的として行なうものだ。

遠山先生パパになる

昨年十月、初めての赤ちゃんが誕生した。先生はその時の心境をすべてこの短歌にこめた。『産室をいでて父なり一面の星の神話に囲まれている』名前は、世の中でもっとも大切なもの希望、エスペラント語をよく話す人の賛歌『希望』の意味からとって〝望（のぞみ）〟とつけた。望ちゃんは、出産予定日より早い未熟児として生まれたが、今はすくすくと育っているそうだ。

ホットライト

今回から新しい企画として、「スポットライト」を設けました。まず最初に、同好会から部に昇進したバスケット部の元キャプテン（吉田寿樹）に当ててみました。

吉田寿樹（3の4）の巻

1. 生年月日
昭和35年11月24日
2. 趣味
レコード鑑賞、天体観察
雑談
3. 自分について
長所―すぐ頭に血が昇るが、すぐさっぱりする。
短所―短気
4. 今までで一番楽しかったこと。
小学校・中学校の卒業式（一つやりとげたという実感）
5. 今までで一番悔しかったこと。
信じていた友に、裏切られたこと。
6. 部に入った動機
先輩に誘われて入った。
7. 部活動で得たもの
バスケットの技術
先輩後輩の友情
何事にも耐える心
8. 何をモットーにしてきたか。
クラブ…チームワーク
個人……練習練習又練習
9. 今後のバスケット部に望むこと。
先生を信じ、歯を食いしばって技術、精神を鍛えてほしい。
10. 青春とは
青春とは、何かに必死になれる時期であり、それゆえに何かにつけてつまづきやすい時期であると思う。必死に打ちこめるだけに慎重にならなければならない時期である。
11. 今の心境
高体連が終わりクラブを退いたら、何か心に穴があいたようで、肉体的にも精神的にも疲労を感じた。
部員の人に尋ねたら、「しっかりした人なので安心してついて行けた。」との返事が返ってきました。

座談会

新役員選挙をひかえ、現役員、三年生をまじえ座談会を開いた。

一、生徒会役員反省

○生徒総会など一生懸命やったつもりだけど、今考えてみると平凡に一年を生徒会役員という肩書きだけで、実際は何もできずに過ごしてしまったみたいだ。

○積極性がたりなかったんだ。

○今度新しく役員になる人達は、ほんとに生徒会活動をしたなという感じが残るような、全員でそういう雰囲気を作っていける生徒会にしていってほしい。

○一般生徒から話をもちかけてほしかった……

このような反省に対し次のような意見がでた。

○生徒会の人達が一生懸命やったのはわかった。けどそれが一般の私達まで伝わらなかった。私達も又、求めて行かなかった。おたがい〝かよい〟がなかったんだ。

○私達が役員になっても地味な活動しかできないと思う。

二、三年生から二、一年に一言

○学校をみてみると、先生と生徒、生徒と生徒の間がバラバラだと感じる。いろんなところに角があって、これ以上角ばらずに一つの丸い円になってほしい。そういう学校を…

○良いところはたくさんあるのだから、そこをもっと伸ばして勉強、スポーツなど野母崎高校生徒として恥ずかしくないようになってもらいたい。

○野母崎高校っておちめだと思う。それは野母崎高校が悪いのではなく、それを作っている一人一人の責任なんだから……もうちょっと、勉強の面でガンバッてほしい。

○みんな勉強する気になっていない。野母崎高校を町の人に聞いても知らない人がたくさんいる。だから野母崎高校ここにありというような学校にしていってほしいな……。

先輩方だれもが、同じような意見であった。私達はこれらの意見を参考にして野母崎高校を発展させて行こうではないか！

編集後記

今までの我が校の高体連の成績をみると、レベルが下がり気味でしたが、今年は例年になく各部とも好成績を残し、今迄以上に健闘していたようでした。これも徐々に力を積み、頑張った各部の大きな成長があったに違いないと思われます。今回は、初夏に見つけた小さな微笑、座談会等新しく取り入れてみました。どうでしたか…。これからは、もっともっとおもしろい新聞を作りたいと思います。みなさんも協力して下さい。

初夏にみつけた小さな微笑

★昨日も生まれ、今日も、そして明日も生まれてくる。あっちでも、こっちでも笑い声がする。あなたも、そして私もみんながやってくドジな事。ここでは、いろんな人のドジ話を紹介しましょう。もしかしてあなたの事もあるかもしれませんよ？

○手にサイフを持っているのに、一生懸命サイフを捜しているボケた女の子。

○テスト前で職員室に入れないのに、堂々と入って行ったドジな友達。

○当り前の様な顔をして教室に入って来て、しばらくして「間違った」と言って決り悪い様子で出て行く先生。

○電柱にぶつかり「ゴメンナサイ」とあやまっている阿呆な子供。

○憧れの人の顔をジーッと見ながら歩いてて、階段を踏み外ずしたウブな女の子。

○好きな女の子の名前を何万回も書き、しまいに飽きて嫌いになってしまったドジな男の子。

★世の中にはどんな人でもいるんですよね。でも、少しくらいのドジなんかにくよくよしないで頑張りましょう！

ジョーク・JOKE

我が校全校舎及び体育館格技場の総階段数は、なんと百七十三段もある。もし暇な人がいたら一度数えてみたらどうでしょうか。

▼ある暑い日の放課後数人の女子生徒が、アイスクリームをおとしてくやしがっているかと思うとせんべい一枚を意地でおとすまいとしている人もいる。この人なんという〝食い気〟だろうか。もしかしてあなたのことではないでしょうか。▼先日、部屋のそうじをしていたら、なつかしいものがでてきた。それは、私が中学生の時あこがれていた人へ出すはずだった年賀状。自分では焼きすてたはずだったのに…ね。

まだまだ、ユーモアを取り入れたいので、皆さんに何かいい案があったら、新聞部の部屋まで。

教科書指定店
有限会社
文久堂書店
本店／長崎市銅座町6－14
TEL㉒6939・0271
ダイエー店／長崎市新地町

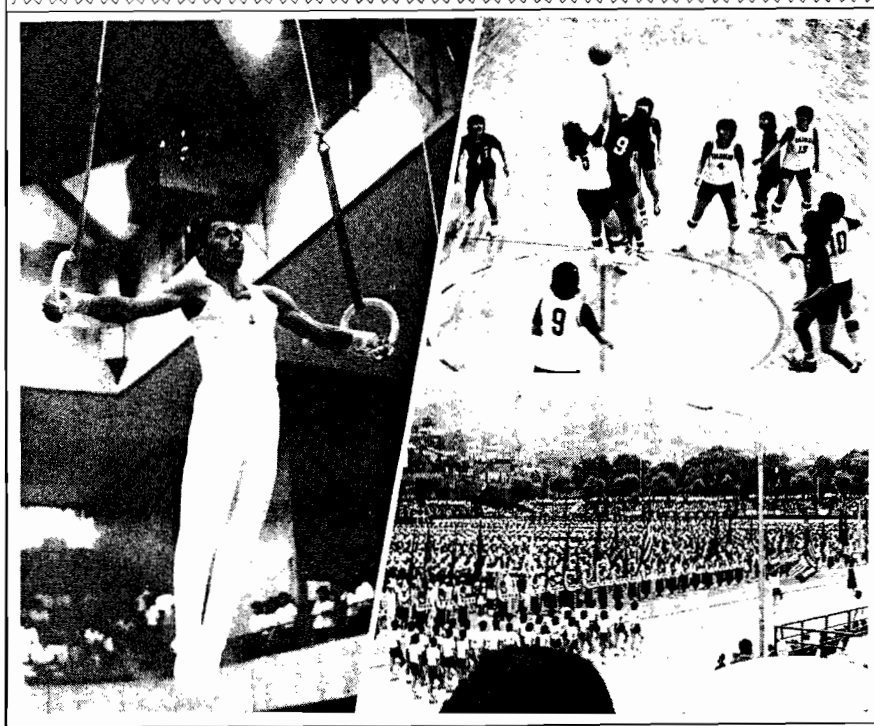
3分間仕上カラー写真
DPE
さはらスタジオ
野母崎町脇岬
TEL371

県立野母崎高新聞

第17号
発行日
1979年7月3日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
あど印刷
Tel 78－2363

高校総体　熱戦に湧く若人の祭典

開会式



第三十一回高校総合体育大会は、六月二日、長崎市松山町の市営陸上競技場で開催され、この大会は、県内の九十一校、約一万二百名と前回を遙かに上回る史上最高の選手が参加して始まった。また当日は、真夏と言ってもおかしくないくらいの空模様であった。午前十時半からの総合開会式では、海星高校を先頭にして、八十三校、約五千五百名の選手が次々に入場した。そして我校が三十三番目に、中原教頭を先頭にして、高校生のスポーツの祭典に相応しく、はつらつとした様子で入場した。選手団の行進前の会場では、各校の熱気溢れんばかりの華やかな応援合戦が繰り広げられており、我校も他校に負けじと一生懸命頑張っていた。今年は長崎商業高校のバトントワラーやブラスバンドの行進があり、花火も打ち上げられ、選手団退場の後では、長崎女子商業高校生による鮮やかな踊りが披露された。開会式終了後、選手たちは各競技会場へと向かって行った。成績は、各選手の健闘ぶりが見られたが、全体的に去年より幾分悪い様であった。それぞれの部の結果は次の通りである。

（バレー（男））

試合は、二日午前十時より佐世保市体育館で行なわれた。対戦相手は佐世保西高校で、地元の高校だけあって応援団をひきつれての応援人数はかなりのものだった。一セット目は接戦が続きどちらも甲乙つけがたい試合だった。二セット目は野母崎5－佐世保11で野母崎は粘り得点はしばらく動かなかったが、しだいにミスが目立ち始め惜しくも敗れてしまった。

結果は次の通りである

野母崎　14－16
8－15　佐世保西

（バレー（女））

野母崎対五島高校の試合は、佐世保中央高校で行われた。相手校は我校と実力的、体力的に同じように見受けられ、どちらも負けず劣らずの好試合だった。

一セット目は凡ミスが目立っていたが、逆転に成功したのもつかのま、最後の追い込みが足りず負けてしまった。二セット目は先取点を取り波にのるかと思われたが、サーブミスなどで同点に追いつかれ、惜しくも負けてしまった。

結果は次の通りである

野母崎　12－15
11－15　五島

（卓球（男））

二日、大村市民体育館で正午より、壱岐高校との試合が行われた。試合前は割合にリラックスしていたように見受けられた選手たちも、いざ試合が始まると熱気むんむんの会場の雰囲気に圧倒されたのか、思うように調子がでなかった。

しかし、この経験を踏台にして来年度に向けて頑張ってほしい。

結果は次の通りである。

野母崎　0－4　壱岐

（卓球（女））

三日、大村市民体育館で午前九時より、小浜高校との試合が行われた。初めの方は、やや緊張気味のためか、相手のペースに押されぎみだったが、しだいに調子を取りもどし、甲乙つけがたい熱戦が繰り広げられた。惜しくも敗れはしたが、選手ひとりひとりが、日頃の練習の成果を充分に発揮した良い試合だった。

結果は次の通りである。

野母崎　0－4　小浜

（バスケット（男））

二日、南山高体育館において対馬高との激しい接戦が行われた。

前半は出足が鈍くなかなか得点を上げることができなかった。しかし、中ごろ毎日の練習の成果が出てきたのか、速攻、バックシュートがつぎつぎと決まり、前半はよい得点で終わった。

後半は疲れからのあせりがでてきたのか終わりごろの十分間でつぎつぎと点を取られてしまった。

結果は次の通りである。

野母崎　対馬
前半　40－23
後半　29－58
計　69－81

（バスケット（女））

六月二日午後四時半より純心高校で、壱岐高校との試合が行われた。最初の方は堅さが見られたが、後半は激しい競り合いの中徐々に点を加えて、勝利をおさめた。

翌日の佐東商との戦いでは、緊張していたのか、思うようにシュートが決まらずおしくも敗れてしまった。

結果は次の通りである。

野母崎　壱岐
前半　22－28
後半　31－21
計　53－49

（カヌー）

競技は、六月三日午前九時半より、野母校において行われた。午後からは雨がぱらつくという、あいにくの天気だったが、応援団の太鼓の鳴り響く中、選手達は日頃の成果を充分に出しきっていたようだった。しかし、おしくも敗れてしまった。全日本大会での活躍をおおいに期待したいものだ。

結果は次の通りである。

カナディアン・シングル
第二位　坂本幸人
カヤック・シングル
第二位　今田鴨也

（体操）

競技は、長崎市民体育館で、三日、四日の両日にわたり午前十時より団体規定演技、自由競技が行われた。規定では、選手に少々あがったようすが見られたが後の方では、どこの高校にも劣らないくらいのすばらしい演技を繰り広げたが、棄権種目が多く惜しくも団体では五位という成績に終わった。

しかし、浜崎春夫君が一位、小川茂和君が六位という輝やかしい成績を修めた。又、四日の自由競技は、団体三位という成績であった。

尚、この紙面を借りて新聞部より浜崎春夫君の"独占個人優勝"というすばらしい栄光をたたえる。

（テニス（男））

六月二日、長崎市営テニスコートで宇久高校を相手に、試合が行われた。

前半はスマッシュが決まり、相手を押していたようではつらつとした活発な動きを見せていたが、後半になるとスピードが出なくなりミスも多くなって、相手側にのまれている様子であった。

結果は次の通りである。

野母崎　4－1　宇久
〃　2－4　〃
〃　2－4　〃

（テニス（女））

去る六月二・三日の両日長大テニスコートで、対中五島高、島原農業高との試合が行われた。一日目は、相手が個人戦で勝ちぬいたチームだけあって接戦また接戦と手に汗を握るような試合の中で最初の本村・木村のペアが勝った勢いで、山口・中田、松尾・柴原も勝ち進んだ。二日目もまた相手が個人戦で勝ちぬいた強力チームだったためか選手に少々あがった様子が見られ、もう一歩、もう一歩というところで点をとられ普段の力が発揮できなかったようだった。

作年にくらべると、精神的にも、実力的にも一歩前進したい試合でした。

結果は次の通りである。

野母崎3－0中五島
野母崎1－2島原農業

（陸上）

去る二・三日にわたって長崎市営陸上競技場で行われた。

あまり実力が発揮できずほとんどの種目が予選で敗れてしまった。

結果は次の通りである。

●百M予選
三浦透人　12・4″

●二百M予選
本村裕人　25・5″
三浦透人　25・5″

●四百M予選
岡本整　60″
谷川義幸　54″
山口成彦　55″

●八百M予選
山口成彦　2′18″・7
平喜志男　2′28″
岩崎勝彦　2′13″・9

●千五百M予選
本村裕人　4′31″
岩崎勝彦　4′37″
森英修　4′43″

●千五百M障害予選
森英修　4′54″・6

●千五百Mリレー
谷川・本村・本村・岡本　3′47″

（剣道）

競技は、二・三日にわたって諫早農業高校にて行われた。

二日の個人戦には、北村山田・小川・桑岡・山崎が出場。緊張のあまり力を発揮できず、小川が二回戦まで進出し、他は一回戦にとどまった。

三日の団体戦はリーグ式で行われ、男女とも負けはしたものの、一試合ごとに個人〈〉の力が発揮され、とてもよい試合内容だった。

結果は次の通りである。

〔団体男子〕
野母崎1－4佐東商
〃　1－4諫早
〃　1－4佐北

〔団体女子〕
野母崎1－4佐西
〃　0－5五島
〃　3－2佐商

校内ニュース

女子ソフト・ボール同好会発足

本年度より女子ソフト・ボール同好会が新しく発足した。

顧問の崎先生に発足理由を伺ってみると「中学の時ソフト・ボールをやっていたので、高校に入ってもやりたいという希望があったので同好会をつくった」とのこと。

二年の森保さんを中心とし、一日も早く部に昇格できるように頑張ってほしい。

体育服変わる

一・二年を対象として体育服が新しく変わった。その理由は「学校色（スカイブルー）を基調とする夏服を着用することによって、学校内外に本校の特色を示し、生徒の自覚と自信を植え付けることが目的」ということである。

土曜三時

ひとり……

ひとりぼっちは寂しいです。
とてもじゃないけど、居られない。
誰か……
友達が欲しいです。
私を相手にしてくれるならば、
誰でもいいです。
誰か、
話し相手になって……
今のままじゃ……
壊れてしまいそうな私の心。
ひとりぼっちは寂しいです。
誰か、
友達がいないと……
寂しいです。

パレー男子
パレー女子
バスケット男子
バスケット女子

部員募集

……ハテナ……　……ダレカナ？……

私は、野母崎町の人口の半分ぐらいの小さな田舎町に生まれました。そのころその小さな町には幼稚園はなかったので、7才になって片道2キロメートルもある小さな小学校に通いました。男女それぞれ1クラスのこじんまりとした学校でしたが、私はそこで、1年から6年まで、残念ながら成績は1番になったことがなく、ずっと2番でした。

中学3年のとき、太平洋戦争が終り、それから数年間は、食べものや衣類のない苦しい耐乏生活を送りました。だから、今の生徒達が食べ残したパンを捨てたり、コーラなどの飲みものを半分くらい飲んでポイと捨てたりするのをみると、もったいないというよりなぜ買ったのか不思議な気さえします。

中学4年から旧制福岡高校（現在九州大学）を受験して失敗し、中学5年から東京高等師範学校（現在筑波大学）に進み、4年間の苦しい学生生活を送りました。アルバイトは、家庭教師をはじめ、保険の集金や菓子の卸売りなどをして僅かな送金で食いつないでいきました。

夏休みに帰省するときなど、東京発の夜11時すぎの普通列車に乗り、京都でまた普通列車や準急に乗りつぎ、3日目にようやく家にたどりついたときは、空腹と疲れでへとへとになったことをつい昨日のことのように憶えています。

それでも、全国から集まってきた20名の級友との語らいや、講義のノートの貸借り、蔽衣破帽に高下駄のバンカラ生活は、振りかえってみれば、わが青春を謳歌していた人生の最良の時代であったと思います。

食べることにも事欠き、物に恵まれない苦しい生活の中に人生の最良の時代があり、今日のように何一つ不自由のない物質文明にひたりきっていて、いろいろな不満足を思うのは、人間の幸、不幸、充足、不満というようなことが、大部分はその人の考え方に起因するということでしょう。

私の若い教員時代は、苦労の多かった学生生活からか、常に生徒と共にありたいということで、とにかく毎日掃除だけは生徒と一しょにしました。とくに外庭の草とりは、家庭のことなどを話し合ったりして結構生徒とうちとける場になりました。

新婚当時、クラスの女生徒が大学合格の知らせに私の家までとんできて、玄関で抱きついて大声で泣いたりして当惑したこともありましたが、その女生徒がちょうどその1年後交通事故にあい即死し、悲嘆にくれた母親の姿は今も眼底に焼きついています。

今の生徒諸君は、家庭や学校をはじめ社会全体から手厚い保護と期待を一身にうけて楽しく成長しているようで、まさに幸福な時代であると痛感しています。

スポットライト

今回のスポットライトは美術部の女ボス！柴山成美さんにあててみました。

ちょうど高体連前で外では、応援団と体育クラブの行進練習があっており、専門委員の仕事である放送部の仕事で忙しい中を保健室の前で、その練習風景をながめながら対話に応じてもらいました。

まず始めに誕生日は？という質問にや、顔を赤らめて昭和36年11月26日6時6分とくわしく教えてくれました。

趣味は、レコード鑑賞・盆栽・絵画など。なかにはちょっと古くさいものまであるけど、絵が異常的に好きなのだそうで、美術の授業があればよかったと思ったそうです。

クラブに入ってよかったことは？と聞くと、後輩をいじめられることと、ちょっとサド的な面もあるようですけど「顧問の山口先生は〝桃屋〟のコマーシャル（ごはんですよ）のあの顔に似ている」といってくれました。絵の方はどうですか？という質問に「絵、じょうずか！」と即、答えてくれました。

彼女はなかなか、しっかりとした感じが全身からあふれ出ていたよれる姉さんという感じがします。

しかし、彼女もやはり女の子（花のセブンティーン）理想の男性は？という質問に顔をポッと赤らめ、しばらく考えてこう答えてくれました。ポール・ニューマン＋鶴田浩二＝30才＝理想の男性、おもしろければなおよいとか！顔に自信のある人はガタノックしてみたらどうでしょうか!?男性諸君!!あっそれから彼女は、静物画と人物画が好きなのだそうです。ついでに書いてもらったら？その顔を！

彼女は自分をバータレだと思っているそうです。バータレノってなんですか？と尋ねたらバー・バカタレの略だそうです。とってもユニークではありませんか!!

最後に彼女から後輩に一言、何事にも頑張って下さいとのことです。

外では応援団の練習が終わり、こんな声が聞こえてきました。「あ～美声がくずれてしまった!!」とか！

歴史めぐり

皆さん、遠くばかり見つめていませんか？こんな近くに素晴しいものがあるのに何気なく通りすぎているもの…っても沢山の歴史を刻んでいます。故郷の物事にもっと目を向けて欲しいものです。そのような思いをこめて新企画することにしました。今回は最も近くの脇岬の観音寺を訪ねてみました。

観音寺は、和銅二年（七〇九）行基菩薩に依って、開創されました。法相宗にはじまり、のちに真言宗に伝え、四百四、五十年前の大永年間に曹洞宗となって現在に至っています。本尊は千手千一面観世音で、田暦六月十八日を御縁日として千燈篭会がおこなわれています。

今から千二百六十余年前開創者によって彫刻されましたが、その折残り木で、地蔵菩薩の像も彫刻されたことは、あまり知られていないようです。これは通常同木同作の満願地蔵と名づけられています。ただ今は観音堂内に安置されていますが、往時は地蔵堂が別にあって格子戸がしまっていて、お厨子に錠がかかっていました。年代は不詳で、ありますが、約三百年程前のことかと思います。当時御崎（現存地……国民宿舎〝亜熱帯〟付近）の浦に、地引網を業とする網主がいました。その年は近年にもない豊漁で網主も大変喜んでいました。ある日、それまで気づかなかったが、十二～十三才にもなりそうな寺の小僧が衣をきて、村の女や子どもたちと一緒に地引網を引張っているのを見つけました。網を張る目には、必ずきている様子、しかもその小僧がくると不思議に大漁が続きました。不信に思った網主は小僧のあとをついていきました。すると観音寺の境内にはいり、地蔵堂の格子戸の前までくるやすうーと煙の如く消えました。網主は孤につまれた気持ちでその日は帰り、翌日寺を訪ねて、住職に、すべての事を報告すると、和尚は焼香礼拝して読経したあと扉を開けてみると、生々しい鱗が地蔵尊像についていたということであります。そのあと誰と言うともなく、生魚を供え大漁を祈願する漁師も増え大変信仰されるようになりました。

如何でしたか？いったいこの話を知っている人が、何人いたでしょうか？いつも見ているものにも、目を向けて下さい。そうすることによって郷土の誇りを知ることができます。郷土愛で野母崎町の自然を保護していきましょう。

アイドル紹介

今回から「アイドル紹介」という欄を設けました。

第一回は、三年生のアイドルを紹介したいと思います。そこで、三年生にアンケートをとった結果、アイドル一位は三年二組のますら君こと高比良博文君に決まりました。では、高比良君にインタビューをしたいと思います。

――一位になった感想をどうぞ――

「これも三年二組の人々の厚い一票のおかげですどうもありがとう！」

――生年月日は――

「S36年10月23日」

――家族構成は――

「父、母、姉、自分、（妻＝ミッキー）」

――趣味と特技は――

「趣味は、歌を歌うこと特技は、別にナシ。」

――好きな科目と嫌いな科目は――

「好きな科目は、体育。嫌いな科目は、英語。」

――好きなタレントは誰ですか――

「手塚さとみ」

――好きな女性のタイプは――

「五体満足だったらどんな女性でもいいです。」

――自分の性格についてどう思いますか――

「鳥だ！内盤だ！いや、スーパーマンのように気は優しくて、力持ち…ではありません。」

――自分が選ばれた理由はなんだと思いますか――

「刈り上げた髪の醜さとおかしさによって選ばれたんでしょう。（この場をお借りして、刈り上げ反対！）」

――将来の夢は――

「結婚すること。（たくさん子供をつくって野球のチームを作りたいと思っている）」

――最後に一言どうぞ――

「今までいろいろ冗談を言ったけど、はっきり言ってなんで自分が選ばれたのか不思議でならないたぶん、おもしろ半分に選んだのだろう。でも、いい経験になりました。……アンケートを見てみるとやはり、彼をアイドルに選んだ理由として予餞会の時にあのYMCAを唄ったのが、また一つ人気をあげたように思えます。……御協力どうもありがとうございました。

尚、二位は宮崎保弘君、三位は川上剛君でした。

今回のアイドル紹介いかがでしたか？次回は二年生のアイドルを紹介します。

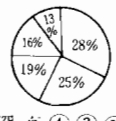
姓名

ふだんなにげなく呼んでいる名前もよく考えてみれば、いろいろあると思いませんか？そこで、我校全校生徒の名前を多い順にあげてみた。結果は、次の通り。

（名字）

※あげてある名前全部を100％とする。

一年



①松尾②山口③三浦　峰④岩永　熊　深堀　森　高比良⑤内野

二年

①三浦②小川　松尾　峰　森　安（森保）③岩永　山口④内野　木村　高比良

三年

（名前）

全校生徒

※あいうえお順で読み方が同じ字。

（男子）

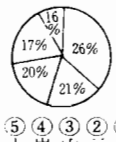
あきら　けんじ　こうじ
たつや　まさし　ひろし
ゆういち

（女子）

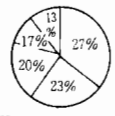
えいこ　さゆり　しょうこ
ともこ　ひろみ　まゆみ
みゆき　ゆきこ　ゆみこ

みなさんの名前はグラフの中にありましたか……？

全校生徒



①松尾②三浦③山口④岩永⑤小川



①松尾②高比良（高平）③岩永　内野　小川④熊　峰⑤濱崎（浜崎）本村

その他にもグラフにはのせてありませんが、いろいろなめずらしい名前がありました。

ポケット拝見！

白衣の天使
宮崎先生のポケットには

今回、初めての企画として先生方のポケット拝見を取りあげてみました。

まず最初に登場してもらったのは、あの白衣の天使宮崎先生です。

先生のポケットには残念ながら何もなかったのでパックの中を拝見することにしました。

中には、お守り、アトレス帳、回数券、キャッシュカード、財布2コ、化粧道具、鏡、ソーイングセット、ティッシュ、ハンカチ、くし、マッチ。シャープペン、ナイフ、鍵、ビニール袋、保険証、薬、診察カード。

目についたものといえば、たばこを吸わない先生が持っていたマッチ。それに、さすが保健の先生ですね、保険証や薬を持ってました。中でも特に印象的だったのは空になった給料袋、先月の給料によほど不満があったのでしょうね。他には、パックの中からサッと出してすぐに隠してしまったハガキ、誰からきたのでしょうか？。

次回は、新聞部の目がどの先生のポケットに……。

ふだん何気なく話していて気がついた言葉（方言）をとりあげてみました。

野母方言のアクセントの特徴は、尻上がりの傾向が強いことがわかりました。

方言	意味	方言	意味
くちへーじ	口答え	ひらくち	まむし
ぬすといん	野良犬	あばよー	あらまあ
ひゅーなし	忘け者	どけーか	どこへか
わっかもん	若者	ふーばれ	ほおばれ
はらのせく	腹が痛む	なきべす	泣虫
ばちかぶる	罰が当たる	ゆーなか	よくない
よかしこ	適当に	めのは	わかめ
せわなし	安心だ	えんち	自宅
がんがん	大缶	にがね	はれ物
どんばら	太鼓腹	もとえ	本家
ふいきん	ふきん	みみご	みみかす
ももどー	太もも	びえん	さしみ
くらすみ	暗い所	あば	おっと
どんくー	蛙	のさん	たまらない

編集後記

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

〝暑中御見舞申し上げます〟なーんてちょっと早いかナ？でも、そう言いたい季節になりましたね。

近くの田んぼから聞こえてくる蛙の鳴き声、日ごとに赤さを増し熟す夏ぐみの実……本当に夏の訪ずれを感じます。

ところで校内新聞もようやく出来上がってホノボノと一息。

私達二年生にとって、初めての新聞。わからないことばかりで、戸惑ってしまいました。でもやさしい？先輩方の指導で、なんとか完成することができました。今回は新しい企画として、アイドル紹介、ポケット拝見…など5つを取り上げて見ました。いかがでしたか……？

P・S

梅雨の季節です、どこへ行くにも傘を忘れずに！世間と雨は冷たいのだ！

ハテナ…ダレカナ…？の答えは、前田真澄校長です

新生徒会誕生!!

県立野母崎高新聞

第19号
発行日
1980年7月15日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所　あど印刷
TEL 78－2363

会長に高比良君（2－3）
副会長に山崎君（2－4）、本村さん（1－4）

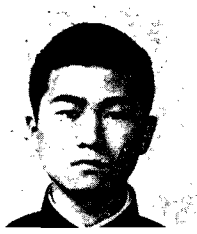
去る六月二十四日、生徒会役員立候補者の立合演説が行われ、その日のHRで投票、即日開票の結果、会長に高比良渉君（二－三）、副会長に山崎末広君（二－四）、本村和美さん（一－四）、中村和広君（一－三）、山崎忍（一－四）と確定しました。

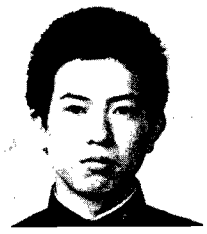
新会長に当選した、高比良君は、意外だったと語っており、他の役員と協力して今までとは、一味違った生徒会活動を見せてくれることでしょう。

また、立合演説で特に目をひいたのは、本部役員に選ばれた山崎君で「おはようこんにちわ、こんばんわ」と大きな声で切り出した彼の堂々とした演説は場内を湧かせました。当選した新役員に感想と抱負を聞いてみました

（新役員の顔ぶれ）

副会長　本村さん


副会長　山崎君


会長　高比良君

本部役員

山崎君

中村君

岩永さん

森君

―新鮮味のある学校に―
高比良　渉（二―三）

僕は、今度新しい生徒会長になりましたが、本当は大変いやでした。

なぜならば、僕よりもっといい人がいるのにみんながなぜ、選ばなかったかということと、立候補してステージの上に立ち、演説することが大変はずかしかったからなのです。

しかし、当選した次の日から、みんなが「よっ、生徒会長がんばれよ」と、からかい半分で言ってくるので、やはりがんばらなければならないのだと感じています。

また、今度の新しい生徒会の目標としては、生徒の考え方が今、変わろうとしているのでその考え方をよく取り入れながら、今までにない新鮮味のある学校にしていくことを目標として一年間やっていきたいと思います。

どうか、この生まれたばかりの新しい生徒のための生徒会に、あなたたちの考え方や、情熱をきらくに持ちこむようにしてください

最後に、何かかっこいいことを言ったよ　だけど、これが僕の考え方で、これからの生徒会の目標にしていきたいと思います。

〝協力〟
山崎　末広（二―四）

副会長という任務を仰せつかることになって、何だか複雑な心境です。先日まで「周囲の人から、いろいろ注意されながら役員（書記）という仕事を終ろうとしていた自分に、今度は、副会長に立候補してくれないかな　ということで、なんだか不安を抱いていました。それが、責任者の本村君の助言と協力によって、ここまで、やってきて「協力」ということに、とても痛感させられました。みなさん、何をやろうとしても誰れかの協力が必要ではないでしょうか。勉強しても部活動しても……。なおさら、生徒会活動には、よく考えてみてください　お願いします。

今後は、自分に課せられた責務を自分なり今までの経験を生かして、一生懸命やっていきたいと思います。

岩永　恵美（二―四）
みなさんの協力を

私にとって初めて経験する生徒会本部役員。自分に課せられた責任の重大さに大きな不安を抱いています

最初学級の人達から推薦された時は事の意外さにとまどったものでした。「だめでもともと、ひとつやってみよう」小心者の私にしては驚くほど気前よく引き受けたのでした。ようやく当選……。今私はこの役員の仕事がいかに重大であるのかをつくづく痛感しています。でも今の私は「まかされた以上努力してみよう」そんな気持でいっぱいです。だけど、生徒会の会長をはじめ、私達役員だけが盛り上っても仕方のない事なのです。みなさんも生徒会の一員なのです。一人一人が手をひいていかなければ、生徒会はとてもスローなものになり、学校全体がシラけてしまうでしょう

今、私の頭の中に、ああ　あの時はああすればよかった……いやこうすれば……という後悔がわかないよう、努力してみるつもりです。

〝住みよい野母崎高校に〟
本村　和美（一―四）

こういうのを書くのは初めてで何を書いたらいいのかさっぱりわかりませんが今、結果を聞いてホッとしています。

演説の時は、少々緊張して昼食もあんまり食べられなかったほどです。後で友達に聞いてみると「早口やったね」と言われてしまいました　そう言われてみれば、確かに早かったような気もします。あの時はただ早く時間が過ぎるのをひたすら祈っていたものですから……。（聞き辛くてすみませんでした）

抱負は？と聞かれても、また当選の実感すらわかないのでうまく言えませんし

そんな偉そうな事を言えたものでもないのですが、やっぱり何よりも、生徒間の学校に対する不満な点や、希望する点をできるだけ多く取り上げてもらって、そして改善していって、自分達の手で作る住みよい野母崎高校を作っていけたら……と思っています。もちろん私一人の力ではとうていできませんので是非皆さんにも協力してはしいと思います　でも最低限皆さんにご迷惑がかからないように頑張りたいと思います。

まだまだ、何もわからないので、助言などどうぞよろしくお願いします。

最後になりましたが、どうもありがとうございました。明日にそえるように、一生懸命頑張ります。

森　幹夫（二―一）
学校のため、生徒のため

みんなからの応援により本部役員に当選できありがとうございます。しかし、これは本心ではなく当選したくなかった。今までHR委員もしたことなく、多くの人の先頭に立って何もしたこともない。今から生徒会でみんなのためにやっていけるかわからない。そしてクラブは生徒会の仕事が忙しくてあまりできなくなってしまう。でも、選挙で当選することはなんとなく嬉しかった。今からこの嬉しさを忘れず今まで言ってきたことを取り消して演説でみんなに言ったように先輩達に負けないよう、一年間生徒会長、副会長を助けて学校のため、生徒のために努力していきたいと思います。そのためには生徒会の力だけではやっていけないので、生徒みんな協力してもらわなければなりません。どうぞよろしく御願いします。

中村　和広（一―三）
規律ある明朗な学園

はっきりいって、嬉しいです。

いままで、生徒会なんてしたことがないし、自分でも当選するとは思ってもいなかったのに、当選したことは実に嬉しかったです。抱負はいろいろあるけれども、やっぱり生徒のための生徒会だから、会員の自主的生活に基づき、規律ある明朗な学園の和を作りたいし、生徒会長を初め副会長と共に、一生懸命生徒会のためにやりたい――

山崎　忍（一―四）
まさかと思ったが

まさか当選するとは、思ってもみませんでした。でも当選して嬉しいです。それに生徒会長が、楽しい人だから僕もやりがいがあると思います。まだ仕事内容は知りませんが、精いっぱい皆さんのご期待にそえるように努力していきたいと思っております。

本部役員という仕事は、いっけんないようにみえましたが、それがたくさんあるようです。

でも、不思議です。僕みたいなのがなっていいんでしょうかと、今は思っています。

この野母崎高校のために生徒会長、副会長、他の役員の人と共に、仲よく助け合っていきますので、皆さんよろしくお願いします。

まあ不満なところがあると思いますが、皆さんのご協力があってこその生徒会だと思うので、皆さんの協力がないと良い生徒会は、作ってはいけないと思うので、本当によろしくお願いします。

最後に、この与えられた仕事を、責任もって果たし皆さんの邪魔にならないようにがんばります。

スポーツで若く明るくたくましく
石田スポーツ店
長崎市浜の町3－11 TEL (24) 2493
外商部/松山町4－47 TEL (44) 8988

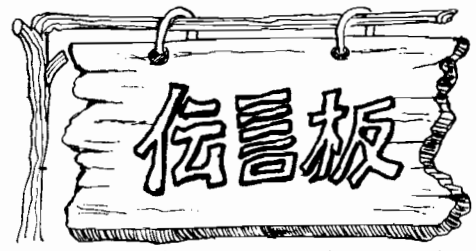
剣道具専門店
柔道衣・空手衣
永武堂
長崎市中町2－22 TEL.21－0037

辞書　参考書　雑誌なんでも
本のことなら
文久堂
長崎市銅座6 TEL.22－0271

協力し合う生徒会

旧生徒会長　三浦秀人君（三―四）

長かった一年間の任期もようやく終わりに近づき、生徒会の会長という大役もどうにかこうにか果し終える日が来ることになり、今は、ひと安心というところです。会長をやる以前は、生徒会の書記をやっていましたが、書記としての立ち場と会長としての立ち場はやはりだいぶん違います。大勢の人前で話をしたり、また、生徒会本部、全生徒の中心となって動いたり、会長でなければできない事ばかりです。なんとかうまくいった事もありました。また、失敗に終わった事もありました。しかし、それも今は、よい経験となり、今後の人生において、なにかの役にたつことになるだろうと思っています。多勢の人々が協力することが、いかに容易なようで難しいことであろうか、今つくづく思っています。協力ということほど生徒会に重要であることはないと改めて感じています。旧生徒会から新生徒会へとバトンタッチされるわけですが、新生徒会のみなさん、共に協力し合い助け合って、我々旧生徒会に負けないすばらしい生徒会を作っていってください。また、全校生徒のみなさんも新生徒会に協力してほしいと、我々旧生徒会は心から願っています。



☆七つの海を越えてみたい
――勇気のある男

☆カリフォルニアの
青い空を見たいナ…
はつらつGIRL♡

☆ただ　むなしい。　西

☆田平!!　もう少し
勉強せなあかん!!
差のある友より

☆やせた～　い
でもたべたい子より

☆あれもドジ　これもドジ
たぶんドジ　きっとドジ
ドジの水中花より

☆男になりた～　い
女が好きな女より

☆早く卒業したいのぉ!
勉強すかん子

☆ぜにや―。ぜにや―。
この世の中ぜにしかあらへん。ぜにっこほしぃぃ。
―おなご

☆はやくこいこい
夏休み・・
夏休みを待っている子

なんでもアンケート

……あなたがえらんだベスト3……

去る六月六日に、テレビ、映画などに関するアンケートを調査しました。結果は、次のとおりです。

男子

マンガ本を読んでいますか？
ハイ　一六六人
イイエ　五―人

どんな雑誌を読んでいますか？
第一位「少年ジャンプ」
第二位「少年マガジン」
第三位「少年サンデー」

好きなマンガの題名は？
第一位　硬派銀次郎
第二位　ドクタースランプ
第三位　テニスボーイ

好きなマンガ家は？
第一位　本宮ひろし
第二位　松本零士
第三位　水島新一

好きな歌手は？
第一位　石野真子
第二位　さだまさし
第三位　榊原郁恵

好きな曲は？
第一位「ランナウェイ」
第二位「ハイライフ」
第三位「カリフォルニア」

好きな女優は？
第一位　松坂慶子
第二位　竹下景子
第三位　桃井かおり

好きな男優は？
第一位　渡哲也
第二位　松田優作
第三位　水谷豊
〃　西田敏行

どんなアニメを見ていますか？
第一位「銀河鉄道スリーナイン」
第二位「ドラえもん」
第三位「明日のジョー」

どのくらいテレビを見ていますか？
第一位　三時間
第二位　二時間
第三位　四時間

印象に残った映画は？
第一位「ロッキー」
第二位「スターウォーズ」
第三位「該当なし」

女子

マンガ本を読んでいますか？
ハイ　九八人
イイエ　九人

どんな雑誌を読んでいますか？
第一位　少女フレンド
第二位　マーガレット
第三位　セブンティーン

好きなマンガの題名は？
第一位　生徒諸君
第二位　ハイティーンブギ
第三位　伊賀のカハ丸

好きなマンガ家は？
第一位　吉田まゆみ
第二位　牡司陽子
第三位　田渕由美子
〃　里中満智子

好きな歌手は？
第一位　シャネルズ
第二位　由紀百恵
第三位　松山千春

好きな曲は？
第一位　ランナウェイ
第二位　タフー
第三位「蜃気楼」

好きなテレビ番組は？
第一位　他中玄太八十キロ
第二位　ザ・ベストテン
第三位　離婚友達
〃　ただいま放課後

好きな女優は？
第一位　松坂慶子
第二位　大原麗子
第三位　桃井かおり

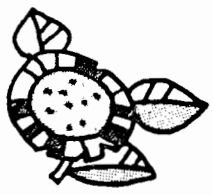
好きな男優は？
第一位　水谷豊
第二位　渡哲也
第三位　三浦友和

どんなアニメを見ていますか？
第一位　銀河鉄道スリーナイン
第二位　ルパンⅢ世
第三位「ドラえもん」

どのくらいテレビを見ていますか？
第一位　二時間
第二位　三時間
第三位　一時間

印象に残った映画は？
第一位「ジョーイ」
第二位「小さな恋のメロディー」
第三位「グリース」

以上のような結果となりました。みなさんのご希望通りになっていましたか？アンケートを集計している時、男子で、テレビの視聴時間が、五時間以上の人が何人もいたのには、さすがに私たちも驚きました。最後に、このアンケートの質問で、よくわからない点があったと思いますが、アンケートに答えて下さった生徒のみなさん、ご協力ありがとうございました。



告白コーナー

♥私の気もちに
早く気づいて・・・
あるGIRLより

♥女子商業のあっこへ
大・好・き
野母ののはんさむより

♥I LOVE YOU
結婚しようよ!! TN

♥MKさん
ERIKO　OK!

♥あこがれの人と
一日中お話ししたい
―ある女の子

♥あなたへ・・・
がんばって
働いてドさい
PS　愛してます

♥10ばんの人へ
I LOVE YOU!
愛している女より

♥HIKOKUMINさん
大好きです。16才より

♥三年七組KMくんへ
あなたのことを
ずっと思っています
?より

♥Rくんへ
はやくどこか
連れていってェ!!
お願い　FROM H

♥こんなにあなたのこと
好きなのにはずかしくて
口に出せない私です
ふられても今もあなた
たが大好きな女の子
SFより

♥いつも遠くで
あなたのこと見つめてる
あ・た・し
いつかは私の気持ちが
あの人に伝わり
ますように・・・
―あの人のこと心から
愛してるあたしより

詩

涙言葉

君がいたから
今の僕が存在している
君と別れた後の僕は
きっと涙ぐみ
一生を終えるかもしれない
でも君が
幸福ならそれでいい
ありがとうございました。

君が僕の前から
いなくなれば空はくもり
雨が降り出すでしょう
君が僕の前から
いなくなればきっと
冬は春を迎えることはない
僕の知っている
一番すてきな時間は
君といる時　N・K

パンとケーキの
白砂屋
長崎市清水町16―3
TEL. 45―5224

●お早目にお召し上がり下さい。
●仕出し・弁当
田の子
●西彼杵郡野母崎町南越☎(09589)3―1128
●長崎市深堀町1―16(中央市場内☎71―0324
●長崎事務所／長崎市恵美須町☎25―4004

近畿日本ツーリスト
日本の旅メイト
新しい
修学旅行をめざして
世界の旅
明日の旅に生かす25年の歩み
長崎市万才町7の1住友ビル1F　TEL24―1616

あなたの帽子・わたしの帽子
みんなの帽子の
山下帽子店
長崎市江戸町1
TEL. 23―1021

みなさまの印刷所
あど印刷
住所／長崎市上戸町330
TEL ㊼ 2363

国内旅行は赤い船　海外旅行はマーク
日本旅行
長崎営業所　長崎市五島町5―48
電話 (0958) ㉖ 9307

先生㊙報告で―す

西史郎先生の全てを今あなたの手に!!

第一弾のゲストは、数学担当の西史郎先生です。今回は西先生について具体的にインタビューをしてみたいと思います。

Q　まず、家族構成を教えて下さい。

A　家内と娘三人の五人家族。

Q　お見合いですか、恋愛ですか。

A　えへへ、見合いです。

Q　娘さんの名前と年を教えて下さい。

A　愛子（二十三才）、裕子（十五才）、順子（十三才）。

Q　娘さんの思い出は？

A　三人の娘にピアノを習わせていたんだけど、その発表会なんかの時にヒヤヒヤしながら自分が弾くような気持ちでね、すんだらホッとしよったねそうね、一番上の子だった、付属中学校の試験を受けた時は、家内から電話があってね、まっ、そんなのがね…。

二番目は、水泳もしよったもんね、それで市内の小学校で背泳なんかで三番になったね。

三番目は、もうちょろちょろしとって日本舞踊なんかじょうずやった。

Q　家庭ではどんなお父さんですか。

A　元気な時にはね、一緒に遊びに行きよったけども今はもうなんにもしない。

Q　一番目の娘さんの結婚は。

A　また、今は金を貯めてる途中（笑）。

Q　もし、結婚したいと言ったら。

A　そりゃもちろんもう娘が連れて来た時はね娘ば信頼してるから。大学の時手離しとった方がいいねからね、もうまあそんなにたいしたことはないと思います。大学の時手離しとった方がいいねね、二番目も三番目もそんなにしようと思っている。

Q　若い日の先生について教えて下さい。

A　一応、みんなと同じ頃の年ごろって言えは、北朝鮮の平城の中学校に行ったねェ　平城第一公立中学校ね。あそこは、あの放課後、全員がマラソンを週2回、そいから柔剣道を週2回、そいから校内球技っていって、庭球とか、バスケット、相撲なんかもあったけど、そんなのをしていた。入学した時は、赤、白、青に別れてしてました。

Q　得意なスポーツは？

A　そんなときは、まァ！選手になって出たのはねェ剣道も出たし（笑）、水泳もあまり上手じゃなかったけど、平泳ぎで出たしね、そいから……。得意といえばみんなができんのは、スケートたいね。スケートは向こうでは、運動会でしよった。それから夏は、水泳大会、冬はスケート大会ね、柔剣道大会と、ずーとありよった。まァそう、たいしたことはないけど、スケートはまァみんなよりできよった。

Q　先生の経歴

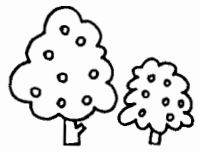
A　平壌第一公立中学校を出て、平壌の工業専門学校に行って、航空科ね、それから　錦山海軍砲術学校って、あの千葉にあるね、予備生徒で、そこに行ったわけね、だいたい航空科を志望しとったけれども、そのころは日本は敗戦に近かったから飛行機なんか、なんもなくてね、砲術学校の方に行って、それから帰ってきて、いまの熊本大学ねそこの機械科を出てそれから、ずっと縁があって教員をしとる。昭和25年ぐらいから、ずっと教員をしています。

Q　誕生日

A　大正15年、2月23日

Q　住所

A　長崎市　葉山町（時津と長崎の境）、



アイドル紹介 ―第二弾― 峰 篤浩君(あつひろ)!!（三―一）

去年始めて設けた「アイドル紹介」を今回も前回にひきつづき設けてみました。今回のHEROは、三年一組の「あっちゃん」こと峰篤浩君に決まりました。そこでさっそくインタビューに行って来ました。

――生年月日

「昭和三十七年五月三日

――星座

「おうし座」

――身長、体重

「身長一七五センチ　体重六一キロ

――家族構成

「父、母、妹、祖母、僕の五人家族」

――剣道を始めた動機

「先生に言われて始めた」

――自分の性格

「意外とおとなしい方」

――好きな科目

「体育」

――自分が選ばれた理由

「わかりません」

――アンケートの結果で女子の力が圧倒的多数を示めましたが、どういう心境ですか

「うれしい」

――今まで一番嬉しかったこと。

「今まで生きれたこと」

――初恋

「覚えていない」

――どんな女の子が好きかかわいい女の子。

――きらいなタイプ

「よくしゃべる子」

――休みの日どうしていますか

「家で寝ているか、バンドの練習」

――トラムを始めたきっかけ

「先輩のしているのを見ていっこころ」

――高校二年生の五月。

――文化祭の時ドラムをしますか

「まだはっきりわからない」

――将来の夢

「金持ちになること」

――最後に一言

「今後もまたよろしく。」

インタビューに答える彼はいやな顔をせず、つ一つの質問に真剣に答えてくれました。そんな所が彼が選ばれた理由の一つだと思います。ご協力どうもありがとうございました。

尚尚、二位は小川祐一君、三位は滝久男君でした。今回のアイトル紹介はいかがでしたか、次回は三年生のHEROを紹介したいと思います。

お誕生日 おめでとうコーナー

☆CMさん
お誕生日おめでとう
私より一才年を
とったばばー

☆おかあさんへ
おたんしょうび
おめでとさん

☆十八才のおたんじょうび
おめでとう　MYより

☆MIMIさんへ
お誕生日おめでとう
FROM　やえこ

☆九月二十一日
さむちゃん　お誕生日ま
たてすけど
おめでとう　X子

☆誰でもいいから
HAPPY
BIRTHDAY
おめでとう！

ペーロンの由来

長崎では、六月の梅雨の頃、日本一といわれる茂木びわのいろづく頃になるとまって港や、深堀、三重などの近い村々から、ペーロンのドラの音がひびいてきます。

そうしてこの競漕は、春四月の「風上げ」、夏のお盆の「精霊流し」、秋の氏神諏訪神社のおまつり「おくんち」とあわせて、むかしからこの町の四大行事といわれています。

一隻の和船に、三・四十名の若者が、手に手にカイを持って乗りこみ、いさましいドラの音に合わせて漕ぐのです。むかしは「紅ちりめんをまとい、紫または白のたすきがけした」と、古い本には書いてありますが、いまは白シャツ・白鉢まきすがたでこぐのです。

これに似た船の競漕が、南シナやベトナム地方に行なわれているのをみると、いずれはその風習が、わが国につたわってきたものとおもわれます。

そのおこりについては、二つの説があります。

一つは中国の戦国時代のころ、屈原というえらい学者にまつわるおはなしです。

彼は、楚（そ）の国の大官でしたが、なかまのわるい役人から、ありもしないことを恵王（けいおう）につけ口され、湘南（しょうなん）というとおい所に流されました。

そのかなしさのあまりに汨羅（べきら）という入江に身をなげてしまいました。

この島は、気候があたたかで産物がゆたかだったので人々はなまけてばかりいました。

ペールインという王様はこの悪い風習を「どうかしてあらためたい」と、かたく人々をいましめましたがききめはなく、心をいためていました。

ある時、天の神さまが、王様の夢まくらにお立ちになって、

「王宮のまえの、仁王像の顔が、赤くなったときは、この島に一大事がおこる。そのときは、はやく船に乗って島をのがれよ」

と、おつげがありました。

王様はおどろいて、さっそく国中に布告をだして知らせました。でもなまけぐせのついている人々は、それをせせら笑っているばかりでした。これを聞いた二人のいたずらな若者が、

「これはおもしろい……」

とある夜、その仁王様の像にのぼって、顔を朱で赤く塗ってしまったのです。毎朝、仁王の顔を心配げに見あげていた王様は、よく朝それを見て、

「これは大変！」

とびっくりして、さっそく王の一族の者と、わずかの家来を船に乗せました。そしてその船が海岸をはなれるや、天もくずれるような音がして、島は白波にまきこまれて、海の底に沈んでしまいました。

こうして王たちの逃れ着いたところは、南シナの福州でした。このマンリガ島をのがれて助かった日を記念して、家来たちは毎年、その日に小船に乗り、

「ペールイン、
ペールイン・・」

と王の名を呼びつづけて、船をこぎまわりました。

「ペーロン」の名は、このようなことからおこったと言われています。

和・洋紙、文具、事務用品、黒板、複写器
英和タイプライター、輪転機、計算機、鋼製書庫
机・椅子、金庫、製図器、製図用紙、感光紙
九州教具
営業部 総務部　長崎市元船町13番5号
安田生命ビル　☎(24)5251
商品管理センター　長崎市出島町6番7号
☎(24)5253

旅する心で　旅行を創る
日本交通公社
国鉄乗車券・航空券のお求めは交通公社で!!
長崎支店　0958(24)3644
浜町支店　0958(21)8573

写真・映画・VTR・の総合センター
(SONY・ビクター特約店)
(株)ナガサキ・フォト・サービス
長崎市平野町14番7号　TEL代㊺7106～8
スタジオ　四海楼写真室　TEL　㉔3267

明日をめざす
好文堂書店
長崎市浜の町8－29
TEL23－7171

いつもニコニコエビス堂
いつも元気なエビス堂
いつもハキハキエビス堂
事務機器のエビス堂
長崎市恵美須町6－14　☎27－3355

クラブ紹介 Part 1

ソフト部 ただ今特訓中

皆さんが、ご存知の通りソフトボール部がクラブとして認められ、発足したのは本年度である。ソフトボール部の諸君はまず、この点で幸せであると思うとともに、それなりの責任を自覚しなければならないと考える。諸君等の今年のクラブ運営のあり方が、来年以降ソフト部が存続する間、引き継がれていくのであるしたがって、今年、諸君がいいかげんな練習をし、ルーズな生活、学習状態であれば、ソフト部の発展はありえないと断言できる。

諸君は、ソフト部の輝かしい未来をつくるための第一走者である。第一走者であることを誇りとし、第二走者であることに驕ることなく精一杯完走し、次の走者にバトンタッチできるよう努力して欲しい。

次に、諸君の行動に対して、以下のことを望みたい。釈迦の教えの中に「八正道」というのがある。その中から「正語」と「正精進」を諸君の今年の生活の練習スローガンとして欲しい。

「正語」とは、正しい言葉を使うということである。諸君は、時々、びっくりするような、聞くに耐えない言葉を親しみある言葉として説明し、使用しているのではないかと思う。「一寸の言、人をも殺す」と言われるように、言葉は肉体的暴力よりも、人を傷つけるということを肝に銘じて欲しい。肉体的痛みは時間が経過すれば治るけれども、精神的痛みは治りにくいのである。「正精進」とは、正しい行いに対して精一杯励むことである。「努力」という言葉は、いいことに対しても悪い行為に対しても、一心に努め励むことである。諸君は、人として恥じることのない行為、行動に対して、一心に努め励んでもらいたい。そういう意味で「努力」でなく「精進」という言葉を諸君に送りそして励んでもらうことを期待する。

熊川先生の話

もあるだろうから、そんな時は私達二年生に積極的に、聞きにきてほしいと思う。そして一生懸命がんばってほしい……。

先頃、行われた高校総体では惜しくも一回戦で負けてしまいましたが、初出場ながらこの試合のシーソーゲームは、部の力の上達を示しているのではないでしょうか。

森保幸さんの話

技巧と根性と

一つの大きな試合が終わって少し気が抜けた面もあるかもしれないけど、新チームにとってこれからが本番です。

苦しいだろうけど、これから夏場にかけて体力を作り、個人の技術の向上に力を入れて下さい。

もしどこかで行き詰まったらその時はいつでも協力します。

そのかわり本番では全体が一丸となって、ベストコンディションと技巧と根性を武器に頑張って下さい。

なんでも世界一

ギネスブックから

現在、世界にいくつもの新記録があるが、ギネス・ブックを見ると、どれも驚くようなものばかりです。ここではそのほんの一部を紹介してみます。

世界最老の花嫁と花婿

ユーゴスラビアの首都ベオグラードで、一九六二年十一月、ユーラ・ジビッチ嬢とアニラ・アブラモビッチ氏が結婚しました。花嫁は九五才、花婿は百一才でした。

世界最長のリンゴの皮むき

一個のリンゴの皮を途中切れなく、どのくらいの長さまでむくことができるか？

ニューヨークのケイシー・ワフラ二十七才は一九七二年十月二十六日、約五百六十七グラムの大きなリンゴ一個の、皮を五十二・五メートルの長さにむきました。

一番長い接吻

一九七八年五月一日～六日まで、百三十時間二分を キスしつづけたカップルがいます。この世界最長のキスは、アメリカ・バンシルバニア州ピッツバーグの、「長時間接吻大会」での記録で、ホビ・シャーロックさんとレイ・ブレイジナさんの努力によるもの。

さて、みなさんも、何か新記録に挑戦してみませんか……？

物語り

川原池の主

長崎から西南のほうに、鉾のようにつきでている野母半島は、パインナップルの畑がつづいていてあたたかく、県立公園となっています。また東岸にある川原は、海水浴場としてにぎわい、ここに雄池、雌池という二つの池があって、つぎのような言い伝えがのこっています。

むかし、ここいらったいをおさめていた、河原大蔵太夫高満という人がありました。

その一人娘の阿池姫は、あるとき館内「やかた」にあった二本のクスの木を切り倒し、船大工を呼んで船を作らせました。そうしてその海岸の方へ出そうとしましたが、どうしたことかどうしても動きません。そこで、古い師を呼んで、うらなってもらうと、「姫がお乗りになったらよかろう……」と言いました。

そこで乗ってみると、船は海の方にゆらゆら動き出しましたが、同時に、にわかにはげしい雨風が吹きだしました。そのうえ、大地がうごき出して割れ、あとに二つの大きな池ができてしまいました。

頭をなやました河原太夫は阿蘭梨知行「あじやりちこう」というえらいお坊さまを呼んで、池のほとりでお経をあげてもらうことにしました。

すると池の上に白い煙がもうもうとたちこめ、その中に美しい阿池姫の顔が現われました。やがて姫は「わたしの体は、もう竜になっています。わたしの姿を見たものは死ぬでしょう……」と言ったかと思うと、煙の中に消えてしまいました。

河原太夫は、これを聞くと、

「姫よ。わしは、もうこの年じゃ。いつ死んでもかまわぬ。だが、ただもう一度だけ、お前の美しい姿を見せてくれよ」

とたのみました。

すると、こん度は、黒い煙がもうもうとたちこめ、池の中から、一匹の竜があらわれ、やがてその姿は美しい姫にかわって、

「どうか、この池のほとりに、祠をつくって、わたしをまつってください。きっと村が安らかにおさまるように、お守りいたします」

と言ったかと思うと、姿は消えてしまいました。

そこで太夫は池の西側に河原権現の祠を作ってまつりました。

それから、ここら川原為石村一たいは、秋になるとたわたわと稲穂のみのる、平和な村になりました。夏になってどんな日照りのつづく年でも、この祠に祈願すると、たちまち大つぶの雨が降り出し、村をうるおしました。

占い

すわり方でズバリ診断

①イスの前方に浅くすわる人、イスに深くすわらないでイスの端に浅くすわり、両足を足に軽くのせる手を足に軽くのせるすわる。両足をそろえてすわる。

このようなすわり方は、比較的行動的で、発展型、社交性の強い女性に多く、世話好きで、PTAの役員を引き受けたり、たいへん積極性のある奥さん。このタイプの人に嫌われると、近所の他の奥さんからも誤解をうけ、評判がひろまるものです。訪問をうけても、長居する人ですので、うまく対応すれば、たよりになる人です。平素このようなすわり方をしない人がこのようにすわるときには、いそいでいたり、時間を気にしていることが多いものです。早く話しをきり上げることがよろこばれます。

②イスに①より深くかけ、両足をからませてすわる、足全体を自分の右の方向にむける。

これは、もっとも安定した常識的な性格の人にみられるもので、順応性があり、だれとも気持ちをあわせてくれます。礼儀やモラルを大切にし、相手にも礼をつくしますが、自分にも礼儀正しい扱いをしてもらいたいという気持が強い人です。相手を尊敬し、相手の自尊心を傷つけないように、ことば　応対に注意すれば、よい友だちになれる人で、安心した交際をしていけます。

③両足を少し広げてすわり、両手もリラックスしている。

たいへん気楽で解放的な性格で、親しみやすい人でしょう。こまかなことにはあまり気をつかわず、自守をかざらない人ですから、気楽な交際をするのによい人です。ですから、気楽なムードで接し、同じように少し足をひらいたり、腕もからだにしっかりつけないでリラックスした表情で応対すれば、親しみのあるつき合いができます。

④足の先のほうは交差し、ひざは開いている。ときどき、腕を組んだり、右手を右腕にあてる動作をする。

まわりにあまり気をつかわず、がんこなところがあり、なかなか本心を打ち明けない人でしょう。交際してもなかなかこの人の気持ちがわかりません。

一般にこのようなすわり方をする人は、こちらの話にあまり耳をかたむけず、自分本位の会話をする人です。はかのことを考えたり、ほかの人のことを考えています。形式的なつき合いになり、親しいつき合いができないかもしれません。ドライにわりきってつきあうことが必要でしょう。

詩

青春改札口

人生の旅人が
一度は通る青春改札口
そこには希望があり
つっぱりだけの人生がある
たれもが夢をもち
歩きつづける
たおれ　死ぬ者もいる
これは人生の
いたずらにすぎない

改札口を通りぬけると
オレンジ色した夕日が
かがやいている
大空と大海が重なり
水平線が見える
心の中も同じ景色がある
夢にみた　すばらしい
風景が……
これは人生の
いたずらにすぎない

N・K

編集後記

うっとうしい梅雨の季節も終わりに近づき、時には真夏の暑さえ感じられます。

期末考査を終わり、皆さんもホッとされたことと思います。

ここに遅ればせながら第十九号の新聞をお届けします。

日頃、棚のすみまでほこりにまみれている国語辞典が、記事作成中には大モテ

まさに部員にとっては、辞典さまさまということです。今回は、先生方や一般生徒の積極的な協力を得、新聞部一同、とても感謝しています。ありがとうございました。

株式会社 イシマル
長崎市出来大工町28番地
〒859 電話代表 24－1400

医療法人 浩仁会 福井病院
長崎市深堀町1丁目11番地54
TEL（代表）0958(71)1515

ギター・フルート・クラリネット・楽譜
なんでも豊富な
近江屋楽器店
長崎思案橋横　TEL (26) 3211

第9回 卒業証書授与式 ご卒業おめでとう

県立 野母崎高新聞

第20号
発行日
1981年3月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
あど印刷
Tel 78－2363

巣立つ若人一四七名 それぞれの夢をいだき

三月一日、第九回卒業証書授与式が行なわれる。今回の卒業生は、男子六十五名、女子八十二名、計一四七名である。

月日の流れるのは実に早く「あっ」という間の三年間だったという。三年生は今、新しい夢と希望を胸に秘めて、数多くの思い出を築きあげてきた母校のキャンパスを後にして、実社会へと旅立つのである。

人はだれでも、良い事ばかりは続かず、人生には必らず浮き沈みがあり、時には、大きな壁にぶっつかる時もあるだろう。

そんな時、挫折する事なく、自分の持っているだけの力を発揮して、一つ一つの壁を克服して、強く大きな人間になってもらいたいものだ。

自分に負けてしまってはこの世は、おもしろくないなんともつまらない世界になってしまう。

皆さんが、もしも、自分に負けてしまいそうになった時は、我が校の校訓である「希望、誠実、創造」を思い出し、勇気を出して、一生懸命がんばって欲しい。

在校生一同、卒業生の前途の御多幸を祈る。

飛翔

学校長 前田真澄

卒業していく一四七名の諸君とは、昭和五三年四月体育館で入学式のときに初めて会いました。

月日のたつのは早いもので、諸君は三年の学業を終えてめでたく卒業していくのですが、諸君の成長のようすを三年間見つめてくることができた私にとってもこれ以上の喜びはありません。本当に卒業おめでとう。

本校の今日の姿は、諸君と先生方が中心となって、他校には見られないような温く、家族のように信頼し合った独特の校風を作りあげてきておりますが、そういう学校作りの主役を果したのが諸君であったと思います。ここに、改めて感謝の言葉をおくります。

卒業式は、諸君の長い人生の大事な節だといえます。木の年輪や竹の節と同じように、過ぎ去った三年間の在学中の楽しかったことや苦しかった生活をふり返りこれからの新しい進路に対して思いを新たにし、勇気と決断をする必要があります。そういう意味での人生の重要な節目であります。

諸君がこれから先に進む道は、決して平穏な日ばかりではありません。だから

●どうしても好きになれなかった科目の苦しかった勉強

●修学旅行の時のあの冷厳さと人の心のいっくしみを感じさせられた比叡山での坐禅

●つい先日の冷い雨の中でのマラソン大会

●どんなにけがが続出してもファイトを燃やしたラグビーの試合

など在学中の苦しかった、思い出を大事にして、諸君が今後遭遇するであろう人生の苦難に備えてほしいと思います。在学中にこれらの苦痛を乗り越えてきた努力と忍耐が大きな自信となってきっと諸君を支えてくれると思います。

諸君は今、高校卒にふさわしく立派に成長しました。どうか、確固たる自信を胸に秘めて、勇躍社会へ、大学生活へと、大きく羽ばたいて飛び立ってください。

心を広く忍耐強く

三―一　佐藤泰洲先生

卒業生の皆さん、おめでとうございます。美しい環境の中のこの学舎とも、いよいよ別れを告げるときがきました。その思いは人それぞれ感無量のことかと思います。さて、私たち個々の人間には、持ち前のすばらしい性格があります。その性格を大切に伸ばす必要があると思います。社会という雑踏の真只中で自分の個性を生かしながら、うまく社会に順応していくということは、非常にむづかしい問題かと思います。しかし私たちは、このような人間社会の中で強く生き抜かねばなりますまい。その一つには、男性は強く逞しく女性は豊かでやさしくあってほしいものです。そのためにも、心を広く持ち、忍耐強く、謙虚に生きてほしいと願うものであります。

汝の欲するところの自己となれ

三―二　喜多　保先生

「汝の欲するところの自己となれ。」これから甘えや我がままが許されない社会へと足を踏み出してゆく君達に、この言葉をはなむけとして贈るのは、何か逆説的響きを持つかもしれない。それだからこそ贈りたいのである。この言葉の意味するところを充分に考え悔いなき人生を築いていって欲しい。

初心忘るべからず

三―三　溝上国興先生

「初心忘るべからず」

時々、初心忘るべからず」

ややもすれば安易に流れがちの私たちは、こんな格言を胸に刻んでおきたいと思う。卒業生諸君の活躍を祈ります。

「木曽の旅」三年間

三―四　土井一郎先生

卒業という時点は、高校生活の終りであると同時に本当の勉強の始まりである三年間の高校生活を終え、新しい道程に旅立とうとしている君たちにとって、これからの道はどのように展開されていくものだろうか

卒業の時期を迎えるといつも思い出すのは「送られつつ、送りつつ、果ては木曽の旅」という芭蕉の句であるどのような意味をもっているのかよくわからないが。何となく卒業という言葉にひったりする。高校生活の中では数学という学問を通して、あるいはホームルームという場を通して「木曽の旅」という共通の目的をもっていた君たちと私が再び共通の場で共通の目的のために旅をすることはほとんど期待できない。しかしある日ある時、かつて共通に存在した「木曽の旅」をふと想い出すことは多分あるだろう。そのことがお互いに再び勇気を与えてくれるだろうことを願って止まない。

今後の健闘を祈ります。

御卒業おめでとう

「青春」とは二度と帰ってこないもの

生徒会長 高比良　渉

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

三年間の高校生活を終えて、皆さんは就職、進学と旅立って行くわけですが、これからは今までと違って大変な苦労が待ち受けていると思います。

思えば二年前、僕らが入学して来た時、二年生だった皆さんは、三年生と共に僕たちに「オスッ」と気軽に言って迎え入れてくれました。しかし、今となっては、僕たちが挨拶をする上級生は、誰一人いなくなってしまいました。それからクラスが一団となってがんばった校内球技大会、体育祭、それに思い出深い文化祭、とうとう優勝旗が一本も取れなかった高総体――今年こそは、ぜひとも優勝旗を取るようにがんばりたいと思います。

その他、楽しかった数々の思い出。今、振返れば、とてもなつかしく感じられます。しかし、卒業生のみなさん、僕たちはこの思い出を土台として、あなたにちが力強く、そして大きくジャンプすることを望んでいます。

社会に出たら、今までとは全々違う見知らぬことが待ちかまえています。だけど、絶対に挫けないで下さい。

人は夢を一度見た時から現実の道を一歩踏み出しているのです。

ある人は僕に言った。高校生活が一番楽しかったと。「青春」とはもう二度と帰って来ないものだと。そして、どんなに遠く離れていても、この野母崎高校をいつまでもいつまでも、心の中に忘れずにがんばって下さい。

鶏肋雑首

せんはら　ものと

夕まけて花園大根のむらさきのほのあやうきを包む静もり

寝てみれば棕櫚の彼方の白雲の風に崩れて空にすわるる

うなばらわ湧きて寄せくるももちなみやむときはなくたたかいつがむ

はるかなる蝶ひとひらの舞いおりし国の果なるれんげ花かな

射こまれ銛に荒掻く鯨（いさな）吼え猛々激し妹に恋ふるは（万葉風に）

辞書　参考書　雑誌なんでも
本のことなら
文久堂
長崎市銅座6　TEL.22－0271

スポーツで若く明るくたくましく
石田スポーツ店
長崎市浜の町3－11 TEL (24) 2493
外商部/松山町4－47 TEL (44) 8988

剣道具専門店
柔道衣・空手衣
永武堂
長崎市中町2－22　TEL.21－0037

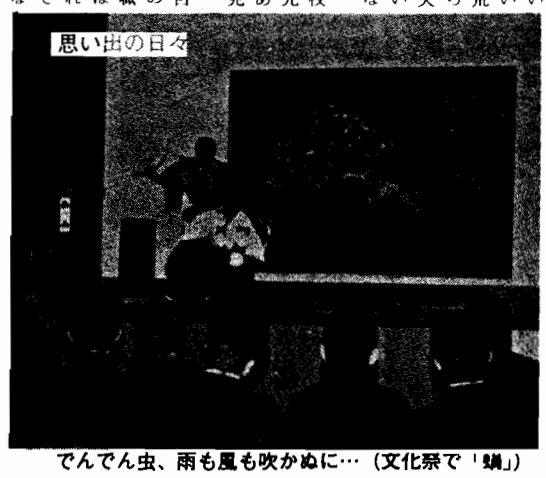
卒業生へ

贈る言葉(Part 1)　55年度卒業生より

桑原新一さん(現在　長崎県警初任課勤務)

野母崎高校を今年卒業する皆さん、それぞれたくさんの不安と期待に思いを馳せながら学校、あるいは社会へと新しい第一歩を踏み出していくことでしょう。その皆さんへ、たった一年ですけど早く実社会に出た私から祝いの言葉を贈ります。

さて、皆さん今まで十二年間学校という温床で生活してきたわけです。この温床で大切に大切にたくさんの手間と暇と肥料を用いて今まで育ってきたわけです。そして今、皆さんはそれぞれの方向に進んでいくわけですが、今はっきり言える ことは「社会は甘くない」ということです。私も、この一年間で色々ときびしいことに出合いました。自分で働いて食べていくことの厳しさです。自分で働いて食っていくために、楽しく食えるはずがない、自分で汗水流して働かなければ食っていけないということがよくわかります。今まで、親のスネをかじり甘えていたのに、温かい温床からいっぺんに冷たい風が吹き荒れる社会に出るのですから それは厳しいものです。失敗というものが許されないのが社会です。失敗、すなわち自分の責任なのです。今までは、自分の後に学校があり、御世話になった先生方があり、自分の親があり、陰になり、陽になり見守っていていれたのです。その全てから抜け出し、自力で道を開いていく、その第一歩が卒業であり、就職なのです。学校へ行く人はあと何年か先、避けて通れないのが就職です。決して他人事のように考えてはならないと思います。今からすぐ実社会に出て人、各種の学校へと進む人、それぞれでしょう。それぞれ道は違っても野母崎高校で学んで得たすばらしい日々を忘れることなく、今までの生活で得た一生涯の友を大切に、立派に自分の地盤を固めていって下さい。



でんでん虫、雨も風も吹かぬに…（文化祭で「鯖」）

千代ちゃんじゃないかしら？（遠足・亜熱帯植物にて）

★卒業しても野母崎高校を忘れずに　CE

★石の上にも三年、がんばれ　YK

★どんなにつらいことがあってもがんばって下さい。　龍雲

★青春は二度と来ない悔いのない人生を　MY

★あたたかい心を忘れずに　ST

★バスケの先輩、青春をありがとう。たまにはクラブにも顔を出して下さい。　バスケ部の男

★卒業しても親を大切にして下さいね。　KT

★社会の冷めたい風にまけるな。　KU

★卒業してもよき先輩でいて下さい。　カヌー部の男

★たくましく生きて下さい　FROM T

（卒業生へ）

贈る言葉(Part 2)
—在校生より—

★東京に行く人、トシちゃんによろしく　聖子

★仕事にきばって下さい　MEより

★一日一善　ヨッちゃん

★大阪に行く人、おさむちゃんによろしく　おさむの妻

★勉強にきばって下さい　ガリ勉っ子

★給料もらったら預金しましょう　十八銀行

★売れ残らないよう、がんばって！　××子より

★大きくなって、天までとどけ　神より

★ほたるの光り……　悲しいなあ。

★根性、根性、ド根性　ピョン吉

★○○先輩へ　秘かに応援してます！　あなたのK

〝卒業にあたって一言〟
—卒業生より—

卒業まであとわずか。いやーなことばかりあったような気がする——。　BY　まちこ

うれしい！　なおゆき

きっかった　雑貨屋賢チャン

★顔で笑って、心で泣いて　それが男の生きる道だぜ　キザ男より

★卒業しないで！　でも留年しないで！　ためらう子

★帰ってこいよ！　和子

★一年間、ごくろうさま　すっかり古びてしまったね　制服が……　Y

貴方のそばにいたかった　ムフ♥

帰って来たらまた会って下さい。　Y君へ

大阪にいってきっと美しく変身してきます。　田原子

一人長崎で待ってます。　K

★看護婦さんになる人、第一のナイチンゲールになって下さい。　夢みる子

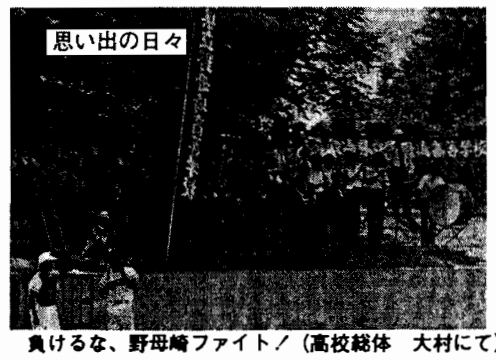
★大学合格、まちがいなしよ。私がついてるわ。　CM

アフロへ　盆に帰ってくるけんネ！

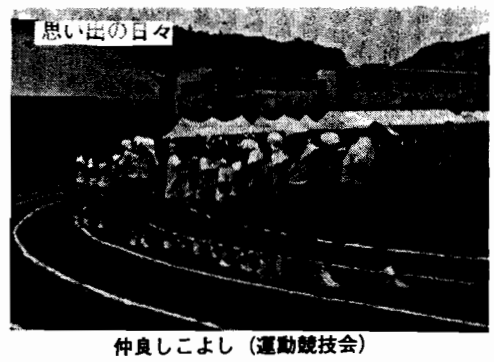
ターチ君へ　正月に帰ってくるけんネ　エーコ

三月になったらきっと…　翔

あたし、頑張ります　桃子



負けるな、野母崎ファイト！（高校総体　大村にて）



仲良しこよし（運動競技会）

詩　卒業

友と別れ　恋人と別れ
今　旅立って行く
つらいこと　楽しいこと
思い出とともに
旅立って行く

みんなの影が一つに別れる
それぞれに旅立って行く
友情をかわし合った友も
卒業とともに永遠に生きる

みんな涙を流している
涙の粒に思い出が——
さらば友よ　さらば恋人よ
ありがとう　恩師たちよ

●お早目にお召し上がり下さい。
●仕出し・弁当
母の子
●西彼杵郡野母崎町南越☎(09589)3—1128
●長崎市深堀町1—16(中央市場内)☎71—0324
●長崎事務所／長崎市恵美須町☎25—4004

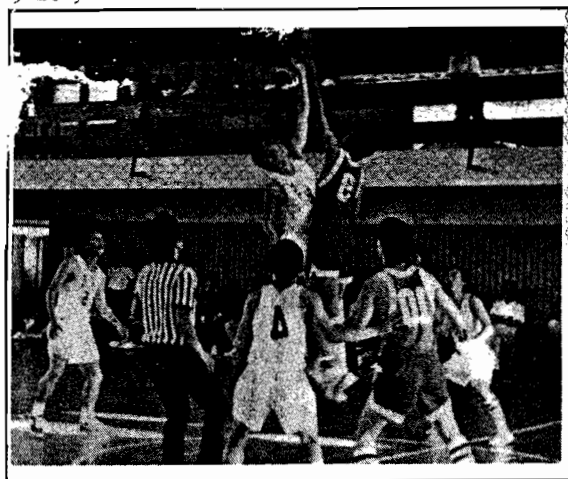
写真・映画・VTR・の総合センター
(SONY・ビクター特約店)
(株)ナガサキ・フォト・サービス
長崎市平野町14番7号　TEL代㊺7106～8
スタジオ　四海楼写真室　TEL　㉔3267

〝いつもニコニコ エビス堂〟
〝いつも元気な エビス堂〟
〝いつもハキハキ エビス堂〟
事務機器の エビス堂〟
長崎市恵美須町6—14　TEL27—3355

みなさまの印刷所
あど印刷
住所／長崎市上戸町330
TEL ㊽ 2363

日本の旅・世界の旅
近畿日本ツーリスト(株)
長崎営業所 (0958) 24—1616・24—4891

旅する心で　旅行を創る
日本交通公社
国鉄乗車券・航空券のお求めは交通公社で!!
長崎支店　0958 (24) 3644
浜町支店　0958 (21) 8573



クラブ活動とは何だ!!

〝部活動にみる学生像〟
―クラブインタビューより―

学校生活において、高い比率をしめるものにクラブ活動がある。汗まみれになってボールを追い続けるもの、個人技のために孤独な戦いに腕を磨くもの、綿密な計画と正確な活動によって、その成果に期するもの様々である。それではクラブ活動の意義はどこにあるのだろうか、その本質を学校生活の中から考え直してみたい。

まず各クラブの試合に臨む態度を聞かせてもらうと**カヌー部**「クラブは最終的には勝つことにあると思うから、参加する以上絶対に優勝したい」。**剣道部**「今までの練習のすべてを発揮できるようにして、試合にでたい。」**卓球部（女）**「参加して、自分自身に満足の出来る試合にしたい。」といったように様々ではあるが、どのクラブにおいても勝利を得るために練習にかける気迫には力強いものが感じられる。

次にクラブを支えていくために最も必要である、先輩、後輩のつながりを訪ねてみた。**ブラスバンド部**「音楽で結ばれた部員たちの絆を絶やさないように、先輩は後輩に対しての、良きアドバイザーとなり、かつバンド演奏の楽しさを常に実感させる。」**卓球部（男）**「ある時は厳しく、又ある時は優しく、練習以外でも対話を多くする。」**庭球部（男）**「先輩方には礼儀や技術面等でアドバイスしていただいた。後輩にもこれらの事を守ってもらいたい。」とどのクラブにおいても活動における厳しさと、不断の交流が先輩とのつながりを深めて、それらの事を後輩へと受け継いでいるようだ。

それではクラブの良い点はどこにあるのだろうか。**バスケット部（女）**体力がつき、精神的な悩みが解消できる。」**バスケット部（男）**「二度と帰らない青春を悔いのないものにすることができる。」**バレー部（男）**「社会に出てから役立つことがある。」**剣道部（女）**「心身が鍛えられ、礼儀が身につく」。などクラブ活動の良い点は活動をしている人々、一人一人の中に違った形で存在しているようだ。

また、クラブ活動におけるマイナス点も尋ねてみた。「時々足に故障が生じる。」と**陸上部**、「費用がかかりすぎる」と**写真部**。**美術部**は、「描く気がおこらないので時間の浪費。」と欠点も様々だが、これらの点を克服してこそ、目標とするものに、一歩でも近づくのではないだろうか。ちなみに「ありえない。」と答えた部もあった。

最後にクラブ活動の意義とするものに触れてみた。**バレー部（女）**「心身を鍛え、技術の向上を図る。」**ソフトボール部**「体力をきたえ、高校時代にいい思い出を残したい。」**卓球部（男）**「人間関係をより一層深め、一致団結して目標に向う。」**剣道部（男）**「心身を鍛え、高校生活に何かを残す。」**庭球部（女）**「精神力、忍耐力を鍛え、交友関係を親密にする。」**ブラスバンド部**「音楽を好きな奴らが集まって自分の楽器を通しての自己表現の場としてまた合同練習によって部員間の親睦を深めて、クラブに励み、チームワークにより各自の音楽的なものを向上させる。」**カヌー部**「精神面、体力面でも自分自身を鍛える。」**写真部**「写真技術の向上と自分自身で満足出来る写真を撮る。」**体操部**「心技体を高めるため。」といった具合に各人・各様の意義を見つけて日々活動を続けている。運動部・文化部を問わず言えることは、各自がそれなりのクラブにかける夢と友情を持って活動していることであった。

クラブとは我々、若者の純粋な夢、希望を作る最良の手段であると言えるだろう。今後、より一層逃避的生活意識が、支配的になっていくと予測される折から、クラブ活動の重要性が見直されるであろう。

オレの青春時代
―谷本賢三先生―

青春時代のことを書けとの注文であらためて「青春とはいくつ位までだろう」と考えてみました。実は昨年就職した長男が一緒に就職した高卒の人から「もう先輩の青春は終りましたね」と言われたと苦笑していました。どうやら年齢によって青春の定義も変わってくるようです。そこで諸君と同じ年頃のことを思い出しながら記すことにしました。

昭和十九年春北九州の学校へ進みました。満十六歳の年です。学校は全寮制で一年間は地元の人でも寮生活を送らねばなりません。一部屋八名の大部屋に各学年各学科の学生が入り混じって生活し、管理はすべて学生の自治に任せられていました。何しろ大平洋戦争末期の敗色濃い時期ですので、あらゆる面で諸君の想像出来ないような生活でした。授業は一日八時間、土曜日が六時間でしたので朝食から夕食まで昼休みを除いて机に向いどおしでした。五月頃からは空襲をうけるようになり、警報下で講義をうけたことも何度かあります。それでも寮の中は世間に比べると若い者だけの明るさとゆとりがあったように思います。時には大勢揃って小倉や若松まで映画（ドイツやフランスのものは上映されていました）を観に行ったり、喫茶店でコーヒーらしいものを飲んだりしていましたし、持込んだ蓄音機でレコードを聞いたり、輪読会をしたりしていました。名前さえ知らなかったドビュッシーの曲など竹針を削りながら聴いたのもこの頃です。大勢で生活しているとそれぞれの分野に得意な人がいるもので何かと啓蒙されることが多いものです。上級生は親切な面があって、例えば新入生の布団など駅までリヤカーを引いて受取りに行ってくれているのです。こんな事は自然と後輩が見習って伝統となっていくのですね。二階の窓から小便したり、配給の木炭がなくなったので火鉢の外枠をこわして燃したり、随分無茶なことも しましたが、自治に任せられると余りでたらめなことはしないものです。人間とは本来そういう性質の動物かもしれませんね。

諸君は今、遥かに恵まれた青春を生きているのです知的好奇心を旺盛にして手当り次第吸収して悔のない青春を過して下さい。

わが理想の野母崎高校
浜　広子先生

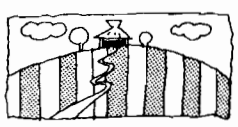
十五年前の野母崎高校は草花一つなく雑木みたいな山アカシヤは伸び放題に伸び、土手のさっきは工事作業員と生徒に踏み折られ、建築半ばの校舎と中学校おゆずりの屋根の低い古校舎五十米四方位の小さな運動場。けど美しかった。校門から玄関までの通路は誰が掃くのかほうき目がついている。出勤して車輪の跡をつけるのは心が咎める。校門よりそっと右折してグランドの隅に車をとめる。古い校舎も隅々まで掃除がゆきとどき桟をなでても埃一つない。美しさは別のところにもあった。男女生徒のほほえましい明るさ、協力し合う姿がよく見受けられた。一例をあげると、男子が天窓にのぼり窓ガラス桟を拭く、女子が雑巾を洗って投げ上げてやる。無人のパン販売。好みのパンを取り代金を箱に入れておく。五時頃事務員さんが伝票と金を照合する。きれいに合う。当然のことであるが、不思議でならない。日なたや木かげで男女数名のグループの明るい語らい、笑い声。美しいなあ、若者だ。こんな光景を目にすることにより美しい生徒の心をいつまでも育てる環境と、私がしてあげられるもの、花壇づくりが始まったのである。花によせる心が広がるように願いつつ。校舎増築グランド拡張、生徒も職員もよく働いた。

歳月の流れはこのような美しい生徒を少しづつ変えていった。今はあの明るさも、男女の睦まじい協力もさがしても見当らなくなってしまった。しかし、素朴さ純真さはまだ失われていない。美しさはきっと帰ってくると信じたい。「野母崎高校はきれいですね。」と訪れる人は誰もが口々に言われる。きれい、美しい、訪れる人に好感を与えるのは花であって校舎でも生徒でもない。自分をみつめましょう。外観だけでなく真に美しい人になりたいですね

詩
故郷

何年ぶりかに帰って来た
俺の故郷
数々の思い出が浮んでくる
まったく変わらぬ風景が
まったく変わらぬ人々が
力いっぱい生きている
それが俺の愛する故郷

年老いた母がいる
俺の故郷
うらぎりの俺を
暖かく包んでくれた
都会をめざし駆け出した
故郷をすてて逃げ出した
自分が情けない
でも故郷を忘れた日はない
まったく変わらぬ風景が
まったく変わらぬ人々が
力いっぱい生きている
それが俺の愛する故郷



ご卒業おめでとう

東洋レーヨンKK
大垣工場
大垣市笠縫町一〇〇

日本電装KK
刈谷市昭和町一―一

イズミヤKK
大阪市西成区花園一―四―四

KKアサヒストア
長崎市赤迫町六四二

国内旅行は 新興船　海外旅行は ロマンス
日本旅行
長崎営業所　長崎市五島町5－48
電話 (0958) 26 9307

YOUNG cardin

あなたの帽子・わたしの帽子
みんなの帽子の
山下帽子店
長崎市江戸町1
TEL. 23－1021

パンとケーキの
白砂屋
長崎市清水町16－3
TEL. 45－5224

若き日の読書

香田富臣先生

〈むさぼるように読んだあの日〉

私の高校時代頃までの読書の跡をたどってみると、小学四年の頃だろうか、当時「冒険王」という雑誌があって、マンガも連載されていたが、江戸川乱歩の探偵小説、すなわち金田一耕助探偵物をまず想起する。友達に借りては、その筋のおもしろさに、むさぼるようにして読んだものである。

小学高学年から中学にかけて、「三銃士」「三国志演義」「南総里見八犬伝」「岩窟王」などを血を湧かせるような思いで読んでいった記憶もある。当時のものに芥川の短篇や自伝物などもある。自伝の中では「フランクリン自伝」が感銘深く、作者が貧窮の中ながら、創意と工夫と努力とでたくましく成長していく姿に魅せられたものだ。ヘレン・ケラーの「わたしの生涯」も感動的である。

〈読書時代は高校に入ってから〉

私の読書は、高校に入ってから始まったと言ってよい。動機と言えば近所で、同じ高校の一級上に、すごい読書家がいて、その人に刺激されたわけである。当時はほとんど毎日のように学校の古い図書館の書庫をあさって本を借り出したり後には県立図書館へ通いつめたりしたものだ。

〈読書の大半は文学書〉

思想的なものとしては、下村湖人の「次郎物語」を読んで考えさせられたり、それはやがて、阿部次郎「三太郎の日記」、三木清「人生論ノート」へと進んだ。科学物では、ファラディの「ローソクの科学」、吉田洋一「ゼロの発見」など印象的であり、わかりやすい。これらの名著に教えられた。

しかし、読書の大半は文学書であった。漱石、鴎外をはじめ、直哉、実篤などを読み、中でも漱石の「こころ」に深く考えさせられたものである。

〈外国文学もよく読んだものだ〉

外国文学は、ロシアの作家トルストイの「戦争と平和」、「アンナ・カレーニナ」、ツルゲーネフの「父と子」、ドストエフスキーの「カラマーゾフの兄弟」など、ドイツ文学、ゲーテの「若きウェルテルの悩み」、「ファースト」、ヘッセの「車輪の下」、「デーミアン」、フランス文学では、ユゴーの「レ・ミゼラブル」、モーパッサンの「女の一生」等々、次から次へと興味深く、読んでいったものである。

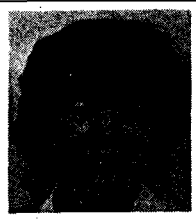
〈今も心に深く息づいているもの〉

思うに、この若き高校時代の、いわばがむしゃらな読書（こんな読書が本物であるかわからないが）は定かではないが、私の心の奥深くに息づいていて、その後の私の読書・物の考え方の源泉をなしているように、思われる。

思想的なものはその後、デカルトやアランとの出合いとなり、また、「ファースト」などを復読したりもしているのもその現象の一つと言えよう。

御結婚おめでとう

〃宮崎先生改め小林先生に聞く〃



二月一日　わが野母崎高校、養護の宮崎安子先生と壱岐高校　国語教師の小林隆一郎先生とがめでたく御結婚なさいました。

そこで、新婚旅行から帰ってこられた先生方にいろいろとインタビューしてみました。

Q今の心境は？

Ⓐ結婚したのかなー

Qプロポーズはいつ、どこで？

Ⓐ三年前、二月十六日夜のスカイレストランで。

Qプロポーズの言葉は？

Ⓐ「結婚しよう」その場でなぜかOK

Q結婚式で泣かれましたか

Ⓐ泣きました。

Q新婚旅行はどちらまで？

Ⓐ南九州あたりをうろうろしていた。

Q春まで別居だそうですが淋しくないですか？

Ⓐいいえ。電話をかけたりかかってきたりするので。

Qどういう家庭にしたい？

Ⓐさわやかな家庭。

Q子供は何人くらいほしいですか？

……（微笑）

Q先生は隆一郎さんのことをどうお呼びになりますか

Ⓐ「先生」と

Q先生は隆一郎さんからどう呼ばれたいですか？

Ⓐ言われるとおりでいい。

Q亭主関白それともかかあ天下になりそうですか？

Ⓐどうも亭主関白らしい。

Q今までにけんかは？

Ⓐけんかしたことはない。ドジをしておこられたことはある。

Q隆一郎さんに料理を作ってあげたことは？

Ⓐまだ何も作ってあげたことがない。三月までに腕をみがきたい。

Qこれからも、仕事を続けるつもりですか？

Ⓐできる範囲で続けたい。

Q先生から見た隆一郎さんはどんな人ですか？

Ⓐ言葉では表現できない不思議な人。多分、いい人でしょう。

Q隆一郎さんのどういう所に魅力を感じますか？

Ⓐ不思議な所。

××　××　××

以上、宮崎先生は気持ちよく答問に答えて下さいました。ここで、少しではありますが、小林先生に質問してみました。

Q好きな食べ物で、奥さんに作ってもらいたい料理は何ですか？

Ⓐかためのごはんとつけもの。

Q好きな女性のタイプは？

Ⓐたくさんありすぎてわからない。その時、その時でかわる。

Qなぜ、宮崎先生を選びましたか？

Ⓐ後からトコトコ、ついてきてくれそうな人だから。

生徒たちに〃おめでとう〃と言われるのははずかしいなどとおっしゃっていた宮崎先生、これからも、隆一郎さんと末長くお幸せに!!

他校だより

―市立長崎商業高校の巻―

百年に近い伝統！

通称「長商」は明治十八年創立で、九十五年の歴史と伝統を誇っている。県下で最も古い高校のひとつ。卒業生も一六一三三名を越え、県内県外の経済界をはじめ、あらゆる分野で活躍している。

現在、商業科三十五名、情報処理科四五名が一学年で国語や数学、社会などの普通科目のほかに、簿記、電子計算機、市場調査、商業デザイン、英文・仮名タイプなど、本校生徒にはなじみのない教科がある。

華やかなクラブ活動

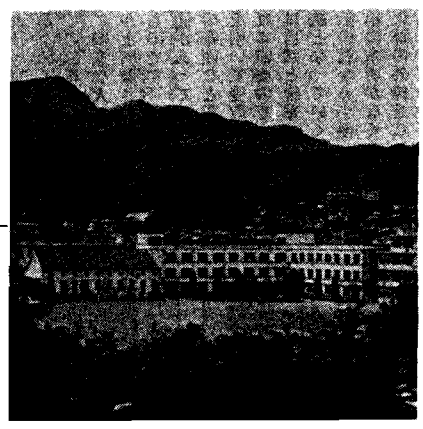
クラブ活動は実に華やかである。吹奏楽部は男女あわせて二六〇名。今年度から新たに、スコットランドの民族楽器バッグパイプまで加わり、にぎやかになった。長崎の「港まつり」や日中友好の船歓迎演奏にも参加して、市民にも親しまれている。昨年八月にはその実力を発揮し、西部吹奏楽部コンテストで金賞を勝ちえている。

恒例の原爆慰霊祭

毎年行われている、原爆慰霊祭はいかにもこの学校らしい行事である。昭和二十年八月九日、爆心地から一キロの長商は、たくさんの犠牲者を出した。死者の冥福を祈り、平和を求め、毎年この日に全校の教職員生徒が集まる。校庭の慰霊塔の前で、浦上の天主堂の鐘にあわせて、一分間の黙祈をする。

〃象徴〃ユーカリの木

原爆の放射線を浴びた桜の木は、幸いに生き残り毎年、長商のまわりをふちどるが、校木はユーカリである。校門近くに、大きく背の高い木がそびえている。校庭のあちらこちらに、この外国産の木が数本あって生徒からも親しまれている。長商の文芸誌も「ゆーかり」と呼ばれている程である。この成長の早い、スマートな木は、長崎商業を象徴しているようだ。



旅行記

『熊川富男先生―東南アジアへの旅―』

私は年もおしせまった十二月二十五日東南アジアの旅へ福岡から飛び立った。

（東西の文化の交流地タイ）

最初の訪問国タイは東洋の古い伝統と西洋の近代様式が合体しているかのようであった。無数の路地が広いモダンな並木道につながりそのひとつの路地奥の古い建物ではタイ映画が上映され、並木通りに建つ近代的劇場の上には外国映画の大看板が掲げられている。道路には、オート三輪の幌つきタクシーや日本製の十年前の自動車、あるいは、きらびやかな欧米の車が並んで走っている。

（バンコックの表情）

バンコックは「東洋のベニス」と呼ばれる程、運河の多い町である。メナム川を下って市の人口の五分の一と言われる水上生活の様子を見た。彼らは、メナム川の水で顔を洗い、料理、洗濯をし、そして排出する、という。自然の浄化作用が機能していることを肌で感じる。タイ人の生活は決して豊かであるとは言えない。貧富の差も大きい。しかし、彼らの顔には暗さが感じられない。それは、仏教の教えである「輪廻」思想によるところが大きいと思われる。

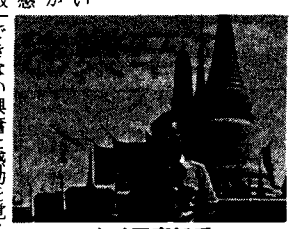
（多様な人間の生活）

私はタイの二日間で、自分の考えが甘かったと痛感し反省させられた。それは世界には自分の知識では計れない多様な人間の生活があるのだと。私は、これから訪れる国のシンガポール・ペナン（マレーシア）香港は、知識を無にして、見たり聞いたりすることに、した。

各々の国には、その国独自の文化があり、それに対応する民衆の生活があった。

私は書籍では得ることのできない興奮と感動を覚え、平均気温三十度前後の東南アジア旅行から、気温三度小雪の散らつく福岡空港に一月二日午後七時過降り立った。

シンガポールにて



タイ王宮にて

編集後記

去年の夏の冷夏の影響を受けているのか、今年の冬は例年にない寒さを感じる。

その寒さも、日に日に柔らいで春の訪れを感じさせるようになっの頃。な

今年もいよいよ卒業シーズンとなった。

新聞部では、三年間の思い出の幾コマを集め、二ページ分を裂き、卒業新聞として三年生の皆さんのために贈ろうと思う。

不慣れなため立派な新聞といえるものではないかもしれませんが、一生懸命に部員が協力して仕上げたもの。

皆さんの卒業の記念の一つにしてもらえれば光栄である。

三年生の皆さんは今日限りでこの「野母崎高校新聞」ともおさらば――そして楽しかった高校時代にもピリオドが打たれる。

たくさんの思い出を胸に限りない明日へ向って前進して欲しい。

卒業生の皆さん!! 卒業おめでとうございます!!

医療法人 浩仁会 福井病院
長崎市深堀町1丁目11番地54
TEL（代表）0958(71) 1515

株式会社 イシマル
長崎市出来大工町28番地
〒850　電話代表24－1400

機動戦士 3月14日大公開
ガンダム
★凄い人気で前売券発売中・ポスター付き　長崎松竹

新生徒会執行部選ばれる

県立野母崎高新聞

第21号
発行日
1981年7月7日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
あど印刷
Tel 78－2363

新生徒会長に山崎忍君

去る六月二十四日、生徒会役員立候補者の立会演説が行なわれ、その日のHRで投票、即日開票の結果、会長に山崎忍君（二―四）、副会長に本村信幸君（二―二）、森久美さん（二―二）、本部役員に中村和広君（二―四）、楠本洋子さん（二―二）、小川貴子さん（二―四）、成山敦子さん（二―三）が決定しました。

新会長に当選した山崎忍君は「複雑な気持ちだ」と言うものの、「精一杯やっていきたい」とはりきっています。また彼は、去年も本部役員をやっており、彼の今後の活躍にも期待したいものです。

新役員の顔ぶれ

新生徒会
会長
山崎忍君

副会長

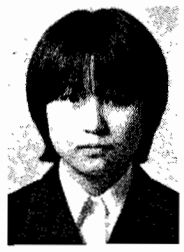
木村　信幸君

森　久美さん

本部役員

中村　和広君

楠本　洋子さん



小川　貴子さん

成山　敦子さん

会長　山崎忍君（二―四）

『実行できる生徒会』

当選にあたっては、複雑な気持ちだ。去年はまさかと思いながらも、生徒会本部の仕事は何をするだろうということに、興味をいだいていたので、当選したときには、うれしかったことを覚えているが、今はうれしくもあり反面がっかりな気持ちもある。一応なったからには、任期がきれるまで精一杯やっていきたいと思っている。ぼくが、去年本部役員として感じたことはまず、何事にも積極的に、仕事に取り組んでないということ。去年は、文化祭という行事があったけど、これも積極的に行なわなかった。今後の自分としての目標としては、『実行できる生徒会』というテーマである。それに、各委員会の活発化もねらいとしているのでがんばるつもり。

副会長

本村信幸君

"最後まで責任をもって"

副会長に立候補してみたものの、本当に当選するとは思ってもみなかった。今まで、生徒会の仕事もしなかったし、したいとも思わなかった。今年、クラスから推薦されて、初めてやってみようかなあという気持ちになったぐらいだから本当に、しっかりやって行けるか、生徒会長にどれだけ協力できるか不安だけど自分なりにがんばって行きたいと思う。

副会長としての実感は、正直なところまだないけれど、やらなければならないんだという気持ちが自分の中のどこかにあることだけは言えると思う。だから、自分に与えられた責任は、最後まで果たそうと思う。与えられた仕事を一生懸命がんばるつもりです。

本部役員

小川貴子さん

生徒にとって身近な生徒会

まさか当選するとは思っていませんでした。皆さんの応援のおかげです。どうもありがとうございました。

しかし実は、私は立候補するのがイヤでイヤでたまりませんでした。その上みんな立派な演説だったし、終わってからはひやかされるし、私の気持ちは落ちこんでいくばかりでした。

でも私は皆さんに選ばれたのです。皆さんの期待をうらぎらないよう、きちんと自分の任務を果たしたいと今は思っています。

又、これからの生徒会は生徒にとって身近なものになっていったらいいと思います。いいえ、他の役員の人達と協力してそのようにしていきたいと思います。

とにかく皆さんどうぞよろしくお願いします。

副会長

森久美さん

「精一杯がんばります」

正直言ってとっても嬉しいです。ありがとうございました。

私が当選するなんて夢にも思っていませんでした。今は期待よりも不安の方がいっぱいです。

抱負は？って聞かれてもまだ、全然生徒会の事わからないので、ただ初めは、与えられた仕事を一生懸命がんばるつもりです。

一年生でこんな大役をもらったことは、とても光栄です。でも私は、普通の生徒です。失敗もたくさんすると思います。まちがっている事があったら、教えて下さい。とにかく精一杯がんばりますのでよろしくお願いします。

私を応援してくれた人達へ、本当にありがとう。

本部役員

中村和広君

「活動的な生徒会を」

ぼくは内心、今度の選挙も当選するのではないかと薄々感じていたから、本当に当選しても、あまり驚きもしませんでした。

前回は本部役員で会計を務めていましたが、会計のことは、先生ばかりにまかせて、ほとんど何もしなかったが、生徒会の仕事は、今まで見てきたので、その経験をいかして、いろんな行事や仕事などを、会長をはじめとして副会長や他の役員と共に協力し助け合って、活動的な生徒会を作っていきたいと思います。

最後に、生徒会は生徒のためにあるのだから、生徒全員が積極的に参加してもらいたいと思います。

本部役員

楠本洋子さん

「納得できる生徒会を」

私は、はっきり言って人の前に立って歩けるような人間ではありません。いつも決められた道を、のんびり歩いているような人間です。でも、自分がやらなければならない事を、途中で投げ出すような事はしません。私が、今、一番感じている事は、生徒一人一人に、「自分は、今生きているんだ」と言う躍動感が見られない事です。その日暮らしの生活では、学校が面白くないのはあたりまえです。私は、生徒一人一人を、校則で縛り上げる必要はないと思うし、私自身納得できない点が数多くあります。そして、誰だって納得できない事を強制的にやらされているから、反発を感じるのではないかと思います。物事を正しく見つめて、自分にも、皆さんにも納得してもらえるような生徒会でありたいと思っています。最後に、投票して下さった皆さん、どうもありがとうございました。

本部役員

成山敦子さん

どれくらいできるか心配

役員に当選して驚きました。結果的には、立候補して当選したのだから喜んでいいはずなのに、今の私にはそんな余裕がなく、役員としてどれくらいできるのか心配しています。まだ生徒会のことを全く知らないので、会長・副会長に迷惑をかけると思いますが、生懸命がんばりたいと思います。私はクラブに入っても、活動的な生徒会を作っていきたいと思います。

旧生徒会長　高比良渉君

未完成だからすばらしい

新しく生徒会に選ばれた皆さん、おめでとう。

初めて生徒会になった人もいると思いますが、活動を続けていく中で多くの間違いや、失敗があるかもしれません。しかし、人間は必ずしも完成されてはいません。未完成だからこそ、すばらしいと思います。僕たちも最初のころは色々と失敗などもしましたが最後の方になると、やっとみんなの心が一つになって活動できるようになりました。

皆さん、誠実に真心こめて行ったことこそが、あとで振り返ってみて、「あのときはすばらしかったなあ」と自分ながら感激し、すがすがしさが感じられると思います。

新生徒会の皆さん、一年間がんばりて下さい。

詩

高村光太郎

あどけない話

智恵子は
東京に空が無いといふ
ほんとの空が見たいといふ
私は驚いて空を見る。
桜若葉の間に在るのは
切っても切れない
むかしなじみの
きれいな空だ。
どんよりけむる。
地平のぼかしは
うすもも色の朝のしめりだ
智恵子は
遠くを見ながら言ふ。
阿多多羅山の山の上に
毎日出ている青い空が
智恵子の
ほんとの空だといふ
あどけない空の話である。

『智恵子抄』より

辞書　参考書　雑誌なんでも
本のことなら
文久堂
長崎市銅座6　TEL.22－0271

スポーツで若く明るくたくましく
石田スポーツ店
長崎市浜の町3－11 TEL (24) 2493
外商部/松山町4－47 TEL (44) 8988

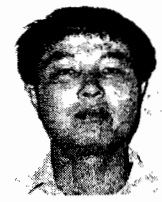
剣道具専門店
柔道衣・空手衣
永武堂
長崎市中町2－22 TEL.21－0037

先生の㊙報告

香田　富臣先生の巻

〝剣道・書道ともに四段の腕まえ〟

第二弾のゲストは、二児ボケーとしているようで、実は厳しい、香田富臣先生です。さっそくインタビューしてみました。



Q　家族構成は？
A　家内、房子（三十八歳）、長女、邦仁子（十五歳）、次女、真知（十一歳）、三女、珠万子（八歳）、長男、憲一郎（六歳）の六人家族です
Q　お見合いですか、恋愛ですか。
A　見合です。
Q　奥さんとの思い出は？
A　あまりないけどねー諫早公園にいっしょに行ったぐらいかなー（笑）
Q　子供さんとの思い出は
A　長女と長男が生まれた時、うれしかった。
Q　家庭ではどんなお父さんですか？
A　あまりいいお父さんじゃないかも……本を読んでやったりするぐらいかな。
Q　では、どんな旦那さんですか。
A　まあまあ五〇点ぐらいかな、普通…可もないし不可もないし。
Q　初恋はいつでしたか？
A　小学校六年（フフフ）
Q　どんな人でしたか
A　ちょっとませててねー
Q　六年の一学期、転校して二学期から急に、いなくなってね、ちょっとさみしい感じやったね。
Q　小学校のときは、どんな子供でしたか？
A　村一番のガキ大将で、学校には喧嘩しに行っとった。
Q　高校の頃は？
A　とうふ売りとかしよったね。
Q　成績はどうでしたか？
A　高校時代までは、わりと秀才の部類に入っとったのかもしれんけど、今は鈍才の部類…
Q　得意なスポーツは？
A　剣道とかね、四段です
Q　教師になったきっかけは何ですか？
A　教師って言うのは、自分の思ったような事が、できるんじゃないかと思ってね。
Q　小さい頃、なりたかった職業は何ですか？
A　医者か教師。
Q　教師になって、失敗したことはありますか？
A　感情的になりすぎて、ちょっと言ったことが生徒を傷つけたんじゃないかと思ったりしたこと
Q　生徒に望むことは何ですか？
A　一番言いたいことは、自分で自分を律するような精神的なものをもってほしい。
Q　テレビに出た感想は？
A　あまり出たくなかったんだけどね、小学校の時の友達に会えるからね。
Q　好きな女優は誰ですか
A　八千草薫
Q　好きなテレビ番組は？
A　時代劇
Q　趣味は何ですか？
A　習字（四段）、歌をよく歌う。（童謡から民謡まで…）
Q　子供さんに、どんな人になってほしいですか？
A　まず、人にうしろ指をさされんような人間になってくれればいい。
Q　経歴を教えて下さい。
A　山里小学校、西浦上中学校、長崎西高校、その後、販売関係の仕事。長崎大学に入学。それから教師を。
Q　生年月日は？
A　昭和十三年四月七日
Q　住所
A　長崎市西町
Q　最後に、こういうインタビューをどう思いますか？
A　人前に出るのは、あまり好しくないもんだから…。インタビューに答える先生は、少しテレながらも、質問に真剣に答えてくれました。ご協力ありがとうございました。

私の高校時代

生れも育ちも長崎

私は、生まれも育ちも長崎である。赤ん坊の頃は、赤ちゃんであればお世辞にでも「かわいいですネ」と言われるのであるが、私の場合一度もそういう言葉はかけられたことがなく、そのかわり「体格がいいですネ」とは常に言われていたそうである。

小学校時代は、成績はほとんどオール三で芳しくなく、俗に言う「おちこぼれ」であった。それでせめて特技でもつけさせようと親も思ったのであろう、高一までピアノを習わされていた。しかし練習がきらいで外で遊んでばかりいたので上達せず、全く月謝の無駄のようであった。しかしながら最近は埃をかぶりつつあるピアノを見ながら、せめて「トルコ行進曲」や「乙女の祈り」でも弾けたらなあと少し後悔している。

中学にはいってからは勉強するようになり成績も上がった。何よりも驚いたのは親である。半分あきらめていたのだから。私自身もやればできるのだナアと感心したものである。クラブはバスケット部であったが何と新入部員は五十名もいたので夏休みまでは全くボールもさわらせてもらえず部員を減らすため毎日過酷な運動ばかりやらされていた。おかげで中学時代が一番スマートであった。

高校時代は、一年の時生物の先生が好きで一学期の中間試験の時など余裕をもって試験勉強に取り組んだのであるが結果は平均点と同じであった。それでかなりショックを受け先生への ほのかな思いは消え失せてしまったようだ。その後はクラブ（写真部）に熱中した。よく友達に憧れの人を隠し撮りし焼き増すよう頼まれたり、私自身もこっそりとやっていた。高体連、文化祭、体育祭の時は遅くまで残り、写真作りに励んだ。今ではこのクラブ活動が高校時代のよき思い出と

告白コーナー♥

★遠く離れているあなた、いつも赤いバラのように熱く…
H

★♡君、あなた一人を信じています。じゃまはしません、どうかいつまでもそばにおいといて下さい。
星の子より

★卒業したらぜったいあなたに、会いに行きます。まってて下さい！
YMより

★MEの彼氏へ
この前のデート楽しかったです。今度もさそってはしい、私いがいの人とデートしないでね。
BY　YOUの彼女より

★A坊へ
いつまでも、見守っていてあげるからネ！
見守っている子より

★野母のK君　好きです。将来一緒にハワイに行って二人だけの結婚式をあげましょう×××
K子

★私MM君がとっても好きなの。でもはずかしくて。私の気持ち伝えます。
FROMOOO

★久美ちゃんつきあってー
としちゃん

★がにまた君へ
もっと足がながくたるまで、がにまたがなおるまで
シャワーコロンより

★○○○○くん大好きです
3年のある女子より

★私はTN君が大好きなんだけど、どうしても告白することができなくてこまっているのです。
Kさんより

★あなたは遠くにいってしまったけど、私は今でもあなたのことが好きです。
CMより

クラブ紹介（2）
バレー部女子

今回は新しく志水先生を顧問にむかえた、バレー部女子を紹介したいと思います。

キャプテンの、吉井則子さんを中心に、二年生三名、一年生八名、計十一名で構成され「心身の鍛練、技術の向上、先輩後輩の和を広げる」をモットーに、日夜練習にはげんでいます。

毎日の練習内容は、準備体操、フットワーク、パスレシーブ、スリーメン、アタック、サーブなどです。

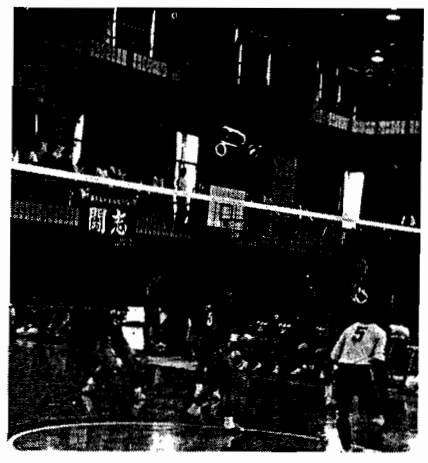
一、二年生に対して、「上級生へのあいさつはきちんとしてほしい。バレー部としての、けじめをつけてほしい。きびきびとした行動を！」と、キャプテンの吉井さんは語っていました。

これから先いろんな障害にも負けずがんばっていってほしいものです。又、旧キャプテンの、小川幸子さんは、「私は、岡野先生に声をかけられるまでは、〝バレー〟というものには、まったく縁がなかった。入部してからも、パス一つできない私は、何度もやめようと思ったが、先輩方は、とてもやさしく基礎からおしえてくれた。またクラブに入ると、先輩、後輩の関係が厳しく、自分が知らなかったことも学ぶことができた。クラブが終わって思うことは、どんなに苦しくてもやめなかったことが、私にとって大きな自信になったと思う。

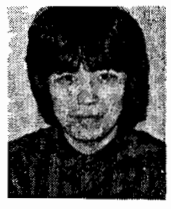
今、毎日私の後輩たちが必死にがんばっていることだろう。みんなは私よりも何でもはるかに優れているしかし、もうすこし声をお互い出せばと思う。それからお互いをはげまし合い、チームの和をつくって、礼儀正しい部にしてもらいたい。

今後の野母崎高校バレー部の伝統を築くため……自分自身に負けるな、そして一歩踏み出せ！」と語っています。

その時期に悩み、苦しみ、悲しみ、そして、喜び、楽しみ、大いに、多くの事を経験して、立派な女性、人の心を思いやる事ができるやさしい女性になって、ほしいのです。〝お互いに励ましあい、一緒に成長して行く仲間、それがバレー部であってほしいのです、現在の女子バレー部、サチコ・ノリコ・ハルミ・リエコ・トシエ・ヒトミ・アツコ・スミコ・カマ・ナミ・ミユキ・ミシコ・そして、ヒロコ・計十三名プラス一人の仲間達で和を作り出し、そして、その和を、日常生活にも出せる、女の子に、成ってほしいと思っています。



志水先生の話



顧問として、部全体・部員について……と言われたけど「バレーボール」私自身このバレーと言うものをあまりよく知りません。理解しようとすればする程むずかしく、遠くへ行くものだと思うので、バレーについてはあまり、多くの事はかたれません。ただ、「卒業してバレーをやっていてよかったなー」と思ってほしいのです。高校時代の思い出を語る？それはただなんとなく、高校時代をすごした人々にはかたれないと思います。子供から、大人、

あなたの帽子・わたしの帽子
みんなの帽子の
山下帽子店
長崎市江戸町1
TEL. 23－1021

明日をめざす
好文堂書店
長崎市浜の町8－29
TEL 23－7171

ギター・フルート・クラリネット・楽譜
なんでも豊富な
近江屋楽器店
長崎思案橋横　TEL (26) 3211

日本の旅・世界の旅
近畿日本ツーリスト（株）
長崎営業所 (0958) 24－1616・24－4891

みなさまの印刷所
あど印刷
住所／長崎市上戸町330
TEL (78) 2363

写真・映画・VTR・の総合センター
（SONY・ビクター特約店）
（株）ナガサキ・フォト・サービス
長崎市平野町14番7号　TEL代(15)7106～8
スタジオ　四海楼写真室　TEL (24)3267

アイドル紹介

第4弾

〝自称恥かしがり屋〟 二年四組 山崎 忍君

回を重ねてこのアイドル紹介も第四弾となりました。今回は、生徒会で活躍中の二年四組の「忍くん」こと「山崎忍」君に決定しました。そこでさっそくインタビューに行ってきました。

――生年月日
「昭和三十九年十二月十八日」

――家族構成
「父、母、姉、僕の四人家族」

――趣味
「散歩すること」

――血液型
「O型」

――クラブ
「卓球部」

――クラブに入った動機
「なんかしたかった」

――好きなタレント
「菅原文太」

――好きな科目
「体育」

――どんな女の子が好きか
「身体の丈夫な人、心が優しい人」

――嫌いなタイプ
「でしゃばりな人」

――初恋はいつか
「小学校三年生」

――自分の長所
「誰にでも話しかける」

――青春とは
「汗を流すこと」

――将来の夢
「人に好かれるような人になりたい」

――最後に一言
「恥かしかった」

いつもニコニコの忍君

自称「恥かしがり屋」の「忍」君も、いつものあのにこやかな顔で、質問に答えてくれました。そんな所が彼が選ばれた理由の一つだと思います。ご協力どうもありがとうございました。

尚、二位は宮崎宏君、三位は高石章君でした。今回のアイドル紹介はいかがでしたか？次回は、一年生のヒーローを紹介したいと思います。

ようこそ野母崎高校へ

新任の先生方が、四月に野母崎高校に来られて、早くも、一学期が終わろうとしています。

大分、学校にも馴れてきたことと思いますが、はたして、その先生方が、ここへ来られて最初に、何を感じ、何を思ったかをお聞きしてみました。

石井道人先生（体）

まず最初に本校に赴任した時に感じたことは、学校はさておき、高浜の町に対する懐かしさでした。というのは小学校二年生まで高浜小学校のすぐ近くに住んでいましたので、現在の本校（もちろん、当時は、高校はありませんでしたが）付近はよく遊び回ったものです。さて、本校生についてですが、ひとつだけ言わせてもらえば、それは、もう少し自主性を発揮してもらいたいということです。

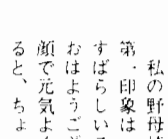
中村徹先生（国）

野母崎高には七年前に一度来校したことがある。舟本先生の転居手伝い兼野母崎見物であったが、本校の印象はその時と少しも変らない。海と山に恵まれた静かな環境、その中で生活できるのはすばらしいことだ。人なつこくて、ちょっと野暮ったい？生徒達から気軽に声をかけられると、もう何年も前からいたような気持ちになってくる。

着任以来二ヶ月、勉強に対する意気込みが今一つ足りないところに物足りなさも感じるが、「共に鍛えてゆるみなき、学びの日毎」を楽しく価値あるものにしていきたいと思う。

倉野正先生（数）

私は、諫早養護学校という肢体不自由児の学校から転勤してきたのですが、やはり第一に感じたのは、健康であることは、何にもかえられぬ宝物であるということでした。第二には、自分の高校時代に比べて、職員室、その他において先生と生徒の会話がきわめて多いということです。これはいいことだと思います。



藤村順子先生（国）

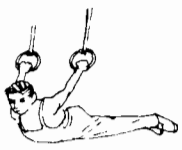
一番印象の強かったことは、野母崎高校をとりまく環境の素晴らしさ。次に、私は二、三年の国語を担当していますが、授業中は勿論、その他の時も、生徒の表情が明るいことが印象的でした。ただ、残念なことは、生徒の自主的な活動があまり見られないところでしょうか。これは、我々教員の方も反省すべきことがあるのでしょうが、他人に頼らず良いと思うことを、もっと積極的に行ってほしいと思います。

式島美奈子（家）

私の野母崎高校へ来ての第一印象は「あいさつ」がすばらしいことです。朝「おはようございます」と笑顔で元気よくあいさつされると、ちょっと疲れていても「今日も一日がんばろう」と意欲がわいてきます。トイレの中でも「こんにちは」と言われた時は、最初ちょっと戸惑いましたが、やはり気持ちのよいものです。この「あいさつ」の習慣は、学校だけでなく社会へ出ても続けてほしいと思います。

志水静子先生（養護）

長崎県の南につきでた野母半島、この地に初めて訪れて、はや二ヶ月、あの時の海岸の美しさと、端島の異様さは、今も変わりなく、この胸にやきついています。そして半島の真中に位置する野母崎高校、海、山と、緑に囲こまれ、その中で躍動する生徒達、すばらしい学校だと思いました。



クッキングタイム

〝私の得意のレシピー〟

サマーバスケット

三年四組　陣内 浄子

★材料
中玉のスイカ　一個
イチゴ　四個
パイナップル缶　二切れ
チェリー缶　五個
アンズ缶　三個
レモン　三切れ
サイダー類　一本
氷　小四個

★作り方
①スイカをカゴ型に切り取る。
②中身をスーフンで少しづつぬき種を取る。
③イチゴはヘタをはずす。パイナップルは二切れとも、六等分する。アンズは四個とも半分に切り分ける。
④③をカゴの中に入れる。この時、③の量に合わせてスイカを適当に入れる
⑤④に氷を入れ、サイダーを入れる。
⑥⑤にチェリーとレモンを浮かべる。

※スイカは、あまりうれすぎていないものを使うようにしてドさい。

中身は、自分で色々と考えてみて下さい。例えば今の季節だったらメロンを入れるとか。ちょっと変わった味を楽しみたいなら、アイスクリームを上にのせるとか。

料理などというものではないので、どなたにも簡単にできるというところがミソです。

ひとくちロールサンド

三年二組　森 さとみ

★材料
みみをとったパン　六枚
鶏のもも　七十グラム
ゆで卵　一個
タマネギ　十五グラム
キュウリ　十五グラム
レタス　十五グラム
マヨドレ　大さじ一
こしょう
ラップ

★作り方
①鶏のももをしょうゆ、みりんにつけてフライパンで焼き、細かくさく。
②卵はゆでて、細かくはぐす。
③タマネギ、きゅうりはみじん切り、レタスは細い線切りにする。
④①②③をマヨドレ大さじ一枚とこしょうで味つける。
⑤食パンの上に④を平にのせ、具がはみでないように巻いて、ラップで包み、リボンで結ぶ

※パンはサンドイッチ用の薄いのを使う、ロールしたら、ななめに切る

とびっくす

松本先生パパになる！

このたび、松本史頌先生奥さんの知子さんとの間に女の赤ちゃんが誕生！ましたこ）ちゃん。体重は二・六キロ、小粒だけどまるまる太っていて、「目」が先生に似ているとのこと。

奥さんの知子さんは、市立高の英語の先生で、松本先生より三歳年上。一年前二十六日にめでたくご結婚され、今年の五月十二日に待望の赤ちゃん出産。

赤ちゃんの名前は、松本先生が夢の中で浮かんできたという「良子」に、りっぱな立派な人間になってほしいと子供に対する要望。そして、次はぜひ「男の子を――」と。

「父親になった感想は？」との質問に「生まれたばかりで実感が湧かないけれど、今以上に頑張らねば」と、はりきっています。それから「子供には、やっぱり芸術関係の事をさせたい。それになるべく子に育ってほしい」と子供に対する要望。

詩

花のひらくやうに

花のひらくやうに
おのづから、ほのぼのと
ねむり足りて
めざめる人
その顔幸にみち、勇にみち
理性にかがやき
まことに生きた光を放つ
ああ痩せいがんだこの魂よ
お前の第一の為事は
何を措いてもよろく眠る事
眠って眠りぬく事だ
自分を大切にせよ
さあようく
お眠り、お眠り

『高村光太郎詩集』より

医療法人 浩仁会 福井病院
長崎市深堀町1丁目11番地54
TEL（代表）0958(71)1515

●お早目にお召し上がり下さい。
●仕出し・弁当
田の子
●西彼杵郡野母崎町南越☎(09589)3－1128
●長崎市深堀町1－16（中央市場内☎71－0324
●長崎事務所／長崎市恵美須町☎25－4004

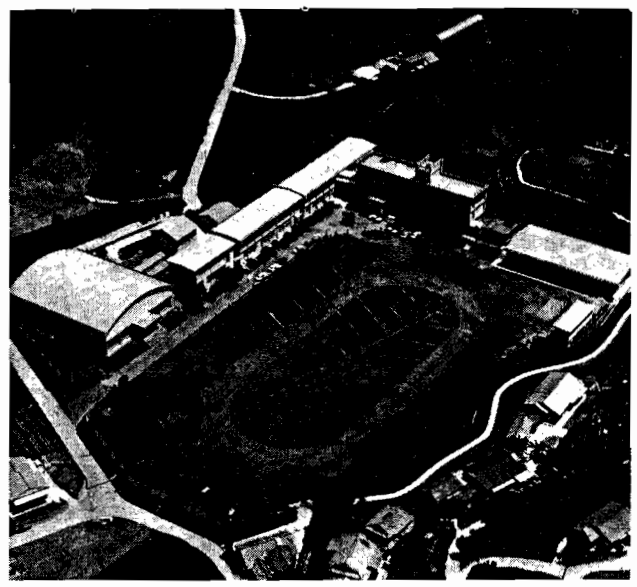
和・洋紙、文具、事務用品、黒板、複写器
英和タイプライター、輪転機、計算機、鋼製書庫
机・椅子、金庫、製図器、製図用紙、感光紙
九州教具
営業部 総務部　長崎市元船町13番5号
安田生命ビル　☎(24)5251
商品管理センター　長崎市出島町6番7号
☎(24)5253

国内旅行は 赤い帆船　海外旅行は マーパ
日本旅行
長崎営業所　長崎市五島町5－48
電話 (0958) ㉖ 9307

パンとケーキの
白砂屋
長崎市清水町16－3
TEL. 45－5224

創立10周年（分校創設17年）記念特集

発展する野母崎高校



野母崎高校全景

十一月一日(日)の記念日にむけて

今年は、「教育の町」野母崎町の高浜に、長崎南高校、野母崎分校が生れて、十七年目、野母崎高校として単一の独立校となって十年目。

十一月一日（日）の記念日にむけ、いろいろな事業が計画されています。同窓会では、今まで果せなかった「同窓会名簿」を作成中だし、学校では委員会を設け「記念誌」の編集が進行中です。

本校の新聞の名称が、分校時代の、ややのどかな『あかしや』から、ややいばった『県立野母崎高新聞』と変ったように、「いなかの学校」から、「近代的な学校」に成長しました。

しかし、先輩たちがつちかい、育ててきたという、自校への愛着心や、理屈ぬきの実践力など、「ノッキー魂」がどのように継承されているのでしょうか。

十年がひと昔なら、もうふた昔ちかくもなるこの学校の歴史を、いま一度ふりかえってみる必要があります。

このページには、学校を代表して、前田校長に、千八百を越す同窓会員を代表して、本村会長に、玉稿をいただきました。

充実から飛躍へ

創立十周年（分校創設十七年）に思う

学校長　前田真澄

(一)創立10周年の意味

長崎県立野母崎高等学校は、昭和47年4月独立して以来、ことしで創立10周年（分校創立17周年）を迎えました。

何事も10年という歳月は一つの大きな区切りであり変化や発展の節目となるものであります。そういう意味で創立10周年を祝し、草創期の苦労を偲び、将来への発展の踏切板とする意図から、ここに創立10周年記念行事を企図したわけであります。

(二)草創期

思えば17年前、野母半島にも高校を！という切実な地域の願いが実って、長崎南高校野母崎分校が高浜中学校の跡地に発足しました。

その頃は、本校である長崎南高校自体が新設されて5年目という時で、まさに「草創期の長崎南」の新進気鋭の風潮が分校であった高浜の地まで伝播され、新しい気力が芽生えて、長崎南高校と全く同じに気魄と情熱と粘り強い根性を目指して、燃えさかった焔の如く血気盛んなものがありました。

この草創期の頃は、世阿弥の「風姿花伝」のことばを借りれば「初心忘るべからず」の精神のとおりで、「この頃はあまりの大事」であることを悟り、「この頃の稽古にはただ指をさして人に笑はるるともそれをばかえりみず」「心中には願力を起こし一期の境ここなりと生涯にかけて」学習やクラブ活動に打ち込む気概が学校全体にみなぎっていたように思います。

爾来、7年間、分校として地道に高校教育の原点をさぐり、基盤を整えて、ようやく昭和47年4月、独立独歩の道が開かれ、おおかたの期待と不安の交錯する中で、新生県立野母崎高等学校が誕生したわけであります。

(三)発展期

昭和46年3月体育館完成
〃　47年4月　独立
〃　49年2月格技場完成
〃　49年4月4学級入学
昭和50年1月部室完成

この約4年間のことを本校の「発展期」と呼んでおこう。野母崎高等学校は、この4年間で独立校としての態勢がほとんど出来上っていきました。体育館や格技場などの施設面の充実をはじめ、どこに出しても誇り得るあの「藤浦洸作詩、古関裕而作曲の校歌」も、長崎大学経済学部をはじめとする進学の実績や、地元企業だけでなく、全国各地に拡がる有名企業への就職も、また、カヌー競技や体操競技もこの発展の時代に輝かしい業績があり、今もこの時代の成果を教訓としてすべての面にわたって努力を続けているところです。

(四)充実期

昭和53～54年地域ぐるみの生徒指導
〃　56～57年進路指導の研究

この二つの指定研究は、生徒への指導が徹底すれば生徒がいかに大きく変容するかを具体的に掌握できる絶好の機会であります。

地域ぐるみの生徒指導についての研究は、すでに終りましたが、町の青少年育成会の中に、地区活動等の組織が導入され、地域をあげて高校生を含む青少年の健全育成に取り組む組織と活動が定着しました。

また、昭和56～57年度の進路指導についての文部省の研究指定は、進学とか就職という現実の進路選択の問題だけでなく、職業観の確立、職業適応能力を伸張し、社会において自己実現をはかるための旺盛な意欲や実践力を育てることに必ず大きく貢献するものと信じています。

この二つの研究実践の成果を大事にしながら、次への飛躍を期待したいと思います。

(五)飛躍の時代

蓮の実が熟すると、ある朝突然に大きな音をたててはじけ、実は何間か先まで飛び散るといいます。蓮のこのような現象は子孫繁栄のために過ぎませんが、学校という人を育てる機能がしまった母校が、大きく枝をのばし、葉を茂らせようとしています。

地元にいる住民としても、とても嬉しいことです。

私たちが、分校で高校生活を楽しんでいた頃は、今の在校生が、まだほんの産声をあげたばかりの赤ん坊だったのだなあと、ほんとうに月日の流れの速いのを心から感じいります。

（まえだ・ますみ）

母校発展のため会員のご協力を！

同窓会長　本村優幸

大木へ成長する母校

「地元に高校を！」という強い期待の中から、長崎南高・野母崎分校が生まれてから、もう十七年にもなります。

そうして、分校が野母崎高校として独立して、十年をむかえました。

すっかり地元に根ずいてしまった母校が、大きく枝をのばし、葉を茂らせようとしています。

地元にいる住民としても、とても嬉しいことです。

私たちが、分校で高校生活を楽しんでいた頃は、今の在校生が、まだほんの産声をあげたばかりの赤ん坊だったのだなあと、ほんとうに月日の流れの速いのを時と比べると、びっくりするほどの変りようです。

小さいながらも楽しい分校

創立当時は、一学年ふたクラスで「小さいながらも楽しいわが家」の家庭的な雰囲気がありました。私たちが入学した時は、一年生と二年生だけで、その一年後にやっと、三学年、六学級がそろった次第です。

校舎も半分は、高浜中学校時代の古い、黒っぽい建物で、学校までの田圃道も雨が降ると泥のぬかるみになったものです。

時々、訪ずれる母校は、当時と比べると、びっくりするほどの変りようです。

創立当時を思い出させてくれるもの

創立当時を思い出させてくれるものは、わずか、あかしやの並木と、二本のヒマラヤ杉くらいではないでしょうか。

運動場は大きく拡張され、芝生が植えられ、よく整備されています。堂々とした体育館もあり、職員室があったところには、三階建ての管理棟があります。あの パイプハウスのかわりに格技場と部室が整備されています。さらに、今年度中に棟が建てられると聞いています。

支援する同窓会

私達ち同窓会も、四十三年三月に結成され、発展していく母校のため、わずかばかりの協力をしてきました。独立の時には、校旗を寄贈し、五十年のカヌー部の艇庫焼失の時には、再建設のため募金を行い、一昨年は、ブラスバンド部設立の募金活動をしてきました。

「同窓会名簿」作成へ

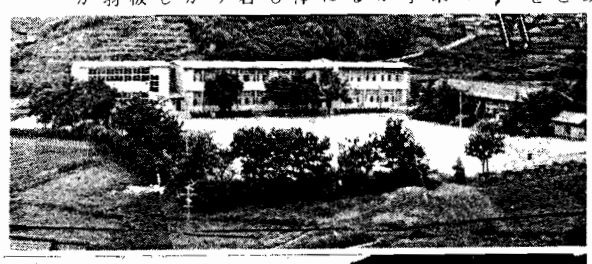
十一月一日は創立記念日その日に間にあうように現在千八百五十八名の同窓会名簿作成に取りくんでいます。

この機会に、会員のあいだの連絡を密にして、母校の発展に少しでも寄与したいと思います。

会員のご協力を心から期待しております。

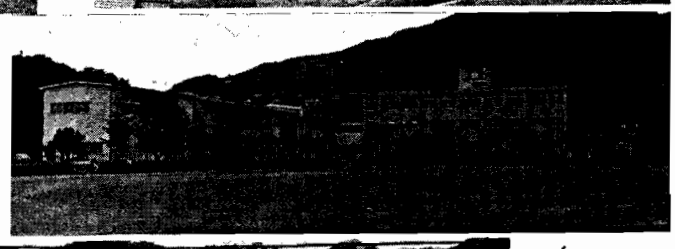
（もとむら・まさゆき　分校二回生。野母崎・出口在住）

移りゆく母校



A

D



B

C

A　運動場も狭い。旧中学時代の建物あり。（42年ごろ）

B　三階建て本館新設。（45年ごろ）

C　体育館もでき独立真近か。（46年ごろ）

D　解体前のパイプ・ハウス（倉庫＋更衣室＋部屋）分校時代、大いに重宝がられる。

編集後記

毎日暑い日が続きますがみなさん元気でお過ごしでしょうか。

今回、二年生にとっては初めての、三年生にとっては最後の、活版印刷新聞の作成。いろいろと苦労もありましたが、なんとか完成することができました。そこで遅ればせながら、第二十一号の野母崎高新聞を、お届けします。

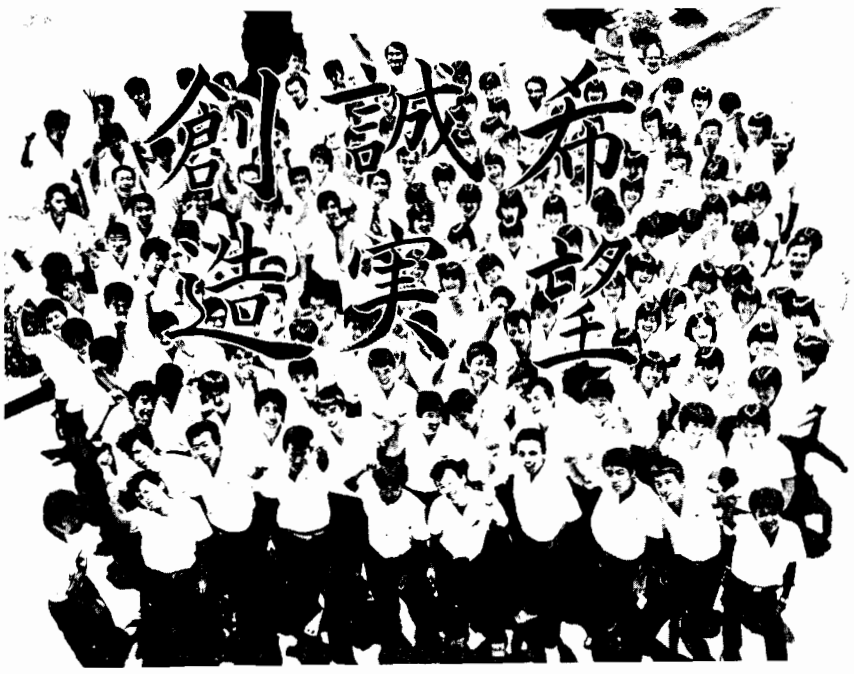
今回も、先生方や一般生徒の積極的な協力を得、新聞部一同、とても感謝しています。ありがとうございました。

私は誰でしょうの答えは式島美奈子先生でした。

株式会社　イシマル
長崎市出来大工町28番地
〒850　電話代表24－1400

海外旅行からハイキングまで
東武トラベル
TOBU TRAVEL CO.,LTD.
長崎営業所
長崎市大黒町14－5（長崎ビル）
〒850　TEL(代)21)7508・(代)23)－0151内230

希望ある旅だち



巣だつ一五九名
明日へむかって

三月一日、第十回卒業証書授与式が行なわれる。
今回巣だっていく先輩は、男子八十一名、女子七十八名、計百五十九名。
三年間の高校生活の思い出を、青春のアルバムの一ページに託し、野母崎高校という小さな定点から、いま更に厳しく、更に苦しい、第二の人生へ出発しようとしている。
見知らぬ風景、見知らぬ人々が一団となってあらわれ、また、そこには、底知れぬ程の困難が待ちうけているだろう。でも、きっとそれらに、打ち勝つものと信じ、いま以上に成長されることを期待する。
在校生一同先輩方の御健康・御活躍を、心から祈る。

県立野母崎高新聞

第22号
発行日
1982年3月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
あど印刷
Tel 78－2363

卒業によせて

失意のときの誓いをいつまでも忘れるな

学校長　前田真澄

一五九名の卒業生諸君、卒業おめでとう。

諸君が、この野母崎の美しい自然の中で、高校生活三年間に淳々と築きあげてきたそれぞれの人生の基盤は、誰よりも強くたくましいものであると信じます。

諸君は、きょうを境に大学・短大等に進学する者や東京、大阪あるいは県内の各企業に就職し、社会人として直接活躍しようとする者と進路はさまざまですがいつまでも母校野母崎高校を忘れることなく、日々最善を尽くしてほしいと念願しています。

「人は失意のときに誓い得意のときにそれを忘れる」というユダヤの諺があります。

何かに失敗したり、自分の思うようにいかなかったときに、「よし、おれはもう一度やり直して立派に成功してみせるぞ」と、さまざまな誓いをたてます。それはそれで結構なことです。しかし、そのうちにどうにか成功し得意満面になると苦しい時のことを忘れてしまい、その結果また失敗を重ねてしまうことが多いものです。

人生のうちで何が一番むずかしいかというと、成功を持続させていくことです。一度成功するだけのことなら、誰にでもできることです。

何かに成功した時こそ得意になることを避けて、苦しい時の誓いを新たに、休まずに次の仕事へ立ち向ってほしいと思います。

ご卒業おめでとう

三―一　西　史郎

窓に寄り
遥かに望む
野母崎の
海に無限の
名残りを惜しむ

野母崎の海とも別れ、遠く離れた異郷の地で、懐しの景色を見ながら、親もとを離れて初めて知る親の恩の深さをしみじみ味わうことがあると思います。親の恩は、あまりにも身近にあることから、普段は気づかないのですが、離れてみて初めて気づくのですね。親の恩に気づいた人は、懐しさと感謝の気持ちと、幸福感で満たされるでしょう。私達のくらしには何ひとつ「あたりまえ」ということはなく、すべてさまざまな「恩」によって支えられていることに気づいたとき、幸福な人間生活が始まるのではないでしょうか

三―二　石井道人

卒業生の皆さん卒業おめでとうございます。皆さんは、その勉学の甲斐あって

生徒会長から

山崎　忍

卒業生のみなさん、卒業おめでとうございます。

今、高校三年間の課程を終え、今から社会へ飛びだす皆さんの気持ちは、今不安でいっぱいだと思いますが、持ちまえのファイトと根性で、不安でいっぱいの自分の気持ちを、吹き飛ばし社会へ元気よくはばたいて下さい。社会というものは、僕たちが思っているよりとても厳しく、そんなに甘っちょろいものではないと近所の人によく言われます。先輩たちは、一つ一つつきあたる厚い壁、うすい壁があると思います。そのー一つ一つの壁を、自分の力で、つき破って下さい。それには、先輩たちが育った

この野母崎高校で学んだ三カ年間の知識を、自分が悩み困った時など、活用することでしょう。

この学校は他の学校とは異なった良い面を持っていると、自分は思っている。それに就職先などの先輩たちの評判は、とても良いそうで、我々の就職などは、とても楽に決定すると思います。「苦あれば楽あり、楽あれば苦あり」という言葉があるけれど、苦労をしてきた人には、かなわないと昔の人は言っていました。苦労と言ってもそう自分から、進んでできるものではありません。といって、しないというのもどうかと思います。

で、さほどむずかしいことではありません。しかし、それを次の成功に結びつけさらに大きな成功を得ようとすると、きわめてむずかしくなってきます。それは人間は誰でも一度成功すると気がゆるむからです。気がゆるんで苦しい時にたてた誓いを忘れる、そして自己管理がおろそかになり、成功が長続きしなくなるわけです。諸君は、何かに成功した時こそ得意になることを避けて、苦しい時の誓いを新たに、休まずに次の仕事へ立ち向ってほしいと思います。

三―三　熊川富男

卒業おめでとう。過去三年間の高校生活を振り返る時、君達の脳裏に様々な事が走馬燈のように思い浮かぶ事と思います。

楽しかった事、苦しかった事、驚いた事、泣いた事……。その一コマ一コマを思い出す時、君達はいつも独りぼっちであったろうか。どのような時にでも君達の周囲には、君達を暖く支え、ともに嬉びともに泣いた多くの友達がいたと思います。高校時代に築かれた友情は一生続くと言われます。卒業し職場も住む場所も異なってくるでしょうが、お互い連絡をとりあい友情の絆をより強くしていって欲しいと思います。常に一人ではないんだと考え行動して下さい。他人を生かすことによって自分も生きるということを肝に命じ困難を避けて通る人間でなく、困難に飛び込んでいく人間になって欲しいと思います。

に移すという積極性を持てなかったならば、単なる空想で終ってしまいます。他人から信用を得るということは、才気よりも、誠実という人徳や行いの面が必要とされます。どうか皆さんが、この二つのことを忘れることなく、実社会において成功されることを期待します。

三―四　中村　徹

〝芋の葉の露を見習え〟

松江藩、松平公に仕える小林如泥という指物師の残した言葉たという、芋の葉は里芋のそれである。

芋の葉におく露はそれだけで既に美しい。が同時に芋の葉の趣きを一層際立たせる力をも持つ。朝日に消えてしまう、はかない命であるかもしれないその露もしかし存在する間常に、芋の葉の上の、最も安定した最も調和した位置で輝くのである。そして、その意味で露は自由であり、何ものにも束縛されない。

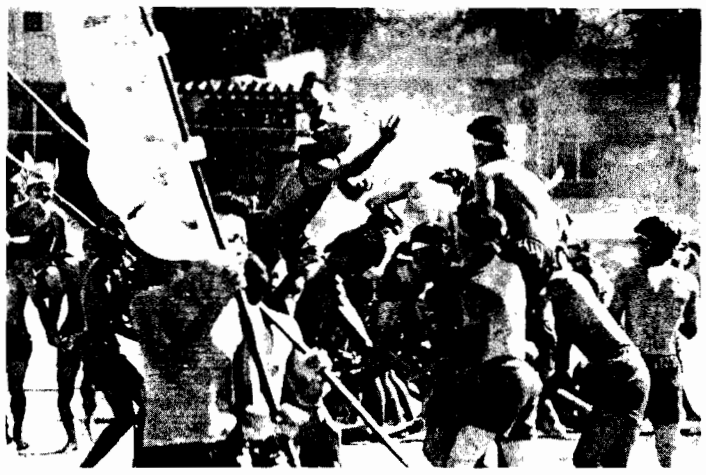
己が最大限に生きることで他をも生かすような芋の葉の、その露を見習えというのであろうか。味わうべき言葉である。

辞書　参考書　雑誌なんでも
本のことなら
文久堂
長崎市銅座6　TEL.22－0271

スポーツで若く明るくたくましく
石田スポーツ店
長崎市浜の町3－11 TEL (24)2493
外商部/松山町4－47 TEL (44)8988

剣道具専門店
柔道衣・空手衣
永武堂
長崎市中町2－22 TEL.21－0037

思い出の日々



力と力とぶつかる騎馬戦（体育祭）

あ！　ヒットか？（校内球技大会）

海岸クリーン作戦

伝言板 卒業生からひと言

★いよいよ卒業うれしい　なァ～！
とうとう卒業さびしい　なァ～
この日を待ち続けて3年間
長かったなァ～
まだまだ卒業しとないなァ
・化学番号32
ゲルマニュム

★卒業祝いに何か下さい
まってるわ♡
・ぷりの子

★短かったようなこの三年間でしたけど、いろいろな思い出がありました。
一、二年生のみなさんも、勉強　スポーツにファイト
girlより

★卒業できるかできないかわかんないけど
あいつのこと××ずっと×思っています
・タマネギ

★長いようで短かかった。3年間ふりかえるといろんな事がありました。でも今となってはみんなステキな思い出となりました。まだ卒業したくない気持ちでいっぱいです。　K子

卒業祝い―！
えーくれるの？
うっそ～　本当～イヤーダ
う・れ・し・い♡
よ・ろ・し・く!!
・よろしく軍団
part2ヨリ

★卒業して社会人になったら早く恋人を作りたいのだ
デキナカッタリシテ×
・ジャガイモより

★卒業バンザイ
タイガーマスク　バンザイ
隠れタイガーマン

★しっかり生きろ！
地球最期の日まで
裏門の男より

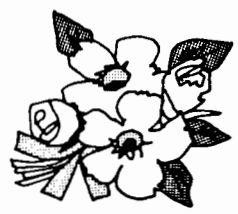
★あの人のことをずっと、思っていたい。
卒業できるかなァー
ビーマン

★ついに最近までは早く卒業して自由になりたいと思っていたが、いざ卒業となるとやはりさびしい気がする。そして今は悔だけが残っていることを感じる。
S男より

★とーっても短かった三年間もう卒業だなんて……。一、二年生のみなさん短い高校生活を大切におもいっきりエンジョイして下さいそしてーたくさんの思い出を胸に母校を巣立つことをねがっています。
〝ガンバレー〟
裸生霧より

★　じ・じ・じ・じにもいいろあるけれどこの3年間じというすべてのものに、世話になった！
卒業記念においていこう！
ボラギノールより

★あなた　Channelsのファンですか？　私は大ファンです。なかでも鈴木さんのと言えば田代さん大好きな少女からおこられそうだけど…鈴木さんは考えることがBIGです。私も卒業という一つの節目にきたのだからよりBIGな人間になりたいと思います。
〝Channels〟
よろしくネ！
BY山崎くんも
♡好きな子



★伸一くん！
お年玉楽しみにしてまってますヨ。伊代のファンより

★三年生のみなさん
いつまでも元気でがんばって下さい。
T子

★三年生のみなさん
卒業おめでとうございます長い長い人生のうちほんの短い一年間しかつきあう事ができず、中には言葉もかわさなかった先輩もいますこれからの人生、大地にしっかり足つけて歩んで下さい。最後に楽しい想い出ありがとうございました。
ボーイより

三年生の♡♡さんへ
あなたの姿をいつも遠くから見てました。だけどもうあなたの姿を見る事できないのですネ！
高校生時代の思い出を忘れないで、卒業して社会へ出てもがんばってくらさいませ。そのすてきな笑顔で…
SAYONARA

伝言板 贈る 卒業生へ

★入学したばかりの右も左もわからなかった私たちの手をとって、ここまで引っ張って下さってありがとうございました。
先輩方の切りひらいた道を明日からは、私たちが輝く未来に向かって延ばしてゆきたいと思います。
ふつうの女の子より

★卒業しても元気でいて下さい、できるだけ早く結婚して下さい。まあ死なないようにがんばって下さい。

★TO、三年？組の女の子
俺はおまえに気持ちわかってもらえてうれしかった。おまえが卒業してしまっても、おまえのおもかげ忘れたりしないから……
元気でな　グッドラック
FROM　おまえのダーリン

★三年生へ
あと数ヶ月で社会人、学生となられますが、これからも素直な心を持っていて下さい。
クロマメ

★私の大好きな先輩へ
卒業おめでとう。
心のすみっこにでもいいから私のこと覚えていて下さい。あなたのペンダントになりたい子

★Mさんへ
卒業おめでとう。いろいろありがとさんでした。
卒業して遠くへ行ってしまっても、たまには私のこと先輩たちは社会を背負って立つ金の卵なんだ!!
高校生活を忘れないようにして下さい。
Mr・X

★初ー　〝をときめかせている今……私のこの瞳も口もあなたからいただいた、分身のような気がするのでず……。　あなたのことをただ見ているだけの女より

★TO、ちょめちょめさんちょめちょめさんいつも遠くからあなたのことを見ています。一度でいい振り向いてほしかった。卒業したら自分の道を精一杯歩いて下さい。
HAPPY　GRADUATION　TO　YOU
蔭ながら幸せいのってます
BY　ちょめちょめ

★先輩の残してくれたクラブの伝統などをうけつぎ、入ってくる後輩たちと一緒に、もっとよいクラブの伝統をつくりあげたいと思っています。がんばりますので、たまには様子を見に来て下さい。卒業を無事におむかえ下さい。

●お早目にお召し上がり下さい。
●仕出し・弁当
母の子
●西彼杵郡野母崎町南越☎(09589)3－1128
●長崎市深堀町1－16(中央市場内☎71－0324
●長崎事務所／長崎市恵美須町☎25－4004

あなたの帽子・わたしの帽子
みんなの帽子の
山下帽子店
長崎市江戸町1
TEL. 23－1021

医療法人 浩仁会 福井病院
長崎市深堀町1丁目11番地54
TEL (代表) 0958(71) 1515

みなさまの印刷所
あど印刷
住所／長崎市上戸町330
TEL (78) 2363

パンとケーキの
白砂屋
長崎市清水町16－3
TEL. 45－5224

国内旅行は 赤い鳥島 海外旅行は ロマンパス
日本旅行
長崎営業所　長崎市五島町5－48
電話 (0958) (26) 9307

第一回 弁論大会ひらかれる

去る十一月二十日に、校内弁論大会が行なわれた。

結果は、「世界中で最も恐しいこと」二年四組原田美佳さんが、みごと一位を受賞した。二位は、「私の両親」二年一組白倉稔子さん。三位は「ちょっと変った人普通の人」三年四組陣内浄子さんが、選ばれた。

それぞれ受賞した三人は次のように語っている。

第一位　原田美佳（2-4）

自分の考えを整理できた

初めは信じられなかったけれど、とっても嬉しかったです。私の意見を認めてもらえて。人前で喋る様な柄ではないのだけれど、遇然、私にああいう機会が与えられたことで、日頃からボンヤリと頭の中にあったこだわりを文章にすることができたし、そのことによって、私は自分が考えていたことを整理して、ハッキリと確認することができたから、ある意味では感謝しています。でも、もう、一度っきりでたくさんです。

白倉稔子（2-1）

まず亡前の父へ喜びを

正直言って、最初は、弁論大会になんか出るつもりはなかったんです。ただジャンケンで負けてしぶしぶ何を書こうかと考えたんです。それで、両親のことを書いてみようと思ったんです。まさかそれが、弁論大会に選ばれるなんて。

私にとって、そんな大会に出るなんて初めてのことで、あまり自信もなかったし、誰かに代ってもらおうと思い、友達に頼んで見たのですが、その友達から、「自分に、自信を持ちなさい。」と　励まされて、やってみようかなと思って頑張りました。

あがらないだろうか？まちがいはしないだろうかと、それだけ心配でした。母もそれをとても心配してました。そして母は、弁論大会があっている間ずっと「落ちついてまちがえないように、読ませてやってくれ」と、父に頼んだそうです。その母の気持ちが通じたのか、私は思ったよりあがらなかったんです。まちがいなく、ちゃんと言えただけでうれしかったのに、二位になるなんて思ってもみませんでした。この二位という成績は、私一人がもらったものではないと思うんです。私の力になっていろいろアドバイスを下さった先生。そして、寂しい時も辛い時も私を教えみちびいてくれ、私に考える力をくれた父、そして母のおかげだと思っています。

私は家に帰って、真先に父に伝えました。「お父さん、稔子は、父さんと母さんのことを、皆に聞いてもらったよ。そして、二位になったよ。」そう伝えました。きっと父も喜んでくれてると思います。

第三位　陣内浄子（3-4）

入賞、今も半信半疑

「まさか・・・」と思いました。内容も、たいしたものではありませんでしたし、発表中に、二度も三ども、（あるいはそれ以上かも・・・。）間違えてしまってむりだろうなと思っていました。それに、本村君の発表の後だったので、せめてその場をしらけさせないようにと思いながらステージに上ったしだいでした。とてもうれしいです。点数のつけ間違いか、計算の間違いではと今も半信半疑です。

第10回マラソン大会

男子優勝　浦里　晃君

女子優勝　山崎富代さん

去る一月三十日、恒例の「校内マラソン大会」が行われた。選手達のはく白い息に活気がみなぎっていた。

午前九時五十五分、校長先生の合図と同時に、女子百九十一名、続いて四十分後、男子百六十四名が一斉にスタートした。

結果は、

個人男子優勝

三年一組　浦岡　晃

三十一分十二秒

二位

二年二組　荒川　和仁

三十一分四十六秒

三位

三年三組　上畠　和徳

三十二分二十六秒

女子優勝

二年四組　山崎　富代

二十分四十五秒

二位

一年四組　吉田　里美

二十一分四十九秒

三位

一年三組　森山　利江子

二十一分五十七秒

団体優勝

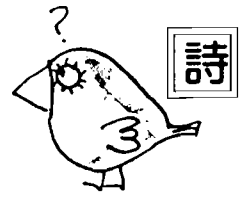
二年四組

以上のような結果となった。

個人の部では浦岡君は三年連続優勝という野母崎高校マラソン史上初の快挙をとげた。女子の部の山崎さんも昨年に続き二連勝であるが、来年の大会での成果が期待される。

団体で男女とも第一位となった二年四組担任の吉田先生は「教師になってはじめて」と大喜び、一日中上気嫌だったとか。

詩



鳥よ（MY LOVE）

鳥よ。
僕の愛した鳥よ。
夢と、希望と、憧れを、
翼にのせて、飛びたった。
僕が好きなのは、
素顔のお前。
愛したのは、素直な心
人にもまれて傷ついて
もしも飛ぶのに疲れたら、
もどっておいで
素顔のままで
お前のねぐらは
ここなのだから
お帰りって言うよ。

おかしの国

パッと目をあけたら、
そこはもう　おかしの国
おいしいおいしい
おかしの国
チョコレートにガム
キャラメルにボンボン
レモンキャンディー
もう　目がくらむほど
い〜ぱい
でも、おかしの国の王女様
はいうの
「あんまり食べると私のように太りますよ」ってね。

クッキングタイム

♡フレンチトースト♡

★材料
食パン（一枚）
卵　（一個）
牛乳（少々）
バター（少々）

★作り方
①お皿に卵と牛乳をほんの少し入れてよくかき混ぜる。
②食パンを半分に切って卵を、たっぷりすい込ませる。
③フライパンにバターを、ひいて、少し焦げめがつくまで焼いてできあがり。

♡アップルスープ♡

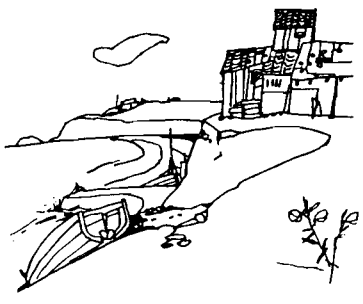
★材料（約一人分）
リンゴ（半分）
レモン（少々）
砂糖（好みにあわせて）

★作り方
①リンゴ半分の皮とシンをとり、また半分にし、いちょうのように、5ミリぐらいに切る。
②①をひたるぐらいの水といっしょに、リンゴが透き通る少し前ぐらいまで煮る。
③②にレモン・砂糖を入れ火を止める。

♡スタミナカップエッグ♡

★材料
卵（一個）
チーズ（大さじ山もり）
マーガリン（小さじ一杯）
塩・こしょう（少々）

★作り方
①チーズをみじん切りにする。
②ティーカップに、塩・こしょう・マーガリンを入れる。
③②にチーズをのせ、その上にたまごを入れる。
④フライパンに大さじ3〜4不；　入れ、その中に材料の入ったティーカップを入れて火にかける
⑤深いふたをして卵が白くなるまで、約三分間待ちましょう。
※卵を入れる前にトマトやハムのみじん切りを入れると、もっとおいしくできます。



― 1981年度をふりかえる ―

4月	8日　入学式・始業式 9日　退任式・対面式 14日　学級委員任名式 28日　歓迎遠足
5月	15日　中間テスト（19日まで） 22日　生徒総会
6月	4日　壮行式 6日　県高体連大会 19日　第一回実力テスト
7月	4日　期末テスト（9日まで） 14日　球技大会 20日　終業式
9月	1日　始業式 2日　課題確認テスト 26日　体育祭予行練習 27日　体育祭
10月	4日　国家公務員採用試験 11日　地方公務員採用試験 16日　中間テスト（20日まで） 17日　1、2学年別遠足 17.18日　宿泊研修
11月	1日　創立10周年記念日 20日　弁論大会 30日　期末テスト(12月4日まで)
12月	8日　2年生修学旅行（12日まで）
1月	30日　マラソン大会
2月	2日　3学年末テスト（6日まで） 23日　名士講演 27日　卒業式予行練習
3月	1日　卒業式

以上1981年度の主な校内行事をあげてみた。この一年間の出来事を少しでも思い出してもらいたい。

〝いつもニコニコエビス堂〟
〝いつも元気なエビス堂〟
〝いつもハキハキエビス堂〟
事務機器のエビス堂〟
長崎市恵美須町6―14　TEL27―3355

明日をめざす
好文堂書店
長崎市浜の町8－29
TEL．23－7171

写真・映画・VTR・の総合センター
（SONY・ビクター特約店）
(株)ナガサキ・フォト・サービス
長崎市平野町14番7号　TEL代㊺7106～8
スタジオ　四海楼写真室　TEL　㉔3267

近畿日本ツーリスト
日本の旅メイト
新しい
修学旅行をめざして
世界の旅
明日の旅に生かす25年の歩み
長崎市万才町7の1住友ビル1F　TEL24―1616

和・洋紙、文具、事務用品、黒板、複写器、感光紙
英和タイプライター、輪転機、計算機、鋼製書庫
机・椅子、金庫、製図器、製図用紙
九州教具
営業部　総務部　長崎市元船町13番5号　安田生命ビル
☎(24)5251

YOUNG cardin

野母崎高校のクラブ活動はいまどうだろうか。今年度一年間の成果はどうであったろうか。自分のクラブに満足しているだろうか。
今日は、体育部、文化部各クラブに自分のクラブの宣伝と反省をかねて、ひと言ずつ記してもらった。

バレー・男子

我々男子バレー部は、現在一年生八名の部員で構成されています。今、クラブに積極的に参加するのは、四名ぐらいで、主に体力作りをやっています。今年の抱負は、部員全員参加。新入生の入部を期待して、新入部員と一緒に頑張っていきたいと思っています。

卓球・女子

部員数十八名で、一年生が多いので、基本練習とサーブ、サーブレシーブ、スマッシュ攻撃などを主にしている。今年の抱負は、高総体で一勝。

バレー・女子

私達女子バレー部は、現在一・二年生合わせて11名です。長く試合がないので少しだらけ気味……。チームワークも、あと一歩という感じです。今年の抱負はベスト8に入ること。そして、悔いの残らない試合をしたい。

剣道・男子

我々剣道部は、部員数九名で練習に不参加な者がいるため、一・二年の気持ちが統一できていない。春には、多くの部員に恵まれたい。そして、大会には、部員全員がよいコンディションでのぞみたい。

卓球・男子

卓球部男子は、現在の所部員数八名で、部員が少ないので、一人一人がのびのびとプレーができてよい。今年の抱負は、高総体目指して頑張ること。

剣道・女子

現在一年生三名、二年生六名でクラブをやっています。二年生の部員が少ないので、一年同志助けあって、毎日の稽古に励んでいます。第一の目標は、高体連で上位入賞する事で、第二に、コーチと顧問と共に技術向上していくことです。

バスケット・男子

現在の部員数は七名で、部員が少ない上、練習に参加する人が少なくて思うように練習できない。今年の抱負は、部員を増やして、ぜひ一勝したいと思います。

バスケット・女子

現在二年生二名、一年生七名のメンバーです。二年生が少なくてちょっと苦しいけど、今は、体力作りからボールを使った練習にはいっています。今年の抱負は、少人数なので、チームワークをしっかりして練習し試合にのぞみたいです。

体操

現在部員数は四名で、男子部員が一人しかいないため練習がしにくい。でも、器具出しなどは女子が、手伝ってくれるので大変助かる。今年の抱負は、県の試合では、個人優勝を狙いたい。他、県外の試合では、できるだけ良い成績をあげれるよう頑張っていきたい。

陸上

我々陸上部は、男女合わせて九名です。部員数は少ないけど、みんなで励ましあってゆくよいチームです。今年の抱負は、高総体でも共勝にも一名でも多くたし駅伝でも良い成績を残こしたいと思っています。

カヌー

現在部員は、男子十名、女子マネジャー二名の構成です。クラブは、今度の対水産戦にむけて柔軟に頑張っています。今年こそは水産に勝ちたい。

庭球・男子

部員数は九名です。現在試合がなくてみんなだらけているけれど、もうすぐ高総体があるので、今からでも気持ちを入れかえて頑張っていきたいと思っている。

庭球・女子

現在部員数は十九名です。新入部員を迎えるにあたって、部内の気をひきしめている。今年の抱負は、四回戦進出。

ソフト

私たちソフト部は、部員数十二名です。現在山走りストレッチ、キャッチボール、素振り、ティバッティングをしています。今年の抱負は、練習試合をできるだけし試合慣れをしたい。そして、まず一勝したい。

写真

現在の部員数は十二名です。寒いせいか室内での活動が大半を占めている。今年の抱負は、野外での活動を活発にやりたい。

美術

部員数は十五名です。活動があまり活発でなかった今年の抱負は、大作をかいてみたい。

ブラスバンド

現在部員数は二名で、部員が少ないせいかなんとなく活気がない。今のところ目標が定まっていないので練習をさぼりがちになっている。今年の抱負は、部員の勧誘に力を入れ、学校の行事にも積極的に参加したいと思う。

新聞

現在部員数十名です。「新聞」と言うと、何か堅苦しいように聞こえると思いますが、実際はそうでもありません。それに活動内容としては、学校の行事たとえば高体連などその他いろいろ身近にある記事をテーマにしてやっています。今年の抱負は、部員数を増やしこれまでの新聞に劣らぬよう、また皆さんのご期待にそえるよう頑張りたいと思います。

ちょっぴりしらけ～た会話

その1
先生「木は、炭酸ガスを吸って、酸素を出します。人は、何を吸って、何を出しますか。」
生徒「はい、たばこを吸って煙を出します。」

その2
先生「世の中には、公式通りにいかないことがたくさんあります。2プラス2が3にしかならないような例をあげてごらんなさい。」
生徒「ご飯五杯と、おつゆ三杯食べても、腹一杯にはなりません。」

〔考えもの〕

その1
母「お祈りしながら、目をあけてる子があります。子「どうしてぼくが目を開けてることがわかったのお母ちゃん。」

その2
父「お父さんは、おまえくらいの年頃には、うそなんか、決して言わなかったものだ。」
子「じゃ、いつ頃からうそをつくようになったの？」

社会人&学生

学生と社会人のちがいというのは、学割を持ってるか、いないかだけじゃないね。
これを笑点・大喜利ふうにやってみると・・・・。

▼キュウリをサラダに使うのが学生。
パックにつかうのが社会人。

▼こどもの作り方に興味を示すのが学生。
こどもを作らない方法に興味を示すのが社会人。

▼電車のなかで文学全集を読むのが学生。
マンガを読むのが社会人。

▼人にかくれて口紅をつけるのが学生。
シワをのばすのが社会人。

▼タバコと酒でからだをこわすのが学生。
禁酒、禁煙でまともな生活をしようと思うのが社会人。

▼スケバンでツッパっていたのが学生。
ウーマンリブで男をつるしあげるのが社会人。

▼愛はひとつしかないと思っているのは学生。
2つ以上あると思っているのが社会人。

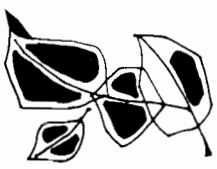
ポエムコーナー

成長

西の空に茜色の輝きを認め
明日の太陽を予期しても
雨の冷たさを求める衝動は
全て　成長にはじまる
昨日　確かに微笑んだ
あなたを遠ざかるのも
本能的な未知の脱皮が開始
するから
成長とは哀しい儀式
時は去り　地球は回り世界
は一変する
貧小な人間には
純な涙さえ置き忘れてくる
程目覚ましくみじめだ
サンテグジュペリの叫び
が星のない夜を支配する
☆　☆　☆
ひとかけらの春が落ちて来
て　裸のままの若者達が走
り回る
光が射しても　そこは世界
脱皮の世界
すでに　温床の故郷はない
せめて過去の涙を捜そうか
・・・・・

少年

少年は見たとと思いました
夏の日のギラギラとまぶし
いあの海を
悲しみも苦しみもみんな消
してしまうあの海を
黙って歩いている少年を
波のしぶきは包みました
少年は知りたいと思いました
何のために生きているのか
何のために自分は歩きつづ
けるのかを
夕陽が少年の顔を赤く染め
るとき……少年は
いつか魚になりたいと思っ
ていました



思い出

幼い春の日
のどかな海をながめてた
されも　靴をぬらした
波とたわむれて海にだま
母がこわくて靴を砂山に
かわかし裸足で遊んだ
子供ごころに
幼い夏の日
にぎやかな海にいった
友と今日こそはと心に決
めて　泳げないのに浜に
出た　あわて
沈むのがこわくて　はじ
てネコかきをし
めて浮いた
子供ごころに
幼い秋の日
まっかな海に進んでた
時がたつのも知らないで
海とみあった
月の光でわれに返った
暗さがこわくて　あわて
ふためき家路をいそいだ
子供ごころに
幼い冬の日
おもたげな海をみた
どんよりと雪が降り続い
ていた
海面近くで姿を消した
消えるのがくやしくて雪
を投げ逃げ帰った
子供ごころに

編集後記

冬の厳しい寒さも少しずつ柔らぎ、めっきり暖かくなった今日このごろ。春の足音が聞こえてきそう。
さて、今回の野母崎高新聞はいかがでしたか？三年生が抜け、初めて一・二年生だけで作ったが〝ちょっぴり〟不安。私達は今新聞作りの難しさを改めて感じている。しかし、これからもよりよい新聞をお届けできるようがんばりたい。また、新聞の発行にあたって多くの方にご協力していただき、ありがとうございました。
ところで新聞部では、冬部室が寒いうえ暗くなるのが早いため、活動がままならず、出席者が少ないのが悩みの種。せめて電気が通っていれば……と思うのはぜいたくだろうか。
最後に二年生のみなさん御卒業おめでとう。この新聞がみなさんの良き思い出となることができればうれしいもの。それでは

SEE YOU AGAIN

旅する心で　旅行を創る
日本交通公社
国鉄乗車券・航空券のお求めは交通公社で!!
長崎支店　0958 (24) 3644
浜町支店　0958 (21) 8573

株式会社 イシマル
長崎市出来大工町28番地
〒850　電話代表24－1400

海外旅行からハイキングまで
東武トラベル TOBU TRAVEL CO.,LTD.
長崎営業所
長崎市大黒町14－5（長崎ビル）
〒850　TEL(代)21)7508・(代)23)－0151内230

翔び立て若人

野母崎高校校歌

藤浦　洸　作詩
古関裕而　作曲

一 若人の季節海光り
輝やく希望山映ゆる
みどりの風のそよぐ丘
高き理想を仰ぎつつ
集いてここに誇りあり
野母崎高校われらが母校

二 正しき瞳眉秀いで
誠実胸に強くして
心は熱くたくましく
共に鍛えてゆるみなき
学びの日毎楽しさよ
野母崎高校われらが母校

三 英知の大地ふみしめて
たゆまぬ歩み意気高く
闘志あふるる両腕の
明日を創る力もて
とげなん事業よ栄えあれ
野母崎高校われらが母校

三月一日、野母崎高校第十一回卒業証書授与式が行われます。男子、五十九名、女子七十九名、計百三十八名がこの小さな学舎から巣立ちます。

不況風のなか、大半が進路を決定して、困難な社会の荒波のなかへ旅立とうとしています。おだやかな船出と順調な航海を願うばかりです。

今日、在校生を代表して送辞を読むのは森久美（二年一組）さん。答辞は今田健三郎（三年四組）。福岡大（工学部）進学がきまっている今田君は「この学校で学んだ知性とともに練磨した勇気と根性があるから」社会の荒波のなかにあっても「心まで堕落することはない」と母校へ限りない感謝をしています。

また、さらに、今田君は「私たちが青春の日々を過した心のふるさとである野母崎高校がますます発展する」ために、「みんなが力と力をあわせ、協力しあってほしい」と在校生への強い期待を述べています。

今年は十年をひとつの節目とするなら、野母崎高校の第二番目の節目の第一年目。百三十八名の卒業生は、この田園の高校が、勉学にふさわしい美しい環境であってほしいと、校庭に、アベリアと平戸つつじなどの記念植栽を去る二月二十二日行っています。

諸先輩の今までのご指導と最後のこのあたゝかい心づくしに感謝しながら鶴のように美しく、鷲のように男々しく、無限の大空へ飛びたたれることを心から願います。

県立野母崎高新聞

第23号
発行日
1983年3月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
あど印刷
Tel 78－2363

三年間の思い出を励みに社会の荒波を乗り越えよ！

校長　樋室　照男

卒業おめでとう。通いなれた学校をあとにして飛び立つ日がきましたね。別離の悲しみ、次の世界への期待や不安、両親や先生、友人に対する感謝など、いろいろな思いがよぎっていることと思います。

高校卒業は人生の大きな節目のひとつだと思います。ただ明日から住む場所がちがってくるというだけではなく、依存から独立、権利から義務への世界へ歩みを移すことになるからです。君達は今までに「もう一人前だから干渉は受けない」などと叫んだことはないでしょうか。たしかに身体は立派に一人前になりました。だが経済的にはもちろん・法律的行為にしても自分だけでできるものは少ないのです。これからはほんとうの独立、すなわち自分で責任が負える、負わなければならない年代に近づくのです。また、今までは子供の特権の如く、すべてを享受してきました。子供はある意味では権利の塊りのようなものです。当然の如く飯を喰い、授業料も出してもらい、その上お小遣いも要求してきました。これからは収入があれば税金を払い反社会的行動があればそれを償い、自分の義務と責任が重くかかってきます。

そういう意味が高校卒業には加わっているのです。

とはいっても、ともかくも卒業おめでとう、なんといってもひとつの業を終えたのです。学校のみならず気力も体力も、情操も視野もひとまわり大きく強くなったことでしょう。今までに培ったものを充分発揮して次への飛躍とし、そこでまた新たに自己を充実し、立派な成長をとげてください。その基となるものは自分の胸にずしりとあるはずです。

「ゆく春の、かかる別れは年毎の、ならいと知れど……」最後の七文字はそれぞれ君達で埋めてみて下さい。

これからの皆さんの活躍を期待しています。

ご卒業おめでとう

君達も何年か後には宝

吉田　和則先生

卒業おめでとう。

本校に赴任して早くも四年目になります。君達と出会ったのは赴任して二年目、とうとう卒業まで付き合うことになりました。入学早々の千々石での研修合宿。誰かのおかげでほとんど眠れず、修学旅行、ほとんど苦痛。三年合宿研修、全くの苦痛。最初にクラス担任となったのは教師になって二年目でした。一年生を担任し、何故か卒業するまで同じクラスだった。彼等も今では二十二才。憎たらしかった（お互い）。けれど今では「宝」。君達も何年か後には宝？になるだろう。その日を楽しみにしています。

良薬は口に苦し

溝上　国興先生

「良薬は口に苦し」

人の忠告を素直に聞くのはむずかしく、つい〈反発をしてしまいますが、時を経るとそのありがたみがわかってくるものです。

社会に出ると、上司・同僚などから学校時代以上に苦言を頂戴することが多いと思いますが、すべてこれ自分の為と思って素直に受け入れ、自分の意見はそれとして、きちんと発言できるようになってほしいと思います。

己自身、世の中の為に

石井　道人先生

三年生の皆さんいよいよ卒業ですね。

この日が待ち遠しかった人あるいは名残り惜しい人、いろいろあるのではないかと思います。これからはいままで学んできたことを、己自身あるいは世の中の為に十二分に発揮して、良き先輩となるようにしっかり頑張って下さい。

完全燃焼できるような人生を…

熊川　富男先生

卒業おめでとう。今日この時を契機として、指導を受ける立場から、自らを律し学ぶ立場にかわりましたね。今迄の学校生活に比べて、今日から歩む実社会ははてしなく遠く厳しい道です。その道を君達は何を捜し、何を求めて歩き進むのでしょうか。それは人それぞれに異なると思います。しかし、誰もが「しあわせ」「自由」を、根底には共通にもっていると思います。

「しあわせ」は、誰もが等しく求めるものであるにちがいありませんが、その具体的内容になると、時により所により千差万別で容易に決めることはできません。だからといって、やみくもに自分だけの「しあわせ」を求めることは、他人の「しあわせ」の障害となることが多々あり、ひいては自らの「しあわせ」をも破壊しかねません。そこで君達に「自由」とは何か、を考えてもらいたいのです。これを最後の宿題とします。

ひとつの「しあわせ」として言えるのは、信頼しあえる友を得ることではないかと思います。長く暗い厳しい道でも、友と語りながら進むと、苦は少なく喜びは増していくと思います。そういう友を得て欲しいと望みます。また、周囲に影響を受けにくい、自己の目標を定め、その時その時を完全燃焼できるような人生を送ることを祈っております。

健闘祈る！

大地をふみしめて力強く

生徒会長　矢野　和昭

卒業生の皆さん、ご卒業まことにおめでとうございます。皆さんとは、二年間のおつき合いでございましたが、アッというまに、年月は流れて、皆さんはもう卒業することになりました。

これから、就職や進学されることでしょうがこの不景気です。苦しいことがたくさん出てくると思いますが、わが母校での思い出を胸に、一生懸命に頑張って下さい。

僕達在校生も、皆さんに負けないくらいに、自分を苦しめ鍛えながら、勉強にもクラブ活動にも頑張り皆さんが、また母校に帰って来た時に、一層すばらしい学校になっているように、頑張って行きたいと思います。

そして、体育祭の時は、あんなに笑いをふりまいてくれた先輩は今までいなかったし、弁論大会においてもすばらしく熱のこもった内容を発表していただいて、今年の卒業生は、何か変わった、ユーモアのようなものがあって、とても印象に残って忘れることができません。

皆さんは、社会に出てからも、そのユーモアと人に対するやさしさを持った人間であってもらいたいと思います。

これからは、学校生活において学んだものを大いに発揮して、どんなにつらくても、どんなに苦しくても自分で乗りきることのできる人間に成長なさったと思いますので、何事にもくじけず、大地を踏みしめて力強く、社会生活を有意義に過して下さい。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

詩

制服

卒業証書抱いた傘の波にまぎれながら
自然にあなたの横並ぶように歩いてたの
四月からは都会へ行ってしまうあなたに
うちあけたい気持ちがでもこのままでいいのだクラスメイトだけで
失う時始めてまぶしかった時を知るの

●お早目にお召し上がり下さい。
●仕出し・弁当
田の子
●西彼杵郡野母崎町南越☎(09589)3－1128
●長崎市深堀町1－16(中央市場内☎71－0324
●長崎事務所／長崎市恵美須町☎25－4004

辞書・参考書　雑誌なんでも
本のことなら
文久堂
長崎市銅座6　TEL.22－0271

スポーツで若く明るくたくましく
石田スポーツ店
本店　長崎市浜ノ町3－11　TEL24－2493
外商部　長崎市松山町4－47　TEL44－8988
支店　長崎市住吉町ダイエーアサヒショッパーズ内
TEL46－2255（内線）62

思い出の日々

◀やっぱり男子すごい活気です!!

▲　あっ落ちないようにしっかりつかまって!!

▲　テニス部女子健闘デス!!

▶両足そろえて
ワッショイワッショイ

卒業にあたって

★あっという間の三年間。もう少し高校生でありたいような、早く社会人になりたいような……。卒業式には泣きそうです。三年間どうもありがとう。
チョコレート

★除草作業の時ふとかみみずが出てきた時、とてもいやだったけど今思えば、野母崎だげだと思ったのでなつかしく思える。

★することはまだまだあったのに、もう卒業かと思うととても悔んでしまう。でも、もうすぐ長崎から外の県へ行くので、新しい事がたくさんあるみたいなような……うれしいようなさびしいような心境です。
T

★早いものでもう卒業ですよ別れは涙がつきものです。私はそれぞれの道、自分が歩んだ道を進んでいきます。
T

★楽しかった学生時代よ
GOOD　LUCK
今から○○○と遊ぶぞ
BY　邦坊

★いつのまにか卒業を迎えることになりました。これから、人生を大事に生きたいと思います。私は未来へ大きく翔ぶぞ。
スポーツマン

★またあなたに会いたい。
すみれ

★彼と呼べるものが三年間いなかった。クソ!社会へ出たらガンバルゾ。　Y子

★卒業だ。校門指導もこわくない。
どん娘

★たとえ遠いところにいても思い続けるからね…ね!
Car

★ふってしまってごめんなさい。今度はいい人見つけて下さい。
ピンク

★二年の終わりであなたを好きになってもうすぐお別れです。幸せになって下さい。
POOR　GIRL

★KT君大好きです。
わすれな草

卒業今

卒業を前にした二人に、今の心境や、これからの事など聞いてみました。

「三年間、やっぱり早かったナァー、一日一日が思い出に残っている。
自分の場合、生徒会の仕事で特に学校創立十周年の催しは、忘れられないものとなろう。
しかし、リーダーシップがなかった点は今だに心残りだ。これからの生徒会には生徒をひきい、生徒の意見の中心となってほしい。
自分は、この学校・先生・生徒に親しみをもって卒業する。だからみんな、これからも掃除をいやがらず、見える所だけでなく見えない所もやってくれ。」
（山崎　忍）

「友達と別れるのは辛いけど、同窓会が楽しみです。
三年間の思い出は、修学旅行が一番かな。クラブも楽しかったし、先輩、後輩にも恵まれて、卒業という実感がわきません。
だけどもし、もう一度、高校時代に戻るとしたら、デザインが変わった制服を着て、髪も伸ばしてみたいな。それに……
でも私は、この学校を卒業して行くんですね。
そして、いつかすてきな保母さんになるという夢に近づくために……」
（平山　由美）

こう話してくれた二人の先輩には、まだまだ多くの思いがあるでしょう。そして他の卒業される先輩達の胸にも……

私たち在校生には、まだわからない心境かもしれないけれど、もう二度とこんな気持ちにはなれないということはわかります。
だから、今のこの気持ちを大切にして下さいね。
ご協力ありがとうございました。

詩　青春

二年二組
山下　まり

さらさらと時が流れていく
窓の外を音もたてず
さらさらと……
人の気も知らないで
過ぎていく青春
さらさらと青春が流れてゆく
追いついて行こう今
この青春に……

明日をめざす
好文堂書店
長崎市浜の町８－２９
TEL．２３－７１７１

〝いつもニコニコエビス堂〟
〝いつも元気なエビス堂〟
〝いつもハキハキエビス堂〟
事務機器のエビス堂〟
長崎市恵美須町6－14　TEL27－3355

旅する心で　旅行を創る
日本交通公社
国鉄乗車券・航空券のお求めは交通公社で!!
長崎支店　0958 (24) 3644
浜町支店　0958 (21) 8573

寿司／仕出し／弁当／磯料理／御旅館
南長崎
鯛・石鯛・伊勢えび・あわび…
活きのよい西海の味覚をどうぞ!!
野母崎町脇岬魚協前㈹３－２１００

スポーツ用品のことなら
的野スポーツ
長崎市栄町１－24　TEL25－6868

海の香りと山の幸
亜熱帯
野母崎町脇岬　TEL３－０３４５

第二回 弁論大会 ひらかれる

去る十一月十九日、校内弁論大会が行われました。

結果は、「私の反省」三年四組本村和美さんが、みごと一位を受賞しました。二位は、「自覚」二年三組辻智子さん。三位は「私が今思うこと」三年一組武次ゆかりさんが選ばれました。それぞれ受賞した三人の感想は…。

一位　本村　和美
常に人の身になって

もう、かなり前の事なので感激も薄れきってしまいましたが、当日は全く思ってもいなかった入賞だったので大変うれしく思いました。

今まで、私はいけない事を言ったのだという意識が頭の中に少し残っていたのですが、弁論という形で、あやまる事によって、償いができたような気がしました。

障害者というのは、決して、私達と遠い存在ではないと思います。

これからは、常に人の身になって考え、行動できるような人間になりたいと思っています。

二位　辻　智子
自分のためになる経験をした

私は「自覚」という題で原稿を書きました。あまり気に入った内容ではなかったので、クラスの代表になるなんて考えてもいなかったのです。自分の失敗をみんなの前で話すなんて…こんなに恥ずかしいことはありません。でも弁士になった以上は、「やるしかない」と心に決めました。

たぶん、私の前の弁士は我等が「忍さん」で、私は少々いじけ気分で壇上に立ちました。〝落ち着け〟そう自分に言いきかせて、一生懸命に原稿を読みました。あまり良い弁論じゃなかったけれど、自分のためになる経験をしたと思っています。

三位　武次ゆかり
学校生活の思い出のひとつ

クラスの代表に選ばれた時は、とてもいやだったので、弁論大会の当日は、ずる休みしようかなあなんて思った。でも結局演台の前に立ったんだけど……。自分の番がくるまでの間はとてもドキドキして体がふるえていたのに、舞台に立って読み始めたら、今までのふるえがうそのようにとまって、普段みんなと話をしているような気持ちでらくに読めた。入賞者発表で私の名前を呼ばれた時はうれしかった。学校生活の思い出のひとつとなりました。

詩　波

二年一組　与賀田　和紀

冬の海に　ただよう波
静かに耳をすませば
聞こえて来る　あの波の音
いつしか君の心も
波の音になり　近づいて
そして　消えていくだろう

クッキング・タイム

アップルパイ

材料

小麦粉（薄力粉）　160g
バター　100g
冷水　50～60cc
りんご　600～700g
砂糖　100g
シナモン　少量
ブランデー　少量
卵黄　1個
（水でとく小さじ2）

作り方

①ボールに小麦粉を入れバターをなじませ、冷水を落としながら切るように混ぜる。二十分冷蔵庫
②小麦粉をふった台に、長方形に伸ばし三つ折りにして冷蔵庫
③この作業を2～3回くり返す。
④冷蔵庫から出し、上に飾る分だけ残し3～4mmの厚さにしてパイ皿にピッタリのせ、はしの方はきれいに切る。
⑤りんごは皮をむき、なべですきとおるぐらい煮る。さましてシナモンとブランデーをふる。
⑥④に⑤を盛り1cmの生地をはりつけるようにしてのせる。
⑦生地の上に卵黄の水どきをはけで2～3度、ていねいにぬり200度の天火で20～30分焼く

シュークリーム

材料

〈カスタードクリーム〉
牛乳　2½本
砂糖　80～100g
卵黄　3個
小麦粉（薄力粉）　20g
コーンスターチ　20g
ラム酒　少量

〈ホイップクリーム〉
なまクリーム　1本
砂糖　30g
バニラエッセンス　少量

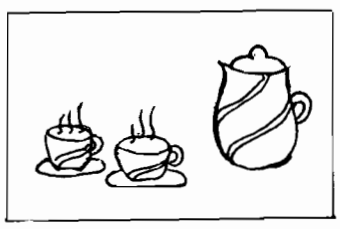
〈シュー皮〉
バター　50g
ショートニング　20g
水　½カップ
小麦粉（薄力粉）　80g
卵　3個

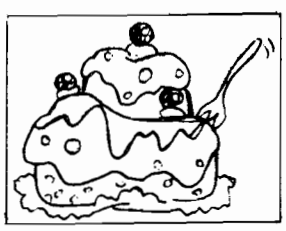
作り方

①なべに3～4個に切り分けたバターとショートニング、水を入れて火にかける。
②バターがとけて軽くふっとうしたら火からおろし小麦粉を一度に入れて、手早くかきまぜる。
③再び中火にかけ1～2分よくまぜる。
④火からおろし5～6回、かきまぜてから卵を1個ずつ完全にまぜながらいれていく。
⑤3個めの卵はほぐして、少しずついれる。
⑥タネの硬さは、木じゃくしてすくってみて、ゆったり落ちるぐらいが適当。
⑦バターをぬった天板に間隔をあけて絞り出す。
⑧190～200度に熱した天火にいれて焼く途中にふたをあけてはいけない。早く出すとしぼむ。
⑨できあがったカスタードクリーム、ホイップクリームをいれるとできあがり。

●応用編

シューを硬めにして細長くしぼってチョコクリームをいれ上にチョコレートをひたすとエクレアができあがる。





★K君いつまでもお元気でハートより

★離れていても私あなたの事で胸はいっぱい。仕事、頑張ってネ　CK

★いとしのM君
言えなかったこと今言います。私が卒業したら、あなたの奥さんにして！　by りんご

★働くようになったら、おごって下さい。　by ねずくち

★いらなくなった学生服などは、どうぞ後輩にゆずって下さい。　貧しい子

★WE ARE FRIENDS FOR EVER！（私達は永遠に友人だ）ONE AND NINE

★卒業おめでとうございます。やっと都会へでれますね！その前に標準語を勉強して下さい。　Sより

★クラブの先輩へ
卒業おめでとうございます
二年間どうもありがとうございました。　剣道部一同

★わあー。卒業しないで下さい。淋しい淋しい、別れがつらいー。卒業したら、きっと私達の事忘れてしまう。記念に下さいボタンをひとつ。春なのにお別れですか。別れるなんていやですネ。
私もあなたの所に行きますきっとどこかで会えるでしょう。きっと。　あきみ

★三年三組のあなたが大好きでした。　かすみっ子

★百人一首クラブのIさんHさん大大好きでした。　M子より

★新聞部の先輩、卒業おめでとうございます。長い事お世話になりました。いつでも遊びに来て下さいネ。　新聞部一同

詩　おかしの国

一年四組　三浦　美紀

おかしはおいしい
たべればふとる
だけどたべたい
おかしの国があったらどんなにいいかな
たべてたべてたべまくる
ケーキやクッキー・チョコレート・パフエ・アイスクリーム・アメetc
たべてたべてたべまくる
ふとってもいいから
おかしの国があったらいいのになあ……

詩　一人旅

二年二組　竹田由美子

私の心は一人旅……
ふらふら、ふらふら
さまよってどこまでも、歩き続ける……
時には後ろをふりかえり、あなたの影を追い、たおれそうになるでしょう
それでもいつかきっと、あなたが呼びとめてくれる、そう信じて、私は待っています。いつでも私の心は、一人旅……

パンとケーキの
白砂屋
長崎市清水町16－3
TEL. 45－5224

写真・映画・VTR・の総合センター
（SONY・ビクター特約店）
(株) ナガサキ・フォト・サービス
長崎市平野町14番7号　TEL代㊺7106～8
スタジオ　四海楼写真室　TEL. ㉔3267

YOUNG cardin

医療法人 浩仁会 福井病院
長崎市深堀町1丁目11番地54
TEL（代表）0958(71)1515

あなたの帽子・わたしの帽子
みんなの帽子の
山下帽子店
長崎市江戸町1
TEL. 23－1021

国内旅行は 赤い帆船　海外旅行は マーパ
日本旅行
長崎営業所　長崎市五島町5－48
電話（0958）㉖9307

トピックス

熊川富男先生ついにゴールイン

11月23日、わが野母崎高校政治経済の熊川富男先生が、めでたくご結婚なさいました。そこで、新婚ホヤホヤの先生にいろいろインタビューしてみました。

Q 生年月日、年齢、趣味を教えて下さい。
A S28年 5月17日 29歳 読書とスポーツ
Q 出身大学は？
A 東京学芸大学と大学院
Q 身長、体重、視力、得意なものは？
A 166cm。60kg。左右01。遠泳。
Q はじめての結婚式の感想は？
A 疲れた……
Q 奥様のどこにひかれましたか？
A 自分の考えをもっているところ。
Q 奥様をどう呼んでいますか？
A 美智子と呼んでます。
Q 奥様からどんなふうに呼ばれてますか？
A 富男さん（気嫌が悪いと富男）
Q 奥様の得意料理は？
A シチューと煮しめ。
Q 結婚してから変ったことは？
A ご飯を作らなくていいし、帰ったら灯りがついてますね。
Q 亭主関白ですか、かかあ天ですか？
A もちろん亭主関白です。
Q 今までに奥様とケンカしたことがありますか？
A もちろん……
Q 子供は何人くらい、いつ頃ほしいですか？
A 三人。時期がきたら。
Q 男の子と女の子どちらがほしいですか？
A 男の子二人。女の子一人。
Q 朝出かける時、なにかしますか？
A しません。「いってきます」を言うだけ。
Q 奥様と一緒にいて、何をしている時が一番楽しいですか？
A 共通の話題で話している時かな。
Q 今、一番したいことは何ですか？
A 調査したことを、早くまとめたいね。
Q 最後に今年の抱負は？
A 論文を発表することかな……

と言うように、一問一問を先生は、しまりのない顔で答えて下さいました。日も早く、かわいいbabyの誕生を祈っています。お幸せに……

クイズ？クイズ？クイズ

クイズ（QUIZ）という字を、英語の辞書でひくと、「からかう人」とか、「悪ふざけ」とか、いろいろな意味が出ています。アメリカでは、もとは、「先生の質問」のような意味に使われた言葉です。クイズという言葉が、イギリスで生まれたことについて、次のような話があります。イギリスのダブリン市の、劇場支配人のデイリーさんが、友達に、「これまでなんの意味もない新しい言葉を、二十四時間以内に、はやらせて見せる。」と、かけをしました。デイリーさんは、さっそく、クイズという意味のない言葉を、そこらじゅうの場所に書きました。クイズという言葉は、今までになかったのです。ダブリン市の人は驚きました。当然、クイズという言葉の意味はなんだろうと問題になり、デイリーさんはかけに勝ちました。それから、クイズという言葉は、「なぞのような質問」「からかう」「からかう人」などと意味になりました。

QUIZ

❶豊臣秀吉が、今、日本に生きていたとしたら日本はどうなったでしょう。

❷東京オリンピックのとき外国選手の中で、ある国の選手だけが、ひげぼうぼうとはやしていました。さていったい、どこの国の選手だったでしょう。

❸舞台の上で、お客さんにおしりをむけて立っていても、しかられないもの、なあに。

❹十月十日といっても、体育の日のことではありません。この十月十日を一つの字にすると、なんという字になるでしょう。

❺出してきてといわれて、はいといって出かけていって、出してくるのではなく入れてきてしまうものは、なあに。

吉田和則先生女の子誕生

去る三月二十一日、ご結婚なさった吉田生先と山口先生との間に、女の子が誕生しました。そこで吉田先生に、いろいろとインタビューしてみました。

Q 赤ちゃんはいつ生まれましたか？
A 一九八三年一月一日、十九時二十五分。
Q お名前は？
A 吉田七恵。
Q どういう理由で、誰がつけましたか？
A 「カスピ海からのおくり物」の著者、小椋七恵さんは、妻の先輩で美人のスチューワデス。これにあやかれるように妻がつけました。
Q どういう子供に育てたいですか？
A 健康でたくましい子。
Q もう一人作りたいと思いますか？
A 男の子がほしい。
Q おもにどちらに似てますか？
A 今のところ判別不可。
Q 何か子供のお世話をしていますか？例えばお風呂に入れているとか？
A 時々抱かせてもらっている。
Q よく泣きますか？
A 生理現象に対して泣く程度？（ん!?生理現象）
Q 母乳ですか、ミルクですか？
A 母乳が主、時々ミルク
Q 子供ができて今までの生活と、どういう風に変わりましたか？
A 私に注がれるべき愛情がほとんど子供に向けられているようだ。
Q 女の子ですけどこれからの生活で何か心配はありませんか？
A 別にない。
Q 奥さんの由美子先生は始めての子供ですが、何といってますか？
A 頭の中は七恵のことばかり。
Q 将来美人になると思いますか？
A 個性的美人かもしれない。
Q 二人とも教師ですが、お子さんにも教師になってもらいたいですか？
A 本人と相談をした上で家族で考えたい。

と、まあこういう風に親バカぶりを発揮している吉田先生でした。みなさんも先生の意外な面がわかったんじゃないかな？

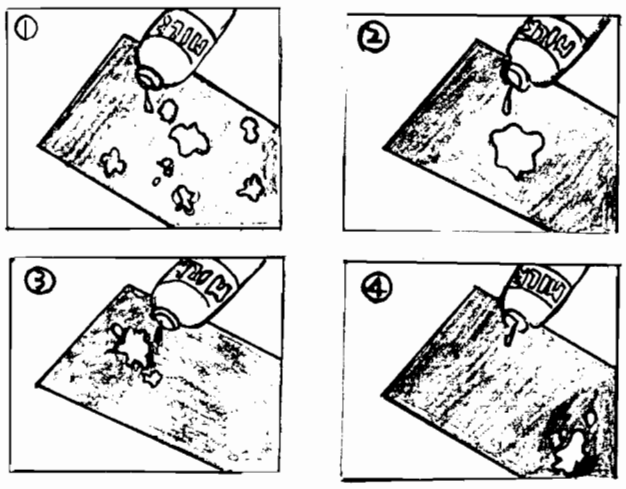
（ニマー）

御協力どうもありがとうございました。

性格&心理状態テスト
ミルク・テスト

★コップに残ったミルクを黒っぽい下じきやツルツルしたテーブルの上にたらしてみましょう。現在のあなたの状態がわかりますよ。左の答えの中から一つだけ選んで下さい。

①ミルクが四方に飛びました。
②ミルクが真ん中に固まりました。
③ミルクが上の方に集まりました。
④ミルクが下の方に集まった。



■答え■

①を選んだひと
ユニークな個性を持っているので、クラスでは人気者じゃないかしら!? でもちょっぴり注意力が足りないために失敗することも多いはずです。もう少し落ちつきをもって行動すれば、失敗も少なくなりますよ。

②を選んだひと
少しガンコになっているみたいね。何があったのかしら!? 仲のよいお友達に対しても、そんな調子ではきらわれてしまいます。もっとお友達に対して優しい気持ちに持っことが今のあなたに必要なことです。

③を選んだひと
今のあなたには向上心にもえていますがちょっと考え方がかたよっているようです。もう一度、自分自身をみつめ直し、一番効果のあがる方向を見つけることが大事です。反省してがんばれ!!

④を選んだひと
少し暗い気持ちになっていませんか!? もし、悩みがあるのなら自分一人で考えていないで、お友達に相談してみるのもいいんじゃないかしら。そのためにお友達もいるわけだし、きっと親身になって相談にのってくれるはずですよ。

詩

とうちゃん

一年四組　大石浩子

とうちゃんはムッツリスケベだ
とうちゃんは平気で野ぐそをする
とうちゃんはドラマが好きだ
とうちゃんはおもしろい
とうちゃんは歌もうまいし踊りもできる
とうちゃんはノンベだ
とうちゃんは背中が広い
とうちゃんの手はあたたかい
とうちゃんは何でも話してくれる
とうちゃんは何でも聞いてくれる
とうちゃんはよく働く
とうちゃんは文句を言わない
とうちゃんはよくあいさつをする
とうちゃんは仲間を大切にする
とうちゃんとかあちゃんは友達だ
とうちゃんはそうじが命だ
とうちゃんは自転車小僧だ
私はおかしなとうちゃんが好きだ
私は律儀なとうちゃんが好きだ
とうちゃん大好き

詩

十五人の勇士達

一年一組　野中八重子

十五人の勇士達が……
だ円形のボールだけを求め走り続ける
そんなに走って
そんなに強くぶつかっても
だが十五人の勇士達は疲れを知らない
男だけのスポーツ
野蛮だけど男達の情熱を感じるスポーツ

編集後記

冬らしくない冬を終え、もうそろそろ春の気配。買ったばかりの私のマフラーが、タンスの中で眠っています。

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。三年間の高校生活も、とうとう今日でピリオド。今、皆さんの頭の中には三年間のいろんな思い出がかけめぐっていることでしょう。悲しかったこと嬉しかったこと、本当に泣き笑い。でもそれはかけがえのない思い出。

進学される方、就職される方、道はそれぞれ違いますが、一人一人の心の中は不安と期待でいっぱいだと思います。××こんな気持ち「春」という季節にぴったりだと思いませんか。多くの可能性を秘めた春××こんな小さな私だって大空へはばたけそうです。

ほら、春はもう　そこ。

★題　ケイスの答え
★テーマ　（ひけがえれん）
★ノ連　（ひけがえれん）
★人口が一人増えた
★新便はがき

剣道具専門店
柔道衣・空手衣
永　武　堂
長崎市中町２－22 TEL.21－0037

日本の旅・世界の旅
近畿日本ツーリスト
長崎市万才町７の１住友ビル１F
TEL２４－１６１６

みなさまの印刷所
あ　ど　印　刷
住所／長崎市上戸町３３０
TEL ㊽ ２３６３

県立野母崎高新聞

第24号
発行日
1983年7月20日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
あど印刷
Tel 78－2363

ハッキーティーチャー健闘!!

ソフト優勝!! バレー三位

去る七月三日に行われた、教員レクレーション大会で、我、野母崎高校の先生方は、大健闘の末、ソフト優勝、バレー三位というすばらしい成績を修めました。そこで、大活躍の先生方に、いろいろインタビューしてみました。

▶ルンルン気分の先生たち

監督	土井先生
キャッチャー	川場〃
ピッチャー	溝上〃
ファースト	高木〃
セカンド	三根〃
サード	中田〃
ショート	今田〃
レフト	倉野〃
ライト	種村〃
センター	井手〃

ソフトボールは、出場校十五校という中での輝やかしい成績でした。

まず、その原動力となったのは、守備面では、溝上先生の打たせて取るピッチングがひときわ光り、その好投をバックが、ノーエラーで、盛り上げた結果だと、監督の土井先生が、言ってました。……

ヒットの数では、高木先生が一番多くて、ファインプレーに関しては、倉野先生の活躍が、目をみはったそうです。また盗塁、ヒットは試合中に続出して、数えきれない程だったとか。（放課後の練習が、ものを言ったのかなー？）マアー、こんな感じで、ニコニコ顔の先生方は、まるで高校生にでも、返った気分だったりして……。

県大会に向けて、意気という質問に、「勝つことは、難しいと思うけれど、全員ソフトで、恥ずかしくない試合をします。」と、いきごんで答えて下さいました。

バレーは、四校中三位というところも素晴らしい成績をおさめました。

メンバーは野原先生、石井先生、吉田先生、中村先生、笠先生、岡野先生が参加し、それぞれ活躍しました。中でも活躍した先生は、セッターの野原先生、岡野先生、アタッカーの吉田先生でしたが、しかし、他の先生も、アタッカーとして活躍しました。また、より一層活躍された先生は、笠先生です。でも、先生いかに、胸と頭でレシーブしたそうです。

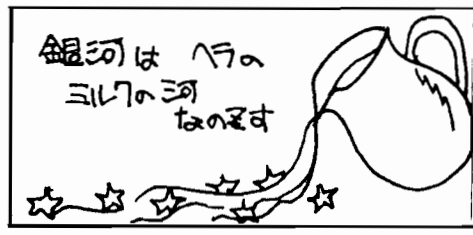
一番接戦だった相手校は、水産高校でとても苦戦したそうです。

対戦校は、水産・工業・南高で、中でも二回戦が事実上の決勝戦だったそうです。三位になった時の感想を聞いてみると、「あたり前だ！」とのことでした。

ほんとに一位？

最後に、全面的な反省としては、来年優勝したいとのことでした。

とにかく、おめでとうございました。



空のロマンス

♡♡織姫と牽牛の恋物語

空に星が燦々と輝いている七月七日、全国で「七夕祭り」が行われます。皆さんの家庭では、どんな願い事や飾りつけをしますか。

ここでは、日本の伝説・ギリシアの伝説・自分たちで作った未来版を紹介しました。

日本の伝説

織女は、天帝の娘で機織りが上手だったので、天帝は、これを喜んで、牽牛を婚にもらってやった。ところが結婚後、織女は機織りをしなくなったので、天帝は怒って、二人を天の川の東西に別れさせてしまった。しかし、いかにも、かわいそうなので、年に一度七月七日の夜だけ逢うのを許してやった。もしこの夜、雨か降れば天の川があふれて二人は逢えないで終る。二人に同情して、月も人も、この夜の快晴を願うという哀れにも優しい物語である。

ギリシャの伝説

織女星とその附近の星は、ことー（琴）座である。ギリシャ神話の中の竪琴の名手オルフェウスの持っていた竪琴である。死んだ妻ユーリディケに会うために、冥府に下り、ついに冥府の王プルートーの許しを得て、地上に戻ろうとした途中、約束を忘れて妻の顔をふり返って見たために再び幽明その境を異にすることになってしまった後、オルフェウスが、非業の死をとげたので、神が憐んでその琴を天に上げたという。牽牛と織女の間を流れる天の川に浸って、大きな十字を作っている八つの星がある。南の空にある南十字星と対照して北十字星とも呼ばれるかキリンヤの人々は、これに白鳥の姿を連想した。

新生徒会に望む

前生徒会長　矢野和昭

もう後一ヵ月程で、生徒会長という任期を終えるわけですが、別にそんなに活発な活動をやったとはいえません。

しかし、体育大会はとてもすばらしくよかったと思っています。

最近になって、あんまり自分たちで計画し、行動できなかったことがとても残念に思っています。

これから是非とも、新生徒会にやっていってもらいたいことは、自分たちで目標を立て、自分たちのやれる所までやってみて、生徒総会や、職員会議などにどんどんもっていって、実行力のある生徒会というものを築きあげてほしいものです。

そして、生徒自身が自分たちのことと思って、生徒会の行動に目を向けて、熱心に協力をしてもらいたいと思います。

新役員の皆さん、自分たちの学校を築きあげるように努力を惜しまないで下さい。

☆七夕伝説（未来版）☆

西暦二〇六二年　火星と地球に、恋の花咲く物語

火星――七月七日。モトクロスのレースにオリヒメ出場。

地球――同日、サーファーボーイ、ケンギュウは、ショウナーン星行きのジェット・M・78に乗車。

親が望んだわけではないが、男の子のように育ったオリヒメは、モトクロスのレーサーに憧れ、レーサーになるためにレースに出場した。しかし、ゴール寸前で転倒した。そのため、足の骨にひびがはいり、レーサーの夢は破れた。

一方、ケンギュウが乗っていたジェットは、何者かの仕業で爆発し、その反動でワープして、火星の浜辺にいた。その少し前にオリヒメがしずんでいた。ケンギュウは、オリヒメの近くに行った。二人は、いろんなことを朝まで語り合った。

そのうち二人には、愛がめばえた。（たった少しの時間でと思うだろうが、そこが未来のいいところで、愛も発達すれば、こういうことになるのだ。）

話はかわって、どこの時代でも、親というのは、子供のことが心配で、オリヒメが帰ってこないので、特に父親のイカリンは、いらだっていた。

住ごろ二人は、オリヒメの家に帰った。父親は、二人を呼び、昨日あったことを聞いた。父親は、二人の話をうっとり聞いていたが、話が終ったと同時に、何を思ったか、二人に別れろと言った。二人は納得いかずどうしてかと問い詰めた。父親は、「代々我家はよそ者とは結婚してはいけないというしきたりがあるのだ」と言った。（しかし、オリヒメの母親ホットリンは、よそ者だった。父親は、地球人に恨みをもっていたので、しきたりに関係なく、地球人が好きくなかった。）

二人はその夜、家出をしようとぬけ出したが、運が悪くつかまり、オリヒメは、自分の部屋にとじこめられ、ケンギュウは、ずっと離れた所のろうやにいれられた。オリヒメは、ケンギュウのことを想い、詩をいくつもいくつも書いた。

それを雲の上からずっと見ていた神（ゴッチー）は、運の悪い二人に一回だけ幸運を与えた。それは、二人が厳重なろうをぬけ出し、赤くきれいに輝く星のもとで再会することだった。二人は、その困難を乗りきり再会した。二人は、何も言えず見つめ合っていた。すると、突然、神も驚くほどのことが起きた。二人は、宙に上がり、ケンギュウとオリヒメの所から星がとび散り、あっというまに、大きな川となった。（天の川）それは、二人の愛を想わせるほどだった。

時は二〇六三年七月七日の真夜中のことであった。その後、二人は、年に一度、二人が青春を燃やした七月七日だけ、会えるようになった。

おわり

七夕こぼれ話

なぜ7月を文月というか!?

7月は、古典用語で文月と呼ばれます。なぜそう呼ばれるか知っていますか!? それは、彦星牽牛が織女織姫に、恋文を送った所からきているのです。星に託したラブレターなんて素敵ですね・・・

明日をめざす
好文堂書店
長崎市浜の町8－29
TEL. 23－7171

みなさまの印刷所
あど印刷
住所／長崎市竿の浦町1094
TEL ㊽ 2363

写真・映画・VTR・の総合センター
（SONY・ビクター特約店）
(株) ナガサキ・フォト・サービス
長崎市平野町14番7号　TEL 代㊺7106～8
スタジオ　四海楼写真室　TEL. ㉔3267

先生の報告

☆井手
☆野原
☆福田　の巻

私たち新聞部が、独断と偏見で三人のノッキーボーイズに、直撃インタビューをしてみました。先生達の神秘のベールが今、開かれます。

（注　N＝野原先生　I＝井手先生　F＝福田先生）

Q　趣味・特技
A(N)趣読書　(I)趣野菜作り・魚つり　(F)趣プロレスを見ること。
(N)特水泳　(I)特マラソン

Q　好きなスポーツ
A(N)全部
(I)サッカー・バスケット
(F)プロレス（死ぬほど好き、男のロマンですねェー。）

Q　自分の長所と短所
A(N)長やさしい　短気が短い
(I)長よく物事を考える。
短気うつり・短気
(F)長気が長い　短何でも雑です。

Q　日曜やひまな時は何をしてますか。
A(N)家族サービス
(I)魚つり・ハチンコ・ゴルフ（しかしない）
(F)ジョギング

Q　好きな生徒のタイプ・嫌いな生徒のタイプ
A(N)好正直で明るい子（根暗でも好き）
嫌裏表のある子
(I)好明るくて、くったくがなくて、少し大目です。
嫌無意見な時間をすごしている人。
(F)好生徒はみんな（さわがなかったら）
嫌なし

Q　自分を動物にたとえて下さい。
A(N)牛
(I)チーター
(F)とら

Q　この世の中で一番こわいものは。
A(N)不幸なこと
(I)闇と沈黙
(F)なか

Q　もし、宝くじで三千万当たったらどうしますか。
A(N)家を増築・車を買いかえる。
(I)幕を買って飛行機でヨーロッパに行く。
(F)ヨットで世界一周（かっこいー）

Q　初恋はいつですか。
A(N)小学校一年
(I)小学校一年
(F)10年つき合った人がいます・小学校4年

Q　その相手は、どんな子でしたか。
A(N)担任の先生
(I)小太りの泣きべその小さい子だった。目は一重、手はくそにぎり。
(F)最高でした。

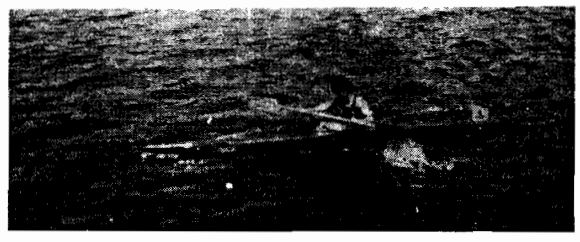
Q　好きなTV番組は。
A(N)スポーツ番組・ニュース
(I)スポーツアワー
(F)プロレス

Q　教師以外でなりたかった職業。
A(N)建築家
(I)板前さん・自動車修理工・大工
(F)プロレスラー

Q　今まで生きているうちで一番うれしかったこと・悲しかったことは。
A(N)(I)いっぱいある（子供が生まれたこと）
(F)お父さんが亡くなったこと。
(I)腰のいたみがぬけたこと。
(F)学校をやめる時、生徒と別れたこと。
(I)新聞部から、インタビューされた。
(F)テレビに出たのに、ファンレターがこなかった

Q　今、一番ほしいもの・したいことは。
A(N)(I)車庫
(F)旅行（北海道）
(I)(F)ヨーロッパ行きのゼニ
(N)妻と二人でヨーロッパに行きたい。
(I)(F)時間
(N)天下をとりたい（織田信長の読みすぎ）

Q　最後にこういうインタビューをどう思いますか。
A(N)いいんじゃない。
(I)もうちょっと、インタビューのくふうをしたらいいんじゃないかな。
(F)たいへんすばらしい。

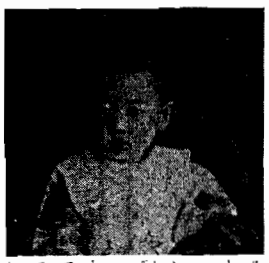


私は誰でしょう!?

さあ、よォーく考えて、目をさらのようにして見て下さい。この二枚の写真は野母崎高校の先生の写真です。この文、写真を見て当てて下さい。二人とも当った方に新聞部より、今の季節にぴったりの花火を差し上げます。どんどん応募してね！

☆　☆　☆　☆

私は、一見やさしいようで実はきびしいのです。やせているようで肥えているところもあるのです。弱いようで強い。早いようで遅い。昔エジプトにはスフィンクスという人面獣身の怪物がいて、彼がいる側を通る人間に謎をかけて、それが出来なかった者を取って食った、という話があるのですが、私も君達にriddleをかけて出来なかったら、頭から塩かけてかじってやろうかなと思っています。私は、スフィンクスは飼っていませんが、家には三匹の猫を飼っています。名前を「オッチャン」といって、のったりしているがとてもお人（猫）よしでいつも食事は他の二匹に取られて二匹が食べるのをじっとみていて、なくなったらまた私のところに来て顔を見上げて「もうすこし僕にも下さいニャン」というのです。しかし私は甘やかすのはよくないと思って、



タメ！というと、ニャげて上っとうつむくのでつい可哀そうになり、別にやってしまうのですが、君たちにもこの「オッチャン」みたいなのがいないのかな。でもこのお人好しの「オッチャン」が、いつかよその強いアンチャン猫とケンカしてかみつかれ、頬の肉が切れてぶら下っていたので私は大変と思って私の車にのせて犬猫病院までつれていったのです。そしたら、「オッチャン」がいうのには、「この車は美人という名の車で一度乗ってみたかったニャン」

＊　＊　＊　＊　＊

タラタラ渋滞の長崎～野母港線。松ヶ枝橋のところでひょいと右に曲がると大浦の街が見えてきます。（左に曲がると、海ですから注意して下さい。）急勾配の山の斜面にぎっしりとつまった家、家、家。その中の一つに、大正時代に建てられ、原爆の影響もあって家全体が傾いており、しかも昼夜を問わずねずみが徘徊するという　恐怖の館がありました。館の中に座っていると、その薄暗さとひんやりとした皮膚感覚のために、まるで自分かタイムトラベラーになって、江戸時代の座敷牢にでも迷いこんだような錯覚を感じるほどでした。

しかし、そこの住人は、外観のみすぼらしさとは反対に、豊かな心をもった善良な人でした。特にそこの箱入り娘は、近所でも評判の孝行娘で、その上愛苦しい笑顔が何ともいえず魅力的だったので、大浦の青年団の人達が、「僕のお嫁さんになって下さい」と、玄関からはみ出すくらいおしかけてきました。でも困ったことには、この娘はあまりにも純情すぎたのでした。男の人の顔も見ることができずに、結局みんなことわってしまったのです。

――あれからもう十年がたちました。――

あの娘はいったいどうなったのでしょうか。風のうわさでは、あの娘は野母崎高校とかいうところで先生をしているんだとさ。

面白い成績表

★夏休みに修学旅行があります。行くのはいいんだけど、制服がイマイチ気に入りません。タサイんだよ！
ロッテの水上です！

★かえるの死骸をどうかしてくれ。ハエの季節です。学校ではえはえかかかの殺虫剤を用意してくれお願いします。たのみです　気が狂いそうでーす。
恐怖の殺虫剤美人

★男子バレー部では、女子のマネージャーを募集しています。顔は人並でいいです　炊事、洗濯のできる人

★今かえるの声がうるさい。でも緑の中っていいなあ。
かえるっ子

★はよう卒業したい　テストきらいだあ。合宿してほしい。なんかしらんけどいっちょんすかん！
（バレーくんを好きな子）

★早く卒業してあの人の所へ行きたい
っ子

★サッカー部をつくってほしいでーす
サッカー好きの男の子より

クラブ紹介 ☆PART4

（カヌー部）

今回のクラブ紹介は、カヌー部にスポットライトをあててみました。

キャプテンの西川くんを中心に、一年生十四名、二年生七名、マネージャー二名、計二十三名で構成されています。

練習内容は、三月から十一月までは野母港で練習をし、あとの十一月から三月までは学校の方で体力をつけるために、山を走り、グランドでは、ダッシュ、バーベル、懸垂、サーキットトレーニングなどをしています。

これからの抱負は、西日本大会、高総体で先輩達に負けないくらいの良い成績を残すことです。

最後に初の女子部員入部で、男子部員にも負けないくらい頑張ってもらいたいですね。

顧問の話

正直な話、私が最初に、「カヌー」という言葉を耳にして感じたことは、南方の原住民が、小さな舟を漕いでいる情景が脳裏に浮かびました。その後、野母崎の港で実際に艇を見、また、顧問として練習に参加し、全国大会等にも出席して、最近やっとカヌー競技というものが漠然とながらわかってきたような気がします。

さて、本校のカヌー部の現状ですが、一番感じることは部員一人一人の精神的な弱さです。部活動というと私達の頃は、もう少し意地があったように思います。特に、カヌー競技はマラソン同様自己との闘いの連続です。練習その他が苦しければ苦しいほど、また、自分自身を苛め抜いてこそ、より素晴らしい成績を修めることが出来ると思います。そこには、精一杯やった者のみが味わえる満足感があります。本校でも、そういう経験を一人でも多く味わってもらいたいものです。幸い今年度は女子部員も四名入部し、新たな出発の時期として最適な年度です。素晴らしい素質を持った部員も数多くおります。その能力を活かすも殺すも自分の心構えにあるということをしっかり念頭において頑張ってもらいたいものです。

編集後記

うっとうしい梅雨も終わり、日に日に暑さが増してきました。それに加えて期末試験も終わり結果はどうあれ、皆さんもほっとされたことと思います。

今回の新聞は一年生にとっては、初めてのことで慌てることが多かったのですが、三年生にとっては、最後の新聞作りになりました。特に今年は二面となってしまいましたが、私は誰でしょう・直撃インタビュー・クラブ紹介・言いたい放題など、内容は充実させたつもりです。初めの方は、ゆったりとして、後の方になって慌ててしまい、予定の発行日よりもだいぶん遅れてしまいました。今回も、先生方や一般生徒の積極的な協力を得、新聞部一同、とても感謝しています。ありがとうございました。

国内旅行は 赤い帆船　海外旅行は マッハ
日本旅行
長崎営業所　長崎市五島町５－４８
電話 (0958) ㉖ 9307

創業明治16年
あなたの帽子・わたしの帽子
みんなの帽子の
山下帽子店
長崎市江戸町１
TEL. 23－1021

寿司／仕出し／弁当／磯料理／御旅館
南長崎
鯛・石鯛・伊勢えび・あわび…
活きのよい西海の味覚をどうぞ!!
野母崎町脇岬魚協前㈹３－２１００

県立野母崎高新聞

第25号
発行日
1984年3月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
あど印刷
Tel 78－2363

巣立ちの季節

三月一日、野母崎高校第十二回卒業証書授与式が行われます。男子五十五名、女子九十九名、計百五十四名が、それぞれの思いを胸に、この学舎から巣立ちます。

光陰矢の如し、学舎生活の三年間は一瞬ににた短い期間だったかもしれませんが、それを青春を彩る貴重な一ページとして深く胸に刻み、希望と喜びを抱いて、新しい世界へと飛び立たれることを切に願ってやみません。その世界は厳しく冷く、様々な困難の嵐がその前途を遮ることが多いかと思います。しかし母校で教え育てられた諸先輩のたおやかでしかも逞しい翼は挫けることを知らず、限りない大空へ向っての無限飛翔の運動を続けられるものと、在校生一同信じ期待します。

最後に、去る二月十五日に卒業生による記念植樹が行われ、六百本のツツジが母校に寄贈されました。花咲く頃様々な色のツツジが思い出を運ぶでしょう。諸先輩の今までの指導とあわせ深く感謝します。

時ははや春、巣立の季節（とき）、前途に幸多からんことを！

信頼じらいの心を大切に

校長　樋室照男

卒業に当り餞けとして二つの言葉をおくります。

信じること。信じるに足りる保証があるから信じるのではなく、その保証ははっきりしていなくても信じてゆくという姿勢。信じれば何かが報われるからではなく、結果に拘らず信じてゆこうとする無償の行為。それができるのは若者の特徴であり特権でもあります。

殊に、自らを信じるということ。君達の年齢にあって自分に確たるものがあって自信ありとするなら、それは傲慢に通じます。自己否定の上に立ちながらも、なお必死になって自分を信じてゆこうとする勇気。自分という小さな火を消すまいと両手でつつみながら、懸命にぶつかってゆく姿こそ、真に強い生き方だと思います。

つぎに、恥じらい。青春とは或る意味では見苦しいものです。心の底にうごめくものも、いつも物欲しそうな顔も、考えると実に汚ない。みどり児のあどけなさも、白髪の紳士の落ち着きもない。そういう若者達が好ましく許せるのは、恥じらいを知っていればこそです。大人でも子供でもない青年が、そのどちらの世界に首をつっこんでみてもらしからぬのではないかと、一歩ためらいを見せる時、この未熟さは美しいものとなります。押えなければゆき着く所を知らない動物的エネルギーを持つのが青年の特徴とするなら、一歩踏み止まってその行方を見定めようとする知恵が必要となり、その知恵へと導くものが「恥じらい」でありましょう。そしてそれをもつことは美しい生き方だと思います。

人を信じ、ひたむきに己れを信じ、眉に力を秘めながらも眼に恥じらいを残し、あきとに清潔さを匂わせた若者に育ってほしい。

卒業おめでとう。

誠実胸に強くむすび　心は熱くたくましく

生徒会長　福田正章

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんとは、二年間の学校生活でしたが、あっという間に過ぎ、本月をもって別れなければなりません。

思い出せば、この二年間皆さんが、先頭になって指導してくださった海岸清掃又運動競技大会においては爆笑を与え、更に文化祭でのことでしょう。今、考えるに一年の最初の数学の時間数学を好きにしてみせると大見得を切ったのですが、嫌いなものをさらに嫌いにしてしまったことが残念です。また上ばきについては異常なほど注意をしたのになかなか直らなかった君たちの方が異常だと思ってください。

最後に、今まで厳しいと思っていた学校規則、先生方の指導に代わるものを、自分の心に造ってほしいと思います。社会に出ればとかく自分に甘くなります。自分自身に厳しい人間になってください。

卒業生の皆さん、おめでとう。ついに、皆さんとお別れするときがきました。ここで、ギリシャの哲人の言葉を借りてみたいと思います。「私にとって死とは、放課後、企画に、準備にと、皆さんの熱心な活躍が印象に残って忘れることができません。

僕達在校生も皆さんに負けないように、自分を苦しめ鍛えながら、勉強、クラブ活動、学校行事に力を入れ、皆さんが母校に来られた時は、より一段とすばらしい学校になっているように、頑張って行きます。

これから皆さんは、進学、就職に夢と希望をもって、実社会に第一歩をふみ込まれる訳ですが、社会情勢はきびしい状況にあります。又苦しい事も多いと思います。

学校生活で学んだ思い出を胸にきざみ、又熱心さと、優しさをもって何事にもくじけず、荒波に打ち勝ってください。

それから、校歌にもありますように、「誠実胸に強くして」、心は熱くたくましく」限りなく前進してください。

ご卒業おめでとう

ワンステップ、ツーステップと飛躍を

東内敏明

みんなとは三年間のつき合いでした。それだけに、一人一人に接する機会も多かったので、個々のすばらしい面もたくさん見つけました。

高校生活は、今日で終わりとなりますが、若干十八歳、世の中では、まだまだひよこです。期待の星でもあります。今までは、机上での勉強ばかりでしたが、今からは、世間の勉強が、試練が待ち受けています。

今までに学んだ事を土台にして、ワンステップ、ツーステップと飛躍していって下さい。

長い人生ぼちぼちながら逞しく

中村　徹

「一人前とは何か」という問いに、「自主、自律」「責任、義務」「自分で食べていける」などと答える者が多かった中に、「重い物と軽い物とあったら、重い物を持つことかなあ」と言った一人の青年の言葉が心に残った。

これから社会に出ていくみんなにとってはもちろんだが、社会人稼業を随分長くやっている僕自身にとってもズシリと響く言葉である。

「易きに流れず難きを選び」つつ生きていく人生、「一人前」と自覚する時は来ないかもしれないが、やがて認めてくれる人は出て来るだろう。

長い人生、ぼちぼちながら逞しく生きていって欲しいと思う。

自己に厳しい人間に

倉野　正

卒業おめでとう。三年間を振り返るといろいろなことがありました。高校時代の思い出として私に対して残るものは、多分、いやな数学と上ばきの踏みつぶしです。

心身共に若く逞しく

佐藤泰洲

卒業生の皆さん、おめでとう。ついに、皆さんとお別れするときがきました。ここで、ギリシャの哲人の言葉を借りてみたいと思います。「私にとって死というものは存在しない。なぜなら、死を考えている時、私は必ず生きているし、私が死ねば、私はもはや死を考えることも、見ることもできないのだから。」いささか詭弁の感がします。だが、これがいくらこじつけであっても、「老い」や「死」は、絶対に払いのけることはできない。諸君は肉体も頭脳も精神も若々しい、実にうらやましい限りです。そこで、これから諸君がいかに生くべきかということは、大変重要なことであると思う。たぶん、これからもそうであるように、今の世の中は老齢化社会であっても、恍惚の人ばかりでなく、頭脳明晰にして、経験豊かなる心身共に若く逞しい御人が大勢いらっしゃるわけで、私たちはこの御人に沿った生き方をしたいものです。要は、いち早く精神的に利口に齢をとって、健全な若い肉体の基で生き伸びてほしいものです。

国内旅行は 赤い帆船　海外旅行は マーパ
日本旅行
長崎営業所　長崎市五島町5－48
電話 (0958) ㉖ 9307

みなさまの印刷所
あど印刷
住所／長崎市竿の浦町1094
TEL ㊽ 2363

写真・映画・VTR・の総合センター
（SONY・ビクター特約店）
(株) ナガサキ・フォト・サービス
長崎市平野町14番7号　TEL 代㊺7106～8
スタジオ　四海楼写真室　TEL ㉔3267

想い出がいっぱい

卒業生へ贈る言葉

★とっても良い先輩たちでした。最高！

★りっぱな美容師になってください。

★とっとと出ていってください。なんだコノヤロー文句あるなら、辻下まで言いにこい。　大山ますたつ

★よい旅立ちを。

★めざせ野母崎の星から、社会の星を。

★御目出とう御座います。

★bye－bye－元気でね。これからは、私たちがいっちばんの先輩だあ～

★とにかくおめでとう。バリバリに仕事にはげんで下さい。よい人生を送って下さい。ガンバルっきゃないね。

★卒業したら、すてきな彼氏を見つけて下さい。ソフト部一同より。文化祭の時のウェーター姿！とってもステキでした。卒業してもカッコイイお兄さんのままいてください。　サンドイッチ娘

★卒業しても、かわいい笑顔をたやさず、そして、最高にいい男、そして、いい女でいて下さい。　艶姿コスモス娘

★忘れてしまうしかない悲しみにBye－Byeおわりは、はじまり。

★1年間だったけど、お世話になりました。これから体に気をつけて。自分のすすむ道をしっかり歩いて下さい。

★3年間、おつかれさまでした。また、1つの別れをして、楽しい出合いが待っている。社会に出てもがんばってください。

★さよならは別れの言葉じゃなくて、再び会うまでの遠い約束。

★先輩たちがいなくなるとてもさみしくなります。あたしは、先輩たちが大好きです。とってもやさしかったし、たよりがいがあったから。See you again

★いつまでたっても、一どもふりむいてくれなかった先輩。とうとうこの学校から、消えてしまうんですZE。でも、私の心には先輩のわらいがおがのこっています。あーあ、別れなんて～だあーいき×ら×い！

★一年間いろいろとありがとうございました。大好きな三年生のみなさんがいなくなるのは、さみしいけれど、学校卒業してもFightしてください。時々は私たちのこと想い出して下さい。

★いろいろと御指導ありがとうございました。もう少ししたら、社会人になられるのですね。どうかそうなっても、私達に先輩方が学ばれたことを教えて下さい。　FROM H・M

★三年生のみなさん、卒業おめでとうございます。先輩たちにとって、三年間というのはどんな感じでしたか。この高校生活がいい想い出になった人は、それを第一歩としてがんばって下さい。もし反対にあんまりいい想い出がなかった人は、これから、また、いろんな事があるとおもいます。これから、いい想い出ができるようにがんばって下さい。いつも笑顔を忘れないで下さい。

団体さん　9㎞コースへ御案内（マラソン大会）

お、ヤバイ　抜かれるぞ！（体育祭）

在校生へ贈る言葉

☆とにかくさあ三年間楽しゅうて、涙のちょちょぎるごたった。在校生のみなさんwchooーやめちゃいかんぜよ。あんたたちも発展途上人やけんのお。

☆そういえば高校に入って勉強したかなあー。毎日あそびよったら、卒業になってしもーた。先生おかあさんごめんなさい！

☆たかなみ・ラバ・くみこ・じゅんこちゃん・むつみ・トン・すん子・みゆき・今までありがとうバイバイ。

☆この三年間の想い出は一言では言い表わせません。とくに○○さんたくさんの想い出ありがとう。私は一生忘れません。あなたが好きでした。在校生のみなさん今を大切に生きて下さい。

☆2－4のK・Sちゃんクラブがんばれよ!!根性!!さて私はだれでしょう？三年の男子より

☆一年生のとき授業をエスケープしたこと。二年生のとき謹慎になったこと。三年のときキップを失くしたこと。

☆一年に、にらまれてこわかった。在校生一年は生意気だ。

☆三月二十五日の俊ちゃんのコンサートに行きたかった。在校生のみなさんバイナラ。

☆たいへんたいへんおもろい三年間でした。最高!!一二年のみなすわんがんば。　みんなの中にいるキューピット。

☆北九州の空で貴男を思ってます！三年後一人前になって帰ってきます。それまでジョイフルサンには行かないで。　―茶夢来より―

☆大晦日のSweet Kissかわいかったよ。　―あの娘へ―

☆修学旅行に行って、京都のアーケードを歩き回ってまい子になったこと。運動会で女のそうさくダンスを自分たちで考えて作ったこと。恋をたくさんしたこと。先生方によくおこられた。迷惑ばっかりかけさせたこと。若いうちは恋をたくさんしましょう！

☆あなたのこと一生忘れません。病気になったら私、看病してあげる!!新二年生に、あの人のことよろしく。　真愛夢

☆体育祭の仮装行列。修学旅行。在校生へ、生意気だぜ！君たち。

☆やっぱ、今考えると入学した当時、あとは修学旅行高総体、文化祭、体育祭、球技大会などが思い出に残っているかな。一言、勉強して進級せろよ。わかっとっとや、てめえら。野母崎の名を全国に知らせる。部活動をしているきみたち、めざせ全国優勝。バレー部はもうだめだ～。

☆奈良公園で、鹿に追いかけられた、そしてまたコートによだれをつけられた。鹿なんてきらいだよ・・・ちなみに鹿せんべい一個一〇〇円でっせ・・・食べてみてはいかがかなあ。

すごい！迫真の演技ですねェー（文化祭）

鳴呼！花の応援団（高総体）

辞書・参考書　雑誌なんでも
本のことなら
文久堂
長崎市銅座６　TEL.22－0271

スポーツで若く明るくたくましく
石田スポーツ店
本　店　長崎市浜ノ町３－11　TEL24－2493
外商部　長崎市松山町４－47　TEL44－8988
支　店　長崎市住吉町ダイエーアサヒショッパーズ内
TEL46－2255（内線）62

パンとケーキの
白砂屋
長崎市清水町１６－３
TEL. ４５－５２２４

旅する心で　旅行を創る
日本交通公社
国鉄乗車券・航空券のお求めは交通公社で!!
長崎支店　0958(24)3644
浜町支店　0958(21)8573

創業明治16年
あなたの帽子・わたしの帽子
みんなの帽子の
山下帽子店
長崎市江戸町１
TEL. ２３－１０２１

医療法人 浩仁会
福井病院
長崎市深堀町１丁目11番地54
TEL（代表）0958(71)１５１５

県立野母崎高新聞

第26号
発行日
1984年7月20日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
あど印刷
Tel 78－2363

新校舎改築スタート

来年2月完成　トイレは水洗　明るい生徒玄関

現在全生徒が教室として使用している木造校舎が夏休み中に解体され、二月には新校舎が完成することになっています。木のきしみのする床、なかなか閉まらない戸や窓などみんな消えてしまうとなると、愛着がよみがえってきます。

計画では七月末か八月初めに工事が始まり、現在の生徒教室、調理、被服、生物室（鉄骨モルタル造り）が全部解体されます。

それにともなって、生徒用の教室として、平屋プレハブ二棟が倉庫から部室付近の運動場に八月二十日建築完了して、二学期にそなえることになっています。

夏休み前は、その移動のため、忙しくなります。

新校舎は、鉄筋三階建てで、職員室などもここに移り、各教室とも従来のものよりも少し広くなり、また体育館横には生徒用の広く明るい玄関が予定されています。二月末には完成とのこと。それは「三年生には一日でも二日でも入って欲しい」（校長談）からです。

現在の本館も内部だけが改造され、一階は調理、被服室などになり、二階の職員室などは、広い進路指導室になるとのこと。

トイレを水洗にするにあたっては、いくつかの問題があります。

一つは、そのためには現在の水の十倍を必要とし豊富な水源をもたない野母崎町にはかなりの負担になること、二つめは、処理された水は衛生上問題はないものの、どこに放出するかについては感情的問題が残されてることです。

しかし、野母崎高校はこの地方の「文化の中心地」でなくてはならないという理解から、水洗化について町長をはじめ協力的とのことです。

今年の体育祭は、プレハブ校舎で運動場がせまくなるため、どうするかは検討中です。学校裏の毛首グラウンド（町営）の使用も考えられています。

現在の下足棟は仕切りをつけて文化部（新聞、写真、美術など）の部室と購売部に使用される予定です。

プレハブの仮教室から図書室、視聴覚室の棟へ行くときには、九月以降は改築工事で危険なため、体育館の横を大きく回り道しなくてはならなくなります。

この改築工事のため四億円の巨費が費やされます。

校舎の歴史

S40. 4. 1	野母崎分校開校（2学級）
S41. 3.31	特別教室1棟318.136m²、便所ブロック平家建26.4m²
S42. 3.31	普通教室2階建496.8m²、渡廊下14.4m²竣工
S42.11.30	被服室　図書室棟竣工　446.04m²
S43. 2. 5	3学級となる。
S43.12.10	教室棟　鉄骨造2階建延面積397.48m²
S45. 3.27	管理、特別教室棟鉄筋コンクリート3階建延面積1,093.52m²
S46. 3.27	体育館竣工　鉄骨造延面積1,051.50m²
S47. 4. 1	野母崎高校として独立
S49. 1.31	4学級となる。
S49. 3. 1	格技場　鉄骨造454.72m²竣工
S50. 1.29	部室　コンクリートブロック造2階建105.00m²竣工
S56. 4	独立10周年
S59. 8 ～	新校舎改築スタート

新しい皮衣に新しい酒を

校長　樋室照男

この夏から校舎改築にとりかかります。私が本校に赴任した時からの夢です。それにしても、こんなに早く実現するとは思いませんでした。事の成就に「気と機」があるとするならば、まさにこの期に相まったのでしょう。

「気」を支えてきたのは諸君達です。勉強やクラブ活動など日々の努力、運動会、文化祭などの行事に見せる知恵と創造力、そして何よりも潜んだ瞳と明るい笑顔、そういう日常的なものの積み重ねが「機」を呼ぶのです。

その機を熟してくださったのはまわりの方々です。時あたかも創立二十年にあたり、県立高校としての偉容と気品の重要性に着目された県教育委員会、野母崎高校は「おらが町の学校」という気概に燃えておられる町の行政や地元の方々に、こういうものが一体となって実ったものと思います。完成するまでには不便や支障もあると思います。新校舎を描きながら力を合わせてがんばりましょう。

来年四月には本校は面目一新します。しかしそれは外観です。中味は諸君達が創るのです。二十年の伝統の上に立ちながら、新しい皮衣にどういう酒を満たしてくれるのか。私の余生の楽しみの最大のものとなります。

決定！新生徒会

去る六月二十八日、生徒会役員立候補者の立会演説会が行なわれました。開票の結果七名が一年間の生徒会役員として選ばれました。これからの生徒会のために活躍してくださることを望みます。

生徒会長
三石傑則　（二―四）

副会長
佐藤　博幸　（二―一）
友田真佐也　（二―三）

書記
門脇　幸代　（二―三）
森安　恵　（二―一）

会計
大保　義和　（一―二）
高浜　千秋　（二―四）

新生徒会長談

生徒会活動を今まで以上に活発にし、大きな生徒会をつくっていきたいと思う。会長としての責任を果たしみんなをひっぱっていきたいと思う。

がんばります!!

この夏読んでみませんか

真夏の強い日射しが目に痛いこの頃ですが、せっかくの長期間の休み、涼しい所で読書なんていかがですか？

天国にいちばん近い島
森村　桂

思いがけない人の善意から、南洋の仏領ニューカレドニアへ旅立った〝私〟はさまざまな体験をする。

現代的な娘の爽やかな行動が若い世代の爆発的共感を呼ぶ桂の愛と希望の旅行記。

愛の花ことば花の伝説
内山　登美子

四季の花ことばと花にまつわる多くの伝説や詩を収めた心なごむ花のお話し。

盤面の敵
エラリイ・クイーン

伯父の遺した莫大な遺産を等分に相続する権利を持つヨーク館の四人の住人の一人、ロバート・ヨークが頭上から落ちてきた巨大な花崗岩のブロックで殺された。

殺人の方法も奇抜ではあるが、以前からヨーク館には犯人からとおぼしき奇妙な形のカードが次々と送られてきていたのだ。

父、クイーン警視と共に狡智にたけた犯人からの挑戦を敢然と受けて立つ。

時の石
栗本　薫

直径七～八センチの小石に秘む謎。

ふとしたことから、この石をひろった少年。

石を手にすると全ての悩みを忘れて陶酔してしまう。

そんなある日、少年は、その石を握ったまま突然自殺してしまったのだ。

〝ぼくらは何のために生きるのか〟

この永遠の命題をテーマに描く、甘くせつない青春の光と影。

栗本薫の衝撃の問題SF

家族八景
筒井　康隆

幸か不幸か生れながらのテレパシーをもって、目の前の人の心を全て読みとってしまう七瀬。

彼女は転々として移り住む八軒の住人の心にふと忍び寄ってマイホームの虚偽を択り出す。

人間心理の深層に容赦なく光を当て、平凡な日常生活を営む小市民の猥雑な心の裏面を、コミカルな筆致でペーソスにまで昇華させた、恐ろしくも哀しい本である。

殺人は容易だ
アガサ・クリスティ

警察を退職し、イギリスに帰ってきたルークは列車内で同席した奇妙な老婦人のおしゃべりに、ほとほと嫌気がさしていた。

彼女の住んでいる村で、ひそかに連続殺人が行なわれている。

彼女はその犯人を知っていて、これから警視庁に訴えにいくと云うのだ。

くだらぬ空想話だろうと軽く聞き流していたルークは翌朝の新聞を見て呆然とした。

例の老婦人が車にひき殺されていたのだ。

不審に思ったルークは、さっそく現地に向ったが、……彼を待っていたのは、新たな犠牲者の群れだった。

だれかさんの悪夢
星　新一

大金持になりたい。

魅力的な女と結婚したい。

おもしろおかしく毎日をすごしたい。

平凡なことから途方もないことまで、ああもしたいこうもしたいと限りなく広がる人間の夢。

だが、その夢が実現してみると……。

欲望多き人間たちがひきおこす悲劇、喜劇を軽妙に描く傑作ショートショート集。

各作品いずれとも、なかなかの読みごたえです。

新聞部から

このスペースをおかりして、私たち新聞部から一言以上言わせてもらいます。

いつも皆様や先生方には、協力してもらったり、教えてもらうことばかりで、くじけずがんばっています。

それから、広告をだしてもらっている店の方々にも、私たちのつたない電話の対応も、気持ちよく応じてくださってとても感謝しています。

私たちの新聞作りは、いつものろくて、ゆっくりで、ほんとうにカメさんみたいで印刷屋さんにはご苦労かけています。

たくさんの人たちに助けてもらっている私たちは幸せものだと思います。これからもがんばりますので、どうぞよろしくねがいます。

モノローグ

あなたの心をください。
全部なんて
欲張りは言いません。
ほんのすこし
すこしだけでいいんです。
あなたの心を私にください

寂しい時
いつでも入ってゆける
そんな部分を
片すみにすこし……
私だけの場所を
あなたの中に少し
ほんの少しだけ
作ってほしい

国内旅行は 赤い帆船 海外旅行は ママ
日本旅行
長崎営業所　長崎市五島町5－48
電話 (0958) 26 9307

みなさまの印刷所
あど印刷
住所／長崎市竿の浦町1094
TEL 78 2363

美しい自然と海の幸がいっぱい!!
宴会・会食・結婚披露宴は
国民宿舎「亜熱帯」
野母崎町脇岬　TEL 93－0345

新キャプテンの決意

高総体もぶじ終わり、各クラブは、二年生が中心となり、一年生と共にがんばっています。

そこで、私たちは、新キャプテンに今後の決意を語ってもらいました。

野球部
三年生にとっては今年が最後の大会になるので、これまで監督におそわったものを、全て出し、ベストをつくして頑張りたいと思います。
（主将＝松尾光秀）

ソフト部
今年の高総体は、惜しくも一回戦で敗れましたが、毎日の苦しい練習に耐えて、今度の高総体では、念願のベスト4に入りたいと思います。
（主将＝浦里菊美）

バレー部（男子）
ぼくたちバレー部は、去年の成績は新人戦で一勝をあげたので、今年は去年の成績を上まわりたいと思っています。
（主将＝瀬子　恒）

バレー部（女子）
試合で勝てるようがんばります。
（主将＝久保加代）

バスケット部（男子）
キャプテンという大役をひきうけ心もち不安ですが、この野母崎高等学校バスケットボール部の発展と向上をめざして、チーム全員で力をあわせて、がんばろうと思います。
（主将＝野口　勝）

バスケット部（女子）
今年の高総体では、初の一勝をあげたので、その感激を忘れずにみんなの心を一つにして、次の試合に全力で努めるように、毎日の練習をがんばりたいです。
（主将＝田代ゆかり）

剣道部（男子）
基本打ちなどの練習内容を充実させ、先生方の注意をよく守り、部内をよりよくまとめ、積極的に練習にはげみ、高総体でよい成績をあげることを目標にがんばっていきたいと思います。
（主将＝峰　喜義）

剣道部（女子）
キャプテンという大役をひきうけてしまって自分でもこれから先、どうなるかわからないけど、この一年間気をひきしめて、一試合一試合を大切にがんばりたいと思います。
（主将＝田上暢代）

陸上部
自分自身では、クラブをうまく運営していける自信なんて、全くといっていいほどないけど、クラブのため、そして部員のために精一杯努力したいと思います。
（主将＝小川　勝）

体操部
部員も少しだけど多くなってにぎやかになったが、もっと部員を増やして、高総体で八人でたり、練習もできるだけまじめにして絶対にベスト8に入ることです。
（主将＝田中ひろみ）

カヌー部
今年は、三年生がいい成績を出したので、来年は今年よりももっといい成績を残すためにも、もっと体力をつけて、チームワークをよくし、みんなをまとめていこうと思います。
（主将＝中村　武）

卓球部（男子）
部員をまとめて、一日一日を大切に練習し、五回戦突破を目標にしてやっていきたいと思います
（主将＝中島　慎一）

卓球部（女子）
初心者ばかりですが、まじめに練習して、みんなをまとめていきたいと思います
（主将　小柳真由美）

テニス（男子）
ぼくがキャプテンになった以上は、昨年の結果より上回るように頑張っていきたいと思います。
（主将＝佐藤博幸）

テニス（女子）
みんなで協力し、技術だけではなく、精神面も、きたえていきたいと思います。
（主将＝中道由美）

写真部
何も知らない私が部長などという大役を、こなすことができるとは思えませんが、私なりにがんばってみようと思います。
（部長＝桑原早津記）

ブラスバンド部
今までまじめにやらないことがあったり、何となく吹いたという時もあったので、今からはもう少ししっかりし、吹くばかりじゃなく、基本もやっていきたい。
（部長＝井上由起子）

新聞部
私たちは、のんびり屋ばかりで、いっつも新聞作りにはてまどりますが、一生懸命できるだけ早くいい新聞をつくって、皆におとどけしようと思っています。どうぞよろしく！
（部長＝森本昌美）

応援団
今年は、去年とちがって、ずっと応援活動を毎日続けて、応援同好会が部にかわるようにがんばっていきたいと思います。だから、みんな応援同好会に入って下さい。女子でもかまいません。
（団長＝山口　淳）

美術部
これまで、あまり目立った活動がなかったので、今年は、今まで以上に、実績を上げ、さらに充実した年間にしていきたいと思います。
（部長＝松本洋子）

音楽情報

稲垣　潤一
「パーソナリー」
"パーソナリー"つまり"個人的に"という意味あい。
A面二曲目にユーミン作詞・作曲「オーシャン・ブルー」を含む全九曲。
今回の作品は、全体的に南国と海の香りがする。

佐野　元春
VISITORS」
佐野元春がニューヨークに渡ってはやくも一年。待望のLP、やっと出たという感じ。
自分の感じたままに大都会ニューヨークを表現している彼はとても新鮮。
「トーキョーナイト」を含む全八曲。

山本　達彦
「MUSIC」
このLPには、様々な形で都会の奇妙な静寂感が収められている。
少しけだるい、どこかに時代性を感じさせるドラマティックな演出。
シティポップスNo.1の達彦サウンド。

杉山清貴　オメガトライブ。
「リバーズアイランド」
「サマーサスピション」
でヒットをとばし突然おどりでた"シンデレラボーイズ"。ファーストLPも好評で「リバーズアイランド」はヒットチャートにランクされ絶好調というところ。
実はこのバンド、知る人ぞ知る"コンテスト荒し"であった。
突然現われてサッとおもな賞をさらっていくところからつけられたもの。
全国ツアーも成功をおさめ最高にのっています。

竹内　まりや
「ヴァラエティー」
山下達郎全面的プロデュースのもと、久々の竹内まりやが贈るベストLP
ロック調、ウェットな曲、ポップス調など内容もなかなかバラエティー。
歌唱力は二重マル。

スクリーンガイド

今回は、この夏の目玉作品（独断と偏見ですが）をピックアップしてみました。
その一は、薬師丸ひろこ主演の**メインテーマ**。
その二は、アメリカン・グラフィティなどで有名なチャールズ・マーティン・スミス主演の**ネバー・クライ・ウルフ**です。
どちらも、大変みごたえあるものです。しっかりよんで下さいね。

メインテーマ

この映画は、片岡義男氏原作の同名小説によるものです。ストーリーは次のとおり。
房総の海岸で小笠原しぶき（薬師丸ひろこ）は、4WDトラックで、全国マジック修業中の青年、大東島健（野村宏伸）と出会い、ひょんなきっかけから二人は一緒に旅することになるのです。しぶきの目的地は大阪で、かつての教え子、御前崎カカルとその父・渡（財津和夫）に会うためなのです。途中、浜松で、伊勢雅子（桃井かおり）というジャズ・シンガーに出会い、彼女にいかれる健。大阪で健と別れたしぶきは、健のあとを追って沖縄へ。そして雅子も渡も沖縄へと向うのです。そこで四人の恋がからみあう――――という話。
そして、四人にはそれぞれ役のイメージづけがされ、ひろこちゃんは西ドイツ、野村くんがイタリア、財津さんがイギリス、桃井さんがアメリカというように、性格からソファーションまできまっているとのこと。
この映画はロマンス、恋物語になっている人生の、メイン・テーマ。
のがフレースのようです歌の、メイン・テーマ。
いっしょに、あなたも恋について、物語ってみませんか

※ただいま、**東映シネマ2**で上映中です。同時上映は**「愛情物語」**です。

ネバー・クライ・ウルフ

この映画は、カナダ北部に生きるオオカミの生態を何ヶ月にもわたって、一人の生物学者が根気よく観察し、そこでの自然の厳しさや、動物たちの様子を描いたものです。ストーリーは次のとおり。
最近カナダ北部に生息するカリブー（北米トナカイ）の数が激減していく事態を重くみたカナダ政府は、一人の生物学者であるタイラー（チャールズ・マーティン・スミス）を調査員として派遣した。彼の役目は、オオカミの生態を調べ、その殺しの動かぬ証拠をにぎることにあった。調査開始後二ヶ月、白いオオカミを発見したが、肝心の食生活については謎のままだった。
とうとう夏の終わりのある日、オオカミたちがカリブーを襲うのを目撃することができた。しかし、襲われたカリブーは、年老いているか、病気であるものばかりであった。冬が近づき、静寂がすべてをつつみこもうとするとき、タイラーにとって、本当の冬がはじまろうとしていた。
見どころとしては、生物学者に扮する、チャールズ・マーティン・スミスの一人芝居を通して、厳しい自然にとまどいながらも、少しずつオオカミの心情を理解していく主人公の微妙な心理をしみじみと描いています。そして、彼が水のうすくなった湖に誤って落下するシーンの迫力ある水中撮影や、オオカミに襲われたカリブーの大群が疾走するクライマックスも見どころです。

編集後記

野母崎高校新聞第二十九号はいかがでしたか？
新聞部には、期待していた一年生の入部が一人もありませんでしたが、新しく二年生が二人加わり、部員数が十人になりました。
今回は、取りかかりも早く、部員数も増えたので早く完成する予定だったのですが、二年生は修学旅行の準備などで忙しくなり、いつもより慌しく仕上げることになってしまいました。
明日から、待ちに待った夏休み。勉強や勉びにもしっかりと計画性を持って、有意義に過ごしましょう。

辞書　参考書　雑誌なんでも
本のことなら
文久堂
長崎市銅座6　TEL.22−0271

明日をめざす
好文堂書店
長崎市浜の町8−29
TEL. 23−7171

パンとケーキの
白砂屋
長崎市清水町16−3
TEL. 45−5224

日本の旅・世界の旅
近畿日本ツーリスト
長崎市万才町7の1住友ビル1F
TEL24−1616

和・洋紙、文具、事務用品、黒板、複写器、感光紙
英和タイプライター、輪転機、計算機、鋼製書庫
机・椅子、金庫、製図器、製図用紙
㈱出島九州教具
営業部 総務部　長崎市元船町13番5号　安田生命ビル
☎(24) 5251

仕出し　弁当　定食
定食屋
☎93−0279
西彼杵郡野母崎町南越
定食屋　峰　公徳

新任先生インタビュー

お・も・し・ろ インタビュー 岡野・倉野先生

今回は、倉野先生と岡野先生に、スポットをあててみました。
（注、K＝倉野先生、O＝岡野野先生）

Q　出身大学
AK鹿児島大学　理学部　数学科
O長崎県立女子短期大学

Q　趣味　特技
AK㊙運転　㊥書道四段
O㊙バレー　㊥なし

Q　どうして教師になりましたか？
AK数年後、生徒との再会があるから。
O（なんとなく）それしかなかった。

Q　教師じゃなかったら、何になってましたか？
AK（考えたことないね。）郵便局の人
O事務関係（郵便局、農協、銀行）

Q　初恋はいつですか？
AK小学三年生
O小学四年生（意識したのは……）

Q　失恋の経験はありますか？そのときの気持ちは、どうでしたか？
AK㊙あります。㊙やっぱり…
O㊙あります。㊙人生真っ暗。

Q　LOVELETTERを出したことは、ありますか？もらったことは、ありますか？
AK㊙ないです。㊙あります。
O㊙あります。㊙あります。

Q　ファーストキッスは、いつですか？
AK二十才の時です。（遅いかな？）
Oはずかしくて言えない。

Q　野母崎高校に来て何年ですか？その中の最高の想い出は何ですか？
AK三年間います。二年生の時の修学旅行です。
O五年間です。除草作業

Q　生きがいは何ですか？
AK人との出会い
Oバレーの監督をして、優勝を目指すことです

Q　ひまなとき何をして過ごしてますか？
AK見聞を広めている。（雲仙の山から海を見る）
O家でごろごろしている。

Q　自分を動物にたとえると、何ですか？
AK犬です。
O猫です。

Q　好きなタレントは？
AK高橋洋子さん
O高倉健さん

Q　好きなスポーツは何ですか？
AKソフトボールです。
Oバレー、スキーです。

Q　もし無人島にいくとして、何か三つ持って行けるとします。自分だったら何をもって行きますか？（理由もつけて下さい。）
AK一、彼女（現在、一番欲しい。）二、とにかく一番欲しい。）二、テレビ（見聞が広まる。）三、酒（ひまつぶし。）
O一、たよれる人!?二、自分!!三、水…

Q　今、一番欲しいものは何ですか？
AKお金（ほんとうは……彼女!?）
Oウッ、車!!

Q　この世で一番、怖いものは？
AK交通事故
O人のうら切り

Q　今一番したいことは？
AK日本一周旅行をしたい・・・
O海外へ二人で旅行に行きたい！（誰と!?）

Q　この世で、なくなっては困るものは？
AKガソリン!?
O尊敬する人。両親はそうだけど、恩師かな!?

Q　今、タイムマシンが、あるとしたら何時代へ行って何をしたいですか？
AK古代エジプトへ行ってピラミッドは、どうやって作るのか見たい。
O平安時代へ行って十二単を着てみたい。

Q　もうすぐ卒業ですが、今年の卒業生をどう思いますか？
AK卒業したらさみしくなるね。にくらしいけど・・・
O三年間一緒だったからすごく愛着があった。これからもずっと、つき合えそうだ。

Q　卒業生へ贈る言葉を何か一言。
AK自若
O人間らしく生きて欲しい。

Q　野母崎高校を一言で言うと？
AK職員室乱入学校（いいことですヨ!!）
O私に合う学校、生徒にも合っている。（生徒が私に合わせてくれてる気もする。）

Q　先生にとって数学・体育とは、何ですか？
AK（ロマンです。）美しいもの。完備なもの。
O自分に一番合っている。体を通してその人の性格や表情を見る（知る）ことが出来る、すごく不思議なスポーツ。

Q　最後にこういうインタビューをどう思いますか？
AKいやー、答えるのに苦労しますね！ヌハハ。
Oそうねー、緊張しますねー。

Q　先生はタレントの中の誰ににていると思いますか。
A滝田栄に似ていると言われます。

Q　好きな食べ物・嫌いな食べ物
AK好カレーライス
O㊙奈良漬（絶対にイヤで見るのもイヤ）、たくあん

Q　女だったら何になっていますか？
A薬剤師

Q　得意なスポーツ
A馬術

Q　先生の卒業の想い出
Aとにかく高校時代はよく勉強した。

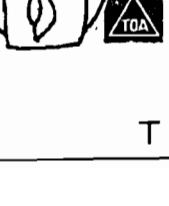
Q　趣味は
A乗馬、ピアノを少々、DJも少々

Q　先生になっていなかったら何になっていましたか。
A一般の公務員（研究員）

Q　初恋はいつ・彼女はいますか。
A中2の時に思い出、小六の時に思われた。います。

Q　どうして科学の先生になったのですか。
A他に教えられる科目がないため。

Q　このインタビューについてどう思いますか。
Aインタビュアーがとてもカワイクて満足でした。これからも頑張って新聞部を続けて下さい。



新聞部では、今度新しく来られた門崎克典先生にインタビューをしてみました。授業中にはみられない先生の秘められた一面が、今明らかになります。

Q　出身地・出身高・生年月日・血液型
A長崎市　長崎南　S33年1月15日　A型

Q　ここの印象
A地域色があってよい。市内の高校と異なり、比較的のんびりした雰囲気がよい。

Q　趣味は
A乗馬、ピアノを少々、DJも少々

Q　先生になっていなかったら何になっていましたか。
A一般の公務員（研究員）

Q　初恋はいつ・彼女はいますか。
A中2の時に思い出、小六

スクリーン・ガイド

今回の映画案内は、一風変わった映画案内です。
その名も、「トワイライトゾーン」と「ザ・デイ・アフター」です。どうして一風変わっているかというと、ショッキングな場面があるからです。この案内を読んだだけで、夜もねむれないということにならないよう、くれぐれも気をつけて下さい。
そして、この案内を機会に、また、一風変わった映画を見る習慣と、勇気と、根性を、身につけて下さい。
それでは、みなさんを、核戦争の恐怖と、五次元世界の不思議へ、お連れいたします。

「ザ・デイ アフター」

83年11月20日の夜、アメリカのABCテレビによって、一本の核戦争ドラマが公開されました。

それが「ザ・デイ・アフター」で、その時、全米で一億もの人が、そのテレビを見たそうです。

話の舞台となったのは、アメリカ中部の都市カンザスシティです。

この街で一番の大病院カンザスシティメモリアル病院のベテラン医師オークス（ジューリン・ロバーツ）を通して描かれています。

ことの起りは、米ソの、西ドイツをめぐる対立による全面戦争で、核ミサイルが、大陸間を飛びかってしまったからなのです。

9月16日、オークス氏はいつものように朝早く家を出て、病院へ向かいました。

着いてみると、同僚の医師から、「カンザスシティにはミサイル基地があるから土地を離れる人がたくさんいる」という噂を聞かされたのです。

テレビでは、泥沼化していく戦況を伝え、ラジオでは住民に、核シェルターへの避難を呼びかけていました。

午後3時38分、カンザスシティに閃光が走り、きのこ雲があがりました。

その翌日、オークス氏が体験した地獄絵が、このドラマのメインであり、一億もの人に、衝撃を与えたものだと思います。

ありふれたアメリカの街が、一瞬にして、死の街になり、そこには、傷つき倒れていく多くの人々の姿が描かれていました。

私達日本人には、「ナガサキ・ヒロシマ」の生々しい体験があります。

その体験を持たない、私達戦後生まれの日本人も、原爆の惨状を追体験するためにも、映画をみるべきだと思いました。

「トワイライトゾーン」

皆さんは、とても恐しい体験をしたことがありますか。

この映画ではそういう体験を集めて、作られています。

第一話は、人種差別をにしたため、ナチスに追われる男、KKKに処刑されそうになる黒人、アメリカ軍にねらわれたベトナム人など、差別される側の恐怖が、描かれています。

この一話に主演したビック・モローという人は、撮影中ヘリコプターにまきこまれ事故死するという、問題の一編です。

第二話は、前とうってかわってファンタジーで、黒人の魔術師（スキャットマン・クローザース）が、養老院を訪れ、老人に若さを与えるという心あたたまる一編で、特に、真夜中に魔術師と一緒にカン蹴りをするうちに老人たちがいつの間にか子供になっていくところがファンタスティックです。

第三話は、超能力少年と女教師との交流を描くホラーファンタジーで、超能力少年が大人たちを脅かす漫画的な恐怖が抜群に面白いです。

第四話は、飛行機恐怖症の男が高度三万五千フィートの上空で飛行機にとりついた怪物と遭遇してしまう話で、スピード感覚満点のサスペンスです。

それぞれの話に、ハリウッドの人気監督の特質が、十分出ています。

一話の監督は、ランディス監督、二話は、スティーブン・スピルバーグ監督、三話は、「ハウリング」のジョー・ダンテ監督、四話は、「マッドマックス」のジョージ・ミラー監督です。

オムニバス形式の映画としては、傑作中の傑作です。

明日をめざす
好文堂書店
長崎市浜の町8－29
TEL. 23－7171

ミいつもニコニコエビス堂〟
ミいつも元気なエビス堂〟
ミいつもハキハキエビス堂〟
事務機器のエビス堂〟
長崎市恵美須町6－14 TEL 27－3355

スポーツ用品のことなら
的野スポーツ
長崎市栄町1－24　TEL 25－6868

県内指定校の学校制服は
トーアユニホーム
長崎市中町5－5
TEL 24－1626

美しい自然と海の幸がいっぱい!!
宴会・会食・結婚披露宴は
国民宿舎「亜熱帯」
野母崎町脇岬　TEL 93－0345

仕出し　弁当　定食
定食屋
☎93－0279
西彼杵郡野母崎町南越
定食屋 峰 公徳

マラソン大会結果発表
ついにでた新記録

去る一月二十八日(土)、恒例の校内マラソン大会が開催され、男子百八十二名、女子二百三十三名、計四百十五名が参加しました。今年も朝から雪が降りしきり、チャップイチャップイの天候でしたが、男子九キロ、女子四、五キロの距離にわたって、寒さをはねかえさんばかりの熱戦好走が展開されました。今年はなんと五十六才の校長先生も、体育の時間から女子の練習に参加され、大会当日もレースに参加されて、四キロを完走されたことは、周囲を大いに驚かせました。

結果は、熱戦好走を反映して男女ともに大会新記録が生まれ、大会を大いに盛り上げました。特に男子レースは、二年二組の西川和昭君と二年四組の三好惟久君が、激烈なトップ争いをゴールまでくりひろげ、同タイム、鼻の差勝負というきわどさで、西川君に勝利の栄冠が輝くという近代まれなる？好レースとなり、会場を大いにわかせました。もちろん両名とも新記録でした。なおクラス順位、個人成績は以下のとおり。

クラス順位

1位……2年4組
2位……2年3組
3位……1年4組

個人成績

女子	1位	森山美智子	(2－1)	19：37
	2位	山本美紀	(2－4)	20：29
	3位	東奈津子	(2－2)	20：46
	4位	山下昭子	(2－4)	20：52
	5位	佐々森ゆかり	(2－3)	21：06
	6位	柴原加奈恵	(2－4)	21：14
	7位	浦里菊美	(1－2)	21：15
	8位	秀島美穂	(2－4)	21：22
	9位	山崎優子	(2－2)	22：26
	10位	田中ひろみ	(1－3)	22：37
男子	1位	西川和昭	(2－2)	31：18
	2位	三好惟久	(1－4)	31：18
	3位	松尾裕一	(3－1)	32：08
	4位	吉岡史郎	(2－3)	32：42
	5位	山崎辰也	(1－2)	32：44
	6位	浜崎寛和	(2－2)	32：53
	7位	柴原孝広	(2－1)	32：56
	8位	松尾博	(2－3)	33：06
	9位	久知良浩二	(3－1)	33：09
	10位	浜田由久	(2－2)	33：22

クラブ紹介

"Fight"だ！陸上部！

今回のクラブ紹介は陸上部を取り上げてみました。昨年は高総体に、駅伝にいまいちパアッとしない印象でしたが、今年こそはオリンピックの年でもあり、燃えに燃えていい成績を残して欲しいものです。ガンバ!!

顧問の話

陸上部は、現在、二年生六人、一年生八人の計一四人の部員で構成されている。最近では三年生四人が抜けて、練習にも余り身が入らず、職員室から運動場を見ていても、全員が集まっている時は少ない。

陸上部は年間に大きな大会が三つある。一つは高総体で、残りは新人戦と駅伝である。昨年は上記の外にリレーカーニバルにも出場したが、開催が五月ということもあり、練習不足のためあまり良い成績をあげることができなかった。六月の高総体においては、短距離や長距離陣が予選落ちする中で、三年の辻が走り幅跳びで準決勝に進んだのは立派であった。十月の新人戦では、残念ながら、予選通過する者はいなかった。十二月小浜で行なわれた駅伝では五二位と、目標の四十番台への進出はできなかったが、記録的には一昨年よりかなり好い成績を残し、みんなよく頑張ったといえる。

私個人としては、部員一同に、今年は全種目において、昨年以上の記録を出してもらいたいと思う。それにはまず第一に練習することである。雨の日も風の日も、一日も休まずに走り続けることである。一生懸命頑張っていれば自ずと好い結果がついてくるものなのだ。

しかし、現実を直視した場合、試合前になると、陸上部はよく練習するのであるが、一度それが終わると気が抜けてしまうのか、しばらくはほとんど練習をしない。どんな優れた才能を持った人間でも、短期間の練習で自分の力を発揮できる者はいない。やはり一日一日の積み重ねが大事である。

特に陸上は個人競技なので、前向きになって練習しないことには記録を伸ばすことができない。このことを肝に銘じて、今後一層の努力を期待したい。

部長の話

陸上部の部員は現在三年生四名、二年生三名、一年生九名の計十六名で構成されています。今のところ部員が少なくて今年度の駅伝はぎりぎりの人数で出場しました。

顧問は今年度本校に来られた井手先生です。

現在の練習内容は、長距離は野外走をしたあと坂の上り下りやインターバルトレーニング、柔軟などを行っています。短距離は、基礎的な練習を行っています。

今後の目標は、練習内容を充実させること、そしてつぎの高総体で予選通過する人が一人でも多くでるようがんばって練習していきたいと思います。

スポーツスクエア

私はだれでしょう？

先生の過去を、根掘り葉掘り尋ねる、このコーナーですが、写真を見ただけで正解がでる人は、第六感が強い人。

写真と文を読んで正解がでる人は、えらい人、さあどこで正解が出ますか？

昭和三十三年五月四日長崎市で生まれました。ご存知のように五月頃、長崎には中国から黄砂がやってきます。町中が黄砂の細かい砂でおおわれ、古い写真のようにセピア色に染まり、風景がまるで一枚の絵のように見えてくるのです。そんな時私は生まれたんです。

小学校から高校まで私は長崎のノンビリとした人情の中で過しました。

小学校の時の遊びというと、カンケリ、かくれんぼ、コマまわしなど。毎日夜遅くまで遊びました。最近小学校付近を歩いてみても、そういう子供達はみかけません。今の子供達は一体何をして遊んでいるんだろうと考えこまされました。

私は小学校の時から背が高く、いつも後ろから二、三番。教室では後ろの方に坐ってました。

中学校の時はバスケット部でした。日曜日も学校へ出て行って練習したものでした。

そして高校時代、一ヵ月おきにある試験に備えるため、勉強の毎日でした。そのころ映画に興味を持ち始め、毎日曜日朝から映画館へ出掛け、一日中観ていたことを憶えています。

詩

時の詩集

つづりましょうか
二人が　お互いを
忘れてしまう時まで

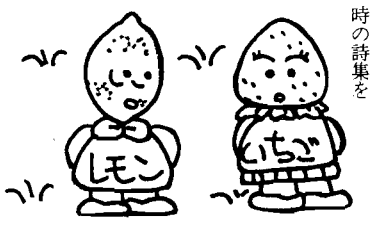
その日の　出来事を
そのまま
詩集にしましょう

二人の世界を
ありのまま
詩集にしましょう

時の詩集を

つづりましょうか
二人の絆を
固く　強く
結ぶために……

時の詩集を



詩

レモン色の風景

レモン色の風景に
染まる午後
あたたかな日ざしと
そよぐ風
この町がすき
だれよりもすき
ふれあう心に
やさしさを感じて
めぐりくる季節の中に
遠い昔が
今も　よみがえる

二人だけの瞬間（とき）

波をおいかけ
あなたと踊る夕暮れ
ラジカセのメロディーが
あなたとわたしをつつむ
二人だけの瞬間
想い出刻みたい……
さよならなんて言葉
二人にはいらない
永遠にさよならは来ない
二人だけの瞬間だから……

編集後記

今年の冬は特別寒く、大雪のため学校へ行くのにも大変な思いをしたことでしょう。その厳しい寒さも、今ではだいぶんやわらぎ、昼間はポカポカと春がきたように暖かくなりました。

三年生がぬけた新聞部では、初めて一年生だけで新聞を作成しました。新聞を作るのはまだ二回目で、だいぶん手間取りましたが、三年生の卒業の記念の一つにしてもらおうと、一生懸命になって仕上げました。

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。

剣道具専門店
柔道衣・空手衣
永武堂
長崎市中町２－22 TEL.21－0037

日本の旅・世界の旅
近畿日本ツーリスト
長崎市万才町７の１住友ビル１F
TEL２４－１６１６

和・洋紙、文具、事務用品、黒板、複写器、感光紙
英和タイプライター、輪転機、計算機、鋼製書庫
机・椅子、金庫、製図器、製図用紙
㈱出島九州教具
営業部 総務部　長崎市元船町13番５号　安田生命ビル
☎(24)5251

県立野母崎高新聞

第27号
発行日
1985年3月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
福田印刷
TEL 23−7580

第13回
野母崎高卒業式

今日 社会へはばたく

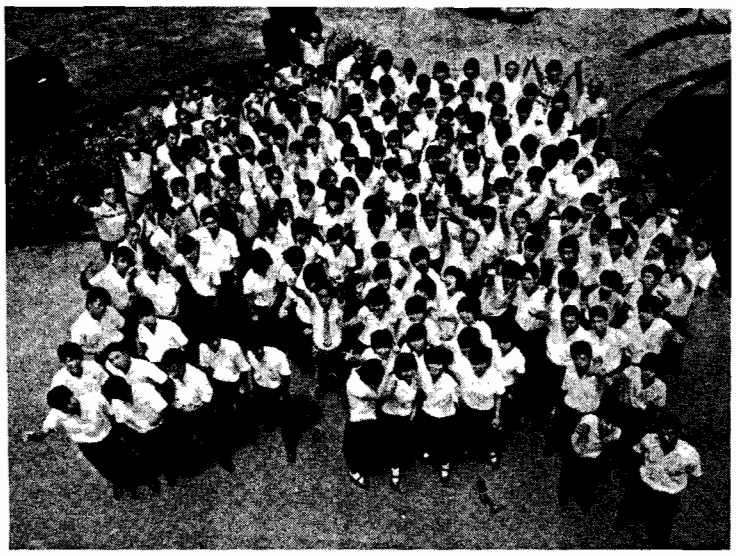
いよいよ卒業の日、別れの日。今日、三年生一五六名は母校を卒業します。新校舎建築を直前に、二棟のプレファブ校舎での不便だが体を寄せあって温かみを感じあった半年の高校生活を最後にこの高浜の校舎を去って行きます。

卒業ということを単に別かれ、離れることと考えずに出発、出会い、誕生ととらえてほしいものです。実社会はおそらく無風の学校生活とちがって、直接に自分の責任をとらなければならない厳しさがあります。多分、先輩の皆さんは日頃つちかった強い精神でそれにうち勝つ力があることと思います。後輩一同期待しています。

一年生の時、一八〇名で出発したのに二〇名以上の方々が途中で学校を離れられたときます。この方々にも短い期間であったかもしれませんが、共にすごした日々を思い起しながら同じ仲間の気持をここに持ちたいと思います。

三年生が欠けたその空間には四月には一年生が幼く、にぎやかにいっぱいになります。新校舎も完成していることでしょう。また新しく野母崎高校の春は始まります。

三年生のみなさん、私たちとの美しい日々を忘れないで下さい。



さあ出発、ガンバルゾー

卒業生へ贈る 校訓これから

学校長 樋室照男

いよいよ卒業ですね。

私は君達と同時にこの学校に来て、三年間共に過しただけに感慨も一入です。

入学時に比べて、ほんとうによく成長しました。身体の発達はともかく、いい顔になりました。赤ん坊の顔は絵にならないという話しがありますが、個性的特徴がないからでしょう。最近の君達の顔はその人なりの特徴があって、識別し易くなりました。たくましさとやさしさ、情熱と知恵、そういうものがよく調和して落ち着いた顔になっています。うれしいことです。

今更校訓でもないでしょうけど、在学中は空気の様な校訓も、これからは現実に生きてきます。生かしてほしいのです。私も昔の校訓をもっています。中学の「不撓不屈」、海軍の「不精に亘るなかりしか」はその当時より今になって心の中に据っているようです。

希望、誠実、創造、まさにこれからの君達にぴったり必要なものです。

希望、無為に坐していてのではなく、自分で櫂みところがりこむものではありません。他から与えられるものです。一回戦を勝った時の選手の顔にみなぎるもの、あれが希望です。就職進学の一回戦は勝ちとりました。瞳に希望の灯をあかあかと掲げなさい。

誠実、正直、やさしさなどの性格のみについていうのではありません。他や己れに対して責任をもつことである。・・・それも、他や己れの中の本ものに対してなのです。何が本ものかを見極める視野が必要です。そういう努力を怠らないで胸に刻みつづけてください。

創造、生き甲斐です。これからは未知の時代といわれます。どんな小さなことにも、自分自身の腕でやる創造の余地はあるものです。Do it Better!! 昨日よりは今日を、今日よりは明日を、つねによりよく生きようとすること、それが創造です。健闘を祈ります。

自由に生きるとは……

中村 徹

人間誰でも自由でありたいと思う。甚子も、自由こそ最高の価値である、と言った。家庭で、職場（学校）で、社会で、自由に生きることができればどんなに素晴らしいだろう。

ただ「自由」というものが天から与えられるものではないというところが、チト面倒だ。

近頃、このことを忘れ、あたかも生まれながらに所有しているものの如く振る舞う人達がいる。それは、〝自由放逸〟という奴で、実は我ままと自己中心が、その本質なのだ。

本当の自由は、努力の積み重ねの結果、やっと獲得できるという、血と汗のたまものなのである。

幼児にとって箸という代物は、初め不自由そのものだったに違いない。しかし、やがて、訓練を重ねる内に自由に食物を把むことのできる便利な道具に変った。誰もが彼の食事作法を認めてくれるだろう。彼は自由に食事ができるのである。

自由に生きるために、出来るだけ多くの自由を獲得しよう。牛の歩みで、一歩一歩一つ一つを確実に、乗り越えて欲しいと思う。何よりも先ず、自分の幸福のために。そして、ひいては周囲の人達のために。

卒業生諸君へ

野原征一

卒業おめでとう。

三年間の高校生活をおえてめでたく卒業していく諸君と御父兄に対して、お喜び申し上げます。

私も君達と一緒に本校に入学して三年という年月は、非常に短かく感じました。諸君の卒業後の進路は個々人違いますが、勉強は、私達人間にとって生涯つきまとうものです。又、しなければならないものです。

高校生活を試合にたとえるならば、一つの試合が終った。これが例えば、優勝という喜びで胸が一杯でも、決して安閑とした気持ちでいてはならない。又、よしんば敗れたとしても、いつまでもクヨクヨするな。直ぐに反省せよ。そして次の試合に備えよ。何故ならばその試合が終った瞬間からすでに次の試合が始まっているのだ!! ただ反省と前進あるのみ。諸君、君達の次の試合もすでに、プレイボールが宣告されているのだ。「一寸っと待って」という安易な気持ちは許されない。正々堂々と人生の長い試合に対抗して欲しい。勝利の女神を獲得するまで……野母崎高校で養った基礎を活かして今後の健闘と御多幸を祈ります。

『前進――
そして慎重に
そして更に前進』

最後までがんばって下さい

生徒会長 三石傑則

皆さん、ご卒業おめでとうございます。三年生の皆さんには、一年ないし二年間、お世話になりました。

入学してまだ何もわからない時、色々お知えていただいたり、クラブの時なども励ましていただいたりしてきました。

皆さんは、今から新しい世界へ飛び立って行く訳ですが、どうか、最後の最後まで、がんばりぬいて下さい。私たちも、野母崎高校の校風と伝統を守りつつ、新たな発展を目指したいと思います。

それでは、お元気で。

これからの人間をめざして

種村季佳

二、三年と二年間担当をした。転勤しての初めての生徒諸君でもあり愛着が深い。学ぶこともまた多かった。私は、諸君と「自由」について語りたかった。自由とは自らがつかみ取り大切に育てていくものだと思った。

できる限り行動と思考の自由を認めたいと思った。

だが、私も若く、諸君もまた未熟すぎた。ガムを食べる人、煙草、飴、掃除、夏のキャンデーの空袋を通りに捨てた人もある。

しかし、この一年、私以上に諸君は成長したと思う。

だが、まだまだ十分でない。もう五年、一緒に居たいが、諸君の方からお断わりを受けるだろう。

よく挨拶をしてもらった。運動会の日の、顔をまっすぐに立て、胸を大きく張って懸命に駆けぬける姿が好きだった。雨の日に、泥んこになって必死に隋円のボールを追う姿が好きだった。私も諸君も、まだまだこれからの人間である。

い君たちの町、線にさえならない君たちの生れ育ったふるさとの半島。（しかし多分、今日卒業する日本国中の高校生たちのふるさとの大部分はやはり点でも線でもないだろう。）狭い小さな赤いシミのような四つの島が君たちの国、日本、ジャパン。若い君たちよ、この島は美しいが、ここに君たちの若さを閉じこめていいのだろうか。目をむけよう、世界の果てへ。手をのべよう、世界の国々へ。喜びと苦しみとを世界の人々と共にするために。日本から世界へ、長崎から世界へ、野母崎から世界へ。アフリカはかわき、飢えて、中米は燃えて、中近東は裂けて、東南アジアは濫禍となり、世界は爆発しようとしている。世界を苦しみではなく、喜びで爆発させるため、そうして一緒に哄笑するために、心やさしい若者よ、ノッキーズ、ビー・インターナショナル！

ビー・インターナショナル！

湯江健幸・山博文

地球儀をみてみよう。長崎、ナガサキ、NAGASAKIはあっても、野母崎、ノモザキ、NOMOZAKIはない。点にさえならな

湯江健幸

石田スポーツ店
本店 長崎市浜ノ町3−11 TEL24−2493
支店 長崎市住吉町ダイエーアサヒショッパーズ内
TEL46−2255（内線）62

事務用機器の納品・卸
BISU (株)エビス堂

剣道具専門店 公・官庁指定店
柔道衣・空手衣
(有)永武堂
（旧 永石正武堂）
長崎市中町2−22（電車通り大同生命隣り）
TEL 長崎(0958) 21−0037

卒業生へ贈る言葉

★先輩方とは一年という短いつき合いでしたが、いろいろとありがとうございました。私たちというなまいきな後輩のこと、たまには思い出して下さい。
（妹より）

★団長あんたはいい人だった。

★ゆう坊・おくださん卒業おめでとうございます。すてきな想い出ありがとう。
（鼻子より）

★あっこさん、まゆみさん、やえこさんCLUBではお世話になりました！ Basket部のこと忘れないで下さいね。

★社会に出て働く人、進学で大学や専門学校に行く人いろいろでしょうが、自分の能力を生かしてより充実した日々を送られることを祈ります。
さようなら

★さぁ卒業生のみんな、夕日に向ってつっぱしるんだ。

★I will follow you だっちゃ！ 都会に行っても変らないでほちィーなァ
（○△保育園ばら組さん）

★野球部のHさん・校庭のすみっこであなたのプレーをいつもみてました。
（×○ようち園たんぽぽ組）

★ボタンをください。

★たっしゃでいて下さい。さようなら

★卒業おめでとう、おまえらみんなしぶとかった。

★自分の選んだ道なのだから夢をいだいて希望をもって進んで下さい。

★卓球部の女子の先輩いろいろとありがとうございました。これからもがんばって下さい！

★剣道部の三年生へ・卒業おめでとうございます。社会にでてもがんばって下さい。

★社会人一年生 Fight！発

★思いでよべるほど素敵なものじゃないけれど、あなたの笑顔は、わたしの切ないmemory
（オラ東京さ行くだ）

★卒業おめでとうございます。これからもがんばって下さい！
31名

★おめでとうございます。
20名

★とうとうお別れだ…これからもFightでがんばって下さい…てかっ
74名

★See you Again
2名

★おせわになりました、どくろうさまでした。
15名

★My Dear Boy 行かないで・・・
（From 恋太郎）

★三年生の先輩へ。いつまでもしぶとく生きて下さい。
（ピーあかがおまっちゃん。東京でがんばって、クラブを途中でやめたけど仕事はさいごまで、つっぱしれ！

★三〇センチ そばにきてあなたの優しさ知りました。さよならはいいません。
（マッチでーす）

これも地域のため…

ワー、肩組んで▶
走っていいなー
（体育祭）

◀ソイヤー、
一世風靡だせ！
（修学旅行）

在校生へ贈る言葉

☆今から、いろんなことのあるって思うけど、がまんせんば卒業できんよ。サイコーの思い出ば作らんねね。
by ⑪の女より

☆石の上にも三年、仏の顔も三度まで！卒業までまじめに勉強しろ！

☆高校生活は、あっという間です。勉強もクラブもいっしょうけんめいがんばろう。

☆Dear おやじ、ふみじ、なみさん！いろんなことを手紙で知らせてネ。絶対返事は書きます！よろしくネ！
Fromまよねーず

☆テニス部のみなさんへ私たちのぶんまでがんばって下さい！ テニス部三年

☆みんな何でもいいから一つのことに燃えるんだ！それが青春よ！
あなたは私、私はあなたより

☆大好きなHくんへ
大阪に行っても、私のこと時々想い出してね。ずーっとずーっと好きでした。さよなら
Fromピンク大好き少女

☆男は根性・女はやさしいおもいやりの心を忘れない人になれよ！ byKyon

☆どんなことがあっても、高校だけは卒業しろよ！素敵なことは素敵だと無邪気に笑える心が好きさ。
by嫁魂完全命以上

☆苦しんで悲しんで、そして、いい娘になれよ！

☆少女Kよ、君は僕が愛した最初で最後の女だよ。
ダンディーHIROSHI

☆大いに遊びなさい。大いに学びなさい。 西川和昭

☆別れするにはちょーっちさびしいーですけど、キャピキャピGALになってお会いしましょー
From K子

☆一・二年のみなさん！
ノッキーは永遠に不滅です。

☆あたしりっぱな看護婦さんになります。三年or四年後にはお嫁さんにしてネ。

☆二年三組のちー坊 元気でね！ byおんな

☆バレー部のみんな、近藤先生のしごきにも耐えてくじけず、がんばってね。ちのぶ・ひろこ・ひさみは選手の気持ちを少しでも、わかってやれる良きマネージャーになってね。
☆See you Again
10名

☆剣道部のみんな、クラブがんばってね！退部したらダメ！
10番杉本公雄 エースです。

☆在校生の君たちに、ライジンズサンマークを贈ろう。大切にして下さい。
イソップより

☆自分の希望する道に進めるようにがんばって下さい。
33名

☆新校舎で楽しく！すごしてね
24名

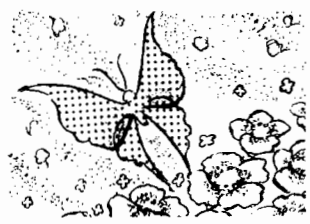
☆高校生活をEnjoyして下さい
12名

☆思い出をありがとう。
2名

なつかしの修学旅行の写真（清水寺にて）

◀ヨイショ！
力が入りますね
（歓迎遠足）

すごいジャンプ力▶
迫熱しています
（校内球技大会）



全員集合！ とっておきたいこの一枚

仕出し　弁当　定食
定食屋
☎93-0279
西彼杵郡野田崎町南越
定食屋 峰 公徳

医療法人 浩仁会 福井病院
長崎市深堀町1丁目11番地54
TEL（代表）0958(71)1515

有限会社 白砂家
白砂屋長崎営業所
西彼長与町高田郷501
TEL(0958)57-3284

文房具・事務用品・事務機械・スチール製品
理科学教材・特別教室設備々品設計施工
株式会社 イシマル
本社 長崎市出来大工町28 電話(24) 1400
北九州店 北九州市小倉北区大手町4番3号 電話(591) 1400
島原店 島原市上ノ町919 電話(3) 0735
研修事業部 長崎市銅山町42 電話(28) 1577
[グループ]
石丸文行堂 長崎市浜町8－32 電話(28) 0140
佐世保イシマル 佐世保市船本町8－2 電話(32) 6188
[オフィスサービス] 長崎市出来大工町28(株)イシマル内 電話(27) 5677

日本の旅・世界の旅
近畿日本ツーリスト
長崎市万才町7の1住友ビル1F
TEL24－1616

雑誌書籍•教科書参考書
旺文社、三省堂、特約店
(有) 文久堂書店
本店 長崎市銅座町6－14号
TEL ㊷6939・0271

今年の進路を聞く

よりよき進路の実現を目ざして！

今回、三年生のみなさんが、どんなところへ進学、就職したのかを、詳しく掲載してみました。
また、進路指導部から土井先生に今年度の進路の特長点を指摘してもらいました。一、二年生はぜひ参考にして下さい。

「何も考えない子はダメ」

進路指導部長　土井一郎先生

本年度の就職状況は下表の通りで、例年と比較して多少変った点は、県内の就職者が減少したということです。県内は求人数も少なくどの企業も高い競争率で就職が非常に困難となっています。これから数年は同じ傾向が続くと思われますので、県内志望の人はそのことをよく考えて志望目標を立てて下さい。本年度の求人状況や選考試験の特徴については「PTAだより」にくわしく記載してありますので、家の人と一緒によく読んで下さい。

そこで、ここでは一、二年生の人に、今後どのような準備や心構えが必要か、ということについて少しふれてみたいと思います。

(1)まず「勉強」です。このことは耳がたこになる程各先生から聞かされていると思いますが、学力不足のためどれだけたくさんの生徒が希望進路を実現できなかったかを、私たちはよく知っています。三年生になってあわてて勉強しても絶対に間に合いません。一日最低二時間の勉強時間は確保してほしいものです。

(2)次に、「本を読みこと」です。最近、企業では量よりも質ということを重視しています。この「質」というのは単に学力優秀ということではなく、常識が豊かで判断力、思考力、行動力に富む人ということでもあります。豊富な読書は判断力、思考力を育てる最高の材料です。

(3)信念をもった生活をすること。

就職試験では学科試験がないことはあっても面接試験がないことはありません。面接では、外見の面接態度そのものよりも、内面的なその人の「パーソナリティ」を観察することが大きな目的です。面接のベテランからみれば、つゆ焼刃はすぐはがれてしまうものです。

私の友人のある会社の部長さんは私にこう言いました。「10分間話しているとこの子がふだんどんな生活をしているか、だいたいわかる。多少わくにはずれていても見込みがあると思えば採用する。一番採用したくないのは、何も考えてない子です。」

(4)世の中の職業についての知識を深めるとともに自分をよく知ること。

人は自分の仕事の中に喜びを見出してこそ生きがいのある生活を送ることができると思います。そのためには職業の種類や自己の適性についての認識を十分に深めておくことが大切です。

(5)進路目標を早目に立てること。

人は何か目標を定めることによってその実現に努力していくものです。目標をもたない生活は安易で気ままなものになり勝ちです。気がついたときにはどうにもならないということが多いことをよく知ってほしいと思います。

以上の五点を今後の生活の中にとり入れ、充実した高校生活を送り、見事に自己を実現できる将来を目指して進まれることを心からの望みます。

	一般就職		公務員	自営	未定	計
	県内	県外				
男	12	33	5	1	3	54
女	15	41	0	0	6	62
計	27	74	5	1	9	116

	四年制大学	短大	高看	各種専修	計
男	12	0	0	9	21
女	0	5	(7)	7	19
計	12	5	(7)	16	40

※上表は2月20日現在。（　）内は未定。

今年の進学先／就職先

（2月23日現在）

進学

井手栄子　東洋文化服装専門学校
内野和徳　九州工業技術専門学校
内野邦利　読売九州理工専門学校
内野由美子　日本医療福祉専門学校
浦　智章　九州産業大学
江崎久美　日本調理師専門学校
江村登成　福岡工業大学
小川和英　九州測量専門学校
川原秀美　日本調理師専門学校
小松浩江　長崎女子短大
小柳輝男　九州測量専門学校
澄川利樹　四国学院大
田中智晴　日本歯科助手専門学校
田中雅浩　長崎総合科学大
松浦千波　長崎女子短大
三浦美紀　純心女子短大
峰　拓也　久留米工業技術専門学校
峰　優子　九州デザイナー学院
長末敦子　日本医療福祉専門学校
山崎康彦　久留米大学
山口雅之　長崎総合科学大
今村雄二　九州デザインスクール
上川内　寛　九州工業技術専門学校
熊　利久　大栄経理学院
松尾邦晴　国土建設学院
内野美保子　長崎県高等美容学校
高倉公子　長崎女子短大
松浦純子　長崎女子短大

就職

（県内）

今井直樹　親和通信
岩内　務　増田石油
岩永中寛　イシマル
江崎美和　つる医院
大宮茂和　塚崎病院
川内真由美　ひぐち興産
河原義治　漁業（自営）
大本恵美　矢太楼
古賀祥子　長崎漁具
小西優一　四海楼
坂本利彦　公務員
佐々森ゆかり　原口病院
柴原貴広　長崎鋼板工業
瀬形英一　高等職業訓練校
庄田哲生　中央石油
高橋賢治　自衛隊
田代千春　池田病院
達　初恵　野母崎町漁業協同組合
田中今日子　永尾の靴
谷口隆則　増田石油
塚越恒久　自営業
中町美穂子　おおの産婦人科
野中八重子　林兼石油
東　奈津子　玉屋（長崎支店）
平井さゆみ　深堀内科
松尾　博　料亭二見
松尾広幸　四海楼
松尾光秀　野母崎町漁協
松尾有美子　長崎玉屋
本村敏之　料亭二見
森保弘文　島村左官
山崎優子　あじさいホテル
山下順子　西鉄運輸
山下春昭　公務員
山下　剛　自衛隊
山中正司　公務員
吉田龍子　聖フランシスコ病院

（九州）

鵜殿まさ子　江頭病院
髙木久道　西鉄運輸
早崎邦浩　池田建設
松尾弘美　安部整形外科
萩原淳子　後呂和裁学院
松尾美佐子　後呂和裁学院
峰　千鶴　後呂和裁学院
山下昭子　後呂和裁専門

（中国）

中山　淳　中田組㈱
福田正章　中田組㈱
松村増行　石岡木工
山口輝彦　中田組㈱

（近畿）

山村文代　オカ林ビューティープラザ
江崎美春　三洋電機
岡本幸子　はたの美容院
小川　敏　三菱電機北伊丹製作所
奥田達也　三菱電機北伊丹製作所
本村　浩　百武タイル工業所
木下志信　ベラミ美容室
幸福司由紀　京都ヤサカ観光
濱　健二　日商岩井石油
浜崎美津子　一富士
福田真紀子　ニチイ
松尾香代子　新阪急ホテル
峰　ゆかり　オカ林ビューティープラザ
山田照美　エコー美容室
岩永ゆみ子　東洋コート
小山　香　MID観光会社
浜崎寛和　名鉄運輸
原　郁子　三洋電機映像事業部
三浦千加子　東洋コート
桑原照美　三菱電機北伊丹製作所

（中部）

浦川育子　菊井外科
小野功司　一光
北村日出子　星丘マタニティー病院
小林三鈴　箱根小涌園
小池元春　大脇産婦人科
柴原加奈江　トヨタ自動車
髙比良明美　サン・モリッツ
末富幸子　長谷川病院
近藤多美子　宮崎外科
中島康志　鈴秀工業
中村美智子　名鉄百貨店
古川真秒子　艶金染工
峰　さつき　石原外科
峰　マリ　艶金興業
山口成子　佐藤整形外科
山口義孝　日本電装
山崎登美子　阪井病院
山下広樹　トヨタ自動車
吉岡史郎　トヨタ自動車
吉田弘樹　豊田合成
芳本ひかり　東邦レーヨン

（関東）

桃島幸裕　イトーヨーカ堂
桑原直美　ミッキー美容室
小柳一之　百武タイル
鮫島英昭　小宮山印刷
柴原伸一　ハンサム美容室
新地光司　港南株式会社
濱田由久　日本光学工業
峰　隆一　八千代工業
峰　隆也　日立製作所・武蔵工場
峯　隆一　日立デバイス開発センター
山口弥生　日本電気
吉田建二　富士重工
林　真司　横浜冷凍

美しい自然と海の幸がいっぱい!!
宴会・会食・結婚披露宴は
国民宿舎「亜熱帯」
野母崎町脇岬　TEL九三一〇三四五

和・洋紙、文具、事務用品、黒板、複写器、感光紙
英和タイプライター、輪転機、計算機、鋼製書庫
机・椅子、金庫、製図器、製図用紙
㈱出島九州教具
営業部 総務部　長崎市元船町13番5号　安田生命ビル
☎(24)5251

スポーツ用品のことなら
的野スポーツ
長崎市栄町1－24　TEL25－6868

クラブ紹介　ソフト部の巻
ただいま19名のがんばり娘

今回のクラブ紹介は、ソフト部にスポットをあててみました。

みんなで声を一つにして、毎日の練習にも耐え、ベスト4に入るため、三根コーチのもとでがんばっているソフト部！

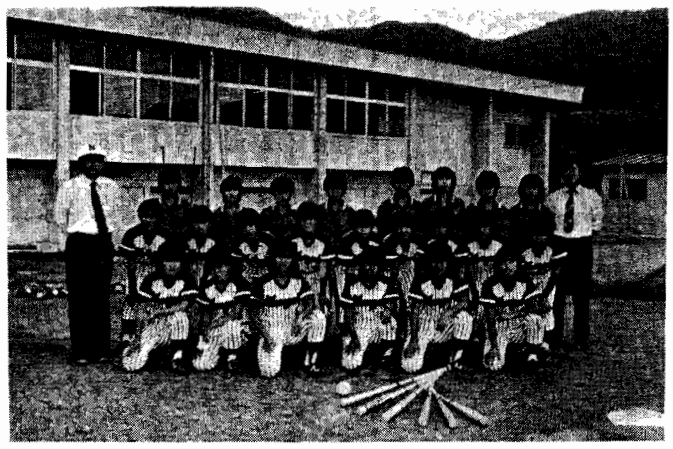
先輩たちの分まで、今年の高総体・春季戦で勝利をつかむんだと、いきこんでいる。これからも、明日にむかってジャンプ！

新人戦をふりかえって

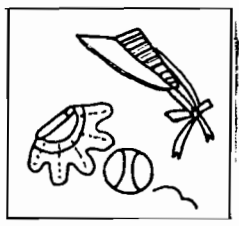
ソフト部コーチ　三根博紀

11月28日、昭和59年度、長崎県ソフトボール新人大会は、秋晴れの長商グランドで県下22校が集って熱戦が行なわれていた。我野母高ソフト部は、有馬商業と対戦し、試合も早6回に差し掛っていた。初回サードのトンネル、ピッチャーの一塁悪送球等思いもよらぬエラーで4点を椀取られ、5回にはホームランの一発をも喫していた。5対0すでに6回、相手ピッチャーに手も足も出ていない、負け試合と思わざるをえなかった。ふと苦しかった練習の一つ一つが思い出された。手や足にいくつも青痣をつくり、速球の恐ろしさで涙を流しながら行なわれたバント練習。暑く厳しくそして長かった夏の合宿。どろだらけになって滑り込んだヘッドスライディング。はたしてあの練習は何だったのか。優勝候補の小浜や佐世保東商との練習試合に決して引けを取らなかった実力はどこへ行ってしまったのか。いやそうではない、決してこのままで終るようなチームではない。と唇をかんだその時であった。4番打者森川の強振した打球は左中間の大きなフライとなり、レフトの頭上を越え、サードを回った森川は、そのままホームへ頭からスライディングして行った。みどとなホームランだった。この一発が最終回の同点にまで追いつく起爆剤になったのである。試合は5対5のまま延長戦に縺れとみ、時間切れ引き分け、抽選による幕切れとなった。苦しい試合であった。しかし、同点にまで追いついていった感動、抽選の祈るような静寂、そして球審の右手が有馬商業にさっと上げられた時、どっと泣き崩れていった選手達、なんとすばらしい青春の一ページではなかったのだろうか……。

「最近ソフト部は良く練習しますね。」と言われます。事実土曜も日曜もない毎日です。しかし新人戦で一勝もできなかったことも事実です。その一勝の重みを感じながら、これからも19名の生徒達とベスト4いや優勝を夢見て努力してゆきたいと思っています。



キャッチャーのQ&A



Q 部員は現在何名いますか？

A 一年生が九名、二年生が九名、マネージャー一名です。

Q あと何人部員がほしいですか？

A あと、九人ぐらいは欲しいですね。（よろしく！）

Q 部の状態はどうですか。

A みんなまとまっています。

Q 練習方法は？

A 一日一日達うんですが、主な練習法として、体操して五分間走、キャッチボール、ノックやバッティング、そして最後に素振りです。

Q ソフト部のエースは誰ですか？

A やはり、何といってもピッチャーの森川美紀さんです。そして、部員全員です!!

Q 反省点はありますか？

A 試合などの時、緊張してしまい自分達の力を出せない時があります。それに、時間にルーズな所があります。

Q 今年の目標は何ですか。

A 春季戦、高総体でベスト4に入りたいと思います。

Q 後輩に期待することは何ですか？

A 自分達のできなかったことを、やりとげてほしいです。

伊東・安井・岩瀬先生
ご結婚おめでとう

新聞部特別インタビュー

去る二月十日（月）と二月十六日（土）に伊東健次先生（社会科）、安井ひとみ先生（家庭科）が結婚されました。伊東先生の花嫁は滑石中で家庭科を教える百村公仁子さん、安井先生は前任校の同僚で愛をはぐくまれた大久保真明さん。また、三月三日（日）には岩瀬素子先生（英語科）が山内雅行さん（長崎工業）と結婚されます。昨年、転勤されたばかりの先生方ばかりで、野母崎高校は今、結婚ブーム。

ウワサの先生方にインタビューしてみました。少々あがり気味の先生方は次の通り、てれながらご回答。

Q 今の心境は？

伊東 ほっとしています。うれしいです。

岩瀬 複雑です。

安井 複雑です。

Q 第一印象は、どうでしたか?!

伊東 明るくて、かわいかったです。

岩瀬 おぼえていません。

安井 顔と声が一致してないなぁと思いました。

Q どこに魅力を感じましたか?!

伊東 笑顔です。

岩瀬 おちついていて、もの静かで、頼りになるところです。

安井 性格です。

Q プレゼントを送ったことやもらったことは、ありますか?!

伊東 ありますよ。

岩瀬 あります。

安井 あります。

Q プロポーズの言葉は?!

伊東 「二人で家庭をきずこう」とかいろいろ

岩瀬 「岩瀬さん、結婚していただけませんか。」

安井 ありません。

Q どんな家庭をきずきたいですか?!

伊東 遊びにこられやすい家庭にしたい。

岩瀬 夫婦仲良しの家庭。

安井 あたたかい家庭。

Q 恋愛派ですか?!見合派ですか?!

伊東
岩瀬
安井 結婚できればどっちでもよい派（笑）

Q 式は洋式ですか?!和式ですか?!

伊東
岩瀬
安井 和式です。

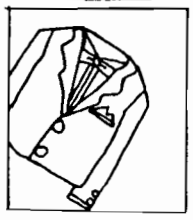
Q 子どもは何人ぐらいほしいですか?!

伊東 三人。

岩瀬 二人。

安井 二人ぐらい。

ありがとうございました。



スクリーン・ガイド
「グレムリン」の巻

だんだんおなじみになってきたスクリーンガイドですが、今回は、この話題をよんだ「グレムリン」を選んでみました。

この映画、主人公のギズモに人気が集まっていますが、本当にかわいいんですよ。

さて、その小悪魔対人間の悪戦苦闘ぶりをよくとご覧下さい。

実をいうとこの映画を見に行った理由というのが単にスピルバーグ監督の名前につられただけなのでした。

映画館に入ると驚いたことに周りはほとんど親子連れです。

これには少し困ってしまいました。

さて、この映画の大きな特長というと、ぬいぐるみ主体の映像であり、登場人物はごく少数に限られていることです。

その限られた俳優たちの中でも、フィービーケイツは目をひきます。

彼女は明るいコメディータッチの学園ものでよく見るのですが、今回はガラッと変わって、小さい頃クリスマスの日に父親を失うという暗い過去をもった役柄なのです。

この辺で、ストーリーの説明をします。

事件はクリスマスに起こります。

ある中年の奇妙な発明家が、息子へのプレゼントとして、モグワイという小動物を買い受けてきました。

しかし、それを飼うには絶対に破ってはいけない掟があるというのです。

まず光を与えてはいけないということ、そして水を与えてはいけないということ、最後にどんなことがあっても決して真夜中過ぎに食べさせてはいけないということでした。

最初に破られたのは「水」の件でした。

するとどうでしょう。

一匹が二匹、三匹と分裂してゆくのです。

ついに、六匹になってしまい、時計の故障により、真夜中過ぎに食べ物が与えられると、翌朝にはさなぎとなっていました。

不審に思った息子は、知りあいの教師にさなぎの一つを実験用に提供しました。

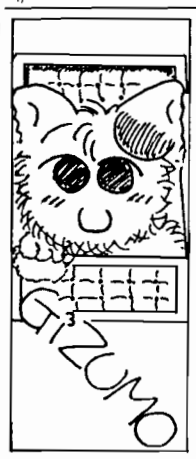
そしてさなぎがかえった時、それはすでにモグワイではなく、人間を憎む悪魔の化身となっていたのです。

この事実を知っているのは、モグワイを飼っていた一家だけでした。

息子は恋人（フィービー）と共に、街を荒しまわる小悪魔との対決を迫られます。

こうして、後半は息もつかせぬテンポで展開してゆくのです。

これは明らかに子供を対象とした映画ですが、大人が見てもきっと昔聞いた童話を思い出すようななつかしさを覚えるはずです。



編集後記

締め切り日ぎりぎりまでかかり、皆一生懸命に仕上げた卒業新聞です！皆さん、読んでちょうだいね。（雪子）

あーまたまにあわなかった。印刷屋さん、先生、お世話かけました。でも私達十人でがんばりました。

今回も〆切りぎりぎりで、苦労しました。スクリーンガイドを書いたんですが、いかがですか？（M）

今回もまた、とりかかりが遅かったせいか、〆切りぎりぎりまで大忙しでしたね。みんな御苦労さまでした。（天使のウインク）

内容の濃いもの目指したんですが、〆切りに追われ、つい手をぬいてしまった。どめんなさい。（李麗羅）

今回の新聞は、いかがでしたか？私はまたさぼっちゃって、みなさん、すみましぇんでした。（グラタンより）

はっきり言って私はよくクラブをさぼったけど、自分の仕事はきちんとやったと思います。（恵）

今回は不真面目だったので、次回からは自分の仕事はきちんとします。新入部員、きたれ！（ポール・ニューマン）

寒かった冬も終わり、暖かい春がやってきました。三年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

今回の新聞作成は遊んでばかりいて、仕事をあまりしなかったので、次回はもっとがんばろうと思います。（異国の娘）

第13回野母崎高校
卒業おめでとう！
トーホウ ベスロン® アクリルせんい
TOHO
東邦レーヨン株式会社 大垣工場
〒503 岐阜県大垣市笠縫町100 ☎(0584)81—4181(代)

第14回 野母崎高校卒業式 青春の旅は今はじまる！

今日は第十四回卒業式の日。男子六十八名、女子八十七名、計百五十五名が卒業します。

卒業にあたって、記念品として、テント一張り、ワード・プロセッサー一台が、母校へ贈呈されています。送辞は山口哲央君（二年一組）が、答辞は川崎久美さん（三年一組）がそれぞれ在校生、卒業生を代表して行ないます。

卒業生の頭には、三年間の色々なできごとが、めぐりまわっていることと思います。三年生は旧校舎、プレハブ校舎と、野母崎高校の大きな変化の中で三年間をすごしてきました。これは、めずらしい経験ですが、高総体にむけての懸命の練習や、二回経験した文化祭のことなども、鮮明に頭にやきついていることでしょう。この自然にめぐまれたキャンパスで、「青春した」日々のことをぜひ、今後も思い出して下さい。また、この高浜の地で体験した「フレッシュ精神」を、実社会でいかして下さい。我が高校の素晴しい校訓、「瞳に希望を」「胸に誠実を」、「腕に創造を」を忘れず、厳しい社会の風の中、つらい壁にはじきかえされながらも、がんばって下さい。

県立野母崎高新聞

第28号
発行日
1986年3月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
福田印刷
℡ 23－7580

卒業生へ贈る言葉

思いやりのある人間に

校長　小川正義

卒業おめでとう。

諸君の三年間は本校にとって大変動の時期に当りました。この近代的施設・設備の生みの苦しみを味わうという貴重な経験をしました。プレハブ校舎の不自由、町グラウンドを借りての体育の授業や運動会、連日悩まされた騒音など。しかし、その間、苦しみや不便を共有する友人達とは親しみを増し、連帯のきずなも強まったのではないかと思います。更に新校舎、新運動場の完成を眼のあたりにした感激、快適な環境で学習できる幸福感を身をもって体験できました。この新野母崎高校の最初の卒業生として世に出ることになったわけです。

学校という温室から、社会に船出する諸君に最初に訪れる大波は、諸君の一挙手一投足に対して責任を求められることです。場合によっては回復不能と思われるような厳しい追及を受けることもあります。甘えはもはや通用しません。腰を据え、冷静に判断して、責任の持てる行動を心がけねばなりません。

しかし、諸君は注意深く身を護るだけでは人間社会の一員とは言えません。他の人びとに対する思いやり、特に弱い立場の人に対する思いやりを持たなければなりません。諸君は在校中、海岸や公園の清掃作業、施設での奉仕作業等に従事しました。その時諸君が感じた喜びこそ、人間として忘れてはならない大事なことで、今後も奉仕とか、思いやりを大切にする一生を心がけて下さい。

最後に何といっても健康でなければ何事もできません。健全な精神も育ちません。何を思いやる余裕もでてきません。学校で身につけたスポーツ心を育て、日常生活の中に常に取り入れる工夫をしてもらいたい。運動と寿命は直接関係はないようですが、生を充実させる絶対の条件でしょう。諸君の健闘を心から祈っています。

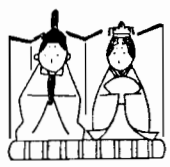
ご卒業おめでとう

常に他人の身になって……

三ー一　吉成　稔先生

いよいよ卒業ですね。如何でしたか。高校生活は、充実した三年間であったでしょうか。「青春再び来たらず。」年月が、懐しく思いださせてくれることでしょう。

私も、君たちと同じ年に本校にやって来ました。そして君たちと一緒に三年間歩んで来ました。楽しかった三年間、とは言えませんね。嫌なこと、不愉快なことの多かった三年間のような感じがします。君たちも社会に出て、月日がたつにつれ、自然とわかる時が来るとは思いますが、その日が一日も早からんことを望みます。人に迷惑をかけぬよう、自分かってなことをせぬよう、常に他人の身になって、人生を進んで下さい。健康に気をつけ、若者らしく、人生を歩んで下さい。



これから人生は始まる

三ー二　伊東健次先生

卒業してから、ほんとうの自分の人生が始まると思う。自分の人生を大切にしてほしい。

マルクス＝アウレリウスの『自省録』の言葉を君達に送りたいと思う。

He that is slow to anger is better than the mighty; and he that ruleth his spirit, than he that taketh a city.

二十一世紀へむかって

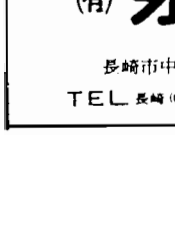
三ー三　東内敏明先生

卒業お目出とう。これからは自分の足で歩き、自分の目で物事を見、判断し、行動に移さなければなりません。君達のこれからの行動は全て、良きにつけ、悪しきにつけ、自分で責任を取らなければなりません。しかし、何も恐れることはありません。君達がこの野母崎の荒々しい自然と人情味豊かな風土の中で育ち教育を受け、自己の知性をみがき育んできたからです。それを充分に生かして下さい。そして、もし自分の生活に少し余裕がでてきたらこの野母崎の自然を思い浮べて下さい。広大な海と接し、その潮風を体一杯に受け、四季折々に変化する海の色を、そして私達の生活を圧するかのように、極く身近にせまっている山なみと、樹木、その中でせい一杯生きている野生動物のことを……。きっと心のランプに灯が点るのを感じ安らぎを覚えることでしょう。しかし今、全世界的に各地の自然が少しづつ破壊されようとしています。人間の生活にとって一番大切な自然が変えられようとしているのです。私達の心を優しく包み込んで大きく成長するのを見守ってくれた自然がです。これを守り育てるのはこれから活躍する君達の使命だと思います。野母崎の事にとどまらず、君達がこれから生活する場の自然を守り、慈しみながら自分の人生を切り拓き、たくましく十一世紀を築きあげて下さい。

前向きに生きて

三ー四　吉田和則先生

卒業おめでとう。三年間の付き合いの間に色々ありました。楽しかったこと、辛かったこと。すべてが楽しい思い出として残る日が来ることと思います。これからも辛いこと、くやしいことなど数多く体験すると思いますが、ほんの少し我慢して前向きに生きて下さい。



お世話になりました

生徒会長　小川洋一郎

皆さん、御卒業おめでとうございます。三年生の皆さんに私達在校生は大変、お世話になりました。

入学してまだ何もわからない時、手をとり足をとり色々な事を教えていただきました。クラブの時はよく、怒られもしましたが、いろんな事で慰められました。今の僕達にとって三年生は、なくてはならない存在でした。今の三年生なしで、今の僕達はありえないのです。

皆さんは、今から、それぞれ新しい世界へ旅立っていきます。つらく悲しい事もあるでしょうが、そんな時は皆さんの母校であるこの野母崎高校のことを、思い出して最後の最後までガンバリぬいて下さい。

剣道具専門店　公・官庁指定店　柔道衣・空手衣
㈲永武堂（えいぶどう）
（旧 永石正武堂）
長崎市中町2－22（電車通り大同生命隣り）
TEL 長崎(0958) 21－0037

石田スポーツ店
本店　長崎市浜ノ町3－11　TEL 24－2493
支店　長崎市住吉町ダイエーアサヒショッパーズ内
TEL 46－2255（内線）62

事務用機器の納品・卸
BISU ㈱エビス堂
（本社）長崎市恵美須町6－14
TEL（0958）27－3355
（ショールーム）
長崎市悪美須町7－9
TEL（0958）27－3401

卒業生へ贈る言葉 PART I

★卒業しても／くじけずがんばってください。三年間（ごくろうさまでした）。

★M先輩へ▼昼休みに体育館で遊ぶ姿を見られなくなるのは淋しくなりますが、身体に気をつけて元気に頑張って下さい。町でぐうぜん会えることを楽しみにしています▲

Mr・クリスマス・ローレンス

★英樹くんあんたはギリシアの像のようにほりがふかかった。英樹くんあんたは樺島のガンだった。野口さんあんたは川原のがんだった。カネゴンあんたは金ゴンだった。

かばしまの男

★卒業おめでとうございます。これからどんな、つらいことがあっても自分自身の力でのり越えて下さい。

「Going My Way」

さようなら。

Kくんの彼女

★先輩が長崎でよかったです・・・

★未来へ通じる青春の道を一歩ずつ歩いていって下さい。

★サヨナラ思い出GOOD BYE今日から自由だ〜／

M−BAND

★卒業しても、この野母崎高校生だったことを誇りに思ってがんばって下さい。苦しい時はマラソン大会のことを／

★たくさん苦労して下さい。youより愛してるから。

ひろこ

★人は一人では生きていくことはできません。何でも話せるような人と出会って下さい。

★TAKEOFF／がんばって下さい。あなたの明るい未来のために／

かすみ草の花束

★人生は瞬間に花開くものその瞬間をつかんで下さい。

It's bad

★卒業しても私たちクラブのことを忘れずにがんばって下さい。二年間とってもお世話になりました。

★人間は、一人では生きていけない生きものです。それぞれに、ちがう道を歩んでいるけれど、お互いに求めあって生きています。地球は一つです。みんなで寄りそって生きていきましょう。

とーるkunの八重歯

★自分のやりたいようにやってください。そして、今まで出きなかったことも、思いっきりやって下さい。

★女子バスケ部の先輩へあたし先輩達のこと大好きでした。二年間の思い出ありがとうございました。先輩たちに幸せあれ。

BASKET大好きっ子

★男子バスケットは、俺にまかせろ。

★剣道部の先輩へこれからもがんばって下さい。

★貴方には微笑が似合う。

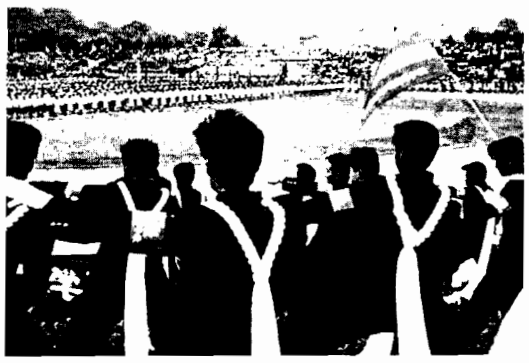
アロア

★よそわしかは聞きあきた

★入学した時からずっと、あこがれてました。おかしいでしょ。女の人に恋してたなんて……二年間楽しかったです。優しさをありがとう。

恋に不器用な子

★くみさんへくみさん、二年間どうもお世話になりました。仕事がんばってね。そして、これからもよろしくねっ。



「フレーフレー野母崎」（高総体）

◀「きれいでしょ?!」（体育祭）

感動っ／（文化祭）

在校生へ贈る言葉 PART I

☆高校時代が一番楽しかったと思えるような学校生活を送って下さい

昭次命っ子

☆別れるのはつらいけどサヨウナラ／

バカなわたしヨリ♡

☆人間は、辛いことにたくさんぶつかれば、それだけ強くなれるもの。素直な心を失くさず Fight!

とずかよっとすくうる

在校生

☆"けじめなさい／"

らっきょー

☆体操部のみかこ、めぐみ、りえちゃん、がんばってよ〜／そしてベスト8に入ってね♡大好きよ

おねえちゃん

☆いくらアホでも、やる気があれば、卒業できるからがんばっ／ 牛田モーミン

☆じゃあ　たんなる人

☆Good−bye Every body

単なるバカより

☆野母崎の名をけがにされないよう、すっごいschoolをめざしてください。ダサッピーはだめだぜ／ ラッキーチャンスをもう一度

☆去り行かん

夜明けの汽笛

海遠く

鳴りゆく今は

来春ちかし　りん

☆俺の分まで高校生活をエンジョイして下さい

バービーボーイズ

☆校風を乱さないように一・二年生しっかりして下さい

☆先生方を困らせないように楽しい学校生活を送って下さい。

（ジョニーへの伝言）

☆元気で／　おこぜ

☆せっかくの新校舎と運動場を大切に／ 剣道部のみんな、いつまでも仲良く優勝めざして Fight!

☆"卒業したらさよなら"なんて言わないで

☆大道君、君はリッチーにちょっぴり似ていた。しかし、もう少ししゃきっとせい／　私は誰でしょう

☆努力、努力、努力、努力努力→

Can

☆自由に生きよう／

☆みんな、がんばってネ／

ペパーミントチョコミント

（その他）

☆一・二年生のみなさんへくれぐれも新聞さたになるようなことはおこさないようにしてネ　新聞部一同

☆けじめある高校生活を、送って下さい／

☆素敵な学校生活を送って下さい。体に気をつけて残り少ない学園生活を送って下さい。

peko

☆長くせつない別れ、言葉じゃうめられない。元気でいてね。いつの日か偶然めぐり逢える日まで／

☆一年生も二年生も学校をみだすことはするなよ／

☆Do your best!

これですよ　これっぬりかべ

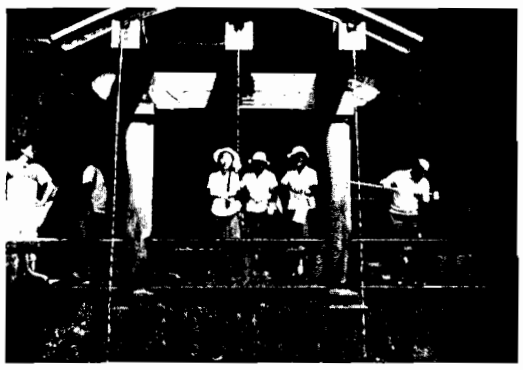
☆目標をもって、その目標を達成できるように頑張って下さい／

☆一年まじめになれよ／

☆未練の残らないような学校生活をおくって下さい

恋太郎

◀「水島ァー、いっしょに野母崎へ帰ろうよ」（体育祭）



はやく飲みたい（修学旅行）

スポーツ用品のことなら
的野スポーツ
長崎市栄町1−24　TEL25−6868

仕出し　弁当　定食
定食屋
☎93−0279
西彼杵郡野母崎町南越
定食屋 峰 公徳

日本の旅・世界の旅
近畿日本ツーリスト
長崎市万才町7の1住友ビル1F
TEL24−1616

雑誌書籍•教科書参考書
旺文社、三省堂、特約店
(有) 文久堂書店
本店 長崎市銅座町6−14号
TEL ㊀6939・0271

有限会社 白砂家
白砂屋長崎営業所
西彼長与町高田郷501
TEL(0958)57-3284

和・洋紙、文具、事務用品、黒板、複写器、感光紙
英和タイプライター、輪転機、計算機、鋼製書庫
机・椅子、金庫、製図器、製図用紙
㈱出島九州教具
営業部 総務部 長崎市元船町13番5号 安田生命ビル
☎(24)5251

卒業生へ贈る言葉 PARTⅡ

★ゆかりさん、きょうこさん、こずえさん、えりかさん、ちあきさん、いろいろありがとうございました。卒業しても顔を見せに来て下さい。さようなら、元気でね。

BASKET 部より

★加代さん、美奈子さん、久美さん、美恵子さん、千冠さん、あの夏休みの合宿忘れません。それから、いいこと、悪いことなど色々な思い出ありがとうございました。クラブにあそびに来て下さいね。私たちの目標はまず一勝！がんばります。

陰気な子より

★内藤さん
ひできさん
かつおみさん
でぐちさん
ゆうじさん
友田さん
まさるさん
卒業おめでとう
プラス
じゅんさん就職おめでとう

応援団一同

★Fight 一発
小川勝也さん

by S・F&S・M

★Congratulations on your graduation！

オヨヨ娘

★仕事にきばって下さい。

奇面組

★いらなくなった学生服などは、ぜひ譲って下さい。

★社会に出て辛くなったりさびしくなったりした時は、この野母崎高校で過ごした日々を思い出して、がんばって下さい。

★さっ寂しいよ

くっすん

いらっしゃいませ〜〜〜。（文化祭）

「こっちこい元気！」（体育祭）

在校生へ贈る言葉 PARTⅡ

☆あいさつをもっともっとよくしていって、さわやかな校風をつくっていってね

☆春って寂しいわぁ〜〜〜「卒業なんてしたくない」

ルンルン

☆いつの日かまたあなたに会いたい

タンポポ

☆別れに涙は禁物さ！

いも畑 1

☆別れに涙はつきものさ！

いも畑 2

☆卒業したくない！でも留年したくない。

木村一八命

☆私達と別れるからって、泣くんじゃありませんよ。

☆一、二年の女の子、思いやりの気持ちを忘れずに

やさしい娘より

☆ほんっと楽しかった◇

☆先生方へ
三年間お世話になりました。

（でへへへ）

☆トイレをいつまでもきれいに……ネ

一組の女の子より

☆クラブがきついからと言って途中で辞めないでね。やりとおせば、かならず良

ノーテンキ

いことがありますよ。

クラブ大好っ娘

☆三年間とっても楽しかったです。私の友だち、部のみんな、先生、在校生の諸君、ありがとう。

あさりちゃん

☆卒業式に花束がほしかった…

帰宅部より

うつっているとは、しりましぇんでした（体育祭）

クラブ紹介　ブラスバントの巻
BGMはブラバンにおまかせ！

今回のクラブ紹介は、ブラスバンド部にスポットをあててみました。昨年は高総体・体育祭・文化祭・落成式等と忙しい毎日でした。放課後になると音楽室で、時に間違えもしながら、練習をがんばっているようです。

顧問の話

阿部睦美先生

ブラスバンド部――〝ブラス〟というのはもともと金管楽器（ラッパの類）を指しますので、正確には「吹奏楽部」なんですが――は、運動クラブに押されがちで目立ちにくい文化クラブの中で、毎日活動している唯一のクラブです。「音楽」というものはスポーツと似たところがあって、毎日の積み重ねがないと実を結ばないものなのです。現在九名の部員が、音を楽しむべく、練習に励んでいます。

「音楽の楽しみ」は、一体どこにあるのでしょう。一言で表わすと、「苦しみの後の到達の喜びにある」ということになります。初めて手にした楽器を、すぐに吹きこなせるようになる人は、まずいません。殆ど雑音としか思えない音に何ケ月も悩ませられます。その雑音すら出せなくて、何日もスースーと、息を吹き込む音だけをさせている人もいます。音域を広げることも容易ではなく、曲を吹けるようになるなんて、夢の段階で挫折していく人たちが少なくないのです。

今残っている九名の部員は、歯をくいしばって苦しみを乗り越えようとしています。自分で音を作り、その音を仲間と合わせて曲を、音楽を作り上げていく喜び――それは、苦しみを耐え抜いてきた人にしかわかりません。彼女たちは今少し、わかりかけてきたところです。

吹奏楽を九名でやるなんて、はっきり言って無茶です。でも、たった九名であれだけの音楽を作りあげ、学校行事での演奏を務める彼女たちを、私は誇りに思います。まだまだ未熟ですが、行事の度に先生方が、「上手になりましたね」とほめて下さいます。今後はまず、部員をふやすことが最大の課題です。本物の音楽を目指して、頑張っていきたいと思います。

部長の話

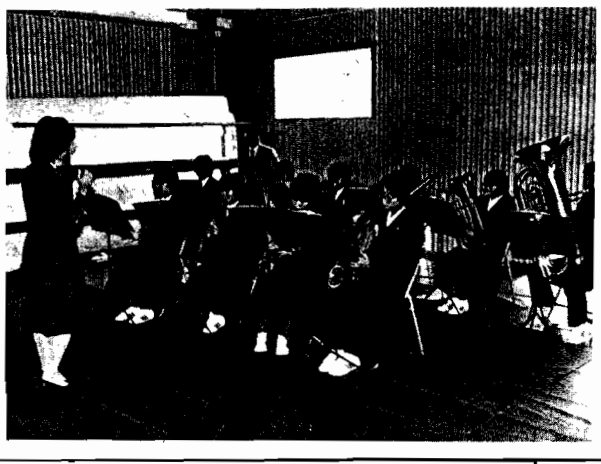
私達ブラスバンド部は二年生六人、一年生三人と、とても少ない人数ですが、今、卒業式にむけてがんばっています。今年の卒業式には、マイウェイなど卒業に関係している曲を吹くつもりです。

その卒業式を成功させるために今、早朝練習をしています。なかなかうまく吹けず、途中でなげだしたくなることもありますが、それぞれはげまし合いながら、お世話になった先輩やその他の先輩方に少しでも、いい演奏を聞いてもらいたいと思ってがんばってます。

ブラスバンド部の一年間は、わりと忙しく、四月の入学式から始まって、壮行式、高総体、体育祭、野母崎町町民文化祭、校内文化祭、そして、卒業式で幕をとじます。行事ごとに新しい曲を覚えなければならないため、早期練習を一、二ケ月続けることも始終あります。だけど、曲を一つ覚えて、九人で初めてハーモニーをつくりあげた時の喜びがあるから、朝の練習もつらくはありません。そのわりには本番で力を発揮できないから、〝下手っぴ〟というイメージから抜け出せないのだと思います。こんな風に書くと上手なのかと思われそうだけど、やっぱり、下手っぴです。それでも、地道にがんばるブラスバンドが私達は大好きです。

これからもがんばるので、阿部先生、塚田先生ともども、ブラバンを暖かく見守ってやって下さい。

追伸、部員大歓迎!!



明日をめざす
好文堂書店
長崎市浜の町8－29
TEL. 23－7171

旅する心で　旅行を創る
日本交通公社
国鉄乗車券・航空券のお求めは交通公社で!!
長崎支店　0958(24)3644
浜町支店　0958(21)8573

創業明治16年
あなたの帽子・わたしの帽子
みんなの帽子の
山下帽子店
長崎市江戸町1
TEL. 23－1021

文房具・事務用品・事務機械・スチール製品
理科学教材・特別教室設備々品設計施工
株式会社 イシマル
本社　長崎市出来大工町28　電話(24) 1400
北九州店　北九州市小倉北区大手町4番3号　電話(591) 1400
島崎店　島原市上ノ町919　電話(3) 0735
長崎事務所　長崎市神ノ町42　電話(28) 1522
(フルノ)
石丸文行堂　長崎市浜町8－32　電話(28) 0140
佐世保イシマル　佐世保市船本町8－2　電話(32) 6188
トライングサイト　長崎市出来大工町28(株)イシマル内　電話(27) 5622

美しい自然と海の幸がいっぱい!!
宴会・会食・結婚披露宴は
国民宿舎「亜熱帯」
野母崎町脇岬　TEL 93－0345

医療法人 浩仁会 福井病院
長崎市深堀町1丁目11番地54
TEL (代表) 0958(71) 1515

第五回文化祭

好評の三年の学年劇「お気に召すままに」

昨年十一月二十二日(金)第五回文化祭が催されました。各クラスごと競った合唱コンクールは「あのすばらしい愛をもう一度」を歌った二年三組が優勝し、クラスの「あのすばらしい」団結ぶりがよく発揮されました。

一年生が出した劇「乞食(かんじん)の歌」はなかなかの力演で、出演者の個性がよく生かされた時代劇でした。また、三年生のシュークスピア劇「お気に召すままに」は大がかりな舞台の飾りつけも圧倒的でしたが、各役者が実によく喜劇を喜劇らしく好演し、おもしろく、楽しく、大きな拍手をうけました。

教室での展示、出し物は喫茶店などもふくめ全部で十七本。三年二組の「カラオケ大会」や二年二組の「おばけ屋敷」にはとりわけ人気が集まりました。映画研究クラブの「蒲田行進曲」上映にも四十名ほどの参加者があり、熱心に見いっていました。

▲ 合唱コンクール

▼ 三年学年劇「お気に召すままに」

新聞部も展示「反核－日本とNZ」

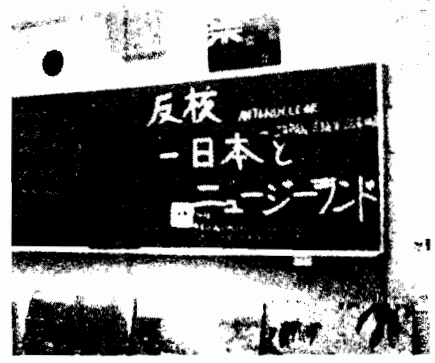
昨年四月、ニュージーランドへ平和の願いをこめて「反核といのぼり」を送るのに新聞部も一役買いましたが、文化祭ではその延長として、「反核－日本とニュージーランド」展をしました。「反核といのぼり」作りに加わった一年生にニュージーランドからたくさん手紙が送られてきましたが、新聞部の松尾恵さん、小川華代子さんにも手紙が届き、文通が続いているためです。

核と平和についてのアンケートやニュージーランドの紹介、日本の非核都市宣言をしている市、町、村の図示などとともに、それから出口勇男(商業)先生の協力による原爆パネルの展示も行いました。

十月にニュージーランドへポスターなどをふくむ反核・平和の資料を送ってくれるよう依頼の手紙を書きましたが、文化祭前日に、ほんの数点の資料が送られてきただけです。

野母崎町の漁師の方々からは外国との平和交流のためにたくさんの大漁旗が寄付されたので、当日、長いロープでつるし飾りました。

この大漁旗のうち三枚にメッセージを様々に書いてニュージーランドむけ、「反核大漁旗」をつくりました。

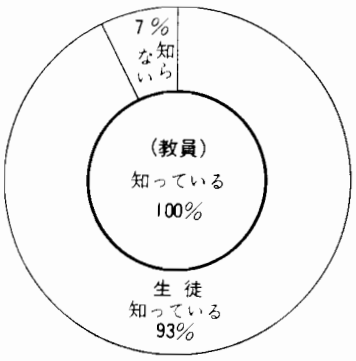


▲ 新聞部の展示

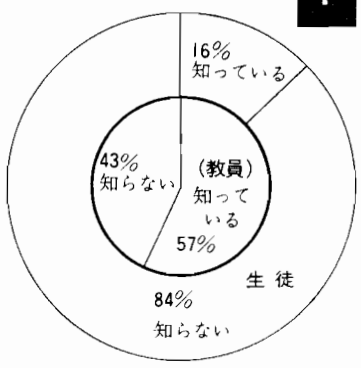
文化祭・新聞部アンケート

野母崎高校 生徒・教師 反核・平和意識調査

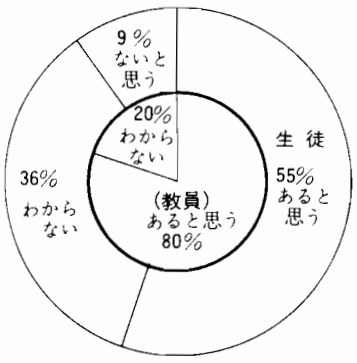
1. あなたは日本政府の「非核三原則」(核兵器を持たない作らない持ちこまない)を知っていますか？



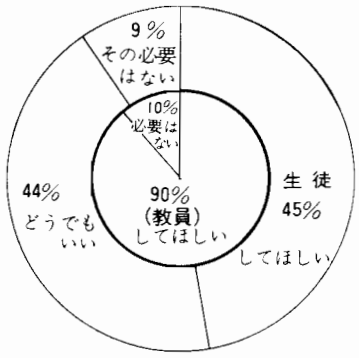
2. あなたは日本に(アメリカ軍の基地も含め)核兵器があると思いますか？



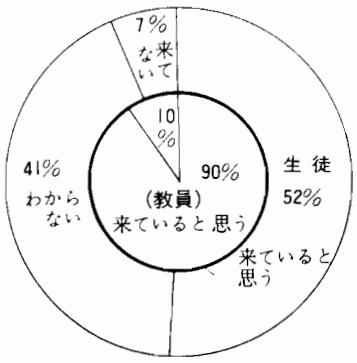
3. あなたはアメリカの軍艦が核兵器を積んで日本の港に入って来ていると思いますか？



4. あなたは西彼高島町や香焼町が『非核平和都市宣言』(核兵器はこの町にいらないという宣言)をしているのを知っていますか？



5. あなたはあなたの市や町に『非核平和都市宣言』をしてほしいと思いますか？



編集後記

春の訪れとともに、三年生の卒業の日がやって来ました。三年生九人だけの新聞部では、これが最後の新聞作りとなりました。

◇三年間おつき合い下さいましてありがとうございました。在校生の皆さん新聞部を守って下さい。
(湯江君大好き!!)

◇今回の新聞が私たちにとって、最後の新聞です。みんな、すごくがんばって仕上げました。皆さん、見てちょんまげ!!
(金色のリボン)

◇三年間ご愛読いただきまして、どうもありがとうございました。「皆さん、新聞部は永遠に不滅です!」
(I　卒業写真)

◇うっうっやっと終わった。これが最後の新聞作りなんて寂しいような、ほっとしたような気持ちです。
(銀のロマンティック)

◇三年間、皆さんどうもありがとうございました。新聞部のメンバーも最高だったし、お別れするのが、とっても淋しいな。
(グラタン)

◇廃部寸前の新聞部。今年こそはと、期待していたのに、新入部員ゼロなんて、あんまりよ。今でもまだ、遅くはありません。入部して下さい。(卒業生より)

◇三年間、新聞部の一員として、やってきたけど、いま思うと反省することばかりでした。どうも皆さすいませんでした。
(百恵の子より)

◇今まで精一杯がんばってきた新聞部ともお別れ、悲しいなあー。みんな、最後の新聞だから大切に読んでちょーだいナ。
(メリッサ・ギルバート)

◇とうとう私たちが作った最後の新聞となりました。これまで協力して下さった皆様にはとても感謝しています。どうもありがとうございました。
(しめなわちゃん)

(ポエム)

グリン・ゲイブルスの春

グリン・ゲイブルスに
ふたたび春がおとずれた。
しぶしぶやってくるカナダの春。
四月から五月にかけて
気持ちのよい、
さわやかな日がつづき、
夕日はピンクに雲を染め
ものみなが生きかえったように
すくすくとのびる。
「恋人の小径」の楓は
赤いつぼみをもち、
「妖精の泉」のほとりには
くるくると葉のささやきが
ちぢれた小さなしだが
勢いよくはえてきた。

―赤毛のアンより―

第14回野母崎高校
卒業おめでとう!

トホウ ベスロン® アクリルせんい

TOHO 東邦レーヨン株式会社 大垣工場
〒503 岐阜県大垣市笠縫町100 ☎(0584)81―4181(代)

県立野母崎高新聞

第30号
発行日
1987年3月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
福田印刷
TEL 23−7580

第15回 野母崎高校卒業式

さようなら、野母崎高校よ 心のふるさと！

日本の経済がますます悪化するなか、それでも「瞳に希望を」野母崎高校生、男子六十四、女子九十八、計百六十二名が、今日、三月一日卒業しようとしている。「狭き門」の就職口もほぼ百パーセント決定していて、進学であと数名の未決定を残すのみ。

卒業に先だち、母校へ記念品として、パイプ組立式テント四張（校名・校章入り）が寄贈された。体育祭、文化祭などに大いに活用されることだろう。

送辞は峰利德（三年二組）君が読むことになっている。答辞は吉田寿恵（三年一組）さん。吉田さんは剣道部キャプテンをつとめ、生徒会副会長でもあった。

卒業生は一年時に新校舎が新築されるのを毎日見てきた。運動場の隅に建てられた仮住まいのプレハブ校舎で、残暑の秋と寒い冬を経験した。苦しさの中で育った者たちが持つ「連帯」の気持が強く、特にチームワークがいいのに特色があるという。それは文化祭の合唱コンクールにみられる「調和」の美しさとしてもあらわれ、上位のランクを独占した。美しく、素朴な学年として三年間、ほめ讃えられてきている。在校生の手本となるものだ。

しかし、三年の間に十数名の友人たちが退学をしている。ともに卒業できなかったかつての学友たちにもぜひ思いをはせてほしい。

卒業を前に三年生が作った短歌に「海にかけカヌーにかけた三年間野母高男児の誇りぞ我は」（山田高之）がある。このような自負はぜひ大切にしてもらいたい。さらに、「高校に入学してからもう三年懐しい山すでに故郷」（川浪直樹）ともある。野母崎高校が卒業生の心の故郷となってほしい。

卒業生へ贈る

常に若さを

校長　小川正義

螢雪の功成り、卒業される皆さん、おめでとう。

皆さんの三年間は、丁度本校の改変の時期に当りました。運動場に建てられたプレハブ仮設教室での学習、町営グラウンドを借用しての運動会等から一変して、総会落成式を挙行し、近代的新校舎、運動場へと、ほとんど完備した学校で学ぶ機会も与えられました。その間、苦労も多かったと思いますが、喜びもまた大きいものがあったろうし、今後の野母崎高校発展の基礎づくりに、その一翼を荷ったという誇を持つこともできるでしょう。

この三年間は、社会の変動もめまぐるしく、加えて不況の嵐は何時去るのか誰一人その行手を予見できない状況です。産業構造の変化と十八歳人口の増加は、皆さんに重圧となって襲いかかりましたが、先生方の時宜を得た御指導と皆さんの努力が相俟って、就職も進学も無事に切り抜けることができたのではないかと思っています。このような経験は皆さんの将来にきっと役立つものと確信しています。

卒業は物事の終りを意味すると同時に、次のスタート台に立つ節目でもあります。皆さんは今、学校という温室を巣立って、嵐の中に飛びこんで行かねばなりません。皆さんの若さを試す絶好の機会と考えてください。

しかし、若さはかならずしも年齢や外見のみを指すわけではありません。二十歳代でも老人のように魂に皺のよった人もあれば、七十歳にして鑿鏨、若い心を維持している人もいます。

新聞によると、西彼長与町の中島さんという方は、六十六歳で長崎高校に入学し、若い級友たちに「おじいちゃん」と親しまれながら、無欠席でトップの成績を残し、長崎大学商科短大に合格したのが七十歳、更に会計士や税理士などの試験に挑戦したいと希望を述べておられます。中島さんの毎日はまさに青春そのもので、一生を青年のまま送られることでしょう。これは老人に対する教訓というより、皆さんのような若い人たちが学ばなければならないお手本と言えます。何事も好奇心を持ち、失敗を怖れず挑戦し、完遂の意欲を持続することこそ若さの神髄です。

さて、皆さんが三年の春秋を托したこの学舎は、野母崎の美しい自然と篤い人情とともに、皆さんの心の故郷としていつまでも残り、困難に遭遇した時は勇気を、失意の時には慰めを与えてくれるでしょう。いつまでも母校と故郷を忘れることなく、それぞれの道で思う存分活躍してください。常に若々しく、はつらつとした人生には、幸福も成功も自ら近づいてきます。

皆さんの御多幸を祈ります。

卒業おめでとう

——担任の先生からの言葉

自己改造を——

三年一組　小島勝一先生

卒業式のことを英語で、commencement ということがある。これは「始まる」という意味のcommenceからきている。自分の人生の第一日目が、卒業式なのだ。そこで、皆さんにぜひ実行して欲しいことを述べてみる。まず、自分のレベルアップを常に念頭に置き、行動する。例えば、物事の処理を確実、迅速に仕上げることだ。そうすれば同僚・先輩の信頼の度合も高まり、自信がつく。在学中の宿題のように、出さなかったり、遅れたり、不正確では不評をかうばかりだ。次に、もっとやる気を出して精一杯努力することだ。皆さんの中には、初めから意欲なく、責任感もなく、すべてを他に任せてしまう人がかなりいたように思う。卒業を良い機会に、大げさだが、自分の人間改造を試みてはどうだろうか。とに角、卒業おめでとう。

愚公移山

三年二組　前畑直趣先生

愚公という頑の悪い老人がいた。太形・玉屋という二つの山が交通の難所となっていたため、愚公はこの山を削ろうと考えた。山を削り、もっこに入れて海まで運んでいく。

智叟という老人がそれを見て、「もうあと何年生きるかもわからないのに無駄なことだ。」と、あざ笑った。

愚公いわく「自分が死んでも子が続ける。その次は孫が続ける。孫にも子があるし、その子にも孫がある。子々孫々と限りなく仕事を続けて行くことができる。山をいつかは移すことができる。」と。

さあ、がんばろう。

別れに思う

三年三組　石井道人先生

卒業おめでとう。君達と顔を合わせて三年。早いものでもうお別れとなってしまいました。不安と期待の入り交じった瞳で私を見詰めていたあの一年時の教室での場面が、ふと、脳裏をよぎり、一抹の寂しさがこみあげてきます。今日までの三年間、平等に同じことをしたと自分自身では思っていますが、それぞれ違う解釈で受けとられ、中には不満に思っていた人がいたかもしれません。しかし、これからの社会は「つき合い社会」と呼ばれる程、多くの人との出会いがあります。好む好まざるに拘らず、触れ合いを大切にし、より大きな人間として成長して下さい。

わが顔ぶらさげて

三年四組　山添和夫先生

三年の現代文は、俳句の授業で終わった。教師に何作の実感はない。ありきたりの説明に聞きあきたのか、大小乱雑の歪んだ黒板に注文をつける者もいた。

五辺はともかく、教科書の一句を借りて、贈る言葉とする。

わが顔ぶらさげて
あやまりにゆく

無季自由律の放哉の句だ。酒飲みの、酔狂の果ての大失態、どの面さげてと悔やんでみても今更仕方がない。自責自嘲の苦い後味がいつまでも残って忘れがたい。

飲んで約束しようと、自分は自分、ぶらさげる顔は一つしかない。

涙顔みなぶらさげて
果立ちゆく　万哉

長崎新聞 ジュニア俳壇 に入選の四句

野母崎高生は名俳人

卒業を前に三年生に「俳句フィーバー」が起っている。

火つけ役は笹尾昭教頭。三年生の「特別講座」で、川柳を作らせたところ、たいへんな秀作があいつぎ、その模様は、図書館報「自成館」の〝ビブロス〟がすでに伝えている。

川柳のまえに俳句の指導をした笹尾先生は、なかなか筋のいい句を野母崎高生が生み出すので感心して、そのうち、二十一句を長崎新聞の「ジュニア俳壇」に投稿していた。二月十三日付長崎新聞には県下から選句された中学、高校生の三十句のうち四句を野母崎高勢が占めた。

笹尾教頭談： 俳句は最短の詩である。各人が心に抱く詩観は、それぞれ異なるので、万人にほめられる俳句というのは、ほとんど存在しない。それでも、折にふれ事に応じて「俳句を詠む」精神活動からは、必ず価値ある何かが生じていくものだと思う。

三年生名句集から　（○は「ジュニア俳壇」佳作）

○木枯しにのぞかれもしてわが心　山口　忍
○霜の朝車の窓に絵をかきて　宮脇　千加
○早朝の網をひく手に冬来たる　浜口　健一
○足ばやに過ぎゆく人ら年の暮れ　佐々森妙子
雪空に一声高く鶴渡る　宮下　賢吾
初雪をまだかまだかと待ちわびて　大石　理佳
初雪や降ること願うクリスマス　小川麻須美
冬の駅無人ホームの冷ややかさ　浦町　文範

野母崎高生

わあ、おもしろい人形劇

高浜保育園訪問

秋の大文化祭は、三年生による学生劇「僧正と燭台」を始め、多くの労作が出そろい盛況だった。

各クラスでも意欲的な取り組みがなされ、特に二年一組で上演された人形劇は、丁寧な絵が随所に見られ、子供達やお母さん方に好評だった。

人形や小道具は全て生徒の手作り。時間もかかったことと思われる。

この人形劇をもう一度という願いは、家庭クラブを通じて、高浜保育園での上演が実現した。十二月十日(水)、男子生徒が製作した舞台装置や、人形などの一斉をリヤカーに積み込み、総勢十二人で保育園を訪問した。期末試験の最終日でもあり、心も軽かったが、風がやや強く吹いていた。

当日の出し物は、「へび女房」・「かえるの恩返し」・「あとかくしの雪」の三題だった。年少さんから年長さん組まで、きちんとおすわりをして、それでも身を乗り出すようにして、小さな目と耳を舞台の方にあずけていたのが印象的だった。出演者全員、文化祭の時とは違った感動を覚えたとのことである。

次回は小文化祭となるか、今回の成果をふまえて、人形劇にかぎらず、さらに創意工夫を重ねていくことが大切だと思われた。

写真は語る 思い出の日々

石井先生、似合ってる♥
（体育祭・仮装行列）

いっちに、いっちに（高校総体・推戴式）

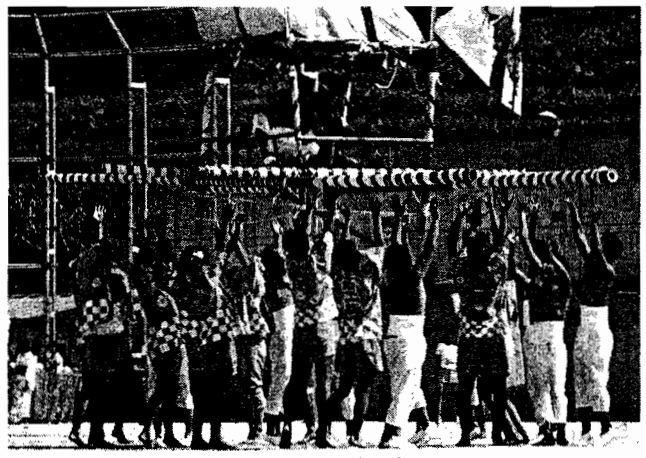
調理は楽しい

登校する・・・

進くん、きりっ!!（体育祭）

物思いにふける美少女…？（球技大会）

たべる？（文化祭）


そーれっ!!（体育祭）

教室のかたらい

やったやったー!!（球技大会）

高須くん、不気味！
（球技大会）

はい、よーく伸ばして！
（大石先生の授業風景）

あたしが早かった！（文化祭）

第15回野母崎高校
卒業おめでとう！

トーホウ ベスロン® アクリルせんい

TOHO 東邦レーヨン株式会社 大垣工場
〒503 岐阜県大垣市笠縫町100 ☎(0584)81—4181(代)

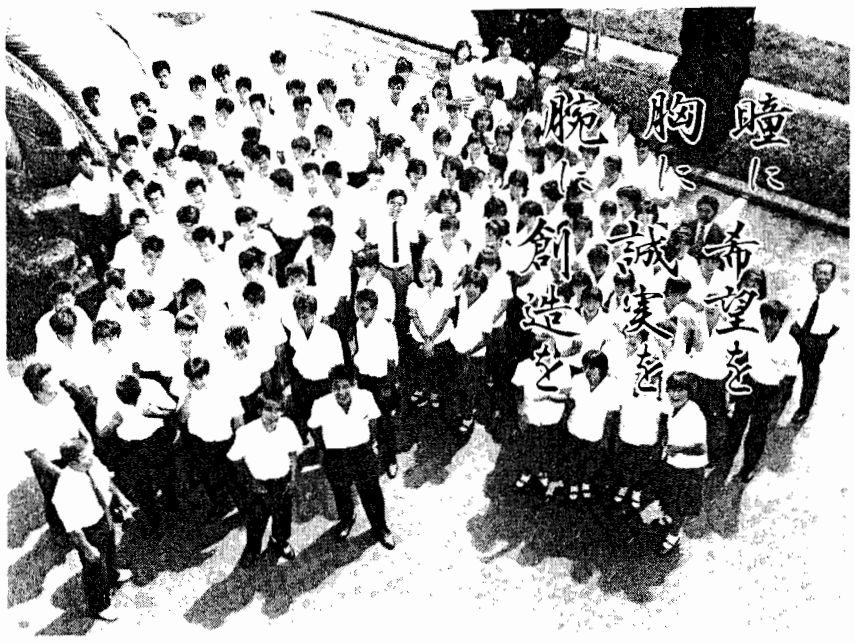
県立野母崎高新聞

第31号
発行日
1988年3月1日
発行者
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
福田印刷
TEL 23−7580

第16回 野母崎高校卒業式

今日学舎を巣立つ137名！

就職難の中ほぼ100％の進路先決定



今日三月一日は第十六回の卒業式です。卒業する生徒は男子六十四名、女子七十三名の計一三七名。ほぼ全員の進路先が決定していて、就職難の時代のなか、運のいい出だしといえます。

卒業生が三年前入学してきた時は新校舎が完成し、グラウンドも新しく整備され、新しいものづくめの好運なスタートでした。

また入学の時から、この学年は行事の多い学校生活を送ることになりました。二年に一回だった文化祭はこの学年から毎年行われることになり、合唱コンクールの質も大きく向上し出しました。今年の三学期早々行われた「新春百人一首かるた大会」も伝統となろうとしているその初めてのものを経験することができました。野母崎高校が整備し、安定し、大きくはばたこうとする時期に三年間を送った好運な世代といえるかもしれません。

今日の卒業式には、在校生を代表して、生徒会長の一ノ瀬康君（二年一組）が送辞を読み、生徒会副会長としても演劇部員としても活躍した諸石志津子さん（三年三組）が答辞を読むことになっています。

卒業証書授与式の卒業生総代は峠克己君（三年一組）の予定。

卒業式に先立ち、二月二十九日には同窓会から記念の湯飲みと、学校からは証書入れの筒を贈られました。

また卒業生から卒業記念品としてテントなどが学校に贈られています。

卒業生へ贈る言葉

君たちの背後には後輩の熱い視線がある

校長　小川正義

蛍雪の功成り、卒業してゆく皆さん、おめでとう。

人生にはいくつもの節目があります。家庭や学校の保護の中から出て、世の荒海に挑戦し、自分の一生を切り開いていく出発点です。多少の不安はあるかもしれませんが勇気をもって船出して下さい。

この別れの時に当り、皆さんへの餞として三つの言葉を贈ります。

一、若さを大切に

鉄は熱いうちに打てという格言がありますが、人間は熱い、若いうちに身につけておかなければならない要な時点であることは疑いありません。

幼時に訓練しておかなければ一人前になれない演奏家、処女作が代表作という沢山の作家たち、高校を卒業してからではおそいのではないかといわれている天才、二十四・五才が定年と言われているコンピュータ、球技等のスポーツや囲碁将棋にいたるまで、例を挙げるときりがありません。若さとは学ぶ時期のことで、てたらめのやり放題というのは、けっしてワカサではなくバカサの為せる業と言わざるを得ません。

ことが沢山あります。どんなに才能に恵まれていても、

二、自主性を育てる

教育の終極的目標は、各人が自分の頭で考え、自分の判断と責任で物事を為せるよう、力を蓄え、自主性を育てることにあります。

いたずらに流行を追ったり、周囲に流されて取返しのつかない事態に追い込まれ、挫折していく若者も多い。細心の注意を払ってこそ、大胆な行動に移れるのだと思います。

三、謙虚さを忘れない

どんなに力量のある人でも謙虚さを失った人は尊敬されません。そもそも、完成された人間などいるわけがないのですから、他人の言葉に謙虚に耳を傾け、取入れるべきは取入れる度量が必要です。それが人間的であり、きっと皆さんの発展の糧になります。

最後に、皆さんの背後には常に野母崎高校があり、常に母校の後輩たちの熱い視線が皆さんに注がれていることを忘れないでとお願いして送別の言葉とします。

ご卒業おめでとう

他を認め努力すること

三年一組　種村季佳先生

この世の中に無用な人は一人もいないと思う。人それぞれに存在の役割を担って営々と生きている。ただ、個人として、集団として、人間としてどの程度まで考えを広げたり深めたりすることができたかが問題である。生きるということは自己との戦いである。己れに厳しく他に寛容でありたいと思う。自己を大切にするということは、思いに忠実に生きることでもある。しかし、世界は己れ一人で廻っている訳でもない。当然他を思い遣る心、内省する心が必要となる。そこに、正義、公正、忍耐等の徳目が生まれる所以がある。肝要なのは他を認めることであり、努力することだと思う。そして、そのことを十分に把握できないで苦しみ傷つくのもまた若さ故である。

若い日の苦い思い出を糧として、これからも精一杯生きて欲しいと願います。

燃ゆる思い

三年二組　山添和夫先生

一年間の古典の授業も最後は百人一首で終わる。

ーかくとだに
えやはいぶきの
さしも草
さしも知らじな
燃ゆる思ひをー

こんな歌をそっと渡して「燃ゆる思ひ」を伝えるべきは

それはさておく。私の関心は別にある。外でもない卒業生諸君の燃える思いである。明日の夢はあるか、果たして答えは、如何！

私なら、即座に答える。「サロマ湖一〇〇キロマラソン」とは言えぬ一キロ弱は一度も走ったことがない。四一に垂んとして中年暴走族の戯言と人は笑う。しかし、さしも知らじな燃ゆる思いを、内離れの見を引きずって悶えている。

「後ろのものを忘れ、前のものに向かって体を伸ばしつつ、目標を目ざして走る。」（ピリピ三・一四）

限りなき夢に向かって、諸君の完走を祈る。

（昭和六十三年三月）

素晴しかった三年間の演劇

三年三組　小泉洋幸先生

卒業おめでとう。私は諸君が入学してから卒業するまでを見届ける結果になったが、この三年間に起こったさまざまなことが思い出される。その中で最も楽しかったのは文化祭で演劇ができたことである。「乞食（かんじん）の歌」に始まって「赤ずきんーザ紙芝居ー」、「女たちのサバイバルーある女子高校演劇部症候群ー」と三本上演したが、それぞれに思い出は尽きない。とりわけ最後の年は高浜地区の公民館まつりに出演する機会に恵まれ、地域の方々に三年間の成果を披露することができたのがとてもうれしい。毎日外が暗くなるまで準備にたずさわってくれた人たちにあらためてお礼をいいたいと思う。幕が降りたときに鳴りひびく嵐のような拍手を聞いたときのよろこびは何ものにも替えがたい貴重な体験であったと思う。社会に出てからもこの体験を越えるすばらしい体験をつくってくれることを祈りたい。

木を植える人の目をもとう

三年四組　遠山博文先生

木を植える人は十年、五十年、百年の単位で世界を見る。今、かよわいこの苗木が育ち、緑の葉に覆われ、そして、その無数の木々が山や谷を緑に変えたなら！さやさやと木々をわたる風が人の手ばんだ肌をすべって流れ、鳥たちの歌が楽しげに響きわたったら！

一般の人の目は狭くしかも世界を切りとらない。長い年月のへだたりでこの世を見ない。遠く、広くみるのは毎日が多忙すぎるし、また楽しすぎる。そして、結局は貧のように自らの中に引きこもりがちである。

卒業生よ、君たちの生活も多忙となろうが、木を植える人のように、君たちのまなざしを広く、遠くもとう。時には立ちどまり、自分の生活をみまわし、これでいいのかと自問してみよう。時にははるか彼方の国のことを思い、また時にはるか遠い未来の世界のことにも思いを馳せよう。

石田スポーツ店
本店　長崎市浜ノ町3−11　TEL24−2493
支店　長崎市住吉町ダイエーアサヒショッパーズ内
TEL46−2255（内線）62

旅する心で　旅行を創る
日本交通公社
JR乗車券・航空券のお求めは交通公社で!!
長崎支店　0958(24)3644
浜町支店　0958(21)8573

仕出し　弁当　定食
定食屋
☎93−0279
西彼杵郡野母崎町南越
定食屋　峰　公徳

平和のコラージュ アウシュビッツと南京へ

三年四組の文化祭の展示、大反響

昨年の十一月二十一日の文化祭にクラス展示として出された三年四組の「死と生のコラージュ」は平和への願いをこめて、戦争の中で虐殺された人々を表すドクロと平和をあらわすハトを描いています。タテ二・二メートル横一・五メートルもあるこの大きな貼り絵は文化祭後、第二次世界大戦中の虐殺の地、中国の南京とポーランドのアウシュビッツに贈られることになっていたためか、マスコミの注目するところになり、長崎新聞、西日本新聞、毎日新聞、読売新聞、KTN、タウン誌ザ・ナガサキなどで取りあげられ、大きな反響をよんでいます。アウシュビッツの分の一組二枚の平和のコラージュは一月末ポーランド大使館へ発送されました。南京への分は担任の遠山先生が直接南京へもっていく計画とのことです。

三年四組では自分たちの作品が予想以上に上手にできていたため、すぐに手離す気になれず冬休みまで教室の四隅にかざってありました。

二つの都市にあてたクラスからの手紙には「平和のハトの方はわざとまだ完成させておりません。世界の平和はまだ完成されていないからです。そちらで私たちと同世代の人が完成してくれればと思っています」と相手国でハトの胸から下の空白の部分をこちらで作ったように新聞、雑誌からの顔写真でうずめてくれるよう期待しています。

「顔、顔、顔、あの時は新聞から顔写真を毎日毎日切り抜き、もういやになった」「みんな遅くまで残ってがんばった。このことでクラスの心が一つになったようだ」など作業の時の思い出を語ってくれます。

ポーランドへ贈るコラージュと3年4組の一同

成山美香さん(3—2)中国を旅行

三年二組の成山美香さんが冬休みの十二月二十五日から二月一日まで長崎県日中親善協議会が計画した「長崎県青少年中国親善訪問団、二十六人のなかの一人として中国を訪問、上海、北京、福州、泉州、厦門（アモイ）を訪れました。

出発する時、「県の偉い人たちが来られて話をされたが、結団式が終った時、いよいよ中国に行くのかと思った」といいます。「上海はほこりっぽく、あまりよくみえなかったが、飛行機から下をみた時、あまりの大陸の広さに驚きました」。

中国は戦争直後の日本のようで、あまり発展していないとのことです。

「中国でいちばん困ったことはトイレです。ホテルではトイレにドアがありましたが、万里の長城など見学地のトイレにはドアがないのです」。

美香さんは応募者六十五人の中から選ばれた一人。旅行中、団の班長をつとめたといいます。

福州では邵敏（シャオミン）という十五歳の少女と友だちになったが、将来科学者になりたいというこの少女は英語がとても上手なのには驚いたそうです。

帰国後、団の高校生はそれぞれの学校に帰り、なつかしい思い出を話しあえないのが残念とのことです。

万里の長城に立つ成山美香さん

野母崎高校 先生たちのホットトピック

★石井先生に待ちに待った赤ちゃん。体育の石井道人先生に赤ちゃんが生まれた。昨年八月二十六日、早産で、一八九〇グラムしかない、未熟児だった。保育器の中で20日間、看護された。名前は瑞恵（みずえ）。「瑞恵というのは、めでたい時の言葉なので使った」。奥さんとは見合い結婚。奥さんの第一印象は、純粋な感じの人。★笠先生ご結婚。保健室の〝美女〟笠先生が、ついに昨年十一月二十二日に、久留米市の、ホテル・セントラーザで、結婚式を上げた。見合い結婚で、新郎は、三十六歳で、不動産鑑定師。第一印象は〝変な人〟だった。ある日晴日、車の中で、プロポーズされた。「子供は二人はどでいいと。二男、女、どちらでもいい。」「明かるい家庭を目指したい。」★種村先生二人目の赤ちゃん。今年の二月十一日、社会の種村先生に二人目の赤ちゃんが誕生。男の子で晴信（はるのぶ）。「明かるい子になってほしい。」との願いをこめてつけた。種村先生は五年前、三月十三日、恋愛結婚でゴールイン。指輪は、ダイヤモンドと、プラチナを贈った、と言う。★事務の今田さんご結婚。最後は、事務の今田さん。昨年十一月十五日、野母崎の亜熱帯で結婚式をあげた。二人の出会いは、友人の紹介で。奥さんは、なかなか「キツイ人。」とのこと。夫婦ゲンカはもう二回はどした。奥さんの料理を、今田さんが食べなかったからとか。「健康な家庭をつくりたい。」「女性は、やさしく、男はしっかり。」と、しみじみ語られる。★平古場咲子先生、電撃結婚。大学時の同級生、坂本浩一さんと二月二十八日諫早で、新郎は西鉄の航空部（東京）に勤務。三月終業式後に教職をやめ東京へ行くとのこと。急な結婚の理由は仲人の飯盛町長の日程のため

野母崎高俳壇・歌壇

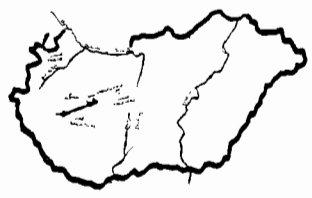
俳句の部

コンコンと空からふりし白い玉　三・二　松尾　英治
さむくってトナカイの鼻そっくりよ　三・二　松尾　克江
靴下に頭い込めればクリスマス　三・二　土井あやの
帰り道見上げる空にお月様　三・二　岩永　輝美
サンタさん今年もそりてジングルベル　三・二　永石　香織
秋の雨降るたび冬になりゆくか　三・三　松浦　正美
時が過ぎ別れしつらい卒業式　三・三　山下　晴美
まさ夢やほほをつねって思い出し　三・三　高柳　純一
冬近し学生時代あと少し　三・三　古賀　和彦
窓ごしに見る冬の山薄化粧　三・三　佐々木裕子

短歌の部

柔らかな冬の光を背に受けていざ飛び立たん野母の学舎　三・一　加藤　美香
寂しいな愛しき人に別れ告げ行かなければならぬ未練断ち切り　三・一　山崎　浩一
夜の海ポツンと光る小舟あり大海の中途方に暮れる　三・一　住田美紀子
冬来たりあっという間の三年間思い残してあの日あの時　三・三　緒方　将彦
帰り道風にゆられてコスモスが色あざやかに咲き並んでいる　三・三　緒方　広美
秋の日の夕暮れ迫るひとときに高潮の夜潮騒遠く　三・三　木村奈穂美
秋深し山の紅葉色づいて我が身も同じ恋の秋色　三・四　田中　洋子
もうすぐで学校を去る私たちあちらこちらで思い出さがし　三・四　中町美裕紀
あの人と歩いた道は今はもう並木かぞえてひとり街角　三・四　坂本　美香

ハンガリーから続々と手紙がくる
小島先生の努力がみのる



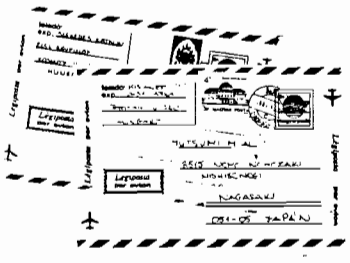
いま一年生は海外文通熱

いま、一年一組を中心にハンガリーの生徒たちと英語での文通がさかんに行われています。

火付け役は担任の小島勝一先生。昨年十一月十一日～十二月十日の文部省教員海外派遣団の通訳として小島先生がハンガリー、イタリア、フランス、アメリカの四か国を訪問された時、ハンガリーのギムナジウム（高校）で自分の英語のクラスの生徒たちとハンガリーの高校生を英語を通して交流できるよう調整してこられました。こちらの文通希望者の名前と住所を渡していたところ、先生の帰国後、続々と一年生の生徒たちにハンガリーから手紙が届いています。現在では十三名ほどの生徒にハンガリーの生徒の手紙が直接家庭へ来ているといいます。クリスマスカードまでもらった人もいます

「私も希望しているけどまだ相手側から手紙が来ていない。早く来て、できればと思っている」（田中香織さん）「海外文通は初めての経験。英語はよく理解できた。ヨーロッパで一番大きな湖がこの地域にあることを知った」（藤木瑞穂さん）など大きな期待と喜びのウズができています。

ハンガリーからの英語の手紙は英語をまだ三年間しか勉強していないわりにはとても上手に書かれているといいます。

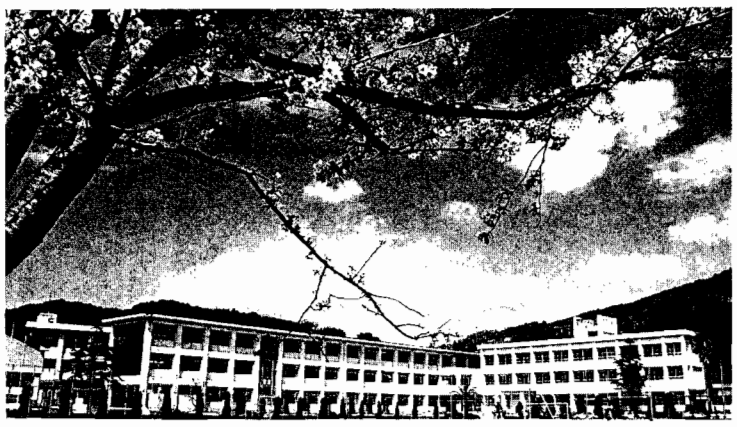


写真でみる 3年生 思い出の日々

県立野母崎高新聞

第３２号
発行日
1989年２月28日
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
秀英社印刷

第17回 152名が平成の時代へ巣立つ



今日三月一日。第十七回の卒業式を迎える。卒業生は男子七十九名。女子七十三名の計一五二名。進路の方も好景気を反映して、千を越える求人があり、好調な就職、進学状況でもあった。

本年度は、カヌーの国体優勝という輝かしい記録が残った。また、合唱祭の独立、ウォークラリー、三年生を送る会の開催など、生徒中心の学校行事の増加が目立った。生徒一人一人が、学校行事に取りくみ、生き生きした学校、盛り上がる学校行事をめざして努力した一年でもあった。

その中心として、学校をささえてきた三年生の旅立ちである。はばたけ、空高く。

卒業生へ贈ることば

これからの人生を生きるために

校長　永川　直哉

卒業は人生の新しい出発であり、人生の一つの転機であると言われている。その転機に立つ、卒業生の皆さんに「これからの人生をどう生きるか」指針になればと念じ、三つのはなむけのことばを贈る。

先ず「アジアに目をむけてほしい」ということである。今や、日本は文明文化において、先進国として、世界の国から認められるようになった。同じアジアにある大部分の国は、いまだに、開発途上国と言われている。しかし、今から五千年前は、メソポタミア、エジプト、インド、中国が先進国だった。それから繁栄(文化)の中心は、ギリシャ、ローマへと移り、中世から近世にかけて、ヨーロッパ全域に拡がり、現在、アメリカ、日本へ移ってきている。

このように先進国はながく続かず、やがて、開発途上国が先進国を追い越すことを歴史が教えている。

ある学者は、〝二十一世紀には、先進国であり、文化の中心は、中国を軸としたアジアの国である〟と言っている。

これからの日本を担う皆さんは、アジアに、しっかりと目を向けて生きてほしい。

次に「大局から物事を判断してほしい」ということである。

二十一世紀は、ビジネスも従来と全く発想を異にしたものが登場してくると思われる。そこで皆さんは、その都度、実態をしっかりととらえ、真実は何かを見きわめなければならない。その為には、大局から判断する常識が必要となる。目先の魅力あるものに惑わされず、広い視野に立ち、優れた英知をもって、物事を総合的に処理してほしい。

最後に「感謝の心をもってほしい」ということである。

皆さんが本校で学習できたのは、保護者、先生は勿論のこと、地域の人々や友人、後輩のお陰で、皆さんの今日があることを忘れてはならない。回りの人々に対する感謝の心を失えば、やがて、すべての人から見離され、逆に感謝の心をもてば、それが自分にはねかえって、自分を支えてくれる大きな力になるであろう。

これからの社会では、企業の大部分は、国外、特にアジア諸国へ進出するようになると思う。皆さんも、やがて国際社会の舞台で活躍するようになる。どうか、常に感謝の心をもって、謙虚に生きてほしい。

皆さんの前途が輝かしいものであるように、祈念して、贈ることばを結びとしたい。

卒業おめでとう

自分をもっと研け

三年一組担任　小島　勝一

卒業おめでとう。この三年間の高校生活は楽しいものでしたか。多数の人が〝YES〟と答えると思います。しかし、教師の立場から見れば、「心身の鍛練」の点からは十分すぎる取り組みであったが、一方、これからの飯の種(進路)の観点からは「あと少し、もう少し勉強していたら合格できたのに…」と悔いの残る生徒がかなりいたようです。卒業後にも免許や資格取得の、上級学校への、また再就職へのチャンスはまだ何回もあるので、その時こそ、今回以上に努力して合格して欲しいと思います。

人一倍の学ぶ意欲と健康な体さえあれば目的実現は可能です。頑張りましょう。最後に、皆さんとの直接の関わりはこの一年間のみでしたが、本当に楽しいものでした。体育祭でのリーダーシップをとりつつの高得点優勝は思い出に残るもののひとつです。

お元気で!!

未来に向って

三年二組担任　山下　悦男

君達と本格的に付き合っての二年間があっという間に過ぎ去ろうとする今、悔いの残る指導を埋め合わせられる文を贈ることはできませんが、私の反省も含めて書きます。

よく君達を叱りました。甘えて「叱ってほしい」ような行動をとる者もいました。でも、もう叱ってくれる親や先生を期待してはいけません。旅立ての時です。本当の自立が必要です。親や先生に叱られた分強く生きて下さい。

君達の未来は限りない可能性が広がっています。可能性を切り拓く力を常に持つ努力をして下さい。諦めたり、安易に逃げたりしてはいけません。失敗したり、うまくいかないことは常にあります。しかし、ひたむきに励む者には未来が拓けてきます。

卒業おめでとう。

感動を胸に

三年三組担任　伊東　健次

まず卒業おめでとう。そしてこれからが君達の本当の人生です。しっかり頑張って下さい。

ところで君達にとって高校三年間とは何だったんでしょうか。私も少し考えてみました。これといって何もないようですが考えてみると入学以来数々の行事をやって来たことがわかります。そしてそれも一年生の頃はまだみんなバラバラで無気力で我が儘だったのに、三年生になってからは体育祭、文化祭、合唱祭、球技大会とどれをとってもまとまりがあり、本当に逞しさを感じさせられました。

そうです。君達は知らず知らずのうちに本や授業などでは学べない大切なものを学んでいたのです。私はまだ教師になりたての頃、無気力で無感動な生徒をみて感動することの大切さを強く感じたことがありました。君達はこの感動を数多くの行事を通して学んでいたのです。感動は一人ではできません。優しさと思いやりがあり、かつ強くなければなりません。

ぜひ卒業してからも感動できる人であってほしい。そして力強く生きていってほしい。

誠実さとねばり強さを

三年四組担任　石井　道人

卒業おめでとう！月日がたつのは早いもので、君達が保護者同伴で体育館に入場した時のことが、つい最近のことのように思います。この八年間を振り返ってみて、いま思うことは、今年の卒業生ほど三年間いろいろな面で成長した学年はなかったということです。その一つに諸行事に対する学年全体の姿勢、取り組み方にやる気が見られたということです。もちろん個人の我が儘も多くありましたが、それはそれとして、決して投げ遣りになるのではなく、常によきリーダーとしての集団が現れ、お互いに助け合い、励ましあって学年全体をまとめてきました。このことは、きっと今後の君達自身の大きな自信に繋がるものと確信します。また、それは後輩にとっても大きなプレゼントだと思います。どうかこれからは、野母崎の気風ともいえる誠実さとねばり強い精神力で邁進して下さい。

■　■　■　■　■

転任された先生からの贈る言葉

芋の葉の露を見習え

長崎南高校　中村　徹

一五二名のみなさん、卒業おめでとう。みんなが入学して来た、昭和六十一年四月八日、朝。当時の担任、副担任で、下足棚の一つひとつに名票を貼った時の、あの期待感が、まだ鮮やかに残っています。

入学式。始めてのホーム・ルーム、合宿訓練―悪戦苦闘の毎日のようにも思いながら、今振り返ってみると、着実に、しかも逞しく成長していったみんなの足跡ばかりが印象深く甦ります。

〝生きる〟ことは何時でも、何処でも同じです。野母崎高校生として鍛えられ、学んだことを、心と身体に叩き込み〝成せば為る〟の自信を持って、それぞれの場に確かな「己」の足跡を刻んで下さい。

芋の葉の露を見習え

――小林　如泥――

前途洋々たるみんなの未来を想いつつ、改めて、卒業おめでとう!!

野母崎の自然と卒業生によせて

諫早東高校　東内　敏明

御卒業おめでとうございます。

春の潮風を受けて意気揚揚と君達が野母崎高校に入学して、はや三年の年月が経ちました。そして、今は希望に燃えて、それぞれの世界へ飛び立とうとしている君達に心から、おめでとうの言葉を贈りたいと思います。思えば、君達とは、わずか一年間の付き合いだったが、野母崎の自然の中に溶け込んでいる君達の姿は今でも野母崎を思い出すたび、山に、海に、空に、浮んできます。これからの君達の世界には、あの雄大で優しく包み込んでくれる、自然はないかも知れない。しかし、常に古里を心に抱き、勇気を奮い起こし、前進して欲しいと思います。

ご活躍をお祈りします。

二年間をふりかえって　学級日誌より

一年のころ

■初めてのクラスマッチ
七月十二日　一―一

二年生と三年生のバレーはさすがにうまかった。私が二年になっても、あんなふうには、出来そうにないなァー。

■体育祭練習開始
九月十六日　一―一

昼から体育祭の練習。マスゲームは、女に笑われてなさけなかった。行進は、やり直しの連続で、何回も歩かされてきつかった。

■カヌーの九州大会にむけて
九月二十七日　一―一

カヌー九州大会に出たくてたまらない。僕はその予選で、全国大会にも出場した水産高二年の古賀君とあたっていた。タイムも僕とは、十八秒もはなれている。でも、一位は無理だけど、二位か三位でぜひ予選を突破したい。

■皆んな一緒に卒業を!
十二月十七日　一―二

ずっと○○君が来ないので、来ればいいのにと思う。学校に行けなかった人達のことを考えれば、ものすごく私達は幸せじゃないだろうか。

■合唱が急に上達
一月二十八日　一―二

今日の音楽のパート練習は皆びっくりするくらい声が出た。この前の合唱コンクールの時は、ひどいもんだった。一時間も二時間も練習したのに全く声が出なかった。その時の事が、嘘のように思える。

■三年生自宅学習
二月六日　一―三

明日から三年生はもう来ない。三年生の人達は、自分が望んだ就職あるいは進学が出来ただろうか…。自分も時々思う。無事に三年間過ごすことが、出来るのだろうかと。

■感動した卒業式
三月一日　一―一

〝卒業式〟の最後の先生方の合唱で、私は感動のあまり涙が出ました。上手でしたよ!自分が卒業するみたいでした。三年生も、このことを〝一生〟忘れないでしょう。

二年になって

■二年当初のある日
四月十四日　二―一

二年生が始まって、早や一週間がすぎようとしています。先生も変わっている教科があり、毎日が緊張の連続です。

学習のとり組み方も一年の時とはまったく違い、特に英語などはノート二冊に単語帳一つ。覚えることがたくさんあります。大変です。

■新入生諸君、野球部へ来れ
四月十四日　二―三

今日はクラブ編成がある。野球部は今、三年生がいるので二十五人余りいるが、三年生がいなくなった後は、紅白戦どころか、練習も満足に出来ないような人数になってしまう。できるだけ人数を増したいが、皆丸坊主にするのを嫌がって、入らないのが困りものヨン!

■缶詰バスに揺られて登校
六月十六日　二―一

今日は英語の補習がありました。長崎方面から来るバスは南柳田からいっぱい乗るので席を確保するのに苦労します。後の方から乗ってくる人は悲惨です。ぎゅうぎゅう詰めで、まるで缶詰みたいです。バスからおりると、ホッとため息がでるほどです。

■二年体育祭で大活躍
十月四日　二―四

今日は楽しい体育大会だった。僕は今日はとってもうれしい。それは総合優勝が二年生だったし、綱引きで三年に勝ったし、学年対抗リレーで一番になったからだ。今日一日、とってもいい一日だった。

■劇団の演技に魅せられて
十二月十二日　二―一

今日は昼から観劇がありました。たった三人という少人数で、あれほどの劇を見せてもらって、とてもラッキーだったなァーと思いました。おしりや腰の痛さも、劇の方にひきつけられて、なんのそのという感じでした。テレビでしか見られない人達を、こんな身近で見られたことも、とてもよかったと思います。本当にすばらしい劇でした。

■合格発表を目前に
三月十七日　二―二

明日は公立高校の合格発表だ。二年前は私達もそうだったけれど、今年の受験生は、どういう気持ちで合格発表を見るのだろう。合格の人もいれば、不合格の人もいるだろう。皆が受かってほしい気持ちで一杯になった。

最高学年になって

■最高学年を痛感
四月十八日　三―一

一、二年生の時とは違って、授業に来る先生達も話す内容に進学や就職のことが多くて、三年生ということをひしひしと感じている毎日で、高総体も間近、クラブも最後のがんばり、勉強も進学に向けて、これから少々あせりぎみです。

■中間テストの結果に不安
五月十九日　三―四

成績がどうなっているか、不安でたまらない。それは、この中間テストの成績が就職に大きく関わってくるからだ。

■公務員受験者、猛勉強
六月二十四日　三―一

今、一番勉強しているのは公務員クラスではないだろうか。彼らは、朝、昼休み、放課後と実に短い時間を、うまく利用して勉強している。こういうのは、見習わなければならない。

■徹夜、徹夜の期末テスト
六月二十七日　三―四

みんな勉強をがんばっています。夜は、ほとんど徹夜に近い状態で勉強しています。

■カヌー部、国体優勝
九月八日　三―四

朝、新聞を見たら、峰君と清水君の記事が大きく出ていた。同じクラスに日本一がいるなんて、なんか信じられない気もするけど、すごいと思う。

九月十日　三―二

今日、カヌーの表彰式があった。たくさん賞状をもらっていたペアーがいましたねェー。野母崎高も捨てたもんじゃないナァー。

■金賞を取ったぞ!合唱祭
十一月十四日　三―三

土曜日の合唱祭はとても感動的だった。二年生も去年とは違ってよく声が出ていた。何と言っても、一、二年より、はるかに少ない練習量であれだけの活躍をした三年生の歌はすばらしかったと思う。でも金賞が一つでなかったのには、ちょっと残念。

■劇が大好評の文化祭
十一月二十六日　三―一

今日は文化祭だった。三年や先生の劇が、とてもよかった。一人一人が役になりきり大成功だったと思う。合唱も本番に強く、声がよく出ていたと思う。三年間で一番楽しい文化祭だった。

終りに

卒業生の三年間の学級日誌を読んで、一人一人の息づかいが聞こえる気がした。学年があがるにつれ、勉強に真剣に取り組むようになった。また、しぶしぶ取り組んでいた学校行事にも、だんだん自分から積極的に取り組むようになった。そして、野母崎高校を愛するようにも……。

新年あけましておめでとうございます。

県立野母崎高新聞

第３３号
発行日
1990年１月８日
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
秀英社印刷

夢と希望を持とう

校長　永川直哉

正月には『おめでとう』と挨拶をかわします。『おめでとう』とは、長い冬が過ぎて、新しい芽が出ると言うことから生まれた言葉です。

皆さんは、自然の法則を知っていますか。自然の法則とは、春、種が芽を出し、やがて成長して、夏と秋を過ぎ、花が咲き、そして実を結び、枯れて、種子を地上に残して、その姿を消していく。この繰り返しを自然の法則と言います。

我々人間も、この自然の法則に従って、春夏秋冬を繰り返し、やがて、この世を去って行くのです。

人間として、折角、この世に生をうけたからには、毎日が平々凡々の生活の繰り返しでは、味気ない人生で終わります。時の流れは無限ですが、人の一生は有限です。過ぎ去った日々は、もはや戻らないけれど、これから刻々と刻んでいく日は無限です。遥かなる彼方の目標に、夢と希望を持って歩んで行きましょう。

夢と希望を持つことは、人間にだけ与えられたものです。理想を心に描き、それに向って、心明るく努力し続ければ道は必ずひらけてきます　夢と希望があってこそ、毎日の生活が充実したものになります。

学校生活においては、二学期は、学年の総まとめとなる大切な学期です。『終わりよければ、すべてよし』ということわざもあります。物事は最後の仕上げが、一番大切で、それが、よくできれば、途中の悪かったことや苦労は、すべて消えてしまう、という意味です。今学年に有終の美をかざるため、生徒諸君の奮闘を期待します。

文化祭・体育祭・合唱祭…二学期の行事　思い出に残りました。

文化祭―Dream In NAGASAKI―

11月25・26日に、本校の大文化祭が行われました。その日は天候に恵まれて、とてもよい日和でした。本校の大きな行事でもある大文化祭は、二年に一度の行事で、二日間にわたり、演劇や各クラスの催し物、バザーなどで、日頃の活動の成果を披露しました。―Dream In NAGASAKI―をテーマに〝長崎〟のいろいろな姿を、各クラスで紹介しました。生徒会の人々や担当の先生方も遅くまで残り、みんなで力を合わせて、準備にかかっていました。その協力の賜物で保護者や地域の方々にも楽しまれた文化祭となったように思います。

この成果をバネにして、これからもいろんな活動に、力を発揮していきたいと考えました。

展示部門

各クラスの展示内容

テーマ・参加内容

1年1組　グラバー園
1年2組　ペーロン
1年3組　ちゃんぽん
1年4組　平和祈念像

2年1組　Shining Night in NAGASAKI
2年2組　野母のかまぼこ
2年3組　おくんち『傘鉾』
2年4組　おくんち『鯨の潮吹き』

3年1組　浦上天主堂
3年2組　出島『あんた出島が好きかい』
3年3組　オランダ村
3年4組　おくんち『龍踊り、鯨の潮吹き』

はり絵コンクールの結果

文化祭のはり絵コンクールでは、各クラスの力作が集まりました。結果は次の通りです。

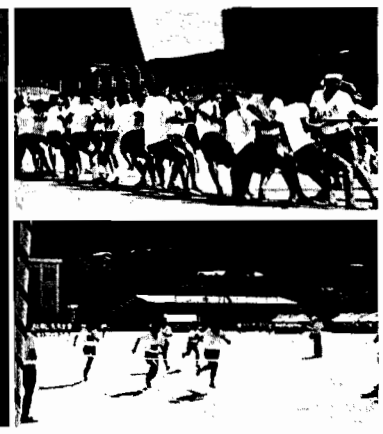
〈結　果〉
●金　賞……三年一組
●銀　賞……二年四組
　　一年一組

体育祭　初めての班編成　10/1日　1・2・3年　力を合わせて…

10月1日体育祭が行なわれました。その日は天候に恵まれてよい日和でした。さまざまな表現や歓声などがあってとても素晴しい体育祭でした。

特に先生方の変身(仮装)は盛り上がり、生徒や保護者の方々や地域の人たちも楽しく参加されたことだと思います。応援合戦では、三年生を中心に熱意あふれる応援が繰り広げられました。

縦割りの班編成で、一・二・三年が一致団結して楽しい体育祭を創り上げました。特に三年生にはよい思い出になったことでしょう。



ウォークラリー

10月21日にウォークラリーが実施されました。秋空の下でとても長い距離を歩きました。今年は川原まで往復17kmでした。

各地点ごとにチェック・ポイントがあり、先生方ならびに生徒会の皆さんがスタンプを捺してくれて、生徒各自が団結し最後まで歩きました。三年生は今年最後のウォークラリーだったので、皆さん協力し合って頑張ったことでしょう。

一年生・二年生の皆さんはこれからまた、いろいろな困難に出会うことがあると思いますが、このウォークラリーの団結力を思い出して、今後の活動に力を入れて行きましょう。

それでは結果を発表します。

1位　三年一組
2位　二年一組
3位　三年二組

合唱祭

11月11日に本校の合唱祭が行なわれました。各クラスその日の前日まで、遅くまで残って練習しました。

課題曲は『いざたて戦人よ』を歌い、各クラスそれぞれが迫力ある声で歌いました。

また、職員コーラスでは先生方の練習の結果が発揮できたと思います。これからも迫力ある歌を歌っていきましょう。

その結果は、次の通りです。

1位　三年一組
2位　二年一組
3位　三年四組
4位　三年二組
5位　三年三組
6位　三年四組

文芸欄 ―詩～伝言板―

恋

あなたの面影探していたら、
涙がひとつぶながれました。
あなたの面影を
思い出に変えようとしたら、
涙であなたが見えなくなりました

恋ってとっても大変だなあて
初めてわかったとき、
少し大人になれたような
そんな気持になりました
苦しい片思い悲しい失恋
どれも私の青春の一ページです

▼Mさんへ

一学期も、二学期も、あっという間に終って、もう三学期だね、これからも、今までみないに、よろしくね。あっ、それと、また本貸してね。うちも貸すけん…もうすぐ、マラソン大会だけどお互い、がんばって、完走しようね。

▼Tくんへ

これからも、ずっと、ずっと、ファンでいます。だから、がんばって下さい。おうえんしてます。

▼Sちゃんへ

また、みんなでそろって遊びに行こうね。今度、TELするからね。

幸せ

あの人は自分で決めた好きな人　まわりは誰もほめてはくれないが
幸せは2倍にしよう　いつの日も悲しい涙は2つに割って
『真剣なあの日のまなざし忘れない』と君の背にそっとつぶやく
あなたたち顔が似てると
ひやかされ笑ってみせる顔がひきつれ
何気なくみつめて笑う人がいて　木枯しの日も暖かくなる

『おじさん』とからかうように呼んでみる君が怒るのわかっていながら……

▼Tさんへ

まえから、あなたのこと見ていました。いつも、いつも、輝いていた、あなた。君です。

いつまでも好きだけど、あなたは私のことなんとも、おもっていないようだから忘れようにも、忘れられないから、自分からさよならする。さようならTさんへ。

▼Oくんへ

いつも、あなたのこと見てるけれど、あなたはちっとも気付いてくれない。いつか、きっと気付いてくれる日が来ると思うから、それまで待ちます。

ダイエット

カロリー計算してもムダなこと、君も私も晩酌大好き。

パーティーのシーズンも、またやって来て今年は、絶対食べすぎないぞ！

ゼイ肉は筋肉じゃない。あたり前、とてもつらいわ。腹筋体操。

計算に入れてよかった腹時計。電車の中で、グーグーと鳴り。

『二ヶ月で五キロやせられたら、プレゼント。』と君の言葉を信じていいの？

憧れのアライアの服、まだ遠く姿見をのぞき、しかめ面する。

▼Yさんへ

もっと、冬休みがあればいいのにね。正月は、楽しくすごせましたか。お年玉はたくさんもらえましたか。

▼Rさんへ

三学期の初めごろ、百人一首がありますね。熱くならないようがんばりましょう。

▼Mちゃんへ

体をこわさないように気を付けてね。勉強もおしえてね。

■　■　■　■

ボトル片手に

いつだってボトル片手にやってくる君の友人、B型ぞろい。

40であえて忘れたバースデー、花束かかえた君に感激。

昔からこれが癖なのと、赤ワイン淋しい時にオリーブを落とす。

見栄っぱりではロック飲むくせに、家で飲むのは甘いカクテル。

将来はトラになるかな我が娘。バニラアイスにカルーアかけて。

まぜご飯を少しおとした日本酒の香が、部屋をあたためて……。

▼Fちゃんへ

もう、冬休みもおわったね。なんかあっと言う間におわったね。

もっとたくさん冬休みがほしいね。夏休みは長いのに、冬休みは短かかとやもんね。でも、冬は寒いから『かぜ』ひかないようにしようね。

これからも仲良くしよう。

じゃあ、Fちゃんさようなら。

▼Sくんへ

これからもずっと、好きでいさせて下さい。いつまでも元気でいて下さい。

いつかフルムーン

『ばからしい』と君は笑って言うけれど、夢みていたいいつかフルムーン。

似合うなら、これほど止めはしないけど、やめてほしい木のループタイ。

『カゼ』ひいた我のためにキッチンで悪戦苦闘、不器用なキミ。

『オイ、のれよ。』と今言われれば、バカらしい昔はほれてた命令調。

『私、モカ』『ぼくはブルマン』と口ぐちに、『わしはコーヒー』とがんこな父さん。

安売りの札につられて、買いこんだ毛糸の山とにらめっこする。

編集後記

新年あけまして　おめでとうございます

いよいよ始業式の日となりました。

二学期に発行する予定が三学期になってしまいました。まず、このことをお詫び申し上げます。

今、一年生の部員4人で活動をしています。一学期は何もわからず発行までこぎつけることが出来ませんでした。新聞部の伝統の灯を燃やし続ける覚悟は文化祭の展示をしたことで確固たるものとなりましたが、長い文章をあまり書いたこともなく、人と話すことも苦手な私たちには荷が重い仕事でした。何度もいやになって投げ出そうとしました。しかし、四人ではげまし合って、ここまで来ることができました。

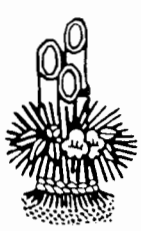
二学期は行事が多く、紹介したい記事もたくさんありましたが、紙面の都合上割愛せざるを得ないものもありました。

一学期の入学式、始業式関連の記事、高総体の記事は、新聞にすることができませんでした。

これらの経験を基にして三学期は、先輩たちの新聞に負けない新聞を作りたいと思います。

つきましては、みなさんのご批評をいただいて、なお一層の精進をするつもりですので、よろしくお願い致します。

また、文芸欄などへのご寄稿もお願い致します。



未来へはばたけ!! 野母高生

県立野母崎高新聞

第３５号
発行日
1991年１月８日
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
秀英社印刷

創立20年目の新しい年を迎えて

学校長　山崎政之

平成三年は、本校が独立校として創立して20年目の年。青年期から成人へと成長する時を迎えます。

新年にあたり、私達の周りの「ことば」＝日本語の使い方について考えて見たい。

正しい日本語「ことば」が話せない若者が多いと言われるが映像文化の中で育った影響であるかもしれない。

しかし、「ことば」は人間として、自分の意思を伝える最高の道具です。他の動物と違うのは「ことば」を使って社会生活を営むことが出来ることです。私達の日常生活の中で、最もよく使われている「ことば」は「ありがとう」という感謝の心を表わす「ことば」ではないでしょうか。

人と人とが共に生きていく中で、相手の行為に対して自然に感謝の気持ちを「ありがとう」の一言に表わすことこそが心の広い人ではないでしょうか。「ありがとう」と言われて、悪い気持ちになる人はいないものです。

また、「すみません」と言うことばも、日頃の人間関係の中で大切なものです。これは、自分の言動を認め、相手に不快な思いをさせたと思う時に、人と人との間を暖かくするものです。素直な心で「すみません」と言える人こそ、勇気のある心の大きい人といわれます。

平成三年は、野母崎高校の成人の年です。新たに出発し、大きく飛躍する年となることを、生徒と共に祈りたいものです。「ありがとう」・「すみません」と言う、ごく短かい日本語を、正しく使い、生徒が成長し、心豊かな野母崎高等学校となることを切に期待します。

二学期の行事

体育祭

9月30日、体育祭が行なわれました。前日は、天候がくずれ、心配でしたが、当日は天候に恵まれてよい日和でした。さまざまな表現や歓声などがあってとても素晴しい体育祭でした。

特に先生方の変身(仮装)は盛り上がりました。

その結果は――

第一位●二の一
「バレリーナ」
第二位●一の二
「裸の大将」
第三位●二の三
「十二単衣」

生徒や保護者の方々や地域の人たちも楽しく参加されたことだと思います。

応援合戦では、三年生を中心に熱意あふれる応援が繰り広げられました。

その結果は――

第一位●A班
第二位●C班
第三位●B班

縦割りの班編成で一・二・三年が一致団結して楽しい体育祭を創り上げました。

その結果総合成績は――

第一位●C班
第二位●B班

特に三年生にはよい思い出になったことでしょう。

他の結果は――

「学級対抗リレー」
第一位●二の一
第二位●三の三
第三位●一の三

「のぼりの結果は」
第一位●三の四
第二位●三の一
第二位●一の一
第二位●一の三

☆ウォークラリー

10月20日にウォークラリーが実施されました。秋空の下で、13kmもの距離を歩きました。今年は黒浜ダムから野母崎サイクリングロードを通り学校に到着。昨年と同じで各地点ごとにチェック・ポイントがあり、先生方にスタンプを押してもらい、最後まであきらめずに歩きました。三年生は最後のウォークラリーだったので皆さん協力し合って頑張ったことでしょう。一・二年生の皆さんはこれからまた、いろいろな困難に出会うことがあると思いますが、このウォークラリーの団結力を思い出して、今後の活動に力を入れていきましょう。

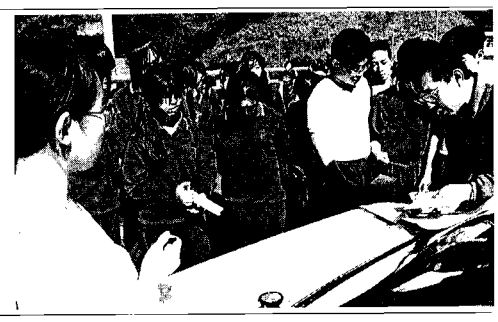
その結果は――

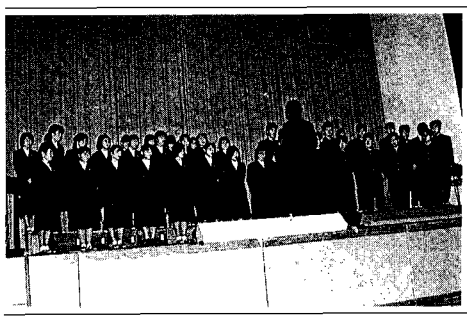
第一位●三の一・579点
第二位●三の四・578点
第三位●一の一・538点

♬合唱祭

11月10日、本校では第三回合唱祭が行われました。この合唱祭に向けて二週間前から、短縮授業になり、各学級それぞれ放課後に残って練習しました。課題曲は昨年と同じ「いざたて戦人よ」を歌い、自由曲は各クラスいろいろでしたが、「学生時代」を歌ったクラスが多かったようです。

また、職員コーラスでは先生方の「いざたて戦人よ」が体育館に響きわたり、とてもすばらしい合唱でした。





結果は次の通りです。

金賞　三の一
「思い出がいっぱい」
銀賞　三の二
「学生時代」
銅賞　二の四
「冬が来る前に」

三年生のみなさんは、最後の合唱祭、どうでしたか？一・二年生は、来年もみんなで力を合わせ頑張りましょう。

文化祭

11月22日に文化祭が開かれました。今年のテーマは「未来創世」でした。今年は大文化祭ではなく、校内だけの小文化祭であったため昨年よりも、より一層各クラス創意工夫していました。それぞれのテーマにそって教室展示に取り組みました。

【展示部門】

各クラスの展示内容

■テーマ・参加内容■

一の一●野母崎・再発見
一の二●未来の子供たちのために緑を守ろう。
一の三●野母崎の自然
一の四●「花」
二の一●野母崎高クイズ
二の二●おくんち
二の三●二代目はクリスチャン
二の四●宝物展示
三の一●ディスコ
三の二●君がスターだ
三の三●コミュニケーション
三の四●おばけ屋敷

昨年に比べ、いろいろ楽しいものがありました。

特に三の四・おばけ屋敷、二の一・野母崎高クイズなどが特に人気がありました。ステージ部門では演劇部による公演「幽霊学校」、合唱祭優秀ク

ラスによる合唱、三年生有志によるミュージカル「Black Cats」の上演、ブラスバンド部とギター部の演奏があり練習の成果がうかがえました。

〔ステージ部門〕

■テーマ・参加内容■

（合唱祭優秀クラス）

三の一●「思い出がいっぱい」

三の二●「学生時代」

三の四●「冬が来る前に」

恒例の、はり絵もすばらしいものでした。

その結果は――

●金賞　二の三

●銀賞　二の二

●銀賞　三の二

生徒会の人々や担当の先生方も遅くまで残り、みんなで力を合わせて準備にかかっていました。その協力の賜物で保護者や地域の方々にも楽しんでもらえた文化祭となったように思います。

この成果をバネにして、これからもいろんな活動に力を発揮していきたいと考えました。

来年の文化祭も今年よりもよりいっそう充実したものになるよう頑張りましょう。

文芸

詩

「夢のように僕たちは」　銀色　夏生

夢のように僕たちは
生きてきて　ここへ来た
時間も涙も苦しみも　みんな
遠く霞がかった辺りに
おいてきた

歩いてきたのに
まだ歩くみたいだ
きっとずっと同じかもしれない

同じかもしれないね

時間なんかおいてこれるはず
ないじゃないか
涙だって
苦しみなんかもっとさ

夢のように僕たちは悲しくて
夢のように僕たちはうちふるえて
夢のように僕たちはひとりぼっちです

「小さな迷い」　銀色　夏生

どうしようかと迷うこと
小さな期待と
大きな不安
何もかもはっきりとよくわからないからいいってこともある

迷って迷って
最後に
心の決めたところへ行けばいいかな

マーブル状に入り組んだ
心の模様が　すきとおるように見える

どうしてこんなにあやふやな気持ちになってしまったんだろう

「空の砂漠」　銀色　夏生

雲の背に揺られて散歩
三日月の楽器が鳴ります
雲の間に広がる世界
心が安らかに落ちつく匂い
雲のサバクの下はオアシス
知ってる顔が行き交う
けれど私は雲の上
そしてあなたを待っている

「雨ニモマケズ」　宮沢　賢治

雨ニモマケズ
風ニモマケズ
雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ
丈夫ナカラダヲモチ
慾ハナク
決シテ瞋ラズ
イツモシズカニワラッテ
井ル
一日ニ玄米四合ト
味噌ト少シノ野菜ヲタベ
アラユルコトヲ
ジブンヲカンジョウニ入レズニ
ヨクミキキシワカリ
ソシテワスレズ
野原ノ松ノ林ノ蔭ノ
小サナ萱ブキノ小屋ニ井テ
東ニ病気ノコドモアレバ
行ッテ看病シテヤリ
西ニツカレタ母アレバ
行ッテソノ稲ノ束ヲ負ヒ
南ニ死ニサウナ人アレバ
行ッテコハガラナクテモイイトイヒ
北ニケンクワヤソショウガアレバ
ツマラナイカラヤメロトイヒ
ヒデリノトキハナミダヲナガシ
サムサノナツハオロオロアルキ
ミンナニデクノボートヨバレ
ホメラレモセズ
クニモサレズ
サウイフモノニ
ワタシハナリタイ

「雷　獣」　高村　光太郎

雷獣は何処に居る
雷獣は天に居る
風の生まれる処に居る
山に轟くハッパの音の中に居る
空気をつんざく雷の太鼓に
こをどりして
天から落ちてそこら中をかけずりまはり
きりきりと旗竿をかきむしっていちはやく黒雲に身をかくす
雷獣は何処に居る
雷獣は天に居る
風の生まれる処に居る

「春」　宮沢　賢治

陽が照って鳥が啼き
あっちこっちの楢の林も
けむるとき
ぎちぎちと鳴る汚い掌を
おれはこれからもつことになる

Hello. Ms. Ravinder. Welcome to Nomozaki High School!

十月二十九日、十二月十八日の両日、本校に県の英語指導助手(AET)で現在は長崎工業高校に勤務しておられるラヴェンダー・マンク先生が来られた。二年生2クラス、三年生2クラスでラヴェンダー先生との楽しい授業がおこなわれた。なかなか外国人と会話をする機会の少ない私たちにとって、良い刺激になったのではないだろうか。この親しみの持てるラヴェンダー先生を相手にみんな自分たちの知っている英語を使って精一杯悪戦苦闘しているようだった。「ラヴェンダー先生を通して、みんなが英語はもとより、歌や遊びなどで、カナダの風土や文化にも触れることができて、よかったのではないだろうか。」と英語科の橋本先生はおっしゃっている。

一方、ラヴェンダー先生の感想は、「みんな、なんとなく英語を楽しんでないみたいだ。」ということである。ラヴェンダー先生はインド系カナダ人でカナダのウィニペグから来られたそうで、現在、日本語の勉強中だそうである。

カヌー部だより

平成二年度対外試合結果

第45回国体に於いて3年山崎聡のカナディアン・シングル第3位を筆頭に全国大会の試合に数多く入賞を果たした。これもアジア大会で銀メダルを獲得した西川先生の指導が大きな力となった。勿論日頃の生徒の力も立派であった。

今後も全国大会等に於いて活躍してくれるものと期待している。

三学期の行事予定

1月

8日(火)　始業式
　　百人一首大会
12日(日)～13日(月)
　　入試センター試験
19日(土)　校内マラソン大会
27日(月)　県一斉テスト
　　（1・2年）

2月

1日(金)～6日(水)
　　3年学年末考査
1日(金)～2日(土)
　　1・2年実力考査
23日(土)　3年生を送る会

3月

1日(金)　卒業式
2日(土)～7日(木)
　　学年末考査
22日(金)　球技大会
23日(土)　終業式

観劇

去年に引き続き、今年も劇の観賞ということで劇団「あすなろ」のみなさんが私達の高校に来られました。

加東大介原作の「南の島に雪が降る」。内容は昭和19年、大平洋戦争末期の話で自滅の危機におちいっていた日本軍兵士達のすさんだ心を柔げるために演芸分隊が編成され劇を公演する、という話でした。二時間二十分という上演時間でしたが見終わった後は「もっと見ていたかった」と心からそう思いました。

劇というのは演じる方はどう観客を引きつけることが出来るか、だと思います。それに劇の成功、不成功がかかっているのだと思います。

台詞を覚える事はもちろん、見ている私達に話しの内容を伝えようと、時には私達を笑わせるためにジョーダンなどまじえながら劇団「あすなろ」のみなさん素敵な演劇をどうもありがとうございました。私はきっとこの先、「南の島に雪が降る」、劇団「あすなろ」のみなさんの事を忘れないだろうと思います。また、いつか見る事が出来ればなあと思いつつ、心はすでに来年の十二月に。本当に素敵な劇をありがとうございました。

編集後記

私たち新聞部は少人数で、新聞を作ります。

この新聞を作る時には、文化祭の準備で半分の人が文化祭の準備をしていてあとの半分の人で題材を集めたり、割り付けをしたりしていて急がしい時だったのです。

それに期末テストが始まる一週間前だという時でもありました。

文化祭が終って半分の人が新聞部にもどってきて手伝ってくれていたので、少しは楽になりました。

でも、新聞をつくるのは、楽ではありません。

その提出日までに、作らなければならないので大変苦しい思いをしました。

あと少しの時間しかなく、余裕がありませんでした。新聞部一同、一致団結し遅くまで残って今回の新聞をつくり上げました。

今回の新聞の原稿ができた時、みんなは、やっとできたという喜びや嬉しさが出てくる感動があります。

この感動は、新聞を作る人にしかわからないと新聞部一同言っています。

この新聞を作って、いろいろなことが学べたことです。私たちが新聞を作るたびに、どこか一つは成長していると思います。

新聞を作ってみたいと思う人は、新聞部に入ってみてはどうですか。

県立野母崎高新聞

第３６号
発行日
1991年３月１日
長崎県立野母崎高校
新聞部
印刷所
㈱クウォリティ秀英社

卒業おめでとう

卒業生に贈ることば

校長　山崎　政之

第19回生、卒業おめでとう。諸君は、野母崎高等学校の創立と同じ年に生まれ、母校とともに生きている。これからの成長発展こそ、野母崎高校の未来への期待であり、姿であると思う。

昭和48年のオイルショックに育ち、昭和から平成への時代の流れの中での高校三年間。今、卒業を前に、世界は中東の湾岸戦争の厳しい国際情勢である。前途は激動の社会。新しい門出にあたり、はなむけのことばを贈りたい。

「心豊かに生きる」ことを…物質的な貧しさよりも心の貧しい人間ほど、不幸で醜いものはないと思う。人間は、ひとりでは生きられない。多くの人々に助けられている。約束を守り、お互いに信頼して生きることが大切である。なかでも、「感謝のこころ」を失うことなく生きることが「心豊かに生きる」ことであると思う。「ありがとう」という短いことばこそ、自分の心も、まわりの人々の心も、豊かにするものである。

今、高校三年間を、静かに顧みるとき、「ありがとう」という感謝のこころが、自然に湧きあがってくるならば、人間として大きく成長した姿であると思う。この18年間を暖かく見守って保護してくれた両親、家族の方々をはじめ、小学校以来の多くの先生方や友人に対して、静かにこみあがる「ありがとう」という心こそ、「心豊かに生きる」ための第一歩である。

〝ひと〟としてこの世に生命をうけ、家庭、地域、学校などの環境の中で、一つずつ知恵をつけ、社会のルールを身につけていく。このことが〝ひと〟から〝人間〟へと成長することである。高等学校もその人間成長の過程である。これから巣立ちゆく社会こそ、人間として「よく生きる」ため生涯を通じて学ぶ場であろう。

「心豊かに生きる」ことは自分と同じように、他の人々を大切にすることでもある。母校と共に生きる第19回生の前途を祝福し、「希望」「誠実」「創造」の野母崎高校の精神を身につけ、強く生きて欲しい。諸君の青春の起点である母校と共に、大いなる飛躍を期待したい。

❖生徒指導から❖

＝近頃気になる変な人＝

① 遅刻して澄ました顔で職員室へ寝坊と答えて胸を張る人

② 鞄無し手に持っているビニール袋ジュリの弁当を下げてくる人

③ カバン無し、弁当も無しポケットに両手突っ込み猫背で来る人

④ 立ったまま歩きながらもジュース飲むどこで覚えた悪い習慣

⑤ 母親が作った弁当二時間目昼休みには外に出る人

⑥ 授業中漫画読んだり居眠りしたりそのくせ欲しがる平常点

⑦ 部活動気が向きゃ出るしそうでなきゃ仲間を連れてさぼる人

⑧ バス停や便所は君らの憩いの場ヌードル食べてタバコを喫う人

（愚公八首）

本年度（二月十日まで）謹慎指導などの特別指導を受けた生徒は、昨年度に比べて10名の増加。一昨年に比べると二倍強。生活がだんだんと乱れて悪くなっているということです。困ったことに生活が乱れていることをいけないことだと君たち自身が考えていないということです。深夜排徊、外泊これらがすべての悪の入口だと言われています。もう一度、自分の行動を振り返って見て下さい。

✣平成二年度　進路状況

〈就職状況〉

今年度は県内求人も増加したが、技能・現業職が多く、事務系が少ない。また、地理的不利もあり、長崎市内の事務職は厳しい。進路選択にあたっては、自分の適性をよく見きわめ、生きがいのある進路を選択することが大切である。

真摯な授業態度・節度ある言動を心掛けてほしい。飾り気のない明るく素朴な諸君は稚気を去り、基本的生活習慣を身につければ、どの会社も採用してくれると思う。

〈進学状況〉

本校は、学校推薦による受験が多い。その選考内容は、調査書・小論文・学力テスト・面接が主である。この推薦入試に対応するには一・二年時から欠席をしない（三年間で十日以内）こと、毎日の正課の授業を大切にし、補習授業も熱心に取り組むこと、特に英語・国語の学力を十分につけておくことが大切である。また、体力と勉学意欲があれば、経済的負担をかけずに、働きながら二部・三部の大学や専門学校へ進学する道もあります。

《参考》

一、今年度進学希望者数

四年制大学	7名
短期大学	20名
専門学校	21名
高看	5名
准看	5名
職業訓練校	10名

（就職進学を含む第一希望）

担任から卒業生に一言

三年一組担任　伊東　健次

卒業おめでとう。

中国の宋代の人で汪信民という人が、「人ヨク菜根ヲ咬ミエバ則ち百事ナスベシ」と言っている。これは粗末な食事即ち苦しい境遇に耐えた者だけが大事を成し遂げることができるという意味である。人生において高校の卒業はまだスタート地点ではないか。これまでは人生とはどういうものかを勉強を通して抽象的に学んだに過ぎない。これからが本当の自分の人生である。楽しいこともあれば耐え難い苦しいこともある。しかし、忘れてはならないのは苦しい時にこそ、その人間の真価が問われる時だということである。苦しいと思った時にぜひ前掲の言葉を思い出してほしい。

また、あの有名な松下産業の創始者松下幸之助氏はその著において「社員は自分をただ月給をもらっているサラリーマンだと考えるのではなく、自分は社員としての仕事を独立して営んでいる事業主、即ち社長だと考えてはどうか」と言っている。こういう考え方を持つと自然に働かされているという意識が消え、自分が働いているんだという自覚や喜びが生まれ、やりがいも出てくるものだ。自分の心の持ち方によって同じ境遇でも全く違

うということになる。
最後に明代の洪応明の言葉を贈りたい。
「幸福は求めようとしても求められるものではない。常に喜びの気持ちをもって暮らすこと、これが幸福を呼びこむ道である。不幸は避けようとしても避けられるものではない。常に人の心を傷つけないように心がけること、これが不幸を避ける方法である。
君達もぜひこれからもくじけず頑張ってほしい。

三年二組担任　近藤　弘子

改まって三年生に送る言葉と言われても、通常言い尽くしているので特別にはない。ただ、常に目標を持って生きて欲しいのです。他人に迷惑をかけないように。他人を傷つけないように。他人の幸せを壊すことのないよう、常に目標を見失わないように、生きてほしいのです。他人を犠牲にして奪い取った幸せは必ず自分にのしかかってくると思う。本当の幸せを自分でつくりあげて下さい。いつもの言葉だけど「明るい人生」「素敵な心」「笑顔の人生」本当の幸せをつかんで下さい。

三年三組担任　山下　悦男

卒業おめでとうございます。
三年生全員の卒業を目指していましたが、残念ながら数名の人が出来ませんでした。
本当に残念でなりません。無事卒業する君達はそんな人達や、一・二年時に学校を辞めていった人達への心くばりを忘れないで下さい。
私が君達を担当したのはこの一年間でした。この間に皆とどれだけ心の交流ができたかと思う時、不十分であったと反省させられます。しかし、君達一人一人と親しく交わることで、お互いに信頼できる自信は持てました。信頼はまずお互いをよく知ること、相手をあるがままに認めることから始まると思います。そしてその時、相手の個性が光り輝いて見えるとすばらしいですね。今、君達は光り輝いています。未来への可能性を秘めて大きく飛躍しようとしています。いつまでも光り輝く個性を磨いて下さい。
出発のとき、弥生三月、生きとし生けるものが、いよいよ芽生えてくる頃です。まさしく君達の瞳が希望に燃え、胸に誠実と、腕に創造をもって、この野母崎高校を巣立っていく時です。
青い山、碧い海、鳥たちのさえずり、野に咲く可憐な花やさしい人達―心和む美しい故郷を支えにして、新しい人生を切り拓いてください。
君達が健康で、君達の人生が光り輝くよう祈っています。

三年四組担任　新地　久明

◎メルヴィル、って知ってますかね？　そう、『白鯨』のハーマン・メルヴィル。彼が弟に宛てた手紙のなかにこんなのがあります。
《私は二十歳のときから今日まで、なにも花開くことなく過ぎていった二週間というものを知りません》
つまり、メルヴィルは二週間おきに何かを摑んでいた…というわけです。ふむ。大変な人物なんです。確かに。
◎手紙といえば、このメルヴィルの書簡集もなかなかのものだけど、もっといいのは、フランツ・カフカ。（日記も）恋人フェリーツェ、妹オットラ、父、友人…それぞれが一巻をなすくらいだから、三年計画くらいでどうぞ。まあ、でも三十過ぎてからがいいでしょうかね。
◎僕はだいたい卒業にちなむこの種の企画では、《星》の話でお茶を濁すことにしてるんです。今年もそうしました。
（文集かなんかの別の場所で）
《星はあれは願いを叶えられぬまま死んでいった者たちの生まれ代わりなんだそうです》というのがそれ。今夜、そんな想いで夜空を仰いでごらんなさいよ。ふふ。
星、っていえばさ、〈冬空の大三角形〉は有名だから知ってるでしょう。赤いベテルギウス、青白いシリウス、黄色っぽいプロキオン。壮大。
さて、このプロキオンのある子いぬ座には〈ゴメイザ〉という三等星がある。僕はこれをずっと《濡れた瞳》と記憶してたが、こないだ知人から、《涙ぐむ者》と修正された。ふむふむ、こちらがカンジがでてる…と納得したしだい。これで五十行。遠くを見て、星の巡りのように《宇宙のリズム》で生きて下さい。じゃあね。

◆卒業生から

下級生のみなさん。自分の将来の事を考えて、進路を早めに決めて下さい。三年生になって、あせって決めないで、自分が何をしたいのか、自分は何に向いているのか。しかし、高校生活を悔いのないように楽しんで下さいね。そして、この野母崎高校の伝統を守っていって下さい。
先生方、色々と心配をかけてしまって、相談にものって頂きましたね。授業中、お喋りしたり、さぼったりして本当にすみませんでした。そして、進路のことでは、まるで親のように考えて、しかってくれました。今思うと、私達のことを思ってやってくれたことだと思っています。でも、この三年間いろんな思い出が作れてよかったと思います。それというのも、この野母崎高校に入れたからです。本当にありがとうございました。
さようなら。

◆下級生から

二年　代表

あれはいつの事だっただろう。「おめでとう」と幾つもの笑顔。期待と不安を胸に抱いて体育館に足を踏み入れた私達をあなた方は、暖かな瞳でそれでいて先輩という大きな優しさで迎え入れて下さいました。今でも覚えています。私達への沢山の拍手。そんなあなた方も、もう卒業なのです。
ともにこの野母崎高校で学び過ごした日々の中、卒業を目の前にして、あなた方の心の中をしめているものは何ですか。体育大会、文化祭、合唱コンクール、その他色々、楽しかった思い出ですか。それともこれからの不安や期待でしょうか。
卒業生のあなた方に下級生の私達から一言。「お元気で身体に気を付けて頑張って下さい」と、こんなありふれた言葉しか思い浮かばないですけど、送ります。初めてあなた方にもらった拍手と心からの「おめでとう」を。「卒業おめでとうございます」と。

▼平成二年度の行事▼

4月
9　入学式
27　歓迎遠足
5月
1　生徒総会
11～15　中間テスト
6月
2・3　高総体
7月
4～9　期末テスト
12・13　球技大会
24～28　修学旅行
9月
8　クリーン作戦
30　体育祭
10月
12～16　中間テスト
20　ウォークラリー大会
11月
1　開校記念日
10　合唱祭
12月
7～12　期末テスト
13　立合演説・投票
20・21　球技大会
1月
8　百人一首大会
19　マラソン大会
2月
1～6　3年生学年末テスト
1～2　1・2年生実力テスト
23　3年生をおくる会
3月
1　卒業式

◆保健室から一言◆

朝食は食べていますか？ジュースやスナック類をたくさん摂っていませんか？夜更かしはしていませんか？食生活の乱れ、生活時間の乱れは、現代の様々な不健康状態を作りだしているといわれますが、野母崎高生も例外ではありません。もう少し生活を立て直せば、もっとはつらつとした学校生活を送れるのに、と思われる人がたくさんいます。食事と睡眠は健康の基本です。それなくしては人間は生きていくことができません。もっと自分自身を大切に、人生は長いのですからね。もちろん酒・タバコは論外です。

新生徒会誕生!!

新生徒会

―会長―
久原　正也

―副会長―
桑原　泉
村上　美保

―書記長―
三浦　春香

―書記―
森　美智伸
藤本のぞみ
森保　由朱
峰　真琴

●旧生徒会長から新生徒会へ

三年一組　角床　香織

やはり一番大切なのは、生徒の意見に耳を傾け、それを一つ一つ実現しようと努力していくことではないでしょうか。といっても、それを実現していくには他の生徒の一人一人が生徒会員としての自覚を持って、執行部を支えていくというのも重要な事です。

そして次に大切な事は、執行部のチームワークの良さでしょう。せっかく良い企画を立てても、一人の頑張りが、から回りしたり、みんなが働いているのに、ひとりがふらふら遊び回っていたりなんてことがあったならば、行動もうまくいくはずないし、後々しこりが残ったりもするでしょう。生徒会の仕事は外から見る限りでは気楽な仕事に見えるかもしれませんが、実際、すごく大変な仕事です。まして会長ともなれば、様々な行事のあいさつや校外行事、おまけに他の無責任なプレッシャーなどで相当苦労しますが、仕事が大変な分、たくさんの貴重な経験を得ることが出来ます。新生徒会の皆さん、来年度は創立二十周年などで、今までよりいろいろと忙しくなるでしょうが、野母崎高校発展のために一年間頑張って下さい。

●生徒会について

二年一組　久原　正也

生徒会を一年間務めてきて思ったことが、アンケートなどや要望などを生徒に配っても、きちんと答えてくれる人は数少なく、でたらめに書いてきたり、とても実用不可な答えなどが返ってきたりします。事務室の前の廊下にしても一部の人達は、「通らないから。」と他人事のように片付ける人もいます。このように消極的な考えのままでは、学校はいつまで経っても改善していきません。

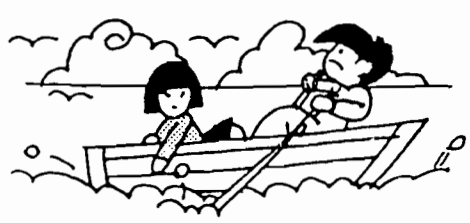
生徒会は、生徒の要望を先生方と相談して実用の可能か不可能かを下す、いわば受付、窓口なのです。小さなことでもかまいません。要望などあれば、私達生徒会に尋ねて下さい。

昨年度から生徒会を務めさせてもらって自分自身を振り返ってみると、あらゆる仕事に対して大雑把な面がありました。自分から仕事をいろいろ引き受けて、期限内に仕事を済ませることが出来なかったことをすごく反省しなければいけませんでした。無理せずに自分が出来る範囲を確保し大雑把で済ませた仕事をきちんとしたものにしようと思います。それに今度は生徒会長です。生徒のリーダーとして自分自身がもっともっと自覚しないといけません。色々な面で自分は未熟ですが、自分のこれからの生徒会活動で同じ過ちを繰り返さないことです。一度の失敗を恐れずに常に前向きな考えで行こうと思います。色々な失敗をこれからするかも知れません。しかし、失敗も大切です。色々な失敗をしながら自分を成長させようと思います。

最後に生徒会はとても重役で大変ですが、自分は何か一つでも以前の学校生活を変えてみたいと思います。

花ことば

月桂樹　光栄
サボテン　壮大
三色すみれ　思考
シクラメン　内気
スイートピー　優美
すいれん　心の純潔
すずらん　幸福復帰
すみれ(青)　誠実
ダリア　気まぐれ
チューリップ(紅)　愛の宣言
つきみそう　無言の愛
つばき　優越
なでしこ　大胆
ばら　愛・恋
〃(深紅)　質素
ばらのつぼみ(紅)(白)　愛らしい
ひまわり　少女期
ひるがお　ごうまん
ぼだい樹　きずな
もくれん　夫婦の愛
矢車草　自然の愛
レモン　軽蔑
しゃくなげ　愛に誠実
つつじ　危険
節度　制



真鳥　和典

昨年四月に野母崎高校に赴任してきてから、もうすぐ一年がたとうとしている。

この一年間に感じた野母崎高校の長所、短所は様々であるが、校内で毎日を過ごしている者の一人として感じていることを一つだけ述べたい。

本校の長所の一つとして恵まれた環境があげられる。自然に囲まれた所にあり、まだ新しく立派な校舎で学べることはうらやましいことである。

その反面、教室内はお菓子の包み紙や、破り捨てたプリントなどが落ちており、とても気持ちが良いものとは言えない毎日の生活の場が汚れていると気がめいってくるのは私だけではないはずである。

今一度教室内を見わたして欲しい。新鮮な気持ちになって授業を受ける気になるような教室ですか。そうするのは一人一人の普段の心掛けで十分だと思います。

◇百人一首大会

一月八日、本校では百人一首大会が行われました。

一月ということで体育館の中は、冷えきっていてとても寒い中、畳一枚挟んで一年生・二年生・三年生と楽しく百人一首をすることができました。

先生方は生徒を見守るように体育館の中で百人一首を見て歩かれました。勝ち負けよりも生徒同士楽しくできればいいので、先生方も生徒に混じり、一緒に百人一首をしてはどうでしょうか。

来年も皆さん頑張って百人一首の札を取って下さい。

期待しています。

その結果は

一位　三の三
二位　三の一
三位　三の四　でした。

◇マラソン大会

一月十九日、本校ではマラソン大会が行われました。天候は少し肌寒いくらいのものでした。女子四キロメートル、さすがに心臓破りの坂はきつく、走っている中でも一番きついのではないでしょうか。

それに比べ、男子は女子の倍で八キロメートル、体力は女子よりあっても、クラブをしていなかったらきついだろうと思いますが、年々、タイムが上がり個人記録も伸びて良い傾向だと思います。

来年も皆さん頑張って下さい。

その結果は

男子　一位　一の一
　　二位　三の一
　　三位　二の一
女子　一位　二の一
　　二位　一の一
　　三位　三の一　でした。

クッキング コーナー

〝バナナカスタード〟

★材料（4～6人分）
コーンスターチ干（大さじ5）
砂糖（1カップ）
小麦粉（大さじ2）
塩（少々）
牛乳（½カップ）
卵黄（2個分）
バター（大さじ1）
バニラエッセンス（少々）
バナナ（3本）

★作り方
①コーンスターチ、砂糖、小麦粉、塩を混ぜてふるいにかけなべに入れる。
②熱した牛乳を①に最初はごく少量入れてよく混ぜ、次第に量を多くしながらたまが出来ないように、溶き伸ばす。
③なべを弱火にかけ、かき混ぜながら煮て、煮立ってから、2分ほどでさらに良く練って火を通す。
④火からおろし、卵黄を一個ずつ泡立て器で手早く混ぜ込み、再び弱火にかけて、煮立ちかけたら火からおろしてバターを混ぜ、バニラエッセンスを好みで数滴加える。
⑤バナナは3mm厚さの輪切りにして④に混ぜる。内側を水でぬらした流し箱か、弁当箱に流し入れ、冷やし固める。
⑥型から出して包丁で人数分に切り分け、アルミ箔を敷いて盛り、あれば生クリームを泡立てて飾っても良い。

★アイスクリームの代りに暖かいお部屋で、どうぞ。

〝アップル・パイ〟

★材料
小麦粉（薄力粉）　160g
バター　100g
冷水　50～60cc
りんご　600～700g
砂糖　100g
シナモン　少量
ブランデー　少量
卵黄　1個
（水でとく小さじ2）

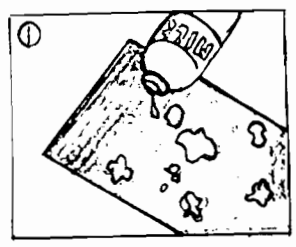
★作り方
①ボールに小麦粉を入れバターをなじませ、冷水を落としながら切るように混ぜる。二十分冷蔵庫。
②小麦粉をふった台に、長方形に伸ばし三つ折りにして冷蔵庫。
③この作業を2～3回くり返す。
④冷蔵庫から出し、上に飾る分だけ残し3～4mmの厚さにしてパイ皿にピッタリのせ、はしの方はきれいに切る。
⑤りんごは皮をむき、なべですきとおるぐらい煮る。さましてシナモンとブランデーをふる。
⑥④に⑤を盛り1cmの生地をはりつけるようにしてのせる。
⑦生地の上に卵黄の水どきをはけで2～3度、ていねいにぬり200度の天火で20～30分焼く。

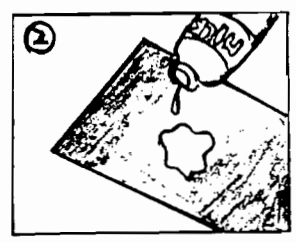
心理テスト コーナー

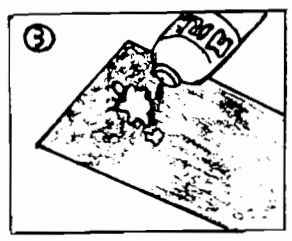
性格&心理状態テスト
ミルク・テスト

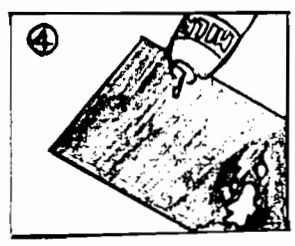
★コップに残ったミルクを黒っぽい下じきやツルツルしたテーブルの上にたらしてみましょう。現在のあなたの状態がわかりますよ。左の答えの中から一つだけ選んで下さい。

①ミルクが四方に飛びちった。
②ミルクが真ん中に固まった。
③ミルクが上の方に集まった。
④ミルクが下の方に集まった。









■答え■

①を選んだひと
ユニークな個性を持っているので、クラスでは人気者じゃないかしら!?　でもちょっぴり注意力が足りないために失敗することも多いはずです。もう少し落ちつきをもって行動すれば、失敗も少なくなりますよ。

②を選んだひと
少しガンコになっているみたいね。何があったのかしら!?　仲のよいお友達に対しても、そんな調子ではきらわれてしまいます。もっとお友達に対して優しい気持ちに持つことが今のあなたに必要なことです。

③を選んだひと
今のあなたには向上心にもえていますがちょっと考え方がかたよっているようです。もう一度、自分自身をみつめ直し、一番効果のあがる方向を見つけることが大事です。

詩　一人旅

私の心は一人旅……
ふらふら、ふらふら
さまよってどこまでも、歩き続ける……
時には後ろをふりかえり、あなたの影を追い、たおれそうになるでしょう
それでもいつかきっと、あなたが呼びとめてくれる。
そう信じて、私は待っています。いつでも私の心は、一人旅……

詩　おかしの国

おかしはおいしい
たべればふとる
だけどたべたい
おかしの国があったらどんなにいいかな
たべてたべてたべまくる
ケーキやクッキー・チョコレート・パフェ・アイスクリーム・アメ etc
たべてたべてたべまくる
ふとってもいいから
おかしの国があったらいいのになあ……

三編集後記三

この新聞は予算がなく、私達新聞部がパソコンで打ったものを印刷したものです。いつもなら、書き上げた原稿と割り付けのすんだ紙を印刷屋さんに渡せばよいのですが、今回は自分達でパソコンを使って打たなければならなかったし、期末テスト前ということもあり、時間もなかったので本当に大変でした。遅くまで残りがんばったのですが、なにしろ時間がなく、所々読みずらい点や間違いなどがあるかも知れませんが、どうか御了承下さい。

＜新聞部＞